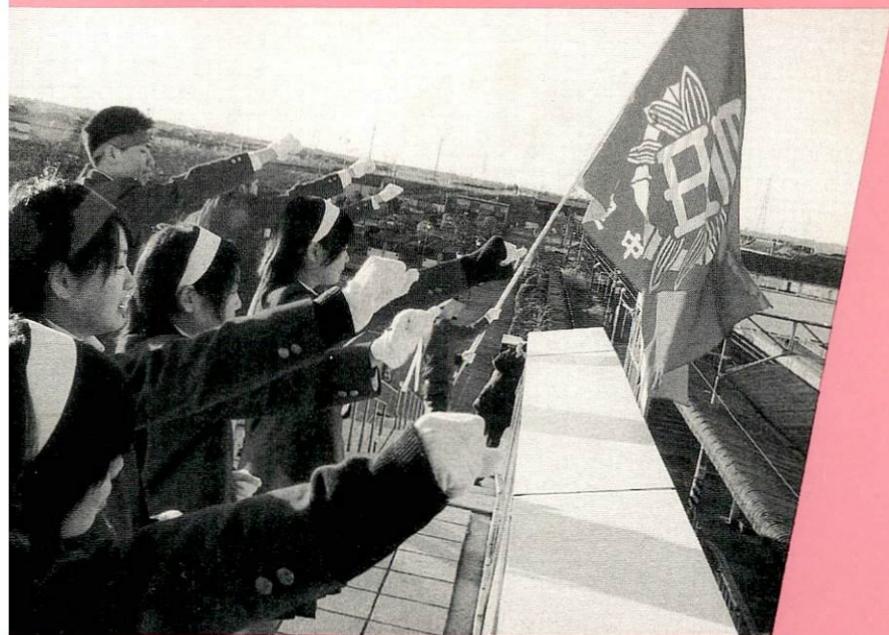


# 教育文化

総目次集（1962年4月創刊号～2008年3月492号）



公立高校一般入試の朝、推薦入学で合格した3年生の生徒たちが同級生を激励するために巨理駅に集合した。応援団リーダーは5時半に集合し、駅に隣接する図書館2階のテラスに団旗を立てた。受験生1人ひとりにエールを送り、列車が見えなくなるまで「行け行け、巨中！」と連呼した。（2008年3月6日写す）

## 『教育文化』総目次集を本立てに立て

子どもたちが待っている学校へ行こう！

『教育文化』編集長 高橋達郎

総目次集をみてみるとワクワクする。

新任の頃、あこがれていた先生の名前がたくさん出てくる。斉藤喜博が連載している。鈴木道太、金沢嘉一、宮崎典男先生の連載もある。私が講義を受けた宮教大の先生の名前はあふれている。林竹二、高橋金三郎、そして、中森孜郎先生、江崎陽一郎先生など。白石のサークルで教えを受けた先輩教師の若い頃の実践もある。私は忘れていたが、私の新任2年目の実践記録もあった。そして、私がスーパー竹とんぼにのめり込んでいくきっかけとなった1983年冬の学習会での秋岡芳夫の講演記録も載っていた。うっん、すごい！

私が、『教育文化』のバックナンバーを調べコピーして読み、今も授業に生かしている実践記録がある。その一つが、私が教員になる前に行われていた宮教組「夏の学校・実践検討会、詩『靴下』の授業」(授業者遠藤雅也)の記録(1977年2月148号)だ。この記録から、私は惟也先生の発問を書き写し、検討会での議論をもとに、私なりに授業の流れ、発問構成を考え、授業し続けている。最近卒業させた6年生の授業参観でも親たちを前に授業を行った。惟也先生は亡くなっても、その教育にかけた惟也先生の情熱は『教育文化』に刻まれ、今も私の中に生きていく。宮城に『教育文化』がある幸せを私は感じる。

『教育文化』は、教育実践の宝庫である。その教育実践の一つ一つは、宮城の教師たちが自分の命の分身として生み出したものだ。子どもたちのための学校と授業の創造をめざすとき、この総目次集は、その道案内であり、大きな励ましである。

この『教育文化』総目次集を目の前の本立てに立て、先輩教師たちの教育に対する熱い思いを感じながら、人間の子どもたちと会うために、人間の教師が共に学び成長するために、さあ、今日も子どもたちが待っている学校へ行こう。

『教育文化』に関わったすべてのみなさんに感謝します。ありがとうございました。

### 『教育文化』総目次集を手にとったみなさんへ

読みたい論文・実践記録がありましたら、下記へ連絡してください。  
複写し送ります。ただし、実費(コピー代1枚10円+送料)をいただきます。

〒981-8545 仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台4F

宮城県教職員組合/教育文化部 Tel 022-234-4161

Eメール 半角小文字で mtu@rose.ocn.ne.jp

『教育文化』 総目次集

一九六二年四月創刊号〜二〇〇八年三月四九二号

創刊号 (1962年4月)

主張 現実を直視し分析しよう	横沢 宇進美
うしのおさん・なくなつたマサカリ	あべ まさみき
こどもをだます	菊地 富子
富子先生の提言に答えて	那須 静
あかるい子ども・くらい子ども	
子どもを守る文化会議報告会・主婦の目からみた字俣案	
実践報告 角の導入	数学浦谷サークル
実践検討会はなぜ生れなければならなかつたか(1)	芳賀 直義
国民の教育要求を具体的にはどのように実践するのか	
詩 教育物語	菊地 新
島小公開参観の記	鈴木 孝徳
堀(1)	田畑 信夫
表紙のことばについて	木村 次郎
木村次郎さんについて	いわさ けいじ
困ったときに聞かせる物語(その1)	篠崎 五六
性行為を知つた子へ	菊池 五六
編集ノート	いわさ けいじ
詩 その日	すすき ゆう
主張 鍛練主義の克服を	菊池 鮮

第2号 (1962年5月)

白石一小での国語実践検討会報告	佐久間 可次
あなたの考え わたしの考え	
熊谷武彦・長谷昭夫・K子・狩野芳行・安藤電雄	
あかるい子ども くだい子ども	きくち せん
ころんだ子どもをどうする	今野 照子
マスコミと子どもたち	田畑 信夫
堀(2)	
困ったときに聞かせる物語(その2)	
嘘をついてしまつた子に	篠崎 五六
表紙のことば	木村 次郎
レタレタラブラブ	高橋 豪一
実践報告(数学の2) 面積の新しい指導	数学浦谷サークル
編集ノート	菊池 鮮
詩 君はどうだ	大原 千栄郎
主張 固い、から	菊池 鮮
レタレタラブラブ Kさんへの手紙	大宮 徳男
教研運動と組合活動	伊藤 清一
こんなことをやってみたらどうか	
「濃度」すべての中学生のために	高橋 金三郎
実践報告：面積の新しい指導(2号からのつづき)	数学浦谷サークル
子どもをいびつにしないために	吉田 ひな
その授業を動かすもの——子どもの発言——	半沢 健
はがきげんこう	

第3号 (1962年6月)

垢 (3) ..... 田畑信夫

困ったときに聞かせる物語 (その3)

篠崎五六

東北民間教育研究会準備会

表紙のことは

木村次郎

編集ノート

菊池鮮

第 4 号 (1962年7月)

詩文化

たはたのおお

主張 かたちとなかみ

岩佐慶治

教師の長所と短所(1)

斎藤喜博

理科実践検討委員会報告

菅原祐輔

はがきけんこう

あかるい子どもくらしい子ども ぬすんだ子どもをどうする

歴史教育のもんだい 島田 隆

こんなことをやってみたらどうか (国語) きくち あらた

実践検討会とふつうの研究会はどちらがうか

学校では聞かれぬ母親の声1 木村 正子

創作と批評 短歌

菊池 新

垢 (4) 田畑 信夫

夏の集案案内

表紙のことは

木村 次郎

編集ノート

菊池 鮮

第 5 号 (1962年8月)

詩 恋人

ヌマクラリリコ

主張 文部教研と組合教研

菊池 鮮

教師の長所と短所(2)

斎藤 喜博

教学実践検討委員会報告

水道方式による分数のかけ算

八島 正秋

なにをなすべきか/冬の学習会

「教師の任務」論争によせて

千坂 光雄

教育予算の出来る迄とその問題点

高橋 林一

ハガキゲンコウ

その授業を動かすもの(2)

半沢 健

学校では聞かれぬ母親の声(2)

木村 正子

こんなことをやってみたらどうか (理科)

高橋 金三郎

あかるい子どもくらしい子ども あいさし

垢 (5) 田畑 信夫

表紙のことは

木村 次郎

編集ノート

菊池 鮮

第 6 号 (1962年9月)

詩 相手

ヌマクラリリコ

主張 大家になるな

菊池 鮮

教師の長所と短所(3)

斎藤 喜博

大倉小学校実践検討会始末記

斎藤 敬一

女子高校生と物理 高校教師二年生

中村 敏弘

一年生保母の日記から…………… 渡辺 絢子

ハガキゲンコウ…………… 教育文化部アンテナ

民主校長…………… 菊池 富子

あかるい子ども・くらい子ども・なしよなるてれび…………… 半沢 健

その授業を動かすもの(3) ある日の電話…………… 清原 有 三

啓次君のばあい…………… 田畑 信夫

垢(6)…………… 木村 次郎

表紙のことは……………

編集ノート……………

### 第 7 号 (1962年10月)

詩 わたしはわたしをはずして…………… ヌマクラリリコ

主張 とらの威をかるきつね…………… 菊池 鮮

教師の長所と短所(4)…………… 斎藤 喜博

父兄の眼・子どもの眼…………… 菅原 誠喜

ガツガツ…………… 教育文化部アンテナ

技術・家庭科はこれでよいですか…………… 岩本 正次

鬼首小実践検討会の報告……………

「しどろもどろよろめきあえまき」…………… 佐藤 義一

ハガキゲンコウ……………

その授業を動かすもの(4) 忠太郎君の疑問…………… 半沢 健

あかるい子ども・くらい子ども……………

なしよなるてれびを読んで…………… 遠藤 惟也

詩…………… よみびとしらす

垢(7)…………… 田畑 信夫

表紙のことは…………… 木村 次郎

編集ノート…………… 菊池 鮮

### 第 8 号 (1962年11月)

詩 うそだつていいわ…………… ヌマクラリリコ

主張 肩をすばめて通るとき…………… 高橋 浩太郎

教師の長所と短所(5)…………… 斎藤 喜博

授業について(具教研集会講演)…………… 大宮 徳男

その授業を動かすもの(5) 技術革新の波…………… 半沢 健

あかるい子ども・くらい子ども・頭のいたくなつた子……………

瀬峰実践検討会報告/社会…………… 志賀 富士雄

酸とアルカリ・ちよつと勇氣がいる実験…………… 高橋 金三郎

ハガキゲンコウ……………

垢(8)…………… 田畑 信夫

表紙のことは…………… 木村 次郎

編集ノート…………… (鮮)

### 第 9 号 (1962年12月)

詩 北風の街 ある人の子のうったえを…………… かきさきいなお

主張 越境入学におもむ…………… 高橋 治

教師の長所と短所(6)…………… 斎藤 喜博

一月一言…………… 松本 金寿

ポート・ボール 体育実践記録…………… 岩崎 つね

燃焼 実践検討会報告…………… 泉 俊 弥

その授業を動かすもの(6) 植物は生きている……半沢 健  
学刀向上と作業……ヤマギシリツコ  
へき地……佐久間 可次

表紙のことは……田畑 信夫  
編集ノート……木村 次郎

### 第 10 号 (1963年1月)

詩 不順な季節……セイ 菊池 鮮  
主張 卒業式に参加して考えたこと……齋藤 喜博  
教師の長所と短所(7)……教育文化編集部  
エリート……八島 正秋  
水道方式とタイルについて……高橋 金三郎  
こんなことをやってみたらどうか 水車……志賀 富士雄  
授業について 教師と子どもの接点……

その授業を動かすもの(7)……  
……小岩 庄一  
……吉田 正賢  
授業点描……  
組合教室 私立高校への県費補助を大中に増額せよ……高橋富士男県会議員 鋭く三浦県知事を追求  
……津田 昌悦

ハガキゲンコウ……  
表紙のことは……田畑 信夫  
編集ノート……木村 次郎

### 第 11 号 (1963年2月)

詩 仏陀―不吉なる幻想……セイ 大槻 昇造  
主張 無理を通させるな 一人二役物語……齋藤 喜博  
教師の長所と短所(8)……  
東北民教研中間研究会案内  
国語実践検討会 すすめの生活をめぐって……黒川教育を語る会  
季節の変化のおこるわけをどうして学ばせるか……

小学校天文教材への疑問……千葉 俊男  
その授業を動かすもの(7) 地図のまちがい……高橋 金三郎  
組合教室 全国教研国民教育連動分科会で話されたこと……小岩 庄一

正会員に期待する……塩野 俊治  
あかるい子どもくらいい子ども 子どもって元気ね……芳賀 直義  
作者のことは……田畑 信夫  
「垢」を批判する……

木田先生はすきでも教育観にはぎもん……山田 千賀子  
詩と曲 光の子……詩・木村次郎 曲・丸山亜希  
表紙のことは……木村 次郎  
編集ノート……小金沢 フヂ子

### 第 12 号 (1963年3月)

詩 小夫……石川 健  
主張 教師の自己疎外……

教師の長所と短所(完結)……………斎藤喜博

未来につながる教育実践を……………菊地義彦

事実には則した論理を……………

―義彦さんの文章に疑問をもつ―……………菊池 鮮

機関誌……………高橋 金三郎

金三郎さんに応えて「教育文化誌」も文化財である……………(鮮)

五〇〇〇モーター物語(その一)……………菅原清志

その授業を動かすもの(9) 電話と三瓶……………小岩庄一

ハガキゲンコウ……………田畑信夫

表紙のことは……………木村次郎

編集ノート……………(鮮)

### 第 13 号 (1963年4月)

詩 ぬれた瞳でこたえて……………わたなべまこと

主張 校長の考え方も人ごとではない……………橋本 亮

おおきな希望・ちいさな失望(理科)……………高橋 金三郎

英語の学習について 学習内容と生活……………菅野 富士雄

雑用いつばい、こんなときどうすればいい……………古川 達夫

あきらめないで具体的な問題の解決を……………菊池 鮮

みやぎ作文の会報告(1)……………鈴木道太

その授業を動かすもの(10)……………

パッタもんど(その一)……………小岩庄一

「日記」を書くこと 生活指導研究サークル発行機関誌から……………高橋 金三郎

話し合ったこと……………門 真 隆

ハガキゲンコウ……………田畑信夫

表紙のことは……………木村次郎

編集ノート……………(鮮)

### 第 14 号 (1963年5月)

詩 あは……………又マクラリリコ

主張 爾正運動をおこそう……………菊池 鮮

さまよえる家庭科 その問題点と改善について……………岩本 正次

理科実践検討会報告 燃焼(続)……………泉 俊 弥

教育文化をみんなのものに、と……………仙北・MK子

実践記録が品切れということ……………菊池 鮮

こたえて……………八島 正 秋

報告書のかき方はこれでよいか……………

八島さんの文をよんで……………

わかったことこたえること……………佐人間 可次

民間教育団体連絡会一覧並びに三八年度夏季集會案内……………

東北民教研集會 理科 レベルの高い討論を……………高橋 金三郎

宮城県民間教育研究協議会は何をするのか……………

ハガキゲンコウ……………

表紙のことは……………田畑信夫

編集ノート……………木村次郎

第 15 号 (1963年6月)

詩 眼はどこへ……………	マクラリツオ
主張 人間復活を……………	本郷弘一
原始社会のあつかい……………	島田 隆
特に教科書の縄文弥生期について……………	小岩 庄一
その授業を動かすもの(11)……………	八島 正秋
数学教育宮城県サークル研究報告……………	折久間 可次
折れ線による図形指導……………	門伝 彦志
みやぎ作文の会報告(2)……………	高橋 金三郎
体育実践記録 教材としてのドッチボール……………	N
読んで気になること……………	M
組合教室 聞いてください現場のグチを、……………	子
こたえて 夏休み帳は組合でやらなくても……………	菊池 鮮
よいのではないかということについて……………	田畑 信夫
垢 (14)……………	木村 次郎
表紙のことは……………	(鮮)
編集ノート……………	

第 16 号 (1963年8月)

詩 おれが憎んでいるのは……………	マクラリツオ
主張 教師と接待……………	角田 勇
鯨になった馬 社会科と家庭科の接点……………	岩本 正次

みやぎ作文の会報告(3)……………	佐久間 可次
第13号の生活指導研究サークルの……………	
人々の発言に反論する……………	佐久間 可次
わたしたちがこころみだ運動会……………	熊谷 弘道
「わたしたちがこころみだ運動会」を批判する……………	
誰にでもできるほんとの科学教育……………	三文字 孝司
垢 (16)……………	高橋 金三郎
表紙のことは……………	田畑 信夫
編集ノート……………	木村 次郎
	(鮮)

第 17 号 (1963年9月)

詩 意見……………	マクラリツオ
主張 共通語……………	菊池 鮮
遅れた原稿……………	実践検討委員会
折れ線による図形指導……………	八島 正秋
働く青年の手記を中心に(1)……………	菊池 義彦
教文部編集の学習帳に思う……………	佐藤 勝
学習帳にはこんな歴史がある……………	熊谷 金夫
あかるい子ども・くらしい子ども……………	
「聞いてください現場のグチを執行部のみなさん」……………	八島 正秋
(15号)を読んで……………	田畑 信夫
垢 (16)……………	木村 次郎
表紙のことは……………	

第 18 号 (1963年10月)

詩 外国	ヤマクラトシオ
主張 三人一様	岩佐慶治
宮城県教研集会講演内容(1) 感動のうねりの中で	
文部省教育課程研究会からのたより	西方芳樹
帰って来て考えたこと	山村花子
文部省の教育課程研究会の講演	山村花子
「日本人の使命」を聞いて	K・K 男
「運動文化」と体育同志会	門伝彦志
日記について考える 連帯意識をめぐって	斎藤敬一
垢 (17)	田畑信夫

第 19 号 (1963年11月)

新田第二小学校の実践検討会特集号をおくる	
主張 たくさんの不意を生み出していこう	高橋浩太郎
校長は子どもに対してもっと威厳をもつという人に	菊池 鮮
国語科実践検討会指導案	高橋 寿郎
授業の記録	
授業後の話し合い	
座談会 親のねがい子のねがい	田畑信夫
垢 (18)	木村次郎
表紙のことは	

編集ノート

第 20 号 (1963年12月)

新田第二小学実践検討会特集号(2)	ヤマカワウツオ
詩 空転	菊池 鮮
主張 事は秘密なのか	
宮城県教研集会講演内容(2) 感動のうねりの中で	
実践検討会・理科指導案	西方芳樹
授業の記録	阿部哲弥
ポンプの授業・研究討議	
全体会 学校教育の問題点	
イカス青年教師になりたい	鈴木みち子
垢 (19)	田畑信夫
表紙のことは	木村次郎

第 21 号 (1964年1月)

詩 無思想	大月 昇
主張 運動もつみあげるなかで強くなる	高橋 治
働く青年の手記を中心に(2)	菊池 義彦
実践検討会・国語指導案	千葉 貢
国語部会記録	
授業の記録	
あかるい子ども・くらい子ども かたつむり	小川 卯一

垢 (20) ..... 田畑信夫  
 表紙のことば ..... 木村次郎  
 編集ノート ..... (鮮)

第 22 号 (1964年2月)

詩 おれはおれでなくなっている ..... 丸山 明  
 主張 子どもの自発性について ..... 菊池 鮮  
 中学校の週審制度はこれよりいか ..... ある母親から  
 「こんなことをやってみたらどうか」「かぞくをま」

実践検討会教材「おじいさんのえほん ..... 高橋 金二郎  
 おばあさんのえほん」 ..... 雨の日文庫より

「おじいさんのえほん おばあさんのえほん」を授業して ..... 手島 慶男

組合教室 大会議案だけではダメぜひともオルグを ..... 的場 勝子

こたえて オルグにおいでなさいということについて ..... 菊池 鮮

ハガキケンコウ ..... 中沢 文秀

「東北民教研合宿研究会」のお知らせ ..... 田畑 信夫

一年生の作文から 亀は見ている ..... 木村 次郎

垢 (21) ..... 木村 次郎

表紙のことば ..... 木村 次郎

第 23 号 (1964年3月)

詩 右翼の人びとに ..... 丸山 明  
 主張 愛媛の機関誌運動に学ぶ ..... 菊池 鮮  
 理科授業記録 でんぶん ..... 鈴木 賀子

垢 (22) ..... 田畑 信夫

表紙のことば ..... 木村 次郎

編集ノート ..... (鮮)

第 24 号 (1964年4月)

第十三回東北地区民間教育研究団体合同研究会特集号(1)  
 詩 やんだ やつぱりやんだよね ..... 丸山 明  
 主張 地の塩 ..... 伊藤 清一

札幌における二つの事件(1) ..... 丸山 健

「文学の授業」によせて島小の武田常夫さんへ ..... 鈴木 市郎

国語 文学作品の読みの指導過程をふまえて ..... 平塚 孝

作文 作文教育は低調になったという ..... 的場 かつ子

理科 日本で一番よい研究会にするために ..... 中村 敏弘

算数・数学 なんでも教えさせればよい ..... 鈴木 市郎

外国語 日本人のための外国語教育 ..... 菅野 富士雄

社会科 チミツな授業とダイタンな仮説で ..... 芳賀 直義

美術 主題と技術 おかあさんとほくのおかあさん ..... 今野 公一

第 25 号 (1964年5月)

音楽……………後山 伝 治  
 垢 (23)……………田畑 信 夫  
 表紙のことは……………高橋 金三郎  
 編集ノート……………(鮮)

第13回東北地区民間教育研究団体合同研究集会特集号(2)

詩 良心……………丸山 明  
 主張 いそがしくともやらなければ……………村川 きよ  
 札幌における二つの事件(2)……………丸山 健  
 「こんぎつね」その他 文学教材をどう読むか……………伊藤 清一

技術 自主研究を進めよう……………高橋 豪一  
 家庭 参考書しらべの研究を授業でたしかめる研究に……………岩本 正次  
 保体 「学校」の中で「からだ」をつくる……………斎藤 具夫  
 生活指導 集団をつくり上げる手だて……………小林 真一  
 国民教育運動「内まわり」の運動を重視する「統一」……………塩野 俊治

教師の創造活動 作品をもちよって創作理論を……………菊池 鮮  
 父母と青年 教育されることによって悪くなつていくとしたら……………菊池 鮮

幼年 自主的に考える力を

仙台保育問題研究会のあゆみ―保研会報から―……………阿部 和子

第 26 号 (1964年6月)

よいことば わるいことば……………菊池 鮮  
 ハガキゲンコウ……………田畑 信 夫  
 垢 (24)……………高橋 金三郎  
 表紙のことは……………(鮮)  
 編集ノート……………

第13回東北地区民間教育研究団体合同研究集会特集号(3)

詩 恋はどこから……………丸山 明  
 主張 認識……………菊池 鮮  
 札幌における二つの事件(3)……………丸山 健  
 学校 東北教研合同研究集会原稿……………芳賀 直義  
 職員会議の記録 道徳教育副読本使用をめぐる……………ある中学校教師より

作文 実践検討 書かせることによって

書くことの好きな子に……………的場 勝子  
 民間教育研究団体 夏の集会一覽表……………田畑 信 夫  
 垢 (25)……………高橋 金三郎  
 表紙のことは……………(鮮)  
 編集ノート……………

第 27 号 (1964年8月)

詩 息子だけがたよりです……………丸山 明  
 主張 なにを研究してよいかわからないという人に……………

第 28 号 (1964年9月)

音楽 実践検討会 指導案……………	菊池 後山 伝 治 鮮
講演 オルフ方式が教えるもの —ソルフエジと愛唱歌の問題……………	渋谷 庄司 武彦 伝
音楽実践検討会に参加して……………	伊藤 清一
鳴子集会で生まれた歌……………	坂 (26)
岡山教研の開会式……………	あかるい子ども くらいい子ども
あかるい子ども くらいい子ども……………	疑いをもたない子どもに疑問……………
技術実践検討 のこぎりのしくみとはたつき……………	高橋 豪一
ハガキゲンコウ……………	高橋 豪一
新任教師の感想 こんなはずでは なかったが……………	前野 忠夫
坂 (26)……………	田畑 信夫
表紙の言葉……………	高橋 金三郎
編集ノート……………	(鮮)
詩 ぶちぬいてくれよ……………	丸山 明
主張 教師は労働者である……………	石川 健
講演 オルフ方式が教えるもの……………	渋谷 伝
二、〇〇〇年前の公式……………	鈴木 市郎
質問に対する答えと疑問……………	科教協宮城支部
針穴写真機……………	高橋 金三郎
生活のちえ(1)……………	岩本 正次
あかるい子ども くらいい子ども……………	

第 29 号 (1964年10月)

愛読者の会ひらく—大河原小で……………	きくち せん
心残りのすること二つ……………	きくち せん
鮮ちゃんという呼び方をゆるしてください……………	中村 敏弘
ある中学校の給食日誌より……………	大場 まさじ
はがきけんこう……………	
坂 (26)……………	田畑 信夫
表紙のことば……………	高橋 金三郎
詩 テレビジョン……………	丸山 明
主張 話し合わないで決めるよりも……………	菊池 鮮
話し合つて決まらない方がいい……………	岩本 正次
家庭科学習のために 生活のちえ(2)……………	佐藤 義一
子どもの中にわたしの姿があった……………	遠藤 惟也
指導主事訪問に思う わたしはがまんできない……………	的場 かつ子
病気がなあってみた学校……………	吉田 正賢
中学校の作文はこうして……………	佐久間 可次
ためらい……………	なかもらとしひろ
第十三回民教研鳴子集合理科分科会報告……………	伊山 清江
わたしは機械にされる……………	田畑 信夫
はがきけんこう……………	高橋 金三郎
坂 (27)……………	
表紙のことば……………	

第 30 号 (1964年11月)

詩 おちつけ……………丸山 明  
 主張 積極的人事対策委員会……………菊池 鮮  
 国民教育連動とはわたしをつくり出す仕事である……………

オルフ方式の教えるもの(3)……………伊藤 清一  
 重さの指導について……………渋谷 伝  
 くらべ・おいかけ・たすける……………八島 正秋  
 千貫小学校推進部  
 中学校の詩の指導はこれでよいか(1)……………吉田 正賢  
 田畑 信夫  
 堀(28)……………高橋 金三郎  
 表紙のことは……………

第 31 号 (1964年12月)

詩 教師……………丸山 明  
 主張 自分の利益になる会を……………大宮 徳男  
 家庭学習のために 生活のちえ(3)……………岩本 正次  
 保間研に参加して……………高橋 金三郎  
 ラブレタ くらべ・まなび・おいつき・たすける……………

理科の質問 何でも答えます……………科協協宮城支部 莊司 武彦  
 技術サークル 両刃鋸と鋸くず……………西城 守エ  
 あかるい子ども・くらい子ども 文はその子の体です……………きくち せん  
 吉田 正賢  
 中学校の詩の指導はこれでよいか(2)……………

堀(終回)……………田畑 信夫  
 おかしいではないか(1)……………齋藤 喜博

第 32 号 (1965年2月)

詩 独白……………とも ゆき  
 主張 「期待される人間像」の論議よおこれ……………菊池 鮮  
 家庭学習のために 生活の知恵(4)……………岩本 正次  
 オルフ方式が教えるもの(4)……………渋谷 伝  
 ケヤキの木の下で……………菊池 鮮  
 「ケヤキの木の下で」を中学生と話し合って……………三文字 孝司  
 小四年「ポンプ」の実験授業……………桜田 泰弘  
 わたしもがまんできない……………  
 ハガキげんこう……………

教育と文学……………菊池 鮮  
 短歌 無題……………かささぎいなお  
 おかしいではないか(2)……………齋藤 喜博  
 表紙のことは……………高橋 金三郎

第 33 号 (1965年3月)

詩 春……………たばた のおお  
 主張 校内人事はなんのためするか……………菊池 鮮  
 家庭学習のために 生活の知恵(5)……………岩本 正次  
 あかるい子ども・くらい子ども 新学期……………きくち せん  
 面積の指導プラン(1)……………八島 正秋

ハガキげんこう  
おかしいではないか(3)..... 斎藤喜博

あなたこそおかしいではないか  
斎藤喜博さん..... 大宮徳男

「島小に学ぶ」ということは  
島小の信者になることではない  
斎藤喜博氏のレポートをよんで..... さがワラヤスマサ

短歌 無題  
かささきいなお  
表紙のことば..... 高橋金三郎

第 34 号 (1965年4月)

詩 風景  
かささきいなお

主張 まじめ..... 菊池 鮮

家庭学習のために 生活のちえ(6)..... 岩本 正次

子ども研究と教育実践のすすめ方  
赤ベコ..... 菊池 鮮

「赤ベコ」と授業  
大宮徳男

子どもたちの感想文を送ります..... 山田 秀雄

中学生は授業をこうみている 国語の授業  
群馬県利根郡月夜野中学校生徒より  
あかるい子ども くらいい子ども 子どもとコマ  
さくち せん

おかしいではないか(4)..... 斎藤 喜博

第 35 号 (1965年5月)

詩 おまえはやってくる..... 山崎 義彦

主張 文部省学力テスト..... 菊池 鮮

家庭学習のために 生活の知恵(7)  
三角形の高さの指導..... 岩本 正次

感想だけです..... 今野 公一

あいさつにかえて(4)  
共同討議 差別教育の実態をさぐる..... 八島 正秋

レタラブラブ これから  
特別貸与奨学生試験について..... いわさ けいじ

古くて新しい一年生教師の手紙..... 高橋 金三郎

おかしいではないか(5)..... 斎藤 喜博

第 36 号 (1965年6月)

詩 一ミリ二ミリ..... 高橋 金三郎

主張 政治啓蒙運動..... いわさ けいじ

家庭学習のために 生活の知恵(8)  
国語教育 文学教材における読みの指導過程..... 斎藤 喜博

教育勸語を贈った中学校..... 高橋 金三郎

あいさつにかえて(2)  
大宮さんのは反論になっていないのではないだろうか..... 斎藤 喜博

あすま ころじ

ハガキゲンコウ  
 おかしいではないか(6)  
 表紙のことは  
 齋藤喜博  
 高橋金二郎

第 37 号 (1965年8月)

詩 やまびこ  
 主張 確信をもって真実をいおう  
 家庭科学習のために 生活の知恵(9)  
 はじめてもった一年生(1)  
 数学教育 正比例の指導  
 明星学園／研究会に参加して  
 あいさつにかえて(3)  
 齋藤さんに対する私の考え  
 ハガキゲンコウ  
 おかしいではないか(7)  
 泥 (1)  
 表紙のことは  
 編集ノート  
 岩本正次  
 高橋治  
 岩本正次  
 三文字孝司  
 阿部重康  
 高橋金二郎  
 いわさけいじ  
 鈴木道太  
 齋藤喜博  
 田畑信夫  
 島田隆  
 K子  
 佐藤義一  
 岩本正次  
 若生賢

第 38 号 (1965年9月)

期待される人間像への怒り／誰が誰に何を期待するのか  
 あかるい子ども・くらい子ども チュリリップと一年生  
 ハガキゲンコウ  
 おかしいではないか(8)  
 泥 (2)  
 短歌  
 表紙のことは  
 編集ノート  
 齋藤喜博  
 田畑信夫  
 佐藤裕  
 島田隆  
 鈴木吉作  
 岩佐けいじ

第 39 号 (1965年10月)

詩 おれは使わないぞ  
 主張 三者共闘「風土庁倉庫管理規則反対」の動員で  
 家庭科学習のために 生活の知恵(1)  
 実践検討会 小学校四年社会科「原始社会」  
 はがきげんこう  
 レタレタラブラブ 教文部長へ  
 教文部長から 芳賀芳昭さんへ  
 おかしいではないか(9)  
 泥 (3)  
 表紙のことは  
 編集ノート  
 丸山明  
 菅野富士雄  
 岩本正次  
 稲垣忠彦  
 芳賀芳昭  
 菊池鮮  
 齋藤喜博  
 田畑信夫  
 島田隆  
 (N)

第 40 号 (1965年11月)

詩 耕うんき	星	隆
主張 並立主義を克服しよう	高橋	金三郎
家庭科学習のために 生活の知恵(12)	岩本	正次
国語の授業での発問 先生もう一度	佐藤	ちる子
短歌 金魚	佐藤	裕
授業点描 詩で育つ心 ある子の詩から	吉田	正賢
ハガキゲンコウ	斎藤	喜博
おかしいではないか(10)	田畑	信夫
泥 (4)	岩本	隆
表紙のことは	島田	信夫
編集ノート	岩本	隆
詩 母の足	片桐	順子
主張 さけて通ることはできない	高橋	浩太郎
定員と資金問題を中心に	星	芳夫
—なぜこんなに忙しいのだろう—	星	芳夫
教育観のちがいで雑務と本務のみわけがちがう	星	芳夫
おかしいではないか(11)完	横谷	善雄
泥 (5)	斎藤	喜博
表紙の言葉	田畑	信夫
編集ノート	島田	信夫
	中村	隆

第 42 号 (1966年1月)

詩 おとなになつたら	あべ	孝
主張 教文活動の位置づけ	石川	健
家庭科学習のために 生活の知恵(13)	岩本	正次
短歌・療養秋情	佐藤	裕
はじめてもった一年生(2)	三文字	孝司
教育をめぐる諸問題(1)	むの	たけし
進路について 中学三年生はどんな考えをもっているか	菊池	鮮
六つの疑問と意見	岩本	正次
生活指導 学級の集団化をどうすすめるか	佐藤	将
ハガキゲンコウ	田畑	信夫
泥 (6)	島田	隆
表紙の言葉	島田	隆
編集ノート	島田	隆

第 43 号 (1966年3月)

詩 収容所にて	菊池	鮮
主張 意思表示をはっきり	菊池	鮮
たたかひの記録(1)	編	集
温情主義との対決	山形県いち分会員	
話し合いの大切さ	栗原支部いち分会員	
組合指導部の姿勢確立こそ大切	柴田支部いち分会員	
運動はみんなの中から	伊具支部高校分会員	

授業と闘争……………伊具支部高校分会員

私はこう考える／現場の意見を大切に……………高校分会員

ハガキゲンコウ……………編集部

たたかひの記録(2)……………柴田支部

職場分会に力量がついた……………本吉北支部

県教研の中から校長申入れ……………田畑信夫

泥(7)……………島田隆

表紙の言葉……………(3)

編集ノート ハトと正男……………(3)

第 44 号 (1966年4月)

詩 おとなになること……………ぬまくらたけし

主張 専従者になつたわたしと職場の実態の間……………斎藤敬一

教育をめぐる諸問題(2)……………むのたけじ

たたかひの記録(1)……………

やっぱり教師は口先だけののだろうか……………旧遠田支部いち分会員

アンテナ ひとつの事実から……………いわさ

短歌 鳴子熱帯植物園……………佐藤裕

たたかひの記録(2)……………

きたるべき闘争にそなえて……………宮城支部

10・22を中心とした賃金闘争の総括……………伊具支部

最後の腹案から集会開催まで……………仙台支部

ハガキゲンコウ……………田畑信夫

泥(8)……………島田隆

表紙の言葉……………

編集ノート……………(7)

第 45 号 (1966年5月)

詩 妹よ……………笹原京子

主張 歯車の歯をかみ合わせたい……………横尾梅子

家庭科学習のために 生活の知恵(15)……………岩本正次

たたかひの記録 きたるべき闘争にそなえて(2)……………

特殊学級ということ……………宮城支部

乳児院における零才児の情緒・T男の場合……………鈴木吉作

一年生の場合・子どもの自由な話し合いと文章表現……………大沼芳美

ハガキゲンコウ……………的場かつ子

あかるい子ども・くらい子ども 早春……………菊池鮮

10・22賃金闘争―複雑な気持ちです……………中田

「詩 妹よ」について みんな泣け……………須藤克三

レタレタラブラブ また励むべし……………佐藤裕

泥(9)……………田畑信夫

表紙のことは……………島田隆

編集ノート……………(宣)

第 46 号 (1966年6月)

詩 山にいった時……………岩瀬由美子

主張 だれの責任か……………菊池鮮

家庭学習のために 生活の知恵(16) ..... 岩本正次  
 教組運動と教研活動 ..... 芳賀直義  
 技術教育 アイロンの学習を読んで  
 (教育文化No.三八) ..... 中村敏弘

「詩 山にいった時」について 人間の回帰 ..... 須藤克三  
 使ってみました ロッカードプレーセット(保育用品)  
 ..... 菊地映子

短歌 ..... 佐藤 祐  
 「つばやき」がつばやきであること ..... 大森 律  
 へき地での生活 ..... 畠山 淳子  
 父を想う ..... 中山 三枝子

「中学理科通信サークルイト」のおすすめ ..... 高橋金三郎  
 学校のうちそと ..... 仙南竜子  
 ハガキゲンコウ ..... 田畑信夫

泥 (10) ..... 島田 隆  
 表紙のことば ..... (可)

編集ノート ..... (可)

第 47 号 (1966年7月)

俳句 定高生はうたう ..... 天童商工校定時制

主張 研究ということば ..... 菊池 鮮

家庭学習のために 生活の知恵(17) ..... 岩本正次

俳句 一定高生はうたう ..... 那須克三

定時制高校生を孤独にするな ..... 高橋金三郎

かたつむり 1 ..... 鈴木賀子

新任教員日記抄 1 ..... いくつかの問題点  
 教文活動の方針から ..... ハガキゲンコウ

泥 (11) ..... 田畑信夫  
 表紙の言葉 ..... 島田 隆  
 編集ノート ..... 大宮

第 48 号 (1966年9月)

詩 月の光 ..... 渡辺敏之  
 主張 出稼ぎと農民の考え ..... 横谷善雄  
 家庭学習のために 生活の知恵(18) ..... 岩本正次  
 詩「月の光」について 腕白坊主よばんざい ..... 須藤克三

かたつむり 2 ..... 高橋金三郎  
 実習生のひとりごと ..... 鈴木賀子  
 理科の質問 何でも答えます ..... 千葉建夫

新任教員日記抄 2 ..... 科教協宮城支部  
 やまびこ ..... 佐竹四郎  
 実習をおえて ..... 詩・岩本瑞枝 岩本正次

教育はこれでよいか ..... 平野 由岐子  
 教文部長さん 学校はこれでよいのですか ..... 菅原宣夫

なんども読み返した重い気持ちになった ..... 菊池 鮮  
 ハガキゲンコウ ..... 田畑信夫

泥 (12) ..... 島田 隆  
 表紙のことば ..... 島田 隆

詩 はげご作り……………加藤直美  
 主張 10・21のたたかいと教研……………菊池 鮮  
 子どもを守る文化会議の特集号ができました  
 問題提起 社会のしくみの変化によって

芸術や教育はどう変わるか……………高橋金三郎  
 まとめ 子どもと精神衛生 分科会……………岩本正次  
 まとめ 子どもの学習 分科会……………高橋金三郎  
 まとめ 子どもと施設 分科会……………遠藤 実  
 子どもと施設分科会の感想

「禁止区域だけがふえてくる」……………遠藤 実  
 教師とテスト……………菊池 鮮・高橋金三郎  
 詩「はげご作り」について「文明」と「人間」……………須藤 克三  
 ハガキゲンコウ……………島田 隆  
 表紙の言葉……………菊池 鮮  
 編集ノート……………菊池 鮮

第50号 (1966年11月) 創刊号・復刻版

主張 現実を直視し分析しよう……………横沢 宇進美  
 うしのおさん・なくなつたマサカリ……………あべ まさみき  
 こどもをだます……………菊池 富子  
 富子先生の提言に答えて……………那須 静  
 あかるい子ども・くらしい子ども……………那須 静  
 子どもを守る文化会議報告書・主婦の目からみた予算案

実践報告 角の導入……………数学混合サークル  
 実践検討会はなぜ生れなければならなかったか(1)

国民の教育要求を具体的にはどのように実践するのか……………芳賀直義  
 詩 教育物語……………菊池 鮮  
 島小公開参観の記……………鈴木孝穂  
 ①……………田畑信夫  
 表紙のことばについて……………木村次郎  
 木村次郎さんについて……………いわさけいじ  
 困ったときに聞かせる物語(その1) 性の行為を知つた子へ……………篠崎 五六  
 編集ノート……………菊池鮮・いわさけいじ

第 51 号 (1966年12月)

詩 先生……………後藤 紀子  
 主張 子どもが安心して教室にすわっていられる……………菊池 鮮  
 家庭学習のために 生活の知恵(19)……………岩本正次  
 すばらしかつた石巻集会……………高橋金三郎  
 アンテナ グッチ……………(可)  
 理科の質問 何でも答えます……………科教協宮城支部  
 自己変革……………伊藤 静夫  
 子どもの日記抄……………山中 一朗・菅野富子  
 詩「先生」について あたり前のことなのに……………須藤 克三  
 受験の嵐の中で……………中田 稔  
 レタレタ 10・22統一行動に思う……………本吉北支部一分会員

ハガキゲンコウ  
泥 (13) ..... 田畑信夫  
表紙のことは ..... 島田隆  
編集ノート ..... ゴールド

第 52 号 (1967年1月)

詩 ひさしくんへ ..... みうら けいじ  
主張 日録・週録を書くということ ..... 菊池 鮮  
鑑賞教育について(その一) ..... 渋谷 伝  
実践記録 金属の学習 ..... 北川 昌典  
われら日本人 沖縄からの訴え ..... 清原 昌雄  
理科の質問 何でも答えます ..... 科教協宮城支部  
じいちゃんの病氣 ..... 山家みさ子(村田小四年)  
教育文化アンテナ かくて授業は成立した ..... (蛙)  
詩「ひさしくんへについて」ごめんな ..... 須藤 克三  
宮城県母親大会に参加して  
語り合つて分り合う原則を大切にする会に ..... 小野寺 ヨシミ  
「子どものしつけ」を持ってきます話 ..... 高橋 金三郎  
まぜらえん① 黒川の「教育文化」を読む会 ..... 菅野・高橋  
ハガキゲンコウ ..... 田畑信夫  
泥 (14) ..... 岩本 正次  
表紙のことは ..... (芳)

第 53 号 (1967年3月)

詩 父と歩けば ..... 佐藤 由美子  
主張 六年間 ..... 菊池 鮮  
鑑賞教育について(その二) ..... 渋谷 伝  
知識は人間をどう変えるか(1) ..... 高橋 金三郎  
(理科の質問)何でも答えます ..... 科教協宮城支部  
実践報告 ふね ..... 佐久間 可次  
教育文化アンテナ らくいん ..... (蛙)  
詩「父と歩けば」について 拝啓おとうさんへ ..... 須藤 克三  
ハガキゲンコウ  
在日朝鮮公民の民族教育を守るために ..... 朴  
三才未満児とさまりの認識 ..... 大和田 尚子  
泥 (15) ..... 田畑 信夫  
片すみの発想(1) 要覧よりも白書を ..... 木原 史朗  
表紙のことは ..... 岩本 正次  
編集ノート ..... (へア)

第 54 号 (1967年4月)

詩 一人のぼくともう一人のぼく ..... 本間 正樹  
主張 ひとりからはじめよう ..... 相沢 庸郎  
鑑賞教育について(その三) ..... 渋谷 伝  
文化のとりあつかいと 政治・経済の関連 ..... 仲島 孝秀  
教室のなかで考えたこと ..... 仲島 孝秀  
詩「一人のぼくともう一人のぼく」について

虚と実と、実と虚と、そして実と実と、虚と虚と

須藤克三

ハガキゲンコウ

一般的・抽象的・繪画的

創作 国井良雄の三つめのきず

理科の実験

表紙のことは

編集ノート

木原史朗

久我守義

高城茂夫

岩本正次

(岩本)

第 55 号 (1967年5月)

詩 けんか

主張 政治と教育の統一

鑑賞教育について(その四)

名もなき人の詩

真壁仁・詩の中にめざめる日本

知識は人間をどう変えるか(2)

理科の質問 何でも答えます

算数学習指導案 八島学級 算数授業記録

司会者の弁 毛色の変わった算数授業

創作 国井良雄の三つめのきずへつづき

授業者の弁 授業—このおそろしいもの

「けんか」の詩によせて 教育以前の現実

ハガキゲンコウ

表紙のことは

編集ノート

奥山茂美

芳賀芳昭

渋谷 伝

岩本正次

高橋金三郎

高橋金三郎

科教協宮城支部

八島正秋

高橋金三郎

久我守義

八島正秋

須藤克三

岩本正次

(那須)

第 56 号 (1967年6月)

詩 まんがの本

主張 逃げてはいけない

あるサークルとゼミの歴史(1)

清原さんの「リンク」の授業について

リンクの授業

詩「まんがの本」によせて

どっこい「漫画」は生きている

父母のもとにもどって来た子どもたち

朝鮮学校を訪ねて ウムニつてなあと

すばらしかった音楽教育

ハガキゲンコウ

創作 出べその松

表紙の言葉

編集ノート

斎藤尚子

相沢庸郎

中村敏弘

高橋豪一

清原昌雄

須藤克三

那須孝静

佐藤孝平

庄司武彦

佐久間可次

岩本正次

(中)

第 57 号 (1967年7月)

詩 かあちゃん

主張 自主的教育確立の条件

あるサークルとゼミの歴史(2)

実践記録 螢光灯の回路

「かあちゃん」の詩によせて

この切ないバイタリティ

先生と子どもとの壁/子どもを守る会例会記録から

広瀬 撰子

横谷善雄

中村敏弘

高橋 豪一

須藤克三

子どもをみつめて……………那須 しずか  
から極雨・十和田旅情……………藤吉 美智子  
理科の質問 何んでも答えます……………佐藤 裕  
ハガキゲンコウ……………科教協宮城支部

大脳訓練大学入学会内(1)……………刈留 茶厘  
傾斜地(1)……………大森 文定  
表紙のことは……………岩本 正次

第 58 号 (1967年9月)

詩 白い犬……………阿部 則雄  
主張 どうしてこうも違うか……………高橋 金三郎  
あるサークルとゼミの歴史(3)……………中村 敏弘  
詩 コスモスの花……………高橋 幸雄  
東北地方労働運動史の一断面……………岩本 正次  
音楽実践検討会記録(1)……………増沢 真理子  
よみがえる神々／教育課程審議会中間報告批判……………岩本 正次  
詩「白い犬」によせて もし花さかじいの犬だったら……………須藤 克三  
たのしく しかもどの子供にもわかる英語学習を求めて……………菅野 富士雄  
大脳訓練大学入学会内(2)……………刈留 茶厘  
ふしぎな光景……………木原 史朗  
ハガキゲンコウ……………大森 文定  
傾斜地(2)……………大森 文定

表紙のことは……………(岩本)

第 59 号 (1967年10月)

詩 みそしる……………佐藤 幸子  
主張 団結のひろがり……………森田 逸雄  
あるサークルとゼミの歴史(4)……………中村 敏弘  
実践記録 溶解の指導(小3の理科)……………今野 公一  
大脳訓練大学入学会内(3)……………刈留 茶厘  
アベコベな教育行政……………木原 史朗  
ませらえん2 科教協宮城集會から……………高橋 豪一  
ハガキゲンコウ……………須藤 克三  
「みそしる」の詩によせて……………大森 文定  
傾斜地(3)……………(岩本)  
表紙のことは……………(岩本)

第 60 号 (1967年11月)

詩 孤独な友……………島津 月丘子  
主張 歴史一九六七・十・二六……………高橋 浩太郎  
あるサークルとゼミの歴史(5)……………中村 敏弘  
劇作りのなかで……………大久保 守哉  
英語学習 人称代名詞の学習で何を学ばせるか……………菅野 富士雄  
「孤独な友」の詩によせて 孤独はまだ救われる……………須藤 克三

大脳訓練大学入学案内(4)……………刈留茶 亜  
片隅の發想⑥ ノーネクタイとノースリーブ……………木原史朗  
沖繩の子らをよんで……………

短歌 秋の雲……………佐藤 裕  
ハガキゲンコウ……………

傾斜地(4)……………大森 文定  
レタレタ「どうしてこうもちがうのか」と……………

表紙のことは……………高橋金三郎先生はいわれた……………塩野俊治  
……………岩本正次

第 61 号 (1967年12月)

詩 父……………渡 辺 光  
主張 日曜日のせいか……………相 沢 庸 郎

あるサークルとゼミの歴史(6)……………中村敏弘  
実践記録 児童詩の段階的指導の一考察……………遠 藤 まき子

数学の質問(1) なんでも答えます……………宮城県数学協議会  
「父」の詩によせて 一つの父の顔は一つだ……………須 藤 克 三

大脳訓練大学入学案内(5)……………刈 留 茶 亜  
安物万才……………(三)

教育課程審議会 答申批判(1)……………岩佐・岩本・門伝  
短歌 海岸の村に勤めし頃……………佐 藤 裕

ハガキゲンコウ……………

傾斜地(5)……………大森 文定  
表紙のことは……………岩本正次

編集ノート……………岩本正次

第 62 号 (1968年1月)

詩 ガラス……………さとうよしのり  
主張 亡霊との闘い……………相 沢 庸 郎

あるサークルとゼミの歴史(7)……………中村敏弘  
読みかた教室シリーズ(1) 一次読みのすがた……………谷津芳江

数学の質問(2) なんでも答えます……………宮崎典男  
「なんでも答えます」について……………宮城県数学協議会

大脳訓練大学入学案内(6)……………編集委員  
学級担任の方がよい……………刈 留 茶 亜

詩「ガラス」によせて……………(三)

ガラス張りだけで明るくならない……………須 藤 克 三  
ある職場からの報告(1)……………

昭和四十二年に起きた問題を中心に……………一条 信 夫  
ハガキゲンコウ……………

傾斜地(6)……………大森 文定  
表紙の言葉……………岩本正次

編集ノート……………岩本正次

……………岩本正次

第 63 号 (1968年3月)

詩 東京……………大竹むつ子  
主張 聞き流す……………大槻昇造

あるサークルとゼミの歴史(8)……………中村敏弘  
レタレタ・ぼくのところの校長室はどうなんだろう……………

「わたしの望む教師像」63号を読んで

- 4 「おぞましい教師像」をこそ……………佐藤知行
- 「ダメよ」……………安藤正一
- 大脳訓練大学入学案内(7)……………那須しずか
- ハガキゲンコウ……………刈留茶亜
- 傾斜地(8)……………大森文定
- 表紙の言葉……………岩本正次
- 編集ノート……………(音)

第 65 号 (1968年5月)

- 詩 たまねぎ……………加藤邦子
- 主張 当局側ですか……………相沢庸郎
- あるサークルとゼミの歴史(10)……………中村敏弘
- ことしの実践課題 技術科 設計・計算を重点に……………高橋豪一

「たまねぎ」の詩によせて

- どっこい、おいらは生きている……………須藤克三
- おれは分校長(2)……………安藤正一
- はずかしくないの……………(洋)
- 十七次教研全国集会レポートから……………佐藤鏡男
- 書くことはどう生かさなければならぬか……………佐藤鏡男
- はがきげんこう……………佐藤鏡男

- 傾斜地(9)……………大森文定
- 表紙の言葉……………岩本正次
- 編集ノート……………(音)

- 短歌 病める頃……………伊藤清一
- ある職場からの報告(2)……………佐藤裕
- 昭和四十二年に起きた問題を中心に……………一条信夫
- 詩「東京」によせて……………須藤克三
- わたしの望む教師像……………伊藤清一

- 「私の望む教師像」を読んで……………
- 1 複雑な気持ちでうなずく……………半沢健
- 2 何度も読みましたがよくわかりかねます……………千葉晏男
- 3 心にひびくものがない……………的場かつ子

- ハガキゲンコウ……………
- 傾斜地(7)……………大森文定
- 教育文化アンテナ ポスターは死んだ……………蛙
- 表紙の言葉……………岩本正次
- 編集ノート……………ゴード

第 64 号 (1968年4月)

- 詩 おかあ……………速田喜久雄
- 主張 この状況の克服を……………相沢庸郎
- あるサークルとゼミの歴史(9)……………中村敏弘
- 詩「おかあ」によせて ある炭やき部落でのこと……………須藤克三

全国教研に参加して(保健体育)

- 今思っておこすことも……………中森孜郎
- 「中間まとめ」の技術科の項についての感想……………佐々木享
- 伊藤清一先生の……………

第 66 号 (1968年6月)

詩 夜の灯台	竹中登志枝
主張 赤本教師	相沢庸郎
あるサークルとゼミの歴史(1)	中村敏弘
詩「夜の灯台」によせて 灯りはどこに	須藤克三
数学の質問 何でも答えます	宮城眞数学教育協議会
おれは分校長(3)	安藤正一
ものの方 考え方 感じ方を育てる指導を	
東京日記(1)	太田貞子
はがきけんこう	岩本正次
傾斜地(1)	大森文定
表紙の言葉	岩本正次
編集ノート	〈コ〉
第 67 号 (1968年7月)	
詩 うたを忘れたのは	須藤克三
主張 ストライキと世論	森田逸雄
あるサークルとゼミの歴史(2)	中村敏弘
ものの方 考え方 感じ方を育てる指導を	
どのように行なつて来たか(2)	太田貞子
短歌	佐藤 裕
よろよろ学級から	高橋 豪一
「うたごえ」を教室に	須藤 克三

第 68 号 (1968年8月)

おれは分校長(4)	安藤正一
美しい解決策	那須しずか
東京日記(2)	岩本正次
ハガキケンコウ	
太田氏は何を書こうとしているのか(66号)	高橋金三郎
私の中の総学習・総抵抗	岩佐慶治
傾斜地(1)	大森文定
表紙の言葉	岩本正次
編集ノート	〈中〉
詩 生まれる	柳 瀬元
主張 本当の教師になれる時	高橋 浩太郎
あるサークルとゼミの歴史(3)	中村敏弘
立体幾何をどう教えたらよいか	八島正秋
おれは分校長(5)	安藤正一
四年目の初心	大宮慧子
この一年間	千田圭子
東京日記(3)	岩本正次
ハガキケンコウ	
傾斜地(2)	大森文定
終章から序章へ	戸本義明
表紙の言葉	岩本正次
編集ノート	〈那須〉

第 69 号 (1968年10月)

詩風.....	柳瀬 元
主張 自主性の育成.....	高橋 豪一
あるサークルとゼミの歴史(4).....	中村 敏弘
新しい教師への願い.....	高橋 金三郎
親馬鹿教育論(1).....	ささき みちお
続 よろよろ学級から.....	高橋 豪一
おれは分隊長(6).....	安藤 正一
東京日記(4).....	岩本 正次
はがきげんこう.....	岩本 正次
傾斜地(13).....	大森 文定
表紙のことば.....	岩本 正次
編集ノート.....	〈フヂ子〉
第 70 号 (1968年11月)	
こどもの詩・こどものことば・No.1米つき.....	斎藤 文昭
主張 負けた軍隊.....	森田 逸雄
あるサークルとゼミの歴史(15).....	中村 敏弘
続 よろよろ学級から.....	高橋 豪一
親馬鹿教育論(2).....	ささき みちお
授業失敗の記.....	高橋 金三郎
「短い記録失敗の記録」の意味.....	今井 邦男
創作曲 春.....	岩本 正次
東京日記(5).....	岩本 正次

はがきげんこう.....	みやまきのりお
解説 こどもの詩・こどものことば(1).....	熊本 三郎
受賞.....	岩本 正次
表紙のことば.....	岩本 正次
編集ノート.....	〈フヂ子〉

第 71 号 (1968年11月)

こどもの詩・こどものことば・No.2ゆめ.....	いわま まさる
主張 第18次教研小原集會開催にあたって.....	横谷 善雄
解説 こどもの詩・こどものことば(2).....	みやまきのりお
あるサークルとゼミの歴史(16).....	中村 敏弘
鑑賞の指導をどうしたらよいか.....	村山 盛一
理科教材研究 大学の授業 実践記録.....	高橋 金三郎
東京日記(6).....	岩本 正次
ハガキゲンコウ.....	岩本 正次
続 よろよろ学級から.....	高橋 豪一
親馬鹿教育論(3).....	ささき みちお
初夢.....	岩淵 成子
表紙の言葉.....	岩本 正次
編集ノート.....	編集 部
第 72 号 (1969年1月)	
こどもの詩・こどものことば・No.3あかちゃん.....	ししど やいつ

主張 教育研究運動をいつそう前進させよう

あるサークルとゼミの歴史(7)

続 よろよろ学級から

心安らかに米を食え

おれは分校長(7)

ハガキゲンコウ

解説 こどもの詩・こどものことば(3)

親馬鹿教育論(4)

クラスの人数は何人が適当か

表紙の言葉

編集ノート

相沢庸郎

中村敏弘

高橋豪一

岩本正次

安藤正一

みやざきのりお

ささぎ みちお

菊池 鮮

岩本正次

(中)

### 第 73 号 (1969年2月)

こどもの詩・こどものことばNo.4 しんけんな人

主張 貼ることが大事なのか、することが大事なのか

語い、文法の力によって「表現」の

読みをいかに深めていくか

教師の教育研究について

短歌 小さき嗣子

続 よろよろ学級から

おれは分校長(8)

ハガキゲンコウ

レタレトラブラブ

しみずやすひろ

相沢庸郎

門 真 隆

佐々木 享

佐藤 裕

高橋 豪一

安藤 正一

大森 律

ひとりできびし

解説 こどもの詩・こどものことば(4)

親馬鹿教育論(5)

表紙の言葉

編集ノート

今井邦男

みやざきのりお

ささぎ みちお

戸枝 義明

(村)

### 第 74 号 (1969年4月)

こどもの詩・こどものことばNo.5

とうちゃんのかお

主張 教育と汚職

講演記録(1) 親の仕事と教師の仕事

何でも答えます 水を熱するとどうしてふくれるの

「水のふれく方」ではなくて

「物の特性は温度によって変る」を

解説 こどもの詩・こどものことば(5)

続 よろよろ学級から

今まで見過してきたが…18次県教研集會に参加して

東京日記(7)

短歌

ハガキゲンコウ

親馬鹿教育論(6)

造型

表紙の言葉

編集ノート

小林 均

相沢庸郎

金沢 嘉市

真木 礼子

高橋 金三郎

みやざきのりお

高橋 豪一

大宮 慧子

岩本 正次

佐藤 裕

みやざき みちお

(洋)

戸枝 義明

(菅)

第 75 号 (1969年5月)

こどもの詩・こどものことば No.6 雪の朝	庄司 三重子
主張 K教師	橋本 亮
あるサークルとゼミの歴史(8)	中村 敏弘
講演記録(2) 親の仕事と教師の仕事	金 沢 嘉市
解説 こどもの詩・こどものことば(6)	みやざきのりお
続 よろよろ学級から	高橋 豪一
教育実習日誌 その最後の日とその後のある日	及 川 勝
おれは迷教頭(1) 無名の教頭	(可)
四月二十九日学校訪問に際してかんげいのことば	東北朝鮮初・中級学校生徒代表
ハガキゲンコウ	戸 枝 義明
親馬鹿教育論(7)	(可)
表紙の言葉	高橋 豪一
編集ノート	高橋 豪一

第 76・77号 (1969年6月)

こどもの詩・こどものことば No.7 うぐいす	さとうえいいち
川	さとう りつ子
主張 都合のいいアタマ	高橋 豪一
あるサークルとゼミの歴史(9)	中村 敏弘
おれは迷教頭(2)	(可)
続 よろよろ学級から	高橋 豪一

第 78号 (1969年7月)

解説 こどもの詩・こどものことば(7)	みやざきのりお
外国語 実践検討会報告 My First Day At The New School	岩本 正次
ハガキゲンコウ	中村 敏弘
東京日記(8)	(那須)
表紙の言葉	高橋 豪一
編集ノート	高橋 豪一

こどもの詩・こどものことば No.8 つり	いしかわかずお
主張 経済ストと政治スト	森 田 逸雄
あるサークルとゼミの歴史(10)	中村 敏弘
講演記録(3) 親の仕事と教師の仕事	金 沢 嘉市
解説 こどもの詩・こどもの言葉(8)	みやざきのりお
おれは迷教頭(3)	(可)
続 よろよろ学級から	高橋 豪一
美術の教育と美術の授業	岩 佐 慶 治
アンテナ ある光景	(蛙)
ペンシルバニア通信(1)	戸 枝 義明
小学校の役割と幼稚園の役割	三文字 孝司
ハガキゲンコウ	高橋 豪一
親馬鹿教育論(8)	高橋 豪一
表紙の言葉	(菅)
編集ノート	高橋 豪一

第 79 号 (1969年8月)

子どもの詩・子どものことば No.9

ほくはなぜ自転車に乗れないのだろう

主張 怠けるからするのだ

理科実践検討会報告 物のうきしずみ

解説 子どもの詩・子どもの言葉(9)

おれは迷教頭(4)

講演記録(4) 親の仕事と教師の仕事

S先生の赤ペン 教育実習日記から

東京日記(9)

ハガキゲンコウ

親馬鹿教育論 —幕間—(9)

表紙のことば

編集ノート章

阿部 健一

相沢 庸郎

新谷昌也・畠山 誠

高橋金三郎

みやざきのりお

(可)

金沢 嘉市

及川 勝

岩本 正次

中村 敏弘

中村 敏弘

(洋)

子どもの詩・子どものことば No.10

ばあちやがんばれ

主張 どうしてこうなるのかわからない

あるサークルとゼミの歴史(2)

講演記録(5) 親の仕事と教師の仕事

おれは迷教頭(5)

たかはし林一郎

相沢 庸郎

中村 敏弘

金沢 嘉市

(可)

「教科書にあるから」ではなくて

「このことをわからせたいから」へ

解説 子どもの詩・子どもの言葉(10)

東京日記(最終回)

続 よろよろ学級から

ハガキゲンコウ

親馬鹿教育論 (10)

表紙のことば

編集ノート

細谷 純

みやざきのりお

岩本 正次

高橋 豪一

高橋 豪一

みやざきのりお

(中)

第 81 号 (1969年11月)

子どもの詩・子どものことば No.11 ゆいわた

主張 監視のなかの教育

あるサークルとゼミの歴史(22)

こうばかこうじようか

解説 子どもの詩・子どものことば(11)

科学技術教育の必要とその限界

続 よろよろ学級から

先生を叱る会

ユニホーム

ペンシルバニア通信(2)

親馬鹿教育論 (11)

表紙のことば

編集ノート

中畑 恵子

相沢 庸郎

中村 敏弘

高橋 定子

みやざきのりお

岩本 正次

高橋 豪一

及川 勝

(次)

戸枝 義明

ささき みちお

中村 敏弘

(等)

第 82 号 (1969年12月)

子どもの詩・子どものことはNo.12 かたまたま	おやけ ゆうこ
主張 差別するということ	相沢 庸郎
あるサークルとゼミの歴史(23)	中村 敏弘
レタレタ 学生のみた実践検討会	畑山 五郎
こうはかこうじようか	高橋 定子
解説 子どもの詩・子どものことは(12)	みやざきのりお
授業いろいろ見てある記	細谷 純
ペンシルバニア通信(3)	戸枝 義明
続 よろよろ学級から	高橋 豪一
自主授業	及川 勝
親馬鹿教育論 (12)	ささき みちお
表紙のことは	高橋 豪一
編集ノート	〈春〉
子どもの詩・子どものことはNo.13	小見山 ととき子
主張 還流するということ	相沢 庸郎
あるサークルとゼミの歴史(24)	中村 敏弘
おれは迷教頭(6)	(可)
理科実践検討会報告 イオンモデルの形成	門間孝夫 他
続 よろよろ学級から	高橋 豪一
解説 子どもの詩・子どものことは(13)	みやざきのりお

第 84 号 (1970年2月)

ハガキゲンコウ	ささき みちお
親馬鹿教育論(13)	(洋)
トイレットペーパーと岐阜教研	戸枝 義明
表紙のことは	H
編集ノート	.....
子どもの詩・子どものことはNo.14 子大	高野 弘
主張 いい子どもたちがそろったから授業がうまくいったんだ	相沢 庸郎
あるサークルとゼミの歴史(25)	中村 敏弘
実践報告「二年生の長さの指導について」	小林 保子
美術の教育と美術の授業	岩佐 慶治
アンテナ「自画自賛」	蛙
教材が大事だーS男	春日 辰夫
おれは迷教頭(7)	(可)
続 生活の知恵	岩本 正次
解説 子どもの詩・子どものことは(14)	みやざきのりお
続 よろよろ学級から	高橋 豪一
親馬鹿教育論 (14)	ささき みちお
表紙のことは	戸枝 義明
編集ノート	(宣)

第 85 号 (1970年4月)

子どもの詩・子どものことば No.15	てがみ	鈴木 文子
主張 人間教師		森田 逸雄
あるサークルとゼミの歴史(26)		中村 敏弘
美術の教育と美術の授業(3)		岩佐 慶治
学級たよりのこと		三浦 恭夫
解説 子どもの詩・子どものことば(15)		みやざきのりお
二年生の長さの指導について		小林 保子
続 よろよろ学級から		高橋 豪一
社会科学実践検討会の記録 キューバ		飯田 真一
一ばんかわったのは		小林 真一
ハガキゲンコウ		さよまき
親馬鹿教育論 (15)		みちお
表紙の言葉		戸枝 義明
編集ノート		( <small>〓</small> 那須)
子どもの詩・子どものことば No.16	たいふう	かも はるみ
主張 ホラをふく		相沢 庸郎
あるサークルとゼミの歴史(27)		中村 敏弘
文学作品の深い読みとりを求めて		大槻 かつ子
何でも答えます 幼児教育の質問		小部 和子
私だったらこんな風に		みやざきのりお
解説 子どもの詩・子どものことば(16)		みやざきのりお

第 87 号 (1970年6月)

続 よろよろ学級から		高橋 豪一
ハガキゲンコウ		( <small>〓</small> )
おれは迷教頭(8)		さよまき
親馬鹿教育論 (16)		戸枝 義明
表紙の言葉		( <small>〓</small> 洋)
編集ノート		

子どもの詩・子どものことば No.17	けんか	相沢 庸郎
主張 教科書の力はおそろしい		永沢 義人
特殊学級の教育内容をこう考えたい		岩佐 慶治
美術の教育と美術の授業(4)		吉田 正賢
高名の木のほり		( <small>〓</small> )
おれは迷教頭(9)		高橋 豪一
続 よろよろ学級から		今野 清代
島谷小学校はいい匂いがある		
はがきげんこう		みやざきのりお
解説 子どもの詩・子どものことば(17)		さよまき
親馬鹿教育論—幕間—		みちお
表紙の言葉		戸枝 義明
編集ノート		( <small>〓</small> )
子どもの詩・子どものことば No.18	けんか	けんか
とくえげんしろう		

第 88 号 (1970年7月)

主張 現場の証言……………	相沢 庸郎
あるサークルとゼミの歴史(28)	中村 敏弘
アンテナ 鏡前と校長……………	蛙
小学校五年の衣服学習……………	島野 明子
短歌……………	佐藤 裕
何でも答えます 理科の質問……………	佐々木 清
お答え……………	科教協宮城支部
読書のすすめ……………	S
続 よろよろ学級から……………	高橋 豪一
解説 こどもの詩・こどものことば(18)	みやざきのりお
美術の教育と美術の授業(5)	岩佐 慶治
ハガキゲンコウ……………	高橋 春樹
宮城の教文活動の発展のために……………	ささき みちお
親馬鹿教育論(17)	戸枝 義明
表紙の言葉……………	〈戸〉
編集ノート……………	〈戸〉

第 89 号 (1970年8月)

浜からのたより……………	千葉 正儀
「教育文化」もまた文化……………	岩佐 慶治
解説 こどもの詩・こどものことば(19)	みやざきのりお
親馬鹿教育論(18)	ささき みちお
表紙の言葉……………	戸枝 義明
編集ノート……………	〈洋〉

こどもの詩・こどものことば No.20 本……………	みと みつこ
主張 のびのびとした明るい子……………	相沢 庸郎
あるサークルとゼミの歴史(30)	中村 敏弘
おれは迷教頭(10)	(可)
2位数のたし算……………	八島 正秋
解説 こどもの詩・こどものことば(20)	みやざきのりお
美術の教育と美術の授業(6)	岩佐 慶治
歴史学習あれこれ(2)	島田 隆
続 よろよろ学級から……………	高橋 豪一
No.89「私の理科教育論」を読んで……………	高橋 金三郎
ハガキゲンコウ……………	(S)
読書のすすめ……………	S
親馬鹿教育論(19)	ささき みちお
表紙の言葉……………	戸枝 義明
編集ノート……………	〈春〉

第 91 号 (1970年11月)

こどもの詩・こどものことば No.21

うちのかみなりおやし

主張 具体的なものでの呼びかけ

あるサークルとゼミの歴史(61)

「回廊」の授業

読書のすすめ

生活指導とはなにか(その一)

解説 こどもの詩・こどものことば(21)

何でも答えます／理科の質問

お答え

教師のしごと(その一)

おれは迷教頭(1)

ハガキゲンコウ

親馬鹿教育論(幕間)

表紙の言葉

編集ノート

中川 幹明

相沢 庸郎

中村 敏弘

前野 恭子

(S)

石郷岡 泰

みやぎきのりお

斎藤 文夫

科教協宮城支部

十日町 芳彦

(可)

ささき みちお

戸枝 義明

(可)

第 92 号 (1970年12月)

こどもの詩・こどものことば No.22

やかれたさかな

主張 百号を目前にして

あるサークルとゼミの歴史(33)

小学四年「こんギツネ」の授業

舟山 祝代

相沢 庸郎

中村 敏弘

千葉 滋子

解説 こどもの詩・こどものことば(2)

続 よろよろ学級から

歴史学習あれこれ(3)

教師のしごと(その二)

ハガキゲンコウ

親馬鹿教育論(2)

表紙の言葉

編集ノート

みやぎきのりお

高橋 豪一

島田 隆

十日町 芳彦

ささき みちお

戸枝 義明

(可)

第 93 号 (1971年1月)

こどもの詩・こどものことば No.23

わたしのおとうさん

主張 レtter貼りはやめよう

あるサークルとゼミの歴史(63)

うちの人は

「教育文化」への提案ー開かれた教師の広場

おれは迷教頭(2)

生活指導とはなにか(その二)

読書のすすめ

続 よろよろ学級から

解説 こどもの詩・こどものことば(23)

親の目からみた教師と教育

ハガキゲンコウ

親馬鹿教育論(2)

表紙の言葉

編集ノート

やんべ くみこ

相沢 庸郎

中村 敏弘

皆川 秀雄

岩本 正次

(可)

石郷岡 泰

(S)

高橋 豪一

みやぎきのりお

沢口 滋

ささき みちお

戸枝 義明

(可)

第 94 号 (1971年2月)

子どもの詩・子どものことはNo.24	四年生になつて	山部 弘
主張 さびしくなるとき	相沢 庸 弘	
あるサークルとゼミの歴史 <sup>(34)</sup>	中村 敏 弘	
「ハレン子学園」をのりこえるために	三浦 恭 夫	
ハガキゲンコウ	高橋 豪 一	
続 よろよろ学級から	高橋 金三郎	
「教育文化」への提案2	初心に帰ること	(S)
読書のすすめ	みやざきのりお	
解説 子どもの詩・子どものことは <sup>(24)</sup>	安藤 正 一	
あるクニ都物語	熊谷 昭 吾	
童話 先生の手	伊藤 静 夫	
三島事件をどう思う?	高橋 豪 一	
表紙の言葉	高橋 豪 一	
編集ノート	〈洋〉	

第 95 号 (1971年4月)

子どもの詩・子どものことはNo.25	すもよう	若生 一 男
主張 自己主張をこそ	八島 正 秋	
「教育文化」への提案3	今・何をこそ	須藤 克 三
アンテナ 私は実践者でありたい	(蛙)	中村 敏 弘
あるサークルとゼミの歴史 <sup>(35)</sup>	十日町 芳 彦	
教師のしごと(その三)		

授業を終えて	春日 辰 夫
解説 子どもの詩・子どものことは <sup>(25)</sup>	みやざきのりお
5+6×7    11×7 はなぜいけないか	佐田 紀 元
読書のすすめ	(S)
続 よろよろ学級から	高橋 豪 一
小四の面積の授業	田 紀 男
おれは迷教頭 <sup>(3)</sup>	(可)
童話 すばらしい海	熊谷 昭 吾
ことし最初の職員会議	国分 昭
表紙の言葉	高橋 豪 一
編集ノート	(ハナ)

第 96 号 (1971年5月)

子どもの詩・子どものことはNo.26	国語辞典	小俣 雄 二
主張 ク半教の子は授業がわからないクか	八島 正 秋	
「教育文化」への提案4	教育文化に望む	ささき みちお
読書のすすめ	(S)	
あるサークルとゼミの歴史 <sup>(36)</sup>	中村 敏 弘	
解説 子どもの詩・子どものことは <sup>(26)</sup>	みやざきのりお	
教師のしごと(その四)	十日町 芳 彦	
定価改訂について	宮教組教文部	
教師一年	砂金 瑞 子	
ハガキゲンコウ	佐々木 清	
5・20のころ	熊谷 昭 吾	
童話 小鳥かご	細谷 純	
表紙の言葉		

編集ノート

(菅)

第 97 号 (1971年6月)

子どもの詩・子どものことば No.27

おとうさんとおかあさん

主張 中教審答申と子どもの未来

「教育文化」への提案5 自分ことは棚にあげて、

たまたに棚おろしとして

読書のすすめ

あるサークルとゼミの歴史(37)

授業とワークテスト

歴史学習あれこれ(4)

続 よろよろ学級から

解説 子どもの詩・子どものことば(2)

高橋金三郎さんの反論を読んで

ハガキゲンコウ

童話 もらいっ子

鳴子地区読者の会報告

表紙の言葉

編集ノート

平山 やす子

八島 正秋

佐久間 可次

(S)

中村 敏弘

本郷 弘一

嶋田 隆

高橋 豪一

みやざきのりお

清水 智子

熊谷 昭吾

菅野 富士雄

細谷 純

(巻)

第 98 号 (1971年7月)

子どもの詩・子どものことば No.28

主張 じつじつと噛みしめよう

八島 正秋

講演 学区PTAのめざすもの

質問に答えて

読書のすすめ

解説 子どもの詩・子どものことば(28)

表紙の言葉

編集ノート

安藤 元雄

(S)

みやざきのりお

細谷 純

(ハナ)

第 99 号 (1971年8月)

子どもの詩・子どものことば No.29

主張 ある高校生のなげき

「教育文化」への提案6

創刊の志を新しくしたいこと

短歌、ゆらぐ大地

あるサークルとゼミの歴史(38)

解説 子どもの詩・子どものことば(29)

中教審答申をめぐって

社会科学実践報告 室町の村と一揆

教師二年

読書のすすめ 教えるとははじめての一年

読書のすすめ

ハガキゲンコウ

童話 コウモリになったチュウ太

神さまがたすけてくれる

宿題をたさなかつたA君

表紙のことば

編集ノート

舟山 文弥

八島 正秋

伊藤 清一

堀籠 健

中村 敏弘

みやざきのりお

横須賀 薫

小林 真一

小野 和子

阿部 牧子

(S)

熊谷 昭吾

太田 栄子

なゆきえいぞう

細谷 純

(国分)

第 100 号 (1971年10月)

こどもの詩・こどものことば No.30	菅原ゆり子・野村秋夫
主張 百号発行にあたって	横谷善雄
教育文化への提案 6 教育文化を語りあつた保母たち	阿部和子
教師のしごと	八島正秋
子どもが「わからない」ということをめぐつて	横須賀薫
〇月〇日	春日辰夫
書き出しの指導	文屋国昭
電熱の授業	高橋豪一
人たち	那須静
解説 こどもの詩・こどものことば (30)	みやざきのりお
ハガキゲンコウ	中村敏弘
わがアリストテレスたちのたたかい	細谷純
表紙のことば	(三)
編集ノート	

第 101 号 (1971年11月)

詩 「ダム」はやんだ	小原裕一
主張 はみ出しっ子	八島正秋
あるサークルとゼミの歴史 (39)	中村敏弘
子ども・せいかつ・ひょうげん (1)	宮城作文の会
続・よろよろ学級から	高橋豪一
はがきげんこう	

I Speak English でなにを教えるか  
書評

関係概念と存在概念	菅野富士雄
童話 そろばん玉	岩本正次
保健室の窓から	熊谷昭吾
つづり方指導の記録	伊藤由子
表紙のことば	小野琢磨
編集ノート	

第 102 号 (1971年12月)

詩 春の雨	穴戸千栄子
主張 地球ぐるみの教育運動を	菅原伝
あるサークルとゼミの歴史 (40)	中村敏弘
子ども・せいかつ・ひょうげん (2)	宮城作文の会
続・よろよろ学級から	高橋豪一
わたしのなかのアリストテレス	岩本正次
ふしぎなさんすう	太田栄子
わたしの教育実習 (1) 「先生、私は……」	春日辰夫
はがきげんこう	
童話 足あと	熊谷昭吾
アンテナ	〈蛙〉
新刊案内	
全国教研集会の副産物	小泉栄子
八くみの問題	佐田紀元
表紙のことば	伊藤清一
編集ノート	(三文)

第 103 号 (1972年1月)

詩 おかあさんのおしごと	ちば さゆり
主張 勝ちとるべきこと	小林 誠一
あるサークルとゼミの歴史(41)	中村 敏弘
壺井栄「坂道」の実践	門 真 隆
何でも答えます 矢目さんの質問に答える	八 島 正 秋
正直な子どもはバカを見るとか	(蛙)
授業は低学年ほどおもしろい	那 須 静
教授学サークルをつくりませんか	今 野 二 郎
統 よろよろ学級から	高 橋 豪 一
ことも・せいかつ・ひょうげん(3)	宮城作文の会
ハガキゲンコウ	
論壇 実践検討会とは	八 島 正 秋
創作 ジュンと体温計	みなみ よしお
表紙のことは	伊 藤 清 一
編集ノート	(春)

第 104 号 (1972年2月)

詩 人形劇の練習と英語の塾が重なって	佐々木 甲也
ととう塾へ行つたこと	前 野 忠 夫
主張 主張すること	中 村 敏 弘
あるサークルとゼミの歴史(42)	
社会科実践検討会報告話し合われたこと	小林 真 一
「多賀城せんそくは困る」	

授業者からひと言「教えて育てるのだ  
ということがわかりました」……佐藤知行

小林さんと佐藤さんの報告に即して	岩 浅 農 也
実践検討会について考える	宮城作文の会
ことも・せいかつ・ひょうげん(4)	(よここ)
マスコミ時評 教育への眼を吟味する	十日町 芳彦
教師の仕事	高 橋 豪 一
統 よろよろ学級から	
はがきげんこう	
童話 たんばらデメキン	熊 谷 昭 吾
宮城子ども本研究会について	小 野 四 平
表紙のことは	伊 藤 清 一
編集ノート	(木村)

第 105 号 (1972年5月)

詩 この前いとこの家に行つて、牛にえさや水をやつたら	伊 藤 淳
おにぎりをもつたこと	小 林 照 子
主張 夢をはこぶ女教師に	
「てこ」の授業・実践検討会・理科	中 村 敏 弘
序にかえて「第一次指導案とその検討」	栗 田 政 利
授業はおもしろかった 実践検討会の記録	佐々木 清
授業記録「てこ」	栗 田 政 利
授業後の話し合いから	栗 田 政 利
検討会後の授業	宮城作文の会
ことも・せいかつ・ひょうげん(5)	科教協宮城県支部
何でも答えます 化石の保存のしかた	

卒業式をこうやった……………斎藤俊子  
 続 よろよろ学級から……………高橋豪一  
 ホトトギスのきょうだい……………小野和子  
 かぎっ子……………さかいのぶこ  
 はがきげんこう……………伊藤清一  
 表紙のことは……………(はな)  
 編集ノート……………

第 106号 (1972年6月)

詩 家に電話をかけたこと……………林 克夫  
 主張 市販テスト不使用運動と自主編成運動……………八島 正秋  
 あるサークルとゼミの歴史(43)……………中村敏弘  
 一年生と水彩画……………岩佐慶治  
 続 よろよろ学級から……………宮城作文の会  
 実践検討会「理科「てこ」の授業……………高橋豪一  
 正直なものはバカをみるとか……………佐々木 清  
 おれは迷教頭……………可  
 マスコミ時評……………(よこ)  
 ハガキげんこう……………  
 にたり坊主……………小野和子  
 時計と子ども……………布田幹子  
 ホトトギスのきょうだい……………小野和子  
 宮城県民間教育団体一覽……………  
 表紙のことは……………伊藤清一  
 編集ノート……………(春)

第 107号 (1972年7月)

詩 あわびとり……………阿部昭之  
 主張 再び市販テスト問題について……………八島正秋  
 あるサークルとゼミの歴史(44)……………中村敏弘  
 続・よろよろ学級……………高橋豪一  
 社会学と國語辞典……………春日辰夫  
 マスコミ時評 安易な作品主義……………(よこ)  
 教師0年……………西野 大三郎  
 十二年目の母親大会……………藤 尾 たみ子  
 続 おれは迷教頭(45)……………宮城作文の会  
 ウンコ論争……………(可)  
 音楽の授業……………夏休み帳編集子  
 音楽の授業 中学校……………阿部敏一  
 ハガキげんこう……………日食正昭  
 くいしんぼ……………小野和子  
 幼児教育振興研究会に参加して……………高橋千賀子  
 表紙のことは……………伊藤清一  
 編集ノート……………(よこ)

第 108号 (1972年8月)

詩 おじいさんのびょうきのこと……………佐藤 光栄  
 主張 総目次はなにを表わしているか……………横須賀 薫  
 創刊号、第百号総目次……………

100	91	81	71	61	51	41	31	21	11
	99	90	80	70	60	50	40	30	20

ハガキげんこう  
 こども・せいかつ・ひょうげん  
 表紙のことは  
 編集ノート

宮城作文の会  
 伊藤清一

第 109 号 (1972年10月)

詩 おとうさんが帰ってきて  
 主張 脱兎とホイン―授業を考える  
 あなたはなぜ〇〇に夢中なのですか  
 (1) 児童文化運動  
 こども・せいかつ・ひょうげん(8)  
 実践記録 リレーの指導をして  
 鈴木さんの実践について  
 マスコミ時評 朝日新聞「いま学校で」  
 脱 走  
 はがきげんこう

阿部 由美子  
 門 真 隆  
 遠 藤 実  
 宮城作文の会  
 鈴木 保  
 中森 孜 郎  
 へタテ  
 木村 洋子

てまり比丘尼(上)  
 親から教師への希望  
 表紙のことは  
 編集ノート

小野 和子  
 相沢 やす子  
 伊藤 清一  
 (へはな)

第 110 号 (1972年11月)

詩 夕刊配達  
 主張 自分の子どもをみつめていたら  
 あなたはなぜ〇〇に夢中なのですか  
 (2) つづり方  
 幼児と文字・幼児教育制度検討会報告(1)  
 (特殊) 教育方法序説 1  
 登校拒否はなぜおきるか  
 マスコミ時評 教育思想研究の観念性  
 こども・せいかつ・ひょうげん(9)  
 てまり比丘尼(下)  
 わらしこ保育園  
 教科書を見る視点(1) 国語  
 続 よろよろ学級  
 表紙のことは  
 編集ノート

菅井 正 信  
 八 島 正 秋  
 太 田 貞 子  
 あかはりてつお  
 (へよこ)  
 宮城作文の会  
 小野 和子  
 高 田 敏 幸  
 春 日 辰 夫  
 高 橋 豪 一  
 伊藤 清 一  
 (春)

第 111 号 (1972年12月)

詩 おさらをこわした事	武田 保子
主張 小さな実践を続けよう	八島 正秋
あなたはなぜ〇〇に夢中なのですか(3)	細谷 純
幼児と遊び・幼児教育制度検討会報告 2	田中 憲夫
教師一年	あかほりてつお
〈特殊〉教育方法序説 2	宮城作文の会
子ども・せいかつ・ひょうげん(10)	〈タテ〉
マスコミ時評 賛辞	
ハガキゲンコウ	
続 よろよろ学級	高橋 豪一
穴にて魚食うはよし	小野 和子
中二の子どもをもつて感じたこと	手島 明子
アンテナ	
ませらえんがなくなると	岩本 正次
表紙のことは	伊藤 清一
編集ノート	〈こん〉

第 112 号 (1973年1月)

詩 停留所バスをまつていた時思ったこと	高橋 英良
主張 ある風景	八島 正秋
〈特殊〉教育方法序説 3	
「遊び」と「学習」の共存	あかほりてつお
教科書を見る視点(2) —算数(その1)—	八島 正秋

「高校の授業」生徒の自発学習を望んで……………氏 家 良 隆  
 マスコミ時評

「知的な教科」は子どもを生き生きとさせないのか……………〈ナナメ〉

続 よろよろ学級から	高橋 豪一
子ども・せいかつ・ひょうげん(11)	宮城作文の会
ハガキゲンコウ	
さけの三太ろ	小野 和子
日々の保育のなかで	高橋 敏幸
表紙のことは	伊藤 清一
編集ノート	〈よこ〉

第 113 号 (1973年2月)

詩 七面鳥のしつぽのはね	横山 正美
主張 子どもたちの期待にこたえる教師となるために	葛西 一郎
〈特殊〉教育方法序説 4	
内・外のキビシサと「遊び」……………あかほりてつお	
多様化における選択制度と進路指導……………只 野 謙	
二回目の詩の授業……………庄 司 ヨネ子	
中1理科 繁殖(1)……………内海 紀元	
子ども・せいかつ・ひょうげん(12)……………宮城作文の会	
続 よろよろ学級から……………高橋 豪一	
マスコミ時評 大学入試と週刊誌……………〈よこ〉	
ハガキゲンコウ……………小野 和子	
幸吉野地……………	

学級通信 ろつくみ……………三浦恭夫  
 表紙のことは……………伊藤清一  
 編集ノート……………〈中〉

第 114号 (1973年4月)

詩 どうぶつえん……………ちば ひでとし  
 主張 免罪符……………八島 正秋  
 〈特殊〉教育方法序説5

わが家の「特殊」教育へその二……………あかほりてつお  
 教科書を見る視点(2) — 算数(その2) —……………八島 正秋  
 こども・せいかつ・ひょうげん(13)……………宮城作文の会  
 中一理科 繁殖(2)……………内海 紀元  
 ハガキゲンコウ……………

統 よろよろ学級から……………高橋 豪一  
 かみのじんつあんと しものじんつあん……………小野 和子  
 表紙のことは……………伊藤 清一  
 編集ノート……………〈木〉

詩 百七十七万円……………M  
 主張 教科書採択制度はこれでいいか……………八島 正秋  
 〈特殊〉教育方法序説6 原教科と原授業……………あかほりてつお  
 あなたは「なぜ日本の踊り」に夢中なのですか……………伊藤 英志  
 こども・せいかつ・ひょうげん(14)……………宮城作文の会

第 115号 (1973年5月)

レタレタラブラブ

「先生！いつしよに考えてください」……………中村 みき子  
 「物理」のイメージチェンジ……………中村 敏弘  
 統 よろよろ学級から……………高橋 豪一

附属小学校公開研究会をみて 算数の授業……………八島 正秋  
 附属小学校公開研究会をみて 国語の授業……………遠藤 惟也  
 「トットトコ」は風のように……………武山 比佐子  
 ハガキゲンコウ……………

あかんぱうになった おじいさん……………小野 和子  
 学級通信 ろつくみ……………三浦 恭夫  
 表紙のことは……………伊藤 清一  
 編集ノート……………〈春〉

第 116号 (1973年6月)

詩 田うえの手伝いをしたらほめられて……………長田 伸一  
 主張 異常ではないか だちんをもらったこと……………八島 正秋  
 〈特殊〉教育方法序説7

わが家の「特殊」教育へその二……………あかほりてつお  
 こども・せいかつ・ひょうげん(15)……………宮城作文の会  
 教科書を見る視点(4)社会(その二)……………本郷 弘一  
 中一 理科 繁殖(3)……………内海 紀元

さるとがま……………小野 和子  
 学級通信 ろつくみ……………三浦 恭夫  
 統 よろよろ学級から……………高橋 豪一  
 人間についての幻想をくだく……………〈拓〉

表紙のことば	伊藤清一
子どもと読み物	菅忠道
ハガキゲンコウ	
編集ノート	〈ゴ〉

第 117 号 (1973年7月)

詩 どうぶつえんにいったこと	ほんだゆういち
主張 いいわけをしない教師にわたしはなりた	八島正秋
〈特殊〉教育方法序説8	
勉強のできない子ども(その1)	あかほりてつお
小学三年 保健の授業「鼻」	三浦良喜
三浦さんの実践について	数見隆生
だいこん かけてぎりき	岩井昂
続 よろよろ学級から	高橋豪一
教育と学問の接点を問う	〈拓〉
教科書を見る視点(6) 社会その2	本郷弘一
こども・せいかつ・ひょうげん(16)	宮城作文の会
アンテナ 管理職への道	蛙
ハガキゲンコウ	
ながい ながい なまえ	小野和子
学級通信 ろつくみ	三浦恭夫
表紙のことば	伊藤清一
編集ノート	〈よこ〉

第 118 号 (1973年8月)

詩 作文の時間になった時のこと	高橋真由美
主張 若い教師たちへ	横須賀薫
鈴木保先生の死を悼んで	編集部
リレーを指導して(全国教研和歌山集会での発言)	
鈴木	鈴木保
中森	中森孜郎
門真	門真隆
大友	大友勝美
三浦	三浦良喜
大友	大友賢一
宮野	宮野賢一
或る教師の死	
保育所父母の会運動と鈴木保先生	
ラブラブレタレタ 子どもたちにすばらしいごちそうを	
〈特殊〉教育方法序説9	
あずかることとあずけること	あかほりてつお
小一にわやはたげの虫の指導	前野恭子
「不貞・離婚」のすすめ	高橋金三郎
内海さんの授業記録「繁殖」を読んで	岩田好宏
続 よろよろ学級から	高橋豪一
ながい ながい なまえ(2)	小野和子
現実認識を育てる	
保育日誌から	相馬とも子
こども・せいかつ・ひょうげん(17)	宮城作文の会
表紙のことば	伊藤清一
編集ノート	〈Y〉

第 119 号 (1973年11月)

第 120 号 (1974年2月)

表紙のことは特集号

主張	横須賀 薫
1号~11号《スタニスラフスキー》	木村次郎
《チエーホフ》	木村次郎
12号	木村次郎
13号	木村次郎
《木村次郎》	木村次郎
14号	木村次郎
《アルテュールランボー》	木村次郎
15号	木村次郎
《世阿弥元清》	木村次郎
16号	木村次郎
《ライナー・マリア・リルケ》	木村次郎
17号	木村次郎
《孔子》	木村次郎
18号	木村次郎
《大江清雄》	木村次郎
19号	木村次郎
《ツルゲエネフ》	木村次郎
20号	木村次郎
《千利休》	木村次郎
21号	木村次郎
《ベルトルト・ブレヒト》	木村次郎
22号	木村次郎
《上原専祿》	木村次郎
23号	木村次郎
《齋藤喜博》	木村次郎
24号~25号	高橋金三郎
《ハプロフ》	高橋金三郎
26号	高橋金三郎
《ランジュバン》	高橋金三郎
27号	高橋金三郎
《A・アインシュタイン》	高橋金三郎
28号	高橋金三郎
《バーバンク》	高橋金三郎
29号	高橋金三郎
《松田道雄》	高橋金三郎
しごとをしている おかあさん	みづい ゆみ子
こども せいかつ ひょうげん(18)	宮城作文の会
表紙のことは――	伊藤清一
編集ノート	伊藤清一

詩 前田くんとたんけんしたこと……………佐藤洋祐

主張 いったい、ちがいはどこから来るのか……………高橋豪一

《特殊》教育方法序説10

勉強のできない子ども(その2)……………あかほりてつお

小学校で古代国家の成立をどう扱うか……………菅原康子

「古代国家の成立」レポートをめぐって……………岩浅農也

わたしの教育実習 はっけんくんがくれたのは……………佐藤茂子

三年生……………《ナマズ》

こども・せいかつ・ひょうげん(19)……………宮城作文の会

ハガキゲンコウ……………《陽》

自然をつかんだひとりの手……………よこすかおる

後藤彦十郎さんの死を悼む……………小野和子

ながいながいなまえ(3)……………伊藤清一

表紙のことは……………《八鳥》

編集ノート……………

第 121 号 (1974年4月)

詩 うしろとあそんだこと……………高橋一也

主張 教科書選定の基準は何なのか自分に問うてみよう

《特殊》教育方法序説11 少年よ大志を抱け……………春日辰夫

算数・数学 私ならこうする……………あかほりてつお

……………佐田紀元

教育を語る会 P.T.Aの民主化……………	白木沢 みつ子
「のびのび」第3号 親と教師の新しい関係は？……………	〈「芳」〉
続 よろよろ学級から……………	高橋 豪一
ハガキゲンコウ……………	宮城作文の会
こども・せいかつ・ひょうげん(20)……………	木村 洋子
教師の日記第一回 脱走……………	小野 和子
「トットトコ」……………	千葉 健夫
ながい ながい なままえ(4)……………	伊藤 清一
お母さんの日記と手紙から……………	〈「こ」〉
表紙のことば……………	
編集ノート……………	

第 1222 号 (1974年6月)

詩 春のえんそく……………	鳥田 ひろ子
主張 通信票のこと……………	春日 辰夫
〈特殊〉教育方法序説12……………	
勉強のできない子ども(その3)……………	あかほりてつお
授業記録 千葉省三「けんか」……………	斎藤 章夫
教育という名のたたかい……………	〈「書」〉
サークル会合のぞきある記(1)……………	
宮城作文の会月例会……………	出羽 市郎
れんさい教師日記 第二回……………	金子 哲也
宮城教育大学教授会の中の「卑しき」……………	高橋 金三郎
続 よろよろ学級から……………	高橋 豪一
こども・せいかつ・ひょうげん……………	宮城作文の会
ハガキゲンコウ……………	

ながい ながい なままえ(5)……………	小野 和子
おれは迷教頭(16)々 残置課者々……………	〈「可」〉
表紙のことば……………	伊藤 清一
編集ノート……………	〈「陽」〉

第 1233 号 (1974年7月)

詩 ひよこがしんだ……………	五年 女
〈特殊〉教育方法序説13……………	
主張 授業づくり……………	わが家の「特殊」教育へその三……………
障害児教育実践検討会報告……………	あかほりてつお
1 授業案……………	春日 辰夫
2 授業記録……………	皆川 秀雄
3 研究討議の概略……………	滝口 喜市
4 実践検討会に参加して……………	遠藤 ひろ子
三年生……………	ドジョウ
サークル会合 のぞき・ある記(2)……………	出羽 市郎
授業研究の視点……………	フアライゼミの巻……………
地域資料をどのように集めるか……………	岩 浅 農 也
れんさい 教師日記 第三回……………	遠藤 慶子
壮大なるロマン……………	〈「宣」〉
こども・せいかつ・ひょうげん……………	宮城作文の会
ながい ながい なままえ(6)……………	小野 和子
ハガキゲンコウ……………	
表紙のことば……………	細谷 純

編集ノート

第 124 号 (1974年8月)

詩 あがればいいな つうしんひよう

主張 研究の保障

〈特殊〉教育方法序説14

学校の中の僻地・学級の中の僻地  
授業研究の視点 地域の歴史研究  
子どものためということとは  
サークル会合のぞきある記(3)

外国語仙合サークル  
くろい目・あおい目(1)

Insとpenでどちらがむずかしいか  
れんさい 教師日記 第四回  
つくしんぼのささやき  
続 よろよる学級から  
おれは迷教頭(7) ある日職員室で  
こども・せいかつ・ひようげん  
ながい ながい なまえ(7)  
ハガキゲンコウ

表紙のことは  
編集ノート

直也  
春日辰夫

あかほりてつお  
岩浅農也  
〈拓〉

出羽市郎

かんの ふじお  
三浦 文子  
斎藤 波子  
高橋 豪一  
〈可〉

宮城作文の会  
小野 和子

細谷 純  
〈昔〉

第 125 号 (1974年10月)

詩 うちの会社が苦しくて今いる家を  
売るかもしれないこと

主張 たまには教えられてもいいのではないか

〈特殊〉教育方法序説15

学校と子どもと親・その逆説  
母親たちによる「教科書を勉強する会」

れんさい 教師日記5 教師二年半  
小数の指導 導入部のおつかい  
続 よろよる学級から  
授業研究の視点3 公書を教える  
サークル会合のぞきある記(4)

教科研宮城国語部会  
少年たちへの期待こそ

こども・せいかつ・ひようげん  
ながい ながい なまえ(8)  
表紙のことは  
編集ノート

詩 へんじ  
主張 自由な話し合い  
〈特殊〉教育方法序説16 精神薄弱児とは何か(1)

教研レポートから ひとりのことをみんなが考えよう

山本佳子

春日辰夫

あかほりてつお

西野 大三郎

斎藤 敬一

高橋 豪一

岩浅 農也

出羽市郎  
〈拓〉

宮城作文の会  
小野 和子  
細谷 純  
〈ゴ〉

第 126 号 (1974年11月)

A 子  
春日辰夫

あかほりてつお  
門伝彦志

くろい目・あおい目(2)

こ・そ・あ・く対 this-thank-it ..... かの ふじお

れんさい 教師日記6 ..... 阿部 たえ子

さまざまい歩く確かな眼 ..... (宣)

たより1・2・二つの教育研究集會に参加して ..... 山田 久恵

おれは迷教頭(18) 指導主事訪問 その1 ..... (可)

サークル会合 のぞき・ある記(5) ..... 出羽 市郎

続 よろよろ学級から ..... 高橋 豪一

ハガキゲンコウ ..... 宮城作文の会

おんばつてえ ..... 川村 京子

表紙のことは 教師というもの ..... 小野 和子

編集ノート ..... 細谷 純

編集ノート ..... (洋)

### 第 127 号 (1974年12月)

詩 おかあさんのしごと ..... 平 沢 慎 久

主張 「失業」 ..... 春 日 辰 夫

〈特殊〉教育方法序説17 閑話休題 ..... あかほりてつお

授業研究の視点「比例」の指導 その1 ..... 田 中 憲 夫

ハガキゲンコウ ..... 田 中 憲 夫

くろい目・あおい目(3) ..... 田 中 憲 夫

「いなんていらんじやないの?」 ..... かの ふじお

教材解釈への示唆―水底の歌 ..... (拓)

教師日記7 こちら保健室 ..... 工 藤 し げ

続 よろよろ学級から ..... 高 橋 豪 一

ことも・せいかつ・ひようげん ..... 宮城作文の会

おれは迷教頭(19) 指導主事訪問 その二 ..... (可)

教研レポートから 温度と体積 ..... 植 田 健 稔

斎藤喜博先生へ ..... 高 橋 豪 一

まほろしのクロン(その一) ..... 大 谷 正 紀

表紙のことは ..... 細 谷 純

編集ノート ..... (K)

### 第 128 号 (1975年1月)

詩 このごろ、お父さんが ..... 斎 藤 洋 祐

主張 実践検討会を検討したい ..... 春 日 辰 夫

〈特殊〉教育方法序説18 ..... あかほりてつお

したいことのできない不自由と教育 ..... 木 村 洋 子

子ども・せいかつ・ひようげん ..... 田 中 憲 夫

授業研究の視点「比例」の指導―その2 ..... 田 中 憲 夫

サークル会合 のぞきある記(6) ..... 田 中 憲 夫

数学教育協議会仙台サークル ..... 出 羽 市 郎

れんさい 教師日記8 ..... 文 屋 国 昭

遊びのなかの科学―「あやとり」 ..... (宣)

ハガキゲンコウ ..... 文 屋 国 昭

教研レポートから 教科学習をすすめるなかで ..... 斎 田 て い

..... 皆 川 秀 雄

実践検討会「音楽」の授業	金子哲也
まぼろしのクロン(その2)	大谷正紀
表紙のことは	小野四平
編集ノート	〈はる〉

第 129号 (1975年2月)

詩 町に出て話すのにこまったことなど	藤井秀二
主張 Hさんの話	春日辰夫
自伝的教育論1 出発	みやざきのりお
授業研究の視点「比例」の指導—その3	田中憲夫
教研レポートから	1年生のII位数の指導について
サークル会合 のぞきある記(7)	西条イウ子
宮城音楽サークル	渡辺良子
どうして こんなに 面白いのか	金田むつみ
インガルス・ワイルダーの作品群	出羽市郎
続 よろよる学級から	和
ことば・せいかつ・ひょうげん	高橋豪一
れんさい「教師日記」9	矢目万里
ハガキ ゲンコウ	遠藤雄三
まぼろしのクロン(その3)	大谷正紀
表紙のことは	小野四平

第 130号 (1975年4月)

詩 何も書くことがありません	五年 T
主張 指導要録を一学期間みないということ	春日辰夫
自伝的教育論2 ひとつの波1	みやざきのりお
〈特殊〉教育方法序説19	
医者と患者・教師と障害児	あかほりてつお
社会科の授業1 ああ野表峠	佐久間可次
森鷗外「木精」の教材研究(一)	土生博子
ことば・せいかつ・ひょうげん	文屋国昭
頑固なる事実の追求	〈宣〉
続 よろよる学級から	高橋豪一
ハガキ ゲンコウ	
れんさい「教師日記」10	橋口道子
まぼろしのクロン(その4)	大谷正紀
表紙のことは	小野四平
編集ノート	〈紅〉

第 131号 (1975年5月)

詩 かいて そんした	武田勝美
主張 終止形から連用形へ	春日辰夫
自伝的教育論3 ひとつの波2	みやざきのりお
〈特殊〉教育方法序説20	
国語の教育と国語の授業1	あかほりてつお
社会科の授業2 糸とり	佐久間可次

「木精」の教材研究(二)……………土生 博子  
こども・せいかつ・ひょうげん……………佐藤 久美子  
ハガキ ゲンコウ……………

生活を歌うとき……………〈宣〉  
続 よろよろ学級から……………高橋 豪一  
サークル会合 のぞきある記(8)

宮城保健体育サークル……………出羽 市郎  
れんさい 教師日記11……………芳賀 秀子  
まぼろしのクロン(その5)……………大谷 正紀

表紙のことは……………小野 四平  
編集ノート……………〈ゴ〉

第 132号 (1975年6月)

詩 負けてたまるか……………白田 進  
主張 教育課程改訂作業にわれわれも参加しよう……………

自伝的教育論4 傾斜地で(1)……………春日 辰夫  
「木精」の教材研究(二二)……………みやざきのりお  
ハガキ ゲンコウ……………土生 博子

〈特殊〉教育方法序説21……………  
国語の教育と国語の授業2……………あかほりてつお  
実践とはなにか……………〈空〉

くろい目・あおい目(4) 年上の弟……………かんの ふじお  
れんさい 教師日記12……………小石川 秀一  
こども・せいかつ・ひょうげん……………よこすかかおる

サークル会合 のぞきある記(9)

社会科サークル……………出羽 市郎  
まぼろしのクロン(その6)……………大谷 正紀  
子の通信表を手にして……………  
表紙のことは……………小野 四平  
編集ノート……………〈陽〉

第 133号 (1975年7月)

詩 私立・公立高校を考える……………A子・B子  
主張 「夏の学校」がわたしに残した古くて新しい課題……………春日 辰夫

自伝的教育論5 傾斜地で(2)……………みやざきのりお  
〈特殊〉教育方法序説22 国語の授業……………あかほりてつお  
社会科の授業(3) 郷土の「野麦峠」……………佐久間 可次

高校を考えるI……………  
わたしたちのねがい 高校生座談会……………  
続 よろよろ学級から……………高橋 豪一  
保健室ってなに?……………伊藤 由子

ハガキ ゲンコウ……………  
「ごようなら」を……………那須 静

まぼろしのクロン(その7)……………大谷 正紀  
中学生のころ(1)……………山口 京子

戦争とはなにか……………〈宣〉  
表紙のことは……………小野 四平  
編集ノート……………〈志〉

第 134 号 (1975年8月)

詩 修学旅行の思い出	.....	A	春日辰夫
主張 教育課程作成は教師の仕事	.....		みやざきのりお
自伝的教育論 6 傾斜地で(3)	.....		あかほりてつお
〈特殊〉教育方法序説 <sup>23</sup>	.....		
高校を考える <sup>2</sup>	.....		河添幸江
高校の部活動にみる教育のひずみ	.....		出羽市郎
サークル会合 のぞきある記 <sup>(10)</sup>	.....		山口京子
技術科サークル	.....		高橋豪一
中学生のころ(2)	.....		森悦子
統 よろよろ学級から	.....		岡崎みほ
からだの教養をめざして	.....		大谷正紀
ころころみ1 「飛びこめ」の実験	.....		小野四平
チヨウシンキ	.....	〈竜〉	
ネンネン山の子守歌(上)	.....		
表紙のことば	.....		
編集ノート	.....	〈亨〉	

第 135 号 (1975年10月)

詩 二年間で得たものと この一年間の印象	.....	B	春日辰夫
主張 がんばらなければならないのは誰か	.....		みやざきのりお
自伝的教育論 7 傾斜地で(4)	.....		

〈特殊〉教育方法序説<sup>24</sup>

高校を考える <sup>3</sup> 相談にのつてくれる先輩	.....		あかほりてつお
れんさい「教師日記」13	.....		小番直子
先生のいる高校だとい	.....		
ハガキゲンコウ	.....		
第25次教研レポートから	.....		
「めもあある美術館」に飾ろう	.....		伊藤和男
やや注文風なコメント	.....		岩佐慶治
統 よろよろ学級から	.....		高橋豪一
中学生のころ(3)	.....		山口京子
生活の根からのたしかさ	.....		大谷正紀
ネンネン山の子守歌(下)	.....	〈空〉	
表紙のことば	.....		小野四平

第 136 号 (1975年11月)

詩 敗けた中から得たもの	.....		春日辰夫
主張 中学校の「常識」から脱け出したい	.....		林竹二
授業の可能性(二五次県教研記念講演)	.....		青木玲子
中学生のころ(4)	.....		鈴木啓子
カアちゃん、教研にシビレルの記	.....		小野四平
ゴーギャンさん、今日は	.....		
編集ノート	.....	〈陽〉	

第 137 号 (1975年12月)

詩 自分……………	F	春日辰夫
主張 リレー授業……………	F	みやざきのりお
自伝的教育論8 傾斜地で(5)		
〈特殊〉教育方法序説25		
国語の教育と国語の授業その6		あかほりてつお
こころみ2 さるのてぶくろ……………		太田京子
青年部教研記念講演 子どもの鉾脈を求めて……………		渡部美恵子
中学生のこころ(5)……………		伊東信夫
れんさい「教師日記」14……………		大槻かつ子
音楽とはなにか……………	〈宣〉	秋田洋
統 よろよろ学級から……………		高橋豪一
教研狂研になあれ……………		志羽孝子
地獄草(上)……………		田畑信夫
ハガキゲンコウ……………		小野四平
表紙のことは……………	〈享〉	
編集ノート……………		

第 138 号 (1976年1月)

詩 班ノートから……………	T	前野忠夫
主張 造法ストではなく超法ストだ……………		みやざきのりお
自伝的教育論9 傾斜地で(6)……………		
〈特殊〉教育方法序説26		

国語の教育と国語の授業その7…………… あかほりてつお  
 第25次日教組教研提出レポート…………… 佐藤のり子  
 小2理科 人間ポンプ……………

青年部教研記念講演 子どもの鉾脈を求めて(2)		伊東信夫
中学生のこころ(6)……………		青木玲子
内部からの告発状……………	〈雪〉	
れんさい「教師日記」第15回……………		柳津孝雄
サークル会合 のぞきある記(1) 学校論ゼミ……………		出羽市郎
統 よろよろ学級から……………		高橋豪一
地獄草(中)……………		田畑信夫
表紙のことは……………		小野四平
編集ノート……………	〈はる〉	

第 139 号 (1976年2月)

詩 狂ってしまった心の時計……………	N	小林照子
主張 ナツメロ……………		みやざきのりお
自伝的教育論10 傾斜地で(7)……………		
〈特殊〉教育方法序説27		
あなたならどうする その1……………		あかほりてつお
社会科の授業4 碑の声(1)……………		佐藤好一郎
サークル会合 のぞきある記(2)……………		
科教協宮城県支部……………		出羽市郎
統 よろよろ学級から……………		高橋豪一
大衆芸術としての落語……………	〈目〉	
中学生のこころ(7)……………		大槻かつ子

子どもの筋脈を求めて(3)……………伊東信夫  
 地獄草(下)……………田畑信夫  
 表紙のことは……………小野四平  
 編集ノート……………〈志〉

第 140号 (1976年3月)

詩 明日をめざして……………富樫昌良  
 主張 このさい言わせてもらえば……………みやざきのりお  
 自伝的教育論11 傾斜地で(8)……………  
 〈特殊〉教育方法序説28……………  
 保健の思想とその実践……………あかほりてつお  
 ところみ3 アフリカのたいこ……………菊地啓子  
 社会科の授業4 碑の声(2)……………佐藤久美子  
 教科書作製過程の貴重なドキュメント……………佐藤好一郎  
 ハガキゲンコウ……………〈宣〉  
 中学生のころ(8)……………青木玲子  
 萩の花……………田畑信夫  
 合同教研の前進のために……………滝口喜市  
 ペルーから……………那須静  
 表紙のことは……………小野四平  
 編集ノート……………〈陽〉

第 141号 (1976年5月)

詩 なかまはずれ……………中一 K  
 主張 教師としての力量を高めたい……………横谷善雄  
 自伝的教育論12 傾斜地で(9)……………みやざきのりお  
 〈特殊〉教育方法序説29……………  
 続・保健の思想とその実践……………あかほりてつお  
 社会科の授業4 碑の声……………佐藤好一郎  
 続 よろよる学級から……………高橋豪一  
 昭和51年度卒業式プログラム 燃ゆる火を胸に……………白石第一小学校

第 142号 (1976年6月)

ハガキゲンコウ……………栗原泉  
 れんさい 教師日記 第16回……………大槻かつ子  
 中学生のころ(9)……………田畑信夫  
 萩の花……………揚妻和子  
 脱線した一年の国語……………菅野富士雄  
 表紙のことは……………〈はる〉  
 編集ノート……………  
 詩 青空の下で……………菅原伝  
 主張 展望のある運動をこそ……………  
 「教育実践検討サークル」の周辺(1)……………  
 自伝的教育論(13) 傾斜地で(10)……………みやざきのりお  
 〈特殊〉教育方法序説30……………  
 社会科の教育と社会科の授業……………あかほりてつお  
 中学生のころ(10)……………青木玲子  
 ハガキゲンコウ 通信簿……………

続 よろよろ学級から……………高橋 豪一  
ケンちゃんとともに (1)……………菅原 陸郎  
答えます

萩の花……………田畑 信夫

History has a way of intruding upon  
the present……………みちお

編集ノート……………〈はる〉

### 第 143号 (1976年7月)

詩 あたまにきた……………S 男

主張 官教組結成三十年に想う……………高橋 浩太郎

「教育実践検討サークル」の周辺 (2)  
自伝的教育論 (4) 傾斜地で (12)……………みやざきのりお

〈特殊〉教育方法序説 31……………

社会科の教育と社会科の授業……………あかほりてつお

合唱々ハレルヤは、こうして生まれた (1)……………門 真 子

中学生のころ……………その 2……………千葉 聡 隆

実践の記録 ケンちゃんとともに (2)……………遠藤 惟也

ハガキゲンコウ……………菅原 陸郎

表紙のことは……………みやざきのりお

編集ノート……………〈はる〉

### 第 144号 (1976年8月)

詩……………H 男

主張 研修の自由……………大槻 昇造

自伝的教育論 (5) 傾斜地で (13)……………みやざきのりお

「教育実践検討サークル」の周辺 (3)  
〈特殊〉教育方法序説 32……………

社会科の教育と社会科の授業……………あかほりてつお

合唱々ハレルヤは、こうして生まれた (2)……………遠藤 惟也

ハガキゲンコウ……………ハガキゲンコウ……………鈴木 吉作

中学生のころ (12)……………菅原 陸郎

実践の記録 ケンちゃんとともに (3)……………不可

彼は迷教頭 (1)……………刈田 広志

れんさい 教師日記 広子の手紙……………ささき みちお

表紙のことは……………〈亨〉

編集ノート……………

### 第 145号 (1976年9月)

詩 あゝあ、テストか……………T 夫

主張 こんなことに平気になりたくない……………春日 辰夫

自伝的教育論 (6) 傾斜地で (4)……………みやざきのりお

〈特殊〉教育方法序説 33……………

社会科の教育と社会科の授業 (4)……………あかほりてつお

社会科の授業 5 日待月待……………佐藤 好一郎

中学生のころ (13)……………千葉 八郎

彼は迷教頭(2) ..... 不可  
 実践の記録 ケンちゃんとともに ..... 菅原 陸 郎  
 遠藤さんへの手紙 ..... 梶山 正 人  
 ハレルヤ・コーラス .....  
 表紙のことは ..... ささき みちお  
 編集ノート ..... (加)

第 146号 (1976年10月)

詩 先生おれだずばかり ..... 春日 辰 夫  
 主張 「私の怠慢から……」といいたい ..... みやざきのりお  
 自伝的教育論(17) 傾斜地で(15) ..... あかほりてつお  
 〈特殊〉教育方法序説<sup>34</sup> ..... 千 葉 保 夫  
 ウンコの授業 ..... 石 井 小 百合  
 れいがいのはなし ..... 伊 東 信 夫  
 ケンの額から烙印が消えるとき ..... 鈴 木 吉 作  
 中学生のころ(14) .....  
 ハガキゲンコウ ..... ささき みちお  
 抒情詩人は理性を恐れる必要はない ..... (はる)  
 編集ノート .....

第 147号 (1976年11月)

詩 部活動 ..... K 男  
 主張 この現状をわたしたちはどう切りぬけるか ..... 春日 辰 夫

化石のはなし(1) ..... 増 田 孝 一 郎  
 自伝的教育論(18) 傾斜地で(16) ..... みやざきのりお  
 〈特殊〉教育方法序説<sup>35</sup> 障害児と教育 ..... あかほりてつお  
 社会学の授業6 寺子屋と天神さま ..... 佐 藤 好 一 郎  
 今生きていることを ..... 伊 藤 由 子  
 中学生のころ(15) ..... 千 葉 八 郎  
 大型用プロジェクトの試み ..... 細 目 里 美  
 匿名とその落し穴 ..... トクメイ氏  
 第26次奥教研集會に参加して 公害と教育 ..... 伊 藤 克 秀  
 マスコミ文化と教育 ..... 田 中 房 子  
 ハガキゲンコウ .....  
 教育の壁は、地域の環境や部落の人々の .....  
 封鎖性や無知などではない ..... ささき みちお  
 編集ノート ..... (喜)

第 148号 (1977年1月)

詩 夜明け ..... 高 橋 正 浩  
 主張 自分は生きているのか ..... 春日 辰 夫  
 化石のはなし(2) ..... 増 田 孝 一 郎  
 自伝的教育論(19) 傾斜地で(17) ..... みやざきのりお  
 〈特殊〉教育方法序説<sup>36</sup> ささやかなる幻影 ..... あかほりてつお  
 「主題づかみ」におけるいくつかの問題点とその授業 .....  
 子どもがヒトであるとき(1) ..... 門 真 隆  
 詩「靴下」の授業の記録 ..... 伊 東 信 夫  
 詩「靴下」の授業後の 感想 ..... 「夏の学校」五年生  
 遠 藤 惟 也

「夏の学校」を参観して……………うちたてきよし  
教育をダメにしているもの〈その2〉

理解をめぐる誤解……………渡辺生児  
すべての生徒がかしい日本人、すぐれた言語の  
行使者になってほしいとねがいます……………ささき みちお

編集ノート……………〈志〉

第 149 号 (1977年3月)

詩 朝ま……………森 寿美

主張 わたしたちに「やさしさ」は充分か……………春日辰夫

化石のはなし(3)……………増田孝一郎

自伝的教育論(2) 傾斜地で(18)……………みやざきのりお

〈家庭科〉教育方法序説 家庭科と生活(1)……………江崎陽一郎

おれたちの団地の中にまさか史跡が……………八谷正巳

学級集団の変化と日記……………庄司好紀

ペルーから「おめでと〜」……………那須 静

ハガキゲンコウ……………伊東信夫

子どもがヒトであるとき(2)……………渡辺生児

教育をダメにしているもの(3)……………ささき みちお

第 150 号 (1977年4月)

詩 けんか……………高橋 賢

主張 「まねる」ことと「創る」こと……………春日辰夫

自伝的教育論(1) 傾斜地で(19)……………みやざきのりお

〈家庭科〉教育方法序説 家庭科と生活(2)……………江崎陽一郎

おれたちの団地に まさか史跡が(2)……………八谷正巳

原木から小屋づくりまで(1)……………細目里美

第26次全国教研「PTAの民主化」分科会に参加して……………菅原直枝

ハガキゲンコウ……………伊東信夫

家庭とは人間関係……………渡辺生児

〈述〉教師がたてる問題……………ささき みちお

「人間形成」ということがどうして教育の……………〈はる〉

編集ノート……………

詩 先生のべんとう……………井上 仁

自伝的教育論(2) 傾斜地で(20)……………みやざきのりお

主張 教職員の本務は教育権を保障すること……………篠原 裕

〈家庭科〉教育方法序説 家庭科と生活(3)……………江崎陽一郎

社会科の授業8 「戀塚」……………佐藤好一郎

詩「春」の授業……………小番直子

原木から小屋づくりまで(2)……………細目里美

うまいものは子どもに食わせない……………伊東信夫

教室日記「オレは一年生」……………春日辰夫

(統々)教師がたてる問題……………渡辺生児

第 151 号 (1977年5月)

始皇帝が天下をとったとき、かれの眼から

見たら文字は乱れに乱れていた

編集ノート

ささぎ みちお

第 152号 (1977年6月)

詩 うめそうなカニ

主張 今の世の中狂ってないか

自伝的教育論(23) 冬の季節(1)

〈家庭科〉教育方法序説 家庭科と生活(4)

ハガキゲンコウ

黒井 由子  
篠原 裕

みやざきのりお  
江崎 陽一郎

「かんちよろりん節」の指導

「かんちよろりん節」を教材にして

「さかのほくる」2年間

食物が人間に有効なのは

教師がたてる問題

表紙のことは

編集ノート

池田 雅子

熊谷 哲太郎

太田 邦三

太 齋 登

伊東 信夫

渡辺 生児

みやざき みちお

へゆうく

第 153号 (1977年7月)

詩 すもも

主張 競争のない学校

自伝的教育論(24) 冬の季節(2)

〈天文〉教育方法序説 星と日本人

黒井 由子

横谷 善雄

みやざきのりお

竹内 峰

第2回夏の学校授業記録 宇宙の探検 佐々木 清

第26次教研レポートから 文学作品の導人と読みの指導 大 藥 美恵子  
猪 狩 光枝

対象にくらいつく子どもたち(2) ほんものの観念と想像

教室日記 アダチクン 伊東 信夫

教育をだめに行っているもの(7) 病状・自覚なき症状 春日 辰夫

表紙のことは 病状・自覚なき症状 あかほりてつお

編集ノート ささぎ みちお

第 154号 (1977年8月)

詩 くりめいげつ

主張 今こそ平和教育を

自伝的教育論(25) 冬の季節(3)

〈天文〉教育方法序説2

天体を語ることの意味

第2回夏の学校授業記録 宇宙の探検

ハガキゲンコウ

第3回夏の学校授業記録「πの話」の授業(2)

対象にくらいつく子どもたち(3)

食べ物のうまい条件

教育をダメにしているもの(8)

ケンカをさせない・もできない教師

表紙のことは

斎藤 たまみ

篠原 裕

みやざきのりお

竹内 峰

高橋 建

佐々木 清

伊東 信夫

渡辺 生児

みやざき みちお

第 155 号 (1977年9月)

詩 しろつめぐさのわな……………	黒井 由子
主張 高校入試問題の組織的批判を 自伝的教育論(26) 冬の季節(4)	人見 昭一
〈天文〉 教育方法序説 <sup>3</sup> 大きな美しい日時計を	みやざきのりお
第3回夏の学校授業記録 漢字の授業 πの授業をみて	竹内 峰 金子 哲也
詩「春」の授業を読んで ハガキゲンコウ	斎藤 敬一 大槻 邦敏
対象にくらいつく子どもたち(4)	
教室日記 カワヘイ……………	伊東 信夫
教育をダメにしているもの(9)	春日 辰夫
表紙のことは 編集ノート……………	あかほりてつお ささき みちお
	〈亭〉

第 156 号 (1977年11月)

詩 しゃぼんだま……………	たかはしよしお
主張 「世論」にこたえる運動……………	高橋 浩太郎
自伝的教育論(7) 冬の季節(5)	みやざきのりお

〈天文〉 教育方法序説<sup>4</sup>

大学の天文教育の改善も必要……………	竹内 峰
社会科の授業 村の昭和史(一)全国一の難渋村……………	佐藤 好一郎
ハガキゲンコウ……………	那須 好一
第3回夏の学校の記録 植物と水……………	津田 正明
第3回夏の学校の記録……………	伊藤 克秀
とうふづくりをとおして工業の勉強を……………	伊東 信夫
対象にくらいつく子どもたち(5)	伊東 信夫
しゃぼん玉にうつる子どもの心……………	伊東 信夫
教育をダメにしているもの(10) 主題は立派だが……………	渡辺 生児
表紙のことは……………	ささき みちお
編集ノート……………	〈也〉

第 157 号 (1978年1月)

詩 ほおずき……………	斎藤 たまみ
主張 第一回宮城真母と女教師の会に思う……………	我毒 京子
自伝的教育論(28) 冬の季節(6)……………	みやざきのりお
〈天文〉 教育方法序説 <sup>5</sup> 冥王星のタヤケ……………	竹内 峰
社会科の授業 村の昭和史(二)全国一の難渋村……………	佐藤 好一郎
対象にくらいつく子どもたち(6)	
ものごとくに熱中しているときの文体……………	伊東 信夫
続 よろよろ学級から……………	高橋 豪一
実践記録 たかのすとり……………	高山 多美子
Tさんへの手紙 林竹一著……………	春日 辰夫
「教育の再生をもとめて」のすすめ……………	春日 辰夫

作品 たかのすとり  
 教育をダメにしているものへ11 学校給食 …… あかほりてつお  
 表紙のことば …… ささき みちお  
 編集ノート …… (篠原)

第 158 号 (1978年2月)

詩 しょんべ …… 黒井由子  
 主張 教職員の主体性でゆとりある学校の創造を …… 篠原 裕  
 自伝的教育論(29) 冬の季節(7) …… みやざきのりお  
 <天文> 教育方法序説6 …… 天体とはどんなものか …… 竹内 峰  
 炭焼きの授業 …… 対象にくらいつく子どもたち(7) …… 大友 正隆  
 続 よろよろ学級から …… 伊東 信夫  
 第27次全国教研参加レポートから …… 高橋 豪一  
 子どもの生活を充実させるそれは明日への …… 喜びであり、生きがいである …… 遠藤 惟也  
 ハガキゲンコウ …… 教室日記 授業「一つの花」から …… 春日 辰夫  
 教育をダメにしているものへ12 …… 鳴子地区教研から …… 細目 里美  
 表紙のことば …… 鳴子地区教研に参加して …… 横山 剛  
 …… 表紙のことば …… ささき みちお

編集ノート …… (志)  
 第 159 号 (1978年3月)

詩 こんんき(こううんき) …… 森 寿美  
 主張 定員増と管理体制 …… 星 文和  
 自伝的教育論(30) 冬の季節(8) …… みやざきのりお  
 <天文> 教育方法序説7 星に近づこう …… 竹内 峰  
 詩「祖母」の指導をして …… 大津 玲子  
 第27次全国教研参加レポートから …… 子どもの生活を充実させる …… それを明日への喜びであり、生きがいである …… 遠藤 惟也  
 ハガキゲンコウ …… 炭焼きの授業(その2) …… 佐藤 正博  
 自己の再生を求めて …… 星 和枝  
 対象にくらいつく子どもたち(8) …… ほおすきのうた …… 栗原 昇  
 子どもと機械・技術 …… 伊東 信夫  
 教育をダメにしているものへ13 …… 「君が代」を正確に唱う? …… 渡辺 生児  
 表紙のことば …… 表紙のことば …… ささき みちお  
 編集ノート …… (アキ)

第 160 号 (1978年4月)

詩 …… 佐藤 浩由

主張 立派な校長室……………	横谷 善雄
自伝的教育論(31) 冬の季節(9)	みやざきのりお
〈天文〉教育方法序説8(完) 天文を学ぶ意義……………	竹内 峰
学校に教育を……………	林 竹二
対象にくらいつく子どもたち(9)	
穢いものから目を逸らさない……………	伊東 信夫
完 よろよろ学級から……………	高橋 豪一
どんぐりグループ日誌……………	
教室日記 家庭訪問……………	春日 辰夫
教育をダメにしているもの(14)	
高校「全入」体制……………	あかほりてつお
表紙のことば……………	ささき みちお
編集ノート……………	〈アキ〉
詩 バスの中で……………	斎藤 正喜
主張 赤毛の高校生……………	文屋 俊英
自伝的教育論(32) 冬の季節(10)	みやざきのりお
〈保健教育方法序説1〉……………	
菌の健康破壊と保健教育への期待……………	井上 博之
公害の授業 七北田川はよこれてしまった……………	小林 真一
教室日記 地震……………	春日 辰夫
続 どんぐりグループ日誌……………	
対象にくらいつく子どもたち(10)	
やさしさに感動するやさしさ……………	伊東 信夫
〈ブラジルからの留學生の手記〉……………	

第 161号 (1978年5月)

日本の教育はいそがしい!……………	小島幸枝ルシラ
教育をダメにしているもの(10)	
教師が使う日本語……………	渡辺 生児
表紙のことば……………	河添 邦俊
編集ノート……………	〈亨〉

第 162号 (1978年7月)

詩 ストープ……………	斎藤 たまみ
主張 合板の「うら」「おもて」……………	薄井 逸男
自伝的教育論(33) 冬の季節(11)	みやざきのりお
〈保健〉教育方法序説2「虫歯」をどう教えるか……………	井上 博之
国語の授業「太郎こおろぎ」……………	渡部 美恵子
岩佐先生への手紙……………	伊東 志のぶ
エクアドルから……………	那須 静
教室日記「学習日記」……………	春日 辰夫
はがきげんこう……………	
対象にくらいつく子どもたち(11)	
教育をダメにしているもの(16)	
暖かさのうれしさ……………	伊東 信夫
表紙のことば……………	教師が使う日本語……………
教師が使う日本語……………	渡辺 生児
河添 邦俊	
詩 べこさ ものかへ……………	斎藤 和重

第 163号 (1978年8月)

主張 小さな勇氣を集めて……………高橋 浩太郎  
自伝的教育論(34) 冬の季節(12) ……みやざきのりお

〈保健〉教育方法序説3

歯みがきで虫歯は予防できるか(1) ……井上 博之

第4回 夏の学校授業記録

「脳の授業」にとりくんで……………千葉 保夫

模擬授業・理科 ……ものは電気が通ると

岩佐先生への手紙……………伊東 志のぶ

教育をダメにしているもの(11)

対象にくらいつく子どもたち(12) ……渡辺 生児

表紙のことは……………伊東 信夫

仕事を通した感激……………河添 邦俊

詩 かあちゃんのりよこう……………高橋 正浩

主張 人間を天然記念物にしてはならない……………横谷 善雄

自伝的教育論(35) のこされたもの(1) ……みやざきのりお

〈保健〉教育方法序説4

歯みがきで虫歯は予防できるか……………井上 博之

実践記録・作文 くらしを見つめる子ども……………太田 貞子

対象にくらいつく子どもたち(13)

かあちゃんを思いつづける子ども……………伊東 信夫

夏の学校教材から「空気」……………津田 正明

ハガキゲンコウ

教室日記 ソフトボール……………春日 辰夫

教育をダメにしているもの(18) ……

表紙のことは……………渡辺 生児

編集ノート……………河添 邦俊

教師が使う日本語……………

〈志〉……………

### 第165号 (1978年11月)

詩 トクホンはり……………黒田 由子

主張 中学生の指導についての一つの提案……………人見 昭一

自伝的教育論(36) のこされたもの(2)……………みやざきのりお

〈保健〉教育方法序説5 健康観の形式と保健教育……………

「授業の成立について」(上)……………井上 博之

第28次全国教研参加レポート 面積の指導—4年……………林 竹二

教室日記 年賀状……………阿部 誠喜

対象にくらいつく子どもたち(14)……………春日 辰夫

教育をダメにしているもの(19) ……伊東 信夫

親孝行の見本をみたり……………

言いようのない悲しみからペンをとっているのだが……………渡辺 生児

表紙のことは……………河添 邦俊

編集ノート……………

〈亭〉……………

……………

……………

……………

……………

……………

第 166号 (1978年12月)

詩 三日月……………黒井 政寿  
人間の自立と平等をもとめる女子教育問題のとりくみ

自伝的教育論(3) のこされたもの(3)……………我妻 京子  
「道徳」教育方法序説(一) 低俗な視点とその背景……………みやざきのりお

「授業の成立について」(下)……………林 ささき  
対象にくらいつく子どもたち(15)……………竹二 みちお

第28次全国教研参加レポート 美しい三日月の残像……………伊東 信夫  
やや長い間にわたることがらを書かせる授業……………小野 琢磨  
はがきけんこう……………春日 辰夫

教室日記 困った 困った……………春日 辰夫  
教育をダメにしているもの(20)……………佐藤 知行

悩んでいるY・Tさんへ……………渡辺 生児  
表紙のことは……………河添 邦俊  
編集ノート……………へてへ

第 167号 (1979年4月)

詩 きり……………井上 仁  
主張 塾と定数闘争……………星 文和  
自伝的教育論(38) のこされたもの(4)……………みやざきのりお

「道徳」教育方法序説(二) 低俗な視点とその背景……………ささき

第4回夏の学校の記録 授業「人間について」……………林 竹二  
子どもたちの感想から……………みやざきのりお  
対象にくらいつく子どもたち(16)……………錯覚に対するまじめさ

教室日記 学習の思い出……………伊東 信夫  
教育をダメにしているもの(21)……………春日 辰夫  
教師が使う日本語……………渡辺 生児

表紙のことは……………河添 邦俊  
編集ノート……………へてへ

第 168号 (1979年5月)

詩 するすびき(初摺り)……………黒井 幸吉  
主張 わかり合うことの原点にかえって……………斎藤 敬一

自伝的教育論(39) のこされたもの(5)……………みやざきのりお  
「道徳」教育方法序説(三) 低俗な視点とその背景……………ささき

第4回夏の学校の記録……………みやざきのりお  
授業・人間について……………林 竹二  
子どもたちの感想から……………小林 誠一

第28次全国教研参加レポート 二年生の米づくり……………伊東 信夫  
対象にくらいつく子どもたち(17) 仕事の寒感……………渡辺 生児  
教育をダメにしているもの(22)……………おとなが使う日本語……………渡辺 生児

表紙のことは……………河添 邦 俊  
編集ノート……………〈ペン〉

第 169 号 (1979年7月)

詩 そうじ……………にしき しんじ  
主張 限界を越える……………斎 藤 敬 一  
自伝的教育論(4) のこされたもの(6)……………みやざきのりお  
〈道徳〉教育方法序説(四) 低俗な視点とその背景……………ささき みちお

第28次全国教研参加レポート

二年生の米づくり……………小 林 誠 一  
対象にくらいつく子どもたち(18)……………伊 東 信 夫

第4回夏の学校授業「人間について」……………林 竹 二  
授業後の話しあい……………

子どもたちの感想から  
教育をタメにしているもの(23)

おとなが使う日本語……………渡 辺 生 児  
表紙のことは……………河 添 邦 俊  
編集ノート……………〈志〉

第 170 号 (1979年10月)

詩 すてねこ……………黒 井 由 子  
主張 コーヒーブレイク……………斎 藤 敬 一

自伝的教育論(4) のこされたもの(7)……………みやざきのりお  
〈道徳〉教育方法序説(四) 低俗な視点とその背景……………ささき みちお

第四回夏の学校 授業「人間について」

授業後の話し合い……………ささき みちお  
対象にくらいつく子どもたち(19)……………子どもへの感動と演技……………伊 東 信 夫

教具紹介コーナー〈その1〉

メートル法単位換算器……………阿 部 誠 喜  
子どもの目・子どもの心 新しいテレビ……………栗 原 昇

教室日記 うさぎ

教育をタメにしているもの(24)……………志 羽 久 孝 子  
おとなが使う日本語……………渡 辺 生 児

表紙のことは……………河 添 邦 俊  
編集ノート……………〈也〉

第 171 号 (1979年11月)

詩 学校で病気になった……………後 藤 強

主張 教える楽しさ……………斎 藤 敬 一  
自伝的教育論(4) のこされたもの(8)……………みやざきのりお

〈道徳〉教育方法序説(六) 低俗な視点とその背景……………ささき みちお  
くらしを見つめる子ら(1) 集団の中で育つ子ら……………太 田 貞 子

非行ゼロ・退学ゼロ 一人も落ちこぼさぬ教育……………若 林 繁 太

書評 すばる教育双書1「荒野にめばえる」を読む  
 こどもの目・こどもの心 あそび時間…………… 栗原 昇  
 教室日記 やまなし…………… 田中 静枝  
 教育をダメにしているもの(25)  
 おとなが使う日本語…………… 渡辺 生児  
 表紙のことは…………… 足立 自朗  
 編集ノート…………… 〈はる〉

第 172号 (1979年12月)

詩 松倉先生…………… 村上 百合信  
 主張 組み合い…………… 斎藤 敬一  
 自伝的教育論(43) のこされたもの(9)…………… みやざきのりお  
 非行ゼロ・退学ゼロ、一人も落っこばさぬ教育を…………… 若林 繁太  
 天使にはなれなかつたね…………… 菅原 直枝  
 くらしを見つめる子ら(2)  
 子どもと教師の魂のふれあい…………… 太田 貞子  
 教室日記 あばれ虫…………… 大江 信子  
 ハガキゲンコウ……………  
 教育をダメにしているもの(26)  
 おとなが使う日本語…………… 渡辺 生児  
 表紙のことは…………… 足立 自朗  
 編集ノート…………… 〈志〉

詩 およめさん…………… さとう しずこ  
 主張 教育は俗なるもの…………… 斎藤 敬一  
 第29次全国教研参加レポート 木炭づくり…………… 八谷 正巳  
 八谷レポートについてのある往復書簡…………… 田島 知行  
 くらしを見つめる子ら(3) 美しいふるさとで…………… 佐藤 知行  
 表紙のことは…………… 太田 貞子  
 編集ノート…………… 春日 辰夫  
 ……………… 〈ピン〉

第 174号 (1980年4月)

詩 うま…………… 菅原 広幸  
 主張 贖物考…………… 斎藤 敬一  
 自伝的教育論(44) のこされたもの(10)…………… みやざきのりお  
 第29次全国教研参加レポート 進行形と完了形…………… 松田 誠之  
 第29次全国教研参加レポート……………  
 内包量の指導はどうあつたらいいか…………… 桜井 博光  
 ハガキゲンコウ…………… 古沢 良一  
 教室日記 かさこ地ぞうと子どもたち…………… 高橋 洋子  
 子どもの目・子どもの心……………  
 へたなのに私の絵が入選したこと…………… 久保田 弘毅  
 くらしを見つめる子ら(4) 美しいふるさとで…………… 太田 貞子  
 育児参加記…………… 宮田 猪一郎  
 表紙のことは…………… 足立 自朗  
 編集ノート…………… 〈也〉

第 173号 (1980年2月)

第 175号 (1980年6月)

詩 どじよとり……………村上 哲男  
主張 「教育文化」創刊の原点にかえって……………清原 昌雄  
自伝的教育論(45) のこされたもの(1)……………みやざきのりお  
第29次全国教研参加レポート……………

低学年の野外活動……………小石川 秀一  
くらしを見つめる子ら 美しいふるさとで……………太田 貞子  
学級通信(1)……………佐藤 俊英  
中体連を問う……………文屋 裕一

保健室だより……………M小養護教諭  
教室日記々おりがみ先生々祭昌記……………岩湖 純子  
続・育児参加記……………宮田 猪一郎  
表紙のことは……………足立 自朗  
編集ノート……………前野 忠夫

第 176号 (1980年7月)

詩 日記(六月十日)……………大宮 奈桜美  
主張 朝鮮をどう教えたか……………菅原 傳  
自伝的教育論(46) のこされたもの(12)……………みやざきのりお  
第29次全国教研参加レポート……………

全校おどり「春駒」で入場した吉岡小学校の運動会

高橋 末子……………  
渋谷 隆吾……………

くらしを見つめる子ら(6) 美しいふるさと……………太田 貞子  
わたしの学級通信(2)……………手代木 彰雄  
剥れた一枚のコンクリート……………

「グリーンアドベンチャーへの試み」……………上野 雄規  
保健室だより あゆむ……………佐藤 真智子  
民族教育を考える(1)……………

東北朝鮮初中高級学校創立十五周年を迎えて……………金 元燮  
子どものからだ 子どもの「立ちくらみ」について……………清水 洋子

教室日記 「うまぐ書ぐごと、涙、流して読んだでは……」……………吉田 よし子  
中体連を問う 部活動を大事に……………佐山 芳照

表紙のことは……………熊谷 命男  
編集ノート……………大槻 かつ子

第 177号 (1980年8月)

詩 釜房ダムができるので……………佐藤 たつえ  
主張 弱いものをたいせつに……………人見 昭一  
自伝的教育論(47) のこされたもの(13)……………みやざきのりお  
親と子の距離を考える(上)……………樋口 恵子  
わたしの学級通信(3)……………伊藤 義昭  
第29次全国教研参加レポート……………

全校おどり「春駒」で入場した吉岡小学校の運動会

中体連を問う 親の目・子どもの目……………高橋 末子  
……………渋谷 隆吾  
……………大槻 かつ子

教室日記 教師であることの現実から…………… 広瀬直弘  
保健日より

佐藤先生の文章を読ませていただいて…………… 富成久江  
くらしを見つめる子ら(7) 美しいふるさとで…………… 太田貞子  
民族教育を考える(2) 在日朝鮮人と

民族教育の重要性について…………… 妻辰根

続々・子育て参加記…………… 宮田猪一郎

表紙のことは…………… 熊谷命男

編集ノート…………… 篠木恵美子

### 第 178 号 (1980年9月)

詩 バインダーを使っていねを刈る…………… 尾形喜一

主張 「水の必要」…………… 横山かつ子

自伝的教育論(48) 宥き門(1)…………… みやざきのりお

親と子の距離を考える(下)…………… 樋口恵子

わたしの学級通信(4)…………… 栗田政利

第29次全国教研参加レポート……………

進路に関する意識について…………… 佐藤鏡男

中体連を問う 親の目・子どもの目…………… 大槻かつ子

教室日記 新米教師からのメッセージ…………… 伊野雅行

保健室だより ひとりひとりが主人公…………… 大場とも子

くらしを見つめる子ら(8) 労働を見つめて…………… 太田貞子

子どもの骨折をめぐって(1)…………… 清水宏幸

民族教育を考える(3)……………

朝鮮学校の教育内容について…………… 妻辰根

表紙のことは…………… 熊谷命男

編集ノート…………… 秋沢孝昇

### 第 179 号 (1980年10月)

詩 雑草…………… 相沢 優

主張 原点にかえって…………… 相沢瑞男

自伝的教育論(49) 宥き門(2)「北の教室」1…………… みやざきのりお

東北ブロック自主編成講座社会科教材……………

小学生に先生をどう教えていくか…………… 佐藤知行

大雑談会 遠藤豊吉氏と青年教師と…………… 編集委員会

保健室だより 正ちゃんのこと…………… 山田智子

わたしの学級通信(5)…………… 千葉峰子

くらしの中に立つ子ら ―授業の鍵―…………… 大槻かつ子

子どものからだ 骨折をめぐって(2)…………… 清水宏幸

父母のページ ひとつの日か子よ…………… 佐藤一男

ハガキゲンコウ…………… 高岸弘子

教室日記 ハムスター騒動記…………… 佐川章子

民族教育を考える(4)……………

チュチュ思想とは人間がすべての主人公であり、……………

すべてを決定するという思想である…………… 妻辰根

表紙のことは…………… 熊谷命男

編集ノート…………… 文屋俊英

### 第 180 号 (1980年11月)

詩 班ノート 10月3日金曜日…………… 針生真由美

主張 歴史に責任を負える教師に……………小原 茂  
 自伝的教育論(50) 窄き門(3) —「北の教室」2—

大雑談会 遠藤豊吉氏と青年教師と(下)……………編集委員会  
 わたしの学級通信(6) 子どもと教師の合作新聞

実践記録 走り高とび……………鎌田正儀  
 —授業・ペリーロールより……………三浦武彦

保健室だより 富成先生の「お母さんちよつと  
 甘くはないですか」に思う……………千葉妙子

くらしの中に立つ子ら —心の小路……………大槻かつ子  
 子どもの中から 骨折をめぐって(3)……………清水宏幸

教室日記 今、子どもの帰ってしまった教室で……………逆射 本間哲郎  
 今出隆康

父母のページ 職人よ永遠たれ……………今出隆康  
 民族教育を考える(5)

「人間は自主性と創造性をもった社会的存在である」  
 と云う事について……………寝 辰根

表紙のことは……………熊谷命男  
 編集ノート……………佐藤 進

第 181 号 (1980年12月)

詩 ばんちゃんかわいそう……………瀬戸リカ  
 主張 「だれかが…」ではなく自分から……………武田光彦  
 自伝的教育論(51) 窄き門(4)

—児童の自治組織1—……………みやざきのりお

講演記録 今の教師に期待するもの……………佐々木 寿男  
 180号のハガキゲンコウにこたえて……………相沢 瑞男

わたしの学級通信(7) よだかの星……………星 光則  
 「汝を愛す」から「二人のてき弾兵へ」……………阿部 敏一  
 (第30次・第10次合同)教研 参加者の声 教研速報「松島」より

父母のページ 母親の子離れこそ……………坂井尚子  
 保健室だより ほうき事件……………庄司 あさひ  
 小さな目でとらえたもの —祖母との語り—……………吉田よし子

教室日記 遊びましょ……………高橋 秀文  
 民族教育を考える(6)……………熊谷命男

人間は世界で最も発達した有力な存在……………熊谷命男  
 表紙のことは……………坂 和彦  
 編集ノート……………蟻 辰根

第 182 号 (1981年1月)

詩 たばこの葉だしの夜……………M 小松 三郎  
 主張 誰にとつて障害児教育が必要なのか……………M 小松 三郎  
 自伝的教育論(52) 窄き門(5)

—児童の自治組織2—……………みやざきのりお  
 講演記録 今の教師に期待するもの(下)……………佐々木 寿男  
 全国教研参加レポート 子どものおもいと題材

—観察画ひまわり—……………志野 俊寿  
 わたしの学級通信(8) はないちもんめ……………千葉 信一  
 教室日記 教室の壁を越えるもの……………山田 和行

熊谷命男さんを囲んで……………編集委員会

ハガキゲンコウ

父母のページ 月並な期待

保健室だより 久美ちゃん教室に帰りなさい

くらしを見つめる子ら(9) 労働を見つめて

平和教育特集 へちま先生の涙

表紙のことは

編集ノート

伊東 祐孝

菅原 美貴子

太田 貞子

あべ としこ

熊谷 命男

清原 昌雄

第 183号 (1981年2月)

詩 はらへったこと

主張 ほんものの研究会に

自伝的教育論(53) 窄き門(6)

第30次全国教研参加レポート

講演 「子どもたちの明るい未来をつくるために

わたしは何をしたらよいのか」

わたしはの学級通信(8)子どもの本心にひかれて

投稿 啄木の教育論(林中書)に学ぶ

「教育文化」誌代納入方法について

保健室だより ある月曜

くらしを見つめる子ら(10) 労働を見つめて

主張 「原点にかえて」への批判 組合員を

主人公とする組合への再構築こそ

教室日記 冬休みの数学

父母のページ

M

清原 昌雄

みやざきのりお

日下 晃

村田 泰彦

八巻 シウ

伊野 雅行

編集委員会

手島 せい子

太田 貞子

佐藤 知行

宮本 賦

図書自動販売機撤去運動をとおして

第30次全国教研 みてある記

平和教育特集(2) どんぐり山はあったかだった

表紙のことは

編集ノート

千葉 正義

教研参加者

あべ としこ

熊谷 命男

前野 忠夫

第 184号 (1981年3月)

詩 じーばんの友だちがきた

主張 学校の原点のとり戻しを

自伝的教育論(54) 窄き門(7)

第30次全国教研参加レポート

講演 子どもは非行と暴力を考える

異年令集団づくりと「祭り」の創造(下)

父母のページ ダウン症児を

教室日記 私はまだ若い

わたしはの学級通信(9) 学級だより雑感

保健室だより Mのこと

くらしを見つめる子ら(11) 労働を見つめて

平和教育特集(3) 仙南支部青年部のつどい

投稿 新人の課題

創作童話 ひがなばなとねこ

表紙のことは

編集ノート

M

菅原 伝

みやざきのりお

野呂 重雄

日下 晃

長谷川 孝子

氏家 哲男

菅原 幸子

及川 うめ子

太田 貞子

広瀬 直弘

伊野 雅行

杉山 あさ子

熊谷 命男

大槻 かつ子

第 185 号 (1981年4月)

詩 たんばのこと ..... 石井 真一  
主張 もう一度戦場で「日の丸」君が代論を ..... 相沢 瑞男

自伝的教育論(55) 窄き門(8) ..... 相沢 瑞男  
—教育研究所で3— ..... みやざきのりお

講演 子どもの非行と暴力を考える(下) ..... 野呂 重雄  
父母のページ 不揃いの目 ..... 杉山 五郎  
教室日記 なぜ学級だよりを書くのだろう ..... 千葉 正  
第30次全国教研参加レポート

縄文式土器をつくる子どもたち(上) ..... 島村 幸子  
わたしの学級通信(10) 和湖の子らと共に ..... 太 齋 登  
保健室だより 三学期始業式のできごと ..... 阿部 勝江  
くらしを見つめる子ら(12) 労働を見つめて ..... 太田 貞子  
平和教育特集(2) 学園自治の旗 ..... 三 島 平滋雄  
表紙のことば ..... 熊谷 命男  
編集ノート ..... 秋 沢 孝昇

第 186 号 (1981年5月)

詩 夕方 ..... 石井 京子  
主張 「フレミングの法則」からの解放を叫びたい ..... 人見 昭一

自伝的教育論(56) 窄き門(9) ..... 人見 昭一  
—教育研究所で4— ..... みやざきのりお

全国教研参加レポート

縄文式土器をつくる子どもたち ..... 島村 幸子  
宮崎典男さんを囲んで 自伝的教育論のこと ..... 編集委員会  
わたしの学級通信(11) 石ころ 四の二 ..... 大山 澄子

教室日記 回覧りレポートから ..... 佐藤 知枝子  
保健室だより 健康優良児に思う ..... 鹿野 みどり  
くらしを見つめる子ら(13) 労働を見つめて ..... 太田 貞子  
平和教育特集(5) 被爆教師として ..... 木皿 善雄  
投稿 心がおどるときことばが生きたる ..... 柴田 民雄  
父母のページ

荒みゆくわが子から学びえたもの ..... 小 椋 栄美子  
創作童話 おさるキツキのズボン ..... 鈴木 命男  
表紙のことば ..... 熊谷 俊英  
編集ノート ..... 文 屋 俊英

第 187 号 (1981年6月)

詩 れいがいのはなし ..... 石井 小百合  
主張 週休二日制と取り組むにあたって ..... 小原 茂  
自伝的教育論(57) 窄き門(10) ..... 小原 茂

—教育研究所で5— ..... みやざきのりお  
追支部教育講演会記録 ..... 藤 田 恭平  
子どもに生きる力、学ぶたのしさを(上) ..... 藤 田 恭平

全国教研参加レポート ..... 藤 田 恭平  
K子の話しことばを促すための指導の一試み ..... 三 田 清子  
父母のページ 戦争を語りつくし ..... 佐藤 悟  
保健室だより 風疹について思う ..... 瀬 戸 昭子

くらしを見つめる子ら(14)

生活とかかわりあいながら…………… 太田 貞子

平和教育特集(6) 平和教育のとりくみ模索中…………… 菅原 幸子

表紙のことは…………… 青田 平助

編集ノート…………… 佐藤 進

### 第 188号 (昭和56年7月)

詩 カラーテレビを買った…………… 石井 小百合

主張…………… 横山 かつ子

自伝的教育論(58) 窄き門(11)…………… みやざきのりお

教育講演会記録 — 教育研究所で6…………… 藤田 恭平

子どもに生きる力、学ぶたのしさを(下)…………… 小野寺 稔

父母のページ 部落活動を通して青少年健全育成…………… 上野 雄規

全国教研参加レポート もうすぐあたたかくなるよ…………… 太宰 和子

保健室たより 養護部たよりを書きながら…………… 太田 貞子

くらしを見つめる子ら(15) 生活とかかわりあいながら…………… 折橋 敬

わたしの学級通信(13) 担任の思いを通わせるために…………… 小野寺 矩雄

教室日記 教育の荒廃…………… 青田 平助

ハガキゲンコウ…………… 蟻 坂

表紙のことは……………

編集ノート……………

### 第 189号 (昭和56年8月)

詩 わたしは、このような気持ちになれない(発言)…………… 大宮 幸子

主張 今できることも大事にしよう…………… 前野 忠夫

87号掲載 教科書の力はおそろしい…………… 相沢 庸郎

88号掲載 現場の証言…………… 相沢 庸郎

115号掲載 教科書採択制度はこれでいいか…………… 八島 正秋

121号掲載 教科書選定の基準は何なのか、  
自分に問うてみよう…………… 春日 辰夫

137号掲載 リレー授業…………… 春日 辰夫

144号掲載 研修の自由…………… 大槻 昇造

150号掲載 「まねる」ことと「創る」こと…………… 春日 辰夫

110号掲載 教科書を見る視点 — 国語…………… 春日 辰夫

きょうかしよがあぶない…………… 編集委員会

明日の授業のための教育講座講演記録……………

教科書と教育…………… 岩崎 京子

くらしを見つめる子ら(16) 教科書の学習から…………… 太田 貞子

表紙のことは…………… 青田 平助

編集ノート…………… (へか)

### 第 190号 (1981年9月)

詩…………… 村上 百恵

主張 高令化社会に対応する年金制の問題…………… 小松 三郎

自伝的教育論(59) 窄き門(12)……………

— 教育研究所で7 —…………… みやざきのりお

自主編成講座レポート

歴史学習を通しての平和教育……………大友 正隆  
 「教育文化」読者の集いから……………編集委員会  
 障害児教育特集 障害児教育について……………片平 孝哉  
 保健室だより 保健室雑感……………高橋 広子  
 くらしを見つめる子ら(17)……………  
 生活とかかわりあいながら……………太田 貞子  
 投稿 教育の荒廃と在日朝鮮人子弟の教育……………高 正奉  
 父母のページ 孫の俸せをねがう……………佐藤 とみ  
 教室日記 内なる岩……………紫口 賢一  
 「教育文化」誌代値上げについてのお願ひ……………編集委員会  
 わたしの学級通信(14) わかば……………相沢 昭子  
 表紙のことは……………青田 平助  
 編集ノート……………坂 蟻

第 191 号 (1981年10月)

詩 うみにいったこと……………村上 百恵  
 主張 今、なぜ、朱書き運動々……………清原 昌雄  
 自伝的教育論(60) 窄き門(13)……………  
 —教育研究所で8—……………みやざきのりお  
 戦争と平和を考えるついでに講演記録……………  
 今こそ「教え子」を戦場に送らない」誓いを……………吉田 六太郎  
 投稿……………  
 教育の荒廃と在日朝鮮人子弟の教育(下)……………高 正奉  
 東北ブロック自主編成講座レポート……………  
 憲法学習—平和について—……………佐藤 邦男

はがきげんこう

父母のページ……………  
 どんな子にも社会生活の基礎をきちんと……………熊谷 艶子  
 新採のページ 教員となつて……………秋葉 功  
 わたしの学級通信……………  
 3年2組々66のひとつの中から……………鈴木 洋  
 保健室だより 土曜日の午後……………長谷 カズエ  
 くらしを見つめる子ら(18)……………生活とかかわりあいながら……………太田 貞子  
 〈障害児教育特集 その2〉……………  
 インテグレーション……………細目 里美  
 表紙のことは……………真船 和夫  
 編集ノート……………大槻 かつ子

第 192 号 (1981年11月)

詩 たいふうがきた……………大宮 一弘  
 主張 「子どものために」…!?……………武田 光彦  
 自伝的教育論(61) いずこより(1)……………  
 本で紹介 理想なき国の教育—1—……………みやざきのりお  
 講演記録……………  
 今こそ「教え子」を戦場に送らない」誓いを(下)……………  
 県教研参加レポート……………  
 「かさこじぞう」くわしい読みとりを目指して……………  
 ………………平間 節子

第31次県教研 声……………教研速報「元雄」

保健室だより 保健委員長と副委員長……………小野寺 洋子

くらしを見つめる子ら(19)……………生活とかかわりあいながら……………太田 貞子

父母のページ 健全な子供を育てるために……………阿部 幸勝

新採のページ……………あまりに忙しい職場に驚きつつ……………八巻 順子

教室日記 農協子ども集……………成毛 富士雄

わたしの学級通信 めだか……………白幡 敏子

表紙のことは……………川合 章

編集ノート……………清原 昌雄

第 193号 (1981年12月)

詩 すずめがしんでいたこと……………大宮 一弘

主張 「文化」としての「教育」の復権を……………佐藤 進

自伝的教育論(62) いすこより(2)……………みやざきのりお

第31次県教研講演記録……………

教科書の攻撃の現段階と私たちの課題(上)……………本多 公栄

全国教研参加レポート……………

公害と教育—エネルギーの危機の真相……………太子田 玉穂

保健室だより 保健室と子ども……………斎田 テイ

くらしを見つめる子ら(20)……………生活とかかわりあいながら……………太田 貞子

わたしの学級通信 生徒の思い出づくりに……………天野 昌康

〈障害児教育その3〉「障害」見における……………

「くらし」をめぐって……………本間 哲朗

教育日記 日との出会いから……………広瀬 登美枝

表紙のことは……………岩崎 京子

編集ノート……………前野 忠夫

第 194号 (1982年1月)

詩 おばあちゃんとねてみたいこと……………藤田 仁美

主張 おそろしい統一献立クの思想……………清原 昌雄

自伝的教育論(63) いすこより(3)……………みやざきのりお

父母のページ 日々感じたままに……………寺田 順子

県教研講演記録……………

教科書の攻撃の現段階と私たちの課題(下)……………本多 公栄

新採のページ……………あまりに忙しすぎる学校—私の実感—……………岸田 信人

全国教研参加レポート……………子どもの発想を生かした角の指導……………阿部 誠喜

わたしの学級通信……………私の「学級通信」と「学級経営」……………菅原 貞芳

保健室だより シラミ復活に思う……………菅原 シゲ

くらしを見つめる子ら(21)……………生活とかかわりあいながら……………太田 貞子

教育日記 「赤石のあゆみ」から……………「分校のうつりかわり」へ……………林 和人

障害児教育特集4 新米特担日記……………岩淵 純子

表紙のことは……………高橋 一治

編集ノート……………秋沢 孝昇

第 1955 号 (1982年2月)

詩 カレーの日のこと	藤田 恵美
主張 勇気をもって「反戦・反核」の実践を	菅原 傳
自伝的教育論(64) いずこより(4) 芳治に(1)	みやざきのりお
戦争と平和を考へるつどい講演記録	
12・8を再び許さぬたかいを(上)	むの たけじ
大雑談会 むのさんを囲んで	編集委員会
父母のページ 我が家の王様傑作集より	寺田 順子
保健室たより くすり	小笠原 和
くらしを見つめる子ら(2)	太田 貞子
生活とかかわりあいながら	
全国教研参加レポート	佐藤 直道
キャンプ生活を通じた親子のふれあい	
おかしいんでないの	
—給食が…おかしい特集—	編集委員会
教育日記 春遠からじ	たかはしみちお
はがきけんこう	
表紙のことは	高橋 一治
編集ノート	中野 七郎

第 1966 号 (1982年3月)

詩 こままわし	大宮 美香
主張 忘れられないこと	人見 昭一
自伝的教育論(65) いずこより(5)	みやざきのりお

おかしいんでないの

—廊下を歩きながら教材研究—

講演記録 12・8を再び許さぬたかいを(下) …… むの たけじ

全国教研参加レポート

理科教育2年生の「空気」の授業(1) …… 澁谷 三智子

保健室たより 執務の一側面 …… 庄司 綾子

くらしを見つめる子ら(23)

生活とかかわりあいながら …… 太田 貞子

わたしの学級通信

問いかげの場としての「学級通信」 …… 広瀬 直弘

教室日記 たくましくなった浩と昭子 …… 三塚 直史

父母のページ 厳しい冬を越えて …… 鈴木 きぬ子

新採のページ なかなかおもうように

できないことがたくさん …… 亀掛川 睦子

表紙のことは …… 高橋 一治

編集ノート …… 清原 昌雄

第 1977 号 (1982年4月)

詩 こめをついたこと	大宮 美幸
主張 新米教頭さんに	高橋 浩太郎
自伝的教育論(66) いずこより(6)	
山なみのかなたにも(1)	みやざきのりお
講演記録 子どもたちの平和な未来のために	
わたしたちの果す役割	宅 和 誠
父母のページ お母さんの目標	
「忙しいから」を「忙しくて」に	鈴木 恵美子

第31次全国教研みてある記 広島島の心を世界に

全国教研傍聴参加者

全国教研参加レポート 能力発達学習と評価

赤石で地域の歴史を学ぶなかから(上)

わたしの学級通信 みち

保健室だより ある日の保健室

くらしを見つめる子ら(24)

生活とかかわりあいながら

新採のページ 教員1年病みあがり体験記

本の紹介

「出あい」を大事に

編集ノート

— 作文と素材—ともだちとあそび道具……………佐藤 裕  
吉里吉里人の憲法論  
— 5月3日憲法集会井上ひさし氏講演より—

父母のページ どうして学校へいくの……………編集委員会

私の学級通信 カマラード……………奥田邦子

表紙のことは……………津田正明

編集ノート……………文屋俊英

第199号 (1982年6月)

詩 お母さん……………鈴木恵子

主張 教育の原点に今：みつめなおそう……………大槻 かつ子

実践の中にある優しさと連帯を……………

自伝的教育論(8) いずこより(8)……………みやざきのりお

山なみのかなたにも(3)……………

故八島正秋先生追悼特集……………高橋 金三郎

八島正秋の実践検討会……………鈴木 市郎

算数教育・八島さんのめざしたもの……………野 沢 茂

八島正秋と理科教育……………中 村 敏 弘

八島さんから学んだもの……………春 日 辰 隆

「夏の学校」の思い出など……………林 智 白

サークルの中の八島さん……………星 桂 子

荒町小学校での八島さん……………那 須 しずか

どうして！……………

「遺稿」実践検討会記録……………

第198号 (1982年5月)

詩 ぶうめらん……………すがい けんた

主張 一人ひとりを守ぬく組合を！……………蟻 坂 和 彦

自伝的教育論(67) いずこより(7)……………みやざきのりお

山なみのかなたにも(2)……………

全国教研参加レポート……………みやざきのりお

赤石で地域の歴史を学ぶなかから(下)……………林 和 人

教室日記 いちねんせい……………横 山 剛

東北ブロック 母と女教師の会講演記録……………

子どもたちの平和な未来のために……………

わたしたちの果す役割(下)……………宅 和 純

保健室だより 続・ある日の保健室……………鈴 木 静 子

くらしを見つめる子ら(25)……………

小学2年2位数のたし算……………八島正秋  
くらしを見つめる子ら(26)

自分の要求を言える子ども……………菅野諭  
表紙のことは……………のものとかずこ  
編集ノート……………〈浩〉

### 第200・201合併号 (1982年7・8月)

詩「米」……………宋戸政幸

主張『教育文化』二〇〇号に寄せて……………菅原傳  
自伝的教育論(69) いずこから(9)

座談会 二〇〇号を記念して……………山なみのかなたにも(4)  
寄稿 ひさしぶりの仙台で……………みやざきのりお  
父母のページ……………森田俊男

子どもたちの未来のひらける道を……………斎藤幸子  
歴代編集長のメッセージ……………佐藤知行

はがき原稿『教育文化と私』……………相沢庸郎他  
わたしの学級通信 ちびっこ……………竹中とよ他

くらしを見つめる子ら(27)……………菅野諭  
表紙のことは……………のものとかずこ

『教育文化』バックナンバー総目次(二〇一号〜一九九号)  
編集ノート……………(大穂)

表紙写真……………前野忠夫

### 第202号 (1982年9月)

詩 きのことかいせんとう……………くまがいひでなお  
主張 競争するのをやめたいよ……………秋沢孝昇  
自伝的教育論(70) 最終回 やぶかれたスツク

お礼の意をこめて……………みやざきのりお  
—あとがきにならないあとがき……………春日辰夫  
講演 日本の教育と教科書……………大村榮

実践記録 私の農業学習……………小林真一  
—三年生と岩切の農業を学ぶ……………

夏の学校開校の趣旨……………古川支部  
—なぜ、そしてどんな学校なのか……………佐藤美智子

父母のページ いちばん美しい贈りもの……………倉茂礼子  
わたしの学級通信 切手のない手紙……………千葉妙子

保健室だより 健康ノートからある症例……………佐藤裕  
くらしを見つめる子ら(28)……………のものとかずこ

表紙のことは……………のものとかずこ  
編集ノート……………(前野)

表紙写真……………松本千登英

### 第203号 (1982年10月)

詩 友たちとバツタして……………白石修  
主張 北京今昔……………小原茂

連載(1) あれから何があったのか……………作間謙一郎  
講演 日本の教育と教科書(下)……………大村榮

新採のページ ちよつと気になるなあ…………… たかはしかずこ

教育日記 小雨の日…………… 真田 瑞枝

わたしの学級通信 じゃがいも…………… 高橋 孝知

父母のページ 夏休み二題…………… 阿部 忠己

実践記録 みかぐら…………… 高橋 末子

教育文化第二回読者の集い—栗原支部座談会から—

はがき原稿…………… 及川 富貴子

保健室だより 近頃保健室で思うこと……………

くらしを見つめる子ら<sup>(29)</sup>…………… 星 光則

作文によって育つ子供達…………… のもと かずこ

表紙のことは…………… (秋沢)

編集ノート…………… 海野 達 兄

表紙写真……………

### 第 204号 (1982年11月)

詩 友だちと遊んだこと…………… 中川 真紀子

主張 片目のだるま…………… 高橋 浩太郎

連載(2) あれから何があったのか…………… 作間 謙二郎

実践記録 私の農業学習……………

—三年生と岩切の農業を学ぶ(下)—…………… 小林 真一

第32次教研 声・声・声…………… 編 集 部

速報「烏帽子」バックナンバーから…………… 亀山 須奈子

保健室だより ひとりでは帰せない…………… 小原 豊

教室日記 裏切られても—私の待ちぼうけ…………… 永沢 正夫

教室日記 十一月〇日の日記から……………

講演記録 子どもに平和でやさしい明日を(上)

はがき原稿…………… 早乙女 勝元

父母のページ 県教研に参加して…………… 小野寺 清子

新採のページ 子どもの自立性に学ぶ…………… 田 中 純一

くらしを見つめる子ら<sup>(30)</sup>……………

—作文によって育つ子供達 その2…………… 星 光則

表紙のことは…………… のもと かずこ

編集ノート…………… (文庫)

表紙写真…………… 渋谷 隆五

### 第 205号 (1982年12月)

友だちとがんばった鉄棒…………… 及川 真左美

主張 自主編成運動とは何かを改めて考える…………… 人見 昭一

連載(3) あれから何があったのか…………… 作間 謙二郎

実践記録 古川夏の学校四年 教と記教法…………… 斎藤 保子

保健室だより 保健室勤務—ある一日…………… 木村 保子

わたしの学級通信<sup>(24)</sup> 風の子…………… 浅野 盛夫

わたしの学級通信<sup>(25)</sup> なかま…………… 佐々原 芳夫

講演記録 子どもに平和でやさしい明日を(下)

はがき原稿…………… 早乙女 勝元

おおきなおぶ…………… 高井 ひらく

父母のページ……………

くもの糸—すがりたいたいの—がない?…………… 小野寺 和彦

くらしを見つめる子ら<sup>(31)</sup>……………

—作文によって育つ子供達 その3…………… 星 光則

表紙のことば……………のもと かずこ

編集ノート……………(佐藤) 高橋 絢 郎

表紙写真……………

第 206 号 (1983年1月)

「痛み分け」……………鈴 江 広 美

主張……………菅 原 傳

連載(4) あれから何があったのか……………作 間 謙 二 郎

実践記録 光の授業(小五)―上―……………鈴 木 洋

岩手教研傍聴記……………高 橋 浩 太 郎

民教連 冬の学習会 講演記録……………

今、私が教育に期待するもの―工房生活のすすめ―

教室日記 子どものウン……………秋 岡 芳 夫

保健室たより M男が教えてくれたこと……………高 橋 文 博

私の学級通信論(1)……………末 永 ハ マ 子

父母のページ……………三 浦 恭 夫

くらしを見つめる子ら(32) 本質を見つめる目……………石 山 勉

表紙のことば……………佐 藤 裕

編集ノート……………(磯坂) のもと かずこ

表紙写真……………及 川 恵 志

第 207 号 (1983年2月)

主張 優生保護法の「改正」に反対……………横 山 か つ 子

連載(5) あれから何があったのか……………作 間 謙 二 郎

実践記録 光の授業(小五)―下―……………鈴 木 洋

保健室たより このごろ思うこと……………早 坂 妙 子

新採のページ 数カ月をふりかえって……………小 関 幹 子

民教連 冬の学習会講演記録……………

今、私が教育に期待するもの―工房生活のすすめ―(下)

教科書ははたして系統的か(上)……………秋 岡 芳 夫

私の学級通信論(2)……………春 日 辰 夫

父母のページ 子どもたちは翔びたいのです……………三 浦 恭 夫

白川小公開授業みである記……………菅 原 さ ち 子

実践記録 武君たちとともに……………鈴 木 孝 子

くらしを見つめる子ら(33)……………中 野 典 子

表紙のことば……………星 光 則

編集ノート……………(中野) のもと かずこ

表紙写真……………伊 藤 哲 男

第 208 号 (1983年3月)

詩 お母さん早く帰ってきて……………D

主張 忙しさにめげず教育の本質を語ろう……………相 沢 瑞 男

連載(6) あれから何があったのか……………作 間 謙 二 郎

新採のページ サダムヤン……………菊 池 定

教科書ははたして系統的か(下)……………春 日 辰 夫

教室日記 ありがたう、また会おうな……………佐 藤 幸 也

中学校の現場から……………中 野 武 彦

―日記帳から―……………T

……………T

座談会 人間を見つめなおして…………… 非行問題委員会

実践記録

七ヶ宿地区の諸問題と湯原小学校の実践(上)…………… 日下 嘉 充

読者のひろば

くらしを見つめる子ら(34)…………… 星 光 則

表紙のことば…………… のもと かずこ

編集ノート…………… (造)

表紙写真…………… 千葉 功

### 第 209 号 (1983年4月)

詩 やさしくかわつてきたO君…………… 伊 藤 利 恵

主張 ひとつのことをひとつになつて…………… 高 橋 浩 太郎

連載(7) あれから何があつたのか…………… 作 間 謙 二郎

新採のページ はげ頭の先生…………… 東 海 林 恵 吾

実践記録

七ヶ宿地区の諸問題と湯原小学校の実践(下)…………… 日 下 嘉 充

ある中学三年生の軌道…………… 大 槻 か つ 子

読者のひろば

父母のページ 大人と子どものふれあい…………… 小 野 一 男

教室日記 新年度、スタート…………… 谷 本 節 子

知恵遅れの子供達に織物をどのように教えたか…………… 飯 田 博

保健室だより 今、子どもたちは何をもちめて…………… 菊 池 玉

くらしを見つめる子ら(35)…………… 鈴 木 清 子

友だちとのかかわりの中で育つ子ら…………… 鈴 木 清 子

表紙のことば…………… 沢 重 人

編集ノート…………… (大槻)

表紙写真…………… 佐 藤 久 美 子

### 第 210 号 (1983年5月)

詩 おばあちゃんのせわをしたこと…………… 荒 木 ひ と み

子どもに思いをよせて…………… 武 山 節 子

連載(8) あれから何があつたのか…………… 作 間 謙 二郎

作間謙二郎さん大いに語る…………… 編 集 委 員 会

教室日記 当校在職〇・一年…………… 渡 辺 英 志

全国教研 技術・職業分科会参加レポート…………… 大 谷 徹

子どもが主体的に参加できる授業を求めて…………… 大 谷 徹

父母のページ

テレビの放映時間を短縮しましょう…………… 今 泉 貞 夫

全国教研参加レポート「生活指導と学校行事・クラブ活動」…………… 高 橋 達 郎

読者のひろば

新採のページ、雑感…………… 氏 家 房 江

保健室だより「こんな態度でいいのがやー」…………… 相 沢 清 子

くらしを見つめる子ら(36)…………… 高 橋 ひ と み

作文で見直す子どものやさしさ…………… 沢 重 人

表紙のことば…………… (前野)

編集ノート…………… 岩 佐 慶 治

表紙写真…………… 岩 佐 慶 治

第 211 号 (1983年6月)

詩 あまりきれ	佐々木 れい子
主張「統合教育」を考える	大林 碧子
連載(9) あれから何があつたのか	作 間 謙一郎
父母のページ 学級通信に魅せられて	松 本 恭 喬
私の学級通信論(3)	三 浦 恭 夫
読者のひろは	
三年の歩みの後に	山 田 和 行
新採のページ この一年間の中で	奥 山 真由美
教室日記 愛弟子二人	伊 東 和 夫
私の求めつづけてきたもの	
そして期待するもの(上)	芳 賀 直 義
保健室だより「もう少しの自立を」に同感	日 下 幸 子
くらしを見つめる子ら(87)	
関心があることを書くことから詩がはじまる	佐 藤 重 裕
表紙のことは	沢 屋 俊 英
編集ノート	文 屋 俊 英
表紙写真	松 本 千 登 美
びーこ	F 武 田 光 彦 M 佐 間 謙 一 郎 浩
主張 組合は生きている	
連載(10) あれから何があつたのか	
新採のページ 脱皮のものがき	
佐々木	

第 212 号 (1983年7月)

私の求めつづけてきたもの	そして期待するもの(下)	芳 賀 直 義
保健室だより 六年目にして気がついたこと	くらしを見つめる子ら(88)	小 野 寺 智 恵 子
私の学級通信論(4)	作文の力—M君のこと—	村 松 佳 波
父母のページ 先生、一歩前を歩いて		三 浦 恭 夫
教室日記 私は「触媒」		狩 野 康 子
中学生の非行・問題行動ととりくむ		高 橋 健 夫
表紙のことは		安 住 茂 夫
編集ノート		沢 屋 重 人
表紙写真		(中野)
		松 本 千 登 美
第 213・214 合併号 (1983年8・9月)		
詩 ほかがかなしくなったこと		佐 藤 孝 慈
主張 湯原大会		菅 原 傳
連載(11) あれから何があつたのか		作 間 謙 一 郎
新採のページ こわれたテレビ		木 下 佳 心 子
第32次全国教研参加レポート—保健体育分科会—		御 神 楽 今、なぜ御神楽か——
私の学級通信論(5)		石 川 俊 彦
講演記録 核時代に生きる人間として		阿 部 広 力
保健室だより A男の負傷に学ぶ		三 浦 恭 夫
くらしを見つめる子ら(30)		栗 原 貞 子
作文によって育つ子ら		近 江 千 賀 子
		星 光 則

最後の授業「ヒロシマのうた」のあと書き……………芳賀雅子  
 父母のページ 工夫する喜びを子どもたちに……………林直子  
 学年の取り組みを通して……………杉山てい子  
 講演記録 非行克服へのとりくみ……………高安正平  
 教室日記 感性のリーダーをより高く……………高橋重人  
 表紙のことは……………沢重人  
 編集ノート……………(佐藤)

第 215号 (1983年10月)

詩 あさがお・すすき・しもばしら……………富ヶ丘小一年  
 主張 休憩室に職場文庫を……………高橋浩太郎  
 連載(12) あれから何があったのか……………作間謙一郎  
 父母のページ B&G財団から子供を守ろう……………H S  
 第32次全国教研作文分科会参加レポート……………  
 どの子ども喜んで作文が書けるようになるために……………  
 クラス分けカード……………佐藤裕  
 私の学級通信論(6)……………文屋俊英  
 「ヒロシマのうた」の授業者芳賀雅子さんにきく(上)……………三浦恭夫  
 保健室だより ある土曜日のできごと……………遊佐郁子  
 くらしを見つめる子ら(14)……………  
 四季の変化とかかわりながら……………菅野論  
 教室日記 子ども像で思うこと……………小野寺寛  
 表紙のことは……………沢重人  
 編集ノート……………(秋沢)

表紙写真……………岩佐慶治

第 216号 (1983年11月)

日記帳より……………小熊美雪  
 主張 原爆はなぜ投下されたか……………人見昭一  
 連載(13) あれから何があったのか……………作間謙一郎  
 新採のページ……………佐藤宏  
 「ヒロシマのうた」の授業者芳賀雅子さんにきく(下)……………  
 第33次(第13次合同)……………  
 教育研究宮城県集會「声、こえ」……………教研速報より  
 わたしの学級通信論(7)……………三浦恭夫  
 投稿 大衆社会的状況と主体性の喪失……………佐藤幸也  
 保健室だより 最近思うこと……………末永正子  
 くらしを見つめる子ら(11) 日誌で育つ子ども達……………星光則  
 父母のページ……………佐藤やよひ  
 ○本の紹介……………

教室日記……………伊藤克哉  
 表紙のことは……………沢重人  
 編集ノート……………(前野)  
 表紙写真……………岩佐慶治

第 217号 (1983年12月)

日記帳より……………鈴木暁彦  
 主張 家族揃っての食事……………武山節子

連載(14) あれから何があつたのか……………作 間 謙二郎  
新採のページ 新任として……………斎 田 久 典  
私の学級通信論(8)……………三 浦 恭 夫

教室日記 女生徒の意識は今……………戸 村 昭 子  
中学校の風景 真美の日記から……………前 田 左 枝 子  
保健室だより 保健室から思うこと……………中 里 睦 子  
くらしを見つめる子ら(42)……………星 光 則

日誌で育つ子ども達……………星 光 則  
第33次全国教研環境問題と教育分科会参加レポート……………木 村 光 子  
食品公害「ほんもの」をもとめて……………大 泉 て い 子  
父母のページ 女性の自立とは……………沢 重 人  
表紙のことは……………(大槻)  
編集ノート……………岡 崎 正 治  
表紙写真……………

### 第 218号 (1984年1月)

まんしょんのこと……………村 上 百 恵  
主張 教科書代……………菅 原 伝  
連載(15) 最終回 あれから何があつたのか……………作 間 謙 郎  
父母のページ PTAの活動を通して……………佐 藤 征 一 郎  
全国教研「社会科分科会」参加レポート……………手 代 木 彰 雄  
十五年戦争をどう教えたか……………佐 藤 昭 秀  
新採のページ きつかけ……………三 浦 恭 夫  
私の学級通信論(9)……………及 川 勝 子  
保健室だより くすりください……………及 川 勝 子  
くらしを見つめる子ら(43)……………

生活とかかわりあいながら……………太 田 貞 子  
第五回戦争と平和を考える集い講演記録……………岩 垂 弘  
世界の反戦・平和運動と私達の平和運動……………松 坂 勝 司  
中学校風景 白鳥の里「お祭り男」たち……………沢 重 人  
表紙のことは……………(文屋)  
編集ノート……………文 屋 俊 英  
表紙写真……………

### 第 219号 (1984年2月)

お母さんと二人だけの生活……………及 川 真 一  
主張 「多分の議」……………大 林 碧 子  
作間先生をたずねて……………高 橋 浩 太 郎  
私の学級通信論(10) 最終回……………三 浦 恭 夫  
第33次教育研究全国集会「みてある記」……………全 国 教 研 参 加 者  
戦争と平和の問題にどうせまるか……………手 代 木 彰 雄  
小学校では何を、中学校では何を―その一―……………小 笠 原 和  
保健室だより からだのことを知りたい……………星 光 則  
くらしを見つめる子ら(44) 日記で育つ子ども達……………星 光 則  
第五回戦争と平和を考える集い講演記録……………岩 垂 弘  
世界の反戦・平和運動(下)……………岩 垂 弘  
父母・県民とともに宮城の教育を……………宮 教 組 本 部 執 行 委 員 会  
父母のページ 親のうしろ姿……………高 橋 さ え こ  
中学校風景 白石中学校五人のスケッチ……………大 槻 邦 敏 他  
表紙のことは……………沢 重 人  
編集ノート……………(佐藤)  
表紙写真……………前 野 忠 夫

第 220 号 (1984年3月)

日記帳より……………	及川真一
主張 カエルノシヨンベン……………	武田光彦
2・11 信教・思想・報道の自由を守る宮城県民集会	金沢嘉市
ふたたび過ちを繰り返さないために……………	高橋和重
新採のページ 自閉の時代の教師……………	鈴木郷子
父母のページ ためいき……………	斎藤有司
実践 ビタゴラスの定理の導人に関する一考察……………	秋葉功
投稿 全国教研 平和教育分科会に参加して……………	佐々木光枝
保健室だより 病気の裏で……………	星光則
くらしを見つめるすべ(45) 日記で育つ子ども達……………	二階堂則子
小学校では何を、中学校では何を—その2—	阿部敏一
教室日記 ひろしくん……………	沢重人
中学校風景 何を語りあつてきたのだろう……………	(千葉)
表紙のことば……………	文屋俊英
編集ノート……………	

第 221 号 (1984年4月)

おかあさんとバドミントンをしておもしろかった……………	及川真一
主張 「臨教審」をどうする……………	菅原傳
連載(1) とても私的で、その上身勝手な解釈による……………	

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………	芳賀直義
父母のページ 大人も病んでいるのでは……………	大友英子
第十回民主教育をすすめる宮城県民連合集会	
講演記録「私たちの望む教育改革」……………	太田堯
第33次全国教研「保健・体育分科会」参加レポート	
新しい教材解釈にたつ……………	

第 222 号 (1984年5月)

「逆立ち」と「側転」への発展(上)……………	三塚茂
保健室だより 子どもらとの思い出……………	加藤友子
くらしを見つめるすべ(46) 日記で育つ子ども達……………	星光則
小学校では何を、中学校では何を—その3—	
中学校風景「別れ」と「出会い」……………	戸村昭子
教室日記 もうすぐ二年生、やっと春が来た……………	千葉信一
表紙のことば……………	たけだ ただし
編集ノート……………	(寺崎)
表紙写真……………	中野七郎
日記帳より……………	長嶋 さよう子
主張 「青春の誓」……………	高橋 浩太郎
連載(2) とても私的でその上身勝手な解釈による……………	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………	芳賀直義
新採のページ 土木技師から教師の道へ……………	佐藤文明
中曽根「教育臨調」の構図(1)……………	日教組教文局
誌代徴収についてのお知らせ……………	事務 局
中学校風景 再び子らと接して……………	佐藤 繁雄

ミニ野外活動

講演記録「私たちの望む教育改革(下)」

菅井 幸子  
太田 堯

全国教研「保健・体育」分科会参加レポート

新しい教材解釈にたつ

「逆立ち」と「側転」への発展(下)

三塚 茂

保健室たより むしろをつくったのはだれ?

加藤 恭子

くらしを見つめる子ら(47) 日記で育つ子ども達

星 光則

教室日記 悪戦苦闘

相沢 敏

表紙のことは

たけだ ただし

編集ノート

(大穂) 岩淵

### 第 2 2 3 号 (1984年6月)

さか上がりでできなくなったので、

給食のおかわりやめたこと 鈴木 祥高

主張 「不変」の反響体制

人見 昭一

連載(3) とても私的でその上手な解釈による

戦後教育(史)の断片的なあれこれ 芳賀 直義

新採のページ 子を持つて知る親の心

松本 純

第33次全国教研「理科分科会」参加レポート

五年生の理科 光一(1)

曾根原 朗

父母のページ 我が家での親子の距離

中村 興子

教室日記 自然にやろう

佐々木 隆子

子どもを守る会議演習録 子どもたちの幸せのために

伊徒 直子

貧困と抑圧を生きた子どもたち

伊徒 直子

保健室たより ある日の保健室の窓から

佐々木 節子

くらしを見つめる子ら(48)

中曾根「教育臨調」の構図(2)

星 光則  
日教組教文局

中学校風景「話」のできない生徒?

及川 良則

表紙のことは

たけだ ただし

編集ノート

前野 忠夫

表紙写真

松本 千登美

### 第 2 2 4 ・ 2 2 5 合併号 (1984年7・8月)

けい老の日、さびしかったなあ

沼波 奈緒子

主張 便利になって人間が退化しないために

武山 節子

連載(4) とても私的でその上手な解釈による

芳賀 直義

戦後教育(史)の断片的なあれこれ

青野 裕子

新採のページ 御神楽に取り組んで

赤嶺 とみ子

第七回戦争と平和を考える集會記念講演

戸村 昭子

投稿 表現の尊厳

日教組教文局

中曾根「教育臨調」の構図(3)

曾根原 朗

第33次全国教研「理科分科会」参加レポート

五年生の理科 光一(2)

父母のページ 近頃感じた事

森田 敦子

保健室たより 保健室から教室へ

武部 節子

「登校を拒否するKちゃん」の腹痛とその背景

星 光則

くらしを見つめる子ら(49)

藤原 俊彦

教室日記 星を見る会

佐藤正隆・秋沢孝昇

特集「宮城県の山学校」

たけだ ただし

表紙のことは

たけだ ただし

編集ノート……………ちばいさお  
表紙写真……………菅原 伝

第 226 号 (1984年9月)

学校が始まる日に、水ぼうそうになつて、おかあさんが  
かんびようしてくれてうれしかったこと……………及川 真一  
主張 「婦人に対するあらゆる形態の撤廃に関する条約」  
の批准をめぐつて……………大 林 碧 子  
連載(5) とても私的でその上身勝手な解釈による  
戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳 賀 直 義  
新採のページ  
「学級づくりを学ぶつどい」に参加して……………鹿 井 光 彦  
講演 教育臨調攻撃の本質と  
私たちの教育改革運動(上)……………海老原 治 善  
教室日記 10月〇日 はれ……………跡 部 民 郎  
第33次全国教研「家庭科」分科会参加レポート  
食物領域の一つの試み……………小野寺 多嘉子  
父母のページ 我が家の財産……………山 屋 初 美  
くらしを見つめる子ら(50)……………星 光 則  
中曽根「教育臨調」の構図(4)……………日教組教文局  
表紙のことは……………たけだ ただし  
編集ノート……………佐 藤 た 進  
表紙写真……………前 野 忠 夫

第 227 号 (1984年10月)

及川君がきてくれてうれしかったなあ……………結 城 繁 大  
主張 たて軸とよこ軸……………武 田 光 彦  
連載(6) とても私的でその上身勝手な解釈による  
戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳 賀 直 義  
新採のページ 私のポケット……………小 山 祐 美  
教室日記 ジャガイモ収穫祭……………加 藤 敬 一  
ヨーロッパ教育事情の寸描……………酒 井 孝 夫  
父母のページ 曇りのち晴……………及 川 重 子  
中学校風景 有為の世界と至誠心……………伊 藤 喜 寿 雄  
保健室だより 秋風吹きて尽きず……………天 野 あ 冬 子  
くらしを見つめる子ら(51)……………星 光 則  
講演記録 教育臨調攻撃の本質と  
私たちの教育改革運動(下)……………海老原 治 善  
表紙のことは……………たけだ ただし  
編集ノート……………(寺崎)  
表紙写真……………菅 原 伝

第 228 号 (1984年11月)

お父さんが禁えんしてがんばっているの  
いつまでもがんばって欲しい……………佐 藤 孝 慈  
主張 自分を育てる……………高 橋 浩 太郎  
連載(7) とても私的でその上身勝手な解釈による  
戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳 賀 直 義

第34次(第14次合同)

教育研究宮城県集會「こえ・声・こえ」

教研速報「釜房」より

初歩の文法指導

大槻 浩子

中曽根「教育臨調」の構図(5)

日教組教文局

くらしを見つめる子ら(52)

星 光則

ヨーロッパ教育事情の寸描②

悩み多いフランス教育界

酒井孝夫

父母のページ 無限の可能性に託して

及川泰子

中学校風景 Eの立ち直りとクラス

目黒 あけみ

表紙のことば

たけだ ただし

編集ノート

(大槻) 菅原 伝

表紙写真

第229号 (1984年12月)

こうじくんの作文を読んで、

テレビを見ないことにしたこと。

小野朋之

主張 学校給食について思うこと

人見昭一

連載(8) とても私的でその上身勝手な解釈による

戦後教育(史)の断片的なあれこれ

新採のページ イメージ化を求めて

第34次全国教研参加レポート

「能力、発達、学習と評価」分科会

横山 剛

中学校風景 子どもに教えられて

佐々木 光一

読者のひろば

講演 二十一世紀に向けての母親像(上)

藤井治枝

父母のページ 父母と教師

佐藤 吉造

投稿 烏帽子岳の頂上に立って

深沢 恵子

くらしを見つめる子ら(53)

星 光則

表紙のことば

たけだ ただし

編集ノート

(前野) 佐々木 浩

表紙写真

第230号 (1985年1月)

子犬を発見してかわいそうだなあと考えたこと

鈴木 暁彦

主張 再びニワトリからアヒルへ

菅原 伝

連載(9) とても私的でその上身勝手な解釈による

戦後教育(史)の断片的なあれこれ

「教師そのままでの道」宮崎典男先生出版記念会から

こともの良さがあふれる授業をめざして

講演 二十一世紀に向けての母親像(中)

くらしを見つめる子ら(54)

新採のページ

「おこりんぼ先生」の一声に励まされて

中学校風景「手紙」としての学級通信

父母のページ 子育ては平和な世の中で

教室日記 三学期はじまる

表紙のことば

編集ノート

表紙写真

第 231号 (1985年2月)

ばくのうち	齊藤俊介
主張 許せない年金改悪	武山節子
連載(10) とても私的でその上身勝手な解釈による	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳賀直義
一つ一つのことばから読みを深める詩的教育	村山令記
保健室だより 不潔さで級友からいじめられ	
	安藤泰子
新採のページ「失敗の中から」	河村 滋
講演 二十一世紀に向けての母親像(下)	藤井 枝
くらしを見つめる子ら(55)	星 光則
表紙のことは	たけだ ただし
編集ノート	(文屋) 熊谷 義彦
表紙写真	

第 232号 (1985年3月)

しゅんすげがんばれ	佐藤孝慈
主張 ヶいじめの周辺	大林 碧子
連載(11) とても私的でその上身勝手な解釈による	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳賀直義
親子参加の行事を通した父母と教師の提携(上)	
	高橋 末子
宮教組追支部志津川地区教育公演会記録	
学校・家庭・地域で今求められているもの(上)	

第34次全国教研(札幌)参加感想記

教室日記「学級通信に思うこと」	伊藤 正則
保健室だより「子ども心の問題」	板橋 ふみえ
中学校風景「一枚の通信が訴えるもの」	森 俊英
くらしを見つめる子ら(56)	星 光則
表紙のことは	たけだ ただし
編集ノート	(佐藤) 千葉 春秀
表紙写真	

第 233号 (1985年4月)

米をといで失敗したこともあったが、	小野 耕平
てつだいよくできたなあ	菅原 傳
主張 逆流	
連載(12) とても私的でその上身勝手な解釈による	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳賀直義
親子参加の行事を通した父母と教師の提携(下)	
	高橋 末子
保健室だより「A君へ」	大山 あつ子
父母のページ「父親に望むこと」	熊谷 正幸
中学校風景「窓のむこうへ」	宮本 賦
教室日記「新しい気持ちで」	大子田 玉穂
学校・家庭・地域で今求められているもの(中)	
	佐藤 藤三郎
アンデスだより 一番目「お話上手」	那須 光則
くらしを見つめる子ら(57)	星 光則

表紙のことは……………加藤 哲夫

編集ノート……………(寺崎)

表紙写真……………千葉 春秀

第 234 号 (1985年5月)

山のほりでかんだんにのぼれたこと……………尾山 健治

主張 S先生のような目をもって……………高橋 浩太郎

連載(1) とても私的でその上身勝手な解釈による……………

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義

宮教組迫支部志津川地区教育公演会記録……………

学校・家庭・地域で今求められているもの(下)……………

臨時教育審議会 第一次答申についての見解……………佐藤 藤三郎

教室日記 ふうせんのごころ……………日本教職員組合

新採のページ 三年目の教師……………柴田 裕之

くらしを見つめる子ら(58)……………

一人の作品をクラスみんなのものに……………高橋 ひとみ

第34次全国教研……………

「女子教育もんだい」参加レポート……………戸村 昭子

さまざまなかモモクたち……………

—おちこほれよこんにちは—……………秋沢 孝昇

父母のページ 雑感……………中本 ヨシミ

アンデスだより……………那須 しずか

読者のひろば……………

表紙のことは……………加藤 哲夫

編集ノート……………(大槻)

表紙写真……………千葉 春秀

第 235 号 (1985年6月)

おとうさんのおはかまいりにいったこと……………もりや つよし

主張 あ、朝鮮民主主義共和国……………人見 昭一

連載(4) とても私的でその上身勝手な解釈による……………

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義

父母のページ「家庭と家族」……………伊澤 和枝

教育シンポジウム講演 いじめ問題の調査から……………

第34次全国教研会参加レポート……………花鳥 政三郎

女子教育もんだい(下)……………戸村 昭子

教室日記 楽しさで心が染まった一日……………近藤 由紀

保健室だより 初心を忘れずに……………梅津 ひろ子

くらしを見つめる子ら(59)……………

ある日ある時のできごとで心がうごいたことを書く……………

中学校風景……………田中 三代

支え合い励まし合う中から生まれるもの……………日野 敬一

アンデスだより……………那須 しずか

さまざまなかモモクたち……………

—おちこほれよこんにちは—……………秋沢 孝昇

表紙のことは……………加藤 哲夫

編集ノート……………前野 忠夫

表紙写真……………鈴木 義雄

……………

第236・237合併号 (1985年7・8月)

親子章・弟	横田美幸
主張 再び暗黒のあの時代にもとさないために	武山節子
第一回教育改革を考える集いシンポジウム	
講演記録 国民の願いにそむく臨教審答申	鎌倉孝夫
座談会 「臨教審」答申と私たちの課題	編集委員会(文芸)
くらしを見つめる子ら <sup>(6)</sup>	
「生活綴り方」の意味	菅原 諭
一人の労働者として臨教審に思う	
良き父・母と良き先生達とが	鈴木一穂・鈴木重軽・岸田純子
臨教審特集 異議あり！現場の声	
臨教審・私はこう思う(1)日の丸、君が代、臨教審	小原 豊
臨教審・私はこう思う(2)臨教審は首切り合理化だ	相沢瑞男
臨教審・親として思うこと	鈴木郷子
臨教審・親として思うこと	親の責任
臨教審・親として思うこと	鈴木郷子
臨教審・親として思うこと	太田博二
資料 教育改革に関する第一次答申	
表紙のことは	加藤哲夫
編集ノート	(秋沢)
表紙写真	松本千登美

第238号 (1985年9月)

お母さん	横田美幸
主張 充実した一瞬を創り出す	千葉建夫
連載(5) とても私的でその上勝手を解釈による	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳賀直義
新採のページ 一年半の教員生活をふり返って	川村 卓

第七回明日の授業のための教育講座講演記録

若者よ君らは(上)

丸木正臣

実践記録

杉みき子作「春先のひょう」の二次読みを考える

斎藤章夫

くらしを見つめる子ら<sup>(6)</sup>

「生活綴り方」の意味(その二)

菅野 諭

保健室だより

「人間を人間に育てる」ということは

北村 志津枝

新採のページ

教師一年生になって思うこと

高橋力也

中学校風景

雑感

熊谷継一

父母のページ

子供の学力と教育について

田村敬典

教室日記

一週間

宮崎孝昇

さまざまなかももくたち<sup>(3)</sup>

表紙のことは

秋沢哲夫

編集ノート

(寺崎)

松本千登美

雪

横田美幸

第239号 (1985年10月)

主張「犬の肉あります」……………大林 碧子  
木下順二作「あとかくしの雪」の教材化のために

一、「あとかくしの雪」の主題……………橋浦 兵一  
二、「あとかくしの雪」の授業およびその後……………海野 達兄  
講演記録 臨教審答申を読んでの私の心配(上)

父母のページ 学年PTA行事「作って遊ぼう」……………浅見 定雄

保健室だより(最終回)「ほげんの先生」は今……………角田 正子  
教室日記 M君の転校……………伊藤 由子  
新採のページ 十月七日(月)きょうのこと……………曾根原 朗  
くらしを見つめる子ら<sup>(62)</sup>……………大友 純子

自然との関わりの中で感性を育てる①……………菅野 諭  
中学校風景「輝ける子らをめざして」……………及川 恵志  
明日の授業のための教育講座 若者よ君らは(中)

さまざまなおもてなし……………丸木 正臣

表紙のことば……………秋沢 孝昇  
編集ノート……………加藤 哲夫  
……………(佐藤)  
小牛田夏の学校で

### 第 240 号 (1985年11月)

おにいちゃんが熱をだしたと……………山口 久美子  
主張 「日の丸」「君が代」の奥にあるもの……………菅原 伝  
講演記録 臨教審答申を読んでの私の心配(下)

教室日記「おとう」……………浅見 定雄  
「八島正秋の仕事」に学ぶ 「面積の導入」の授業……………倉 茂 礼子

I 「面積の導入」(小四)の実践報告……………斎藤 有司  
II コメント②、③言っておきたいこと……………鈴木 市郎  
新採のページ 新任 一年目、ドル平の夏……………渡辺 孝之  
くらしを見つめる子ら<sup>(63)</sup> 生活を綴る……………佐藤 裕

中学校風景 ドキュメント〇月△日……………小野寺 信雄  
父母のページ 今わからないこと……………小野 美津枝  
投稿 センセ、劣等感を茶化さないで……………菊池 富子  
小説 鉄の柄をかついだ少年たち(1)……………菊池 富子

表紙のことば……………加藤 哲夫  
編集ノート……………(渡辺)  
小牛田夏の学校で

表紙写真……………松山夏の学校で

### 第 241 号 (1985年12月)

お父さんにおやゆびのつめを切ってもらった……………田代 修司  
主張 「岩手裁判」に想う……………高橋 浩太郎  
連載(66) とても私的でその上身勝手な解釈による  
戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義

教室日記 我クラスの宝物……………佐藤 直子  
「中井沼の干拓」の授業を考える……………田口 純一  
一、「中井沼」を教材化するために……………田口 純一  
父母のページ 「母と女教師の会」……………中沢 陽子

第七回明日の授業のための教育講座・講演記録  
全国集會に参加して……………中沢 陽子

若者よ君らは(下)―教育の原点を求めて―  
 丸木正臣  
 くらしを見つめる子ら(64) 生活を綴る……………佐藤 裕  
 新採のページ 今日までの教員生活に思うこと

投稿 何とそらぞらしい……………菅原哲也  
 小説 鉄の柄をかついだ少年たち(2)……………岩佐慶治  
 表紙のことは……………菊池 鮮  
 編集ノート……………加藤 哲夫  
 (前野)

表紙写真……………松山夏の学校で

第 2 4 2 号 (1986年1月)

あめがふつたからお母さんをむかえにいった……………酒井 暁子  
 主張 市民運動を考える……………人見 昭一  
 連載(17) とても私的でその上身勝手な解釈による

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀直義  
 戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………鈴木 壮子  
 父母のページ くらしの折々に……………

「品井沼の干拓」の授業を考える……………  
 二、実践授業「品井沼を拓いた人々」について……………  
 田口さんの実践に学んで地域の開発の教材化を……………

田口 純一  
 小林 真一  
 志子田 喜恵子  
 佐藤 裕

中学校風景 N君に学ぶ……………  
 くらしを見つめる子ら(65) 生活を綴る……………

第七回 明日の授業のための教育講座演習記録……………  
 子どもと先生の仕事(上)……………

編集部への手紙……………  
 宮川 ひろ  
 菊池 鮮

教室日記 小さな窓から……………阿部 実智代  
 小説 鉄の柄をかついだ少年たち(3)……………菊池 鮮  
 表紙のことは……………加藤 哲夫  
 編集ノート……………(大槻)  
 表紙写真……………林 和人

第 2 4 3 号 (1986年2月)

春を見つけた……………上田 克郎  
 雪……………舟山 勇二  
 主張 天皇在位六十年キャンペーンにおもう……………武山 節子  
 連載(18) とても私的でその上身勝手な解釈による

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀直義  
 第七回 明日の授業のための教育講座演習記録……………  
 子どもと先生の仕事(下)……………宮川 ひろ  
 はがきげんこう……………

教室日記「班ノート」より……………黒滝 清志  
 父母のページ 今、われわれ親は!!……………斎藤 英俊  
 くらしを見つめる子ら(66) 生活を綴る……………菅野 論  
 つながりのある動きを豊かに表現させる……………

―とび箱運動「腕立て閉脚とび越し」の指導……………  
 小説 鉄の柄をかついだ少年たち(4)……………我妻 耕一  
 表紙のことは……………菊池 鮮  
 編集ノート……………加藤 哲夫  
 (鐵坂)

表紙写真……………千葉 建夫

表紙写真……………

第 244 号 (1986年3月)

かみをとうさんにきつてもらったこと	宮田恒紀
主張 「いじめ」の周辺 part II	大林碧子
連載 (19) とても私的でその上身勝手な解釈による	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳賀直義
新採のページ はつとさせられたこと	高橋綾子
子どもたちが豆太になった	
「モチモチの木」の授業から生まれた文集	
中学校風景 卒業式	芳賀秀子
手をつなぐ文庫の会新年交流会講演	森 達
子どもの心と絵本とのかかわり (上)	松居 友
くらしを見つめる子ら (67) 生活を綴る	佐藤 裕
父母のページ 灰谷健次郎氏との出逢い	窪田真澄
はがきけんこう	
小説 鉄の柄をかついだ少年たち (5)	菊池 鮮
表紙のことば	加藤 哲夫
編集ノート	(秋沢) 林 和人
表紙写真	

第 245 号 (1986年4月)

教科書	横田美幸
主張 たんぼぼに思っ	千葉建夫
連載 (20) とても私的でその上身勝手な解釈による	

戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳賀直義
父母のページ ああわが家	佐々木 脩
佐藤忠良さんの授業と講演から学ぶ	
「彫刻の授業で育てるもの」	村山盛一
中学校風景 みんなから先生方へ	大槻 かつ子
子どもの心と絵本とのかかわり (下)	松居 友
くらしを見つめる子ら (68)	菅野 論
障害児教育の現場から (1)	
一年目・A君との出会い	前野 忠夫
小説 鉄の柄をかついだ少年たち (6)	菊池 鮮
表紙のことば	坂本 小九郎
編集ノート	(文庫) 佐藤 正夫
表紙写真	

第 246 号 (1986年5月)

主張 中曽根首相どの	菅原 伝
連載 (21) とても私的でその上身勝手な解釈による	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳賀直義
新採のページ 新しい生活	柳原洋文
さまざまなかモチたち (5)	
「おちこほれよこんにちは」	秋沢孝昇
算数つておもしろい(小一・二の加減の指導)	中野孝子
父母のページ 共通の話題をもつように	岩淵孝子
中学校風景 中学一年生、この一ヶ月	片倉 剛
くらしを見つめる子ら (69)	菅野 論
教育相談センターの活動から	

問題行動をつくり出す学級	笠原令一
投稿 感動は人を育てるんですよ	鹿野洋子
障害児教育の現場から(2) 交流	前野忠夫
小説 緞の柄をかついだ少年たち(7)	菊池 鮮
表紙のことは	坂本 小九郎
編集ノート	(佐藤)
表紙写真	千葉 建夫

第 247号 (1986年6月)

るすばん	舟山 勇二
主張 これほどまでの「教育荒廃」が	人見 昭一
連載(2) とても私的でその上勝手な解釈による	芳賀 直義
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	はがきけんこう
はがきけんこう	父母のページ 近頃思うこと
仙教組新歓教育講座 子どもを見つめる目(上)	宍戸 利正
女子中学生の死におもう	松本 美津枝
算数っておもしろい(下)	市川 恒次
くらしを見つめる子ら(7)	中野 典子
障害児教育の現場から(3) 文字の指導	菅野 諭
教室日記 子ども達の手紙	前野 忠夫
さまざまなおもちゃ(6)	高平 和彦
小説 緞の柄をかついだ少年たち(8)	秋沢 孝昇
表紙のことは	菊池 鮮
	坂本 小九郎

編集ノート	(渡辺)
表紙写真	千葉 建夫

第 248号 (1986年7月)

お父さんとひさしぶりに朝あつたこと	金田 亜起
主張 組合結成四十年のとき	高橋 浩太郎
仙教組新歓教育講座 子どもを見つめる目(下)	松本 美津枝
いつも組合やサークルが傍に	茄子川 満里子
「日本の気候」の授業(小六)(上)	加藤 幸男
新採のページ 若さで頑張つてます	服部 真弓
くらしを見つめる子ら(7)	佐藤 裕
障害児教育の現場から(4) 「きかんしゃ」より	原谷 学
小説 緞の柄をかついだ少年たち(9)	菊池 鮮
表紙のことは	坂本 小九郎
編集ノート	(大槻)
表紙写真	千葉 建夫
お父さんに「なにのむ。」ときいたこと	中野 聡美
主張 職場訪問解禁で思うこと	武山 節子
連載(2) とても私的でその上勝手な解釈による	芳賀 直義
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	

第 249号 (1986年8月)

父母のページ 疲れます。悩みます。苦勞です。

でも、この上ない喜びと幸福感も……

「日本の氣候」の授業（小六）（下）……  
くらしを見つめる子ら(72) 生活を綴る……

教室日記 ゆつたりとした時間の中で

—ふたば学級の子どもたち—

秋田の北方教育を語る

障害児教育の現場から(5)『きかんしゃ』より

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(10)

表紙のことは

編集ノート

表紙写真……

渡辺 美智子

加藤 幸男

佐藤 裕

大友 幸子

畠山 哲也

原谷 学

菊池 鮮

坂本 小九郎

(前野)

松本 千登美

### 第 250 号 (1986年9月)

お母さんのかげ

主張 今問われるもの

よみがえれ『わたしたち』の学び舎……  
連載(24) とても私的でその上身勝手な解釈による

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……

新採のページ 教師を目指したとき……

幻想詩集 『くらむような白い光』について

—十五歳に内在するもの—

はがきげんこう 子ども世界の探険家

—子どもを見つめる目(上)—を讀んで……

父母のページ 子供にまけない親になるために……  
くらしを見つめる子ら(73)……

舟山 勇二

大槻 かつ子

芳賀 直義

笹目 由香里

本間 哲朗

菊池 鮮

鈴木 清治

菅野 論

投稿 みんなはどう思う、これでよいのか？……

さまざまなかももたち(7)

障害児教育の現場から(6)『きかんしゃ』より

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(11)

表紙のことは

編集ノート

表紙写真……

秋沢 孝昇

原谷 学

菊池 鮮

坂本 小九郎

千葉 建夫

北川 漢

### 第 251 号 (1986年10月)

主張 親になることが大変なように……

共同製作・版画紙芝居『こんぎつね』……

父母のページ

やわらかい頭と、長い目と大きな袋

教室日記 子どもの「ころ」がわからない……

「動物組み木」づくりを教材にとり入れて……

はがきげんこう

中学校風景 レポート—夏休みの部活動—……

くらしを見つめる子ら(74)……

児童会・学級会、そして選挙の教育的意味の確認を

—第二五〇号、A・Kさんの話を讀んで—……

障害児教育の現場から(7) あしのうらのはなし

春日辰夫著「寒風にスキップはずみ」を讀んで

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(12)

表紙のことは

千葉 建夫

千葉 保夫

大場 尚子

白鳥 利彦

佐々木 永一

文屋 俊英

佐藤 裕

高橋 達郎

三浦 和美

千葉 建夫

菊池 鮮

坂本 小九郎

編集ノート……………(秋沢)  
表紙写真……………松本 千登美

第 252 号 (1986年11月)

あげはちよう……………舟山 勇二  
主張 今や日教組だけのものではない……………菅原 伝  
連載(25) とても私的でその上身勝手な解釈による  
戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義  
共同製作 版画紙芝居「こんぎつね」(2)……………千葉 保夫  
はがきけんこう……………  
中学校風景……………  
生徒の目が輝いた大フイリピン展……………成瀬 田実  
—どうすればいいんだ— 暴力をふるう教師……………菊池 秀範  
くらしを見つめる子ら(75)……………菅野 秀論  
教室日記 教室の窓の内側に見えるもの……………阿部 馨  
障害児教育の現場から(8)……………  
変わったのは子どもだったのか……………三浦 和美  
我が息子……………日食 正昭  
あめりかだより(1) 歩け歩けの毎日……………倉茂 礼子  
小説 鉄の柄をかついだ少年たち(13)……………菊池 鮮  
表紙のことば……………坂本 小九郎  
編集ノート……………  
表紙写真……………中野 郁子

第 253 号 (1986年12月)

なかなかいいんだよ……………中島 暢子  
主張 黄犬契約がねらいだ……………人見 昭一  
第六回 教科書問題を考える市民のつどい……………  
『新編日本史』発行の語るもの(上)……………本多 公栄  
共同製作 版画紙芝居「こんぎつね」(3)……………千葉 保夫  
版画紙芝居「こんぎつね」にふれて……………斎藤 俊子  
ひびき合い、認め合う教室から生まれたしごと……………  
確かなイメージが一つひとつの場面に……………島村 幸子  
父母のページ 学校からの贈りもの……………森谷 陽子  
とうこう・声・ハガキゲンコウ……………  
教室日記 子供にもどれる喜び……………山田 伸一郎  
くらしを見つめる子ら(76)……………菅野 秀論  
第二一五号暴力をふるう教師を読んで……………  
たたくことも指導のひとつと考えていたが……………日黒 あけみ  
さまざまなモモたち(8)……………秋沢 孝昇  
あめりかだより(2) 座り込みで学校へ……………倉茂 礼子  
小説 鉄の柄をかついだ少年たち(14)……………菊池 鮮  
表紙のことば……………坂本 小九郎  
編集ノート……………佐藤 前野・千建  
表紙写真……………千葉 建夫

第 254 号 (1987年1月)

くつみがき……………千葉 謙一

主張 金はださないが、口は出す……………高橋 浩太郎  
連載(26) とても私的でその上身勝手な解釈による

第六回 戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義  
『新編日本史』発行の語るもの(下)……………本多 公栄

版画紙芝居「こんざつね」(千葉美談)……………岩 佐 慶 治  
の具体的検討を期待して……………

生徒達が心から「ヤッター」と叫ぶことが……………平塚 孝  
できるような学校生活づくりを……………郷右近 琴子

わが子育ての記 我が家の宝・手づくり絵本……………菅野 論  
くらしを見つめる子ら(17)……………

あめりかだより(3) スクールコンサートを観て……………倉 茂 礼子  
……………千 葉 千 春

障害児教育の現場から(9) やるき……………幸 野 修  
……………菊 池 鮮

父母のページ 四人の息子たち……………坂 本 小九郎  
……………(磯坂) 松 本 千登美

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(15)……………  
……………

表紙のことば……………  
……………

編集ノート……………  
……………

表紙写真……………  
……………

おつかいに行ったこと……………森 洋子  
……………武 山 節子

主張 とにかく語りあいましよう……………  
……………  
連載(27) とても私的でその上身勝手な解釈による……………  
戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義  
新採のページ 々裏向勝負々で生きたい!……………新妻 憲男

第 255 号 (1987年2月)

宮教組主催「夏の学校・中学生教室」実践記録……………佐々木 光一

一次関数をどう指導するか(中二)——上——……………菊 池 秀 範  
「第251号 暴力をふるう教師を読んで」の……………武 山 津 夫

第253号の目黒あけみさんに……………大 浦 末 美  
投稿意見 状況に耐える実践が欲しい……………佐 藤 裕 裕

父母のページ……………倉 茂 礼 子  
「その子のページ」があればそれでいい……………

くらしを見つめる子ら(18) 生活を綴る……………千 葉 千 春  
あめりかだより(4) スクールバスと芝生と自由……………菊 池 鮮

ハガキゲンコウ はがきげんこう……………坂 本 小九郎  
障害児教育の現場から(10) やるき……………前野・千建・中野

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(16)……………松 本 千登美  
……………

表紙のことば……………  
……………

編集ノート……………  
……………

表紙写真……………  
……………

かさ島に行つてけん玉をしたこと……………菊 池 雄 樹  
……………大 槻 かつ子

主張 影を奪われた初任者研……………菊 池 啓 子  
……………草 木 染 め を 教 材 に 取 り 入 れ て……………斎 藤 良 良

教室日記 「先生トイレ」……………千 葉 千 春  
……………

障害児教育の現場から(11) やるき……………高 橋 誠  
……………  
新採のページ 学級通信「はらっば」とともに……………  
……………

第 256 号 (1987年3月)

宮教組主催「夏の学校・中学生教室」の実践……………佐々木 光一  
一次関数をどう指導するか(中二)下……………

父母のページ 小さなでき事……………熊谷多喜子  
 中学校風景 予備登録を前にして……………二関和枝  
 くらしを見つめる子ら(79)……………菊地ひとみ  
 あめりかだより(5) 人権のサラダボールの中で……………倉茂礼子  
 小説 鋏の柄をかついだ少年たち(17)……………菊池鮮  
 表紙のことは……………坂本小九郎  
 編集ノート……………(千建)  
 表紙写真……………千葉建夫

第 257 号 (1987年4月)

乳しほり……………斉藤大雪  
 主張 若き教師への期待……………千葉建夫  
 連載(28) とても私的でその上身勝手な解釈による  
 戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀直義  
 思い出す「こぶし」の子どもたち……………  
 その一 サトシのこと……………春日辰夫  
 「自然だより」をつくらう……………伊藤裕一  
 くらしを見つめる子ら(80)……………遊佐直行  
 投稿『教室の窓の内側に見えるのを読んで』……………  
 (253号)の勝然たみ子さんへ……………菊池鮮  
 あめりかだより(6) 小さな日本発見……………倉茂礼子  
 小説 鋏の柄をかついだ少年たち(18)……………菊池鮮  
 表紙のことは……………大村榮  
 編集ノート……………前野文屋  
 表紙写真……………千葉建夫

第 258 号 (1987年5月)

教えてもらった……………佐藤貴行  
 主張 教育も米も失業も……………  
 話し合える教育対話集を……………菅原伝  
 連載(29) とても私的でその上身勝手な解釈による  
 戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀直義  
 新採のページ ちよつと遅れたけれど……………菅原正美  
 仏像版画を彫る子どもたち(上)……………今野和則  
 中学校風景 昨年度をかえりみで……………吉田峯子  
 くらしを見つめる子ら(81)……………菅野論  
 思い出す「こぶし」の子どもたち……………  
 その二、キョウコのこと……………春日辰夫  
 第254号 菊池さんの返事にこたえて……………目黒あけみ  
 障害児教育の現場から(20) 伸びる子……………佐々木映子  
 小説 鋏の柄をかついだ少年たち(19)……………菊池鮮  
 表紙のことは……………大村榮  
 編集ノート……………秋沢大槻  
 表紙写真……………松本千登美

第 259 号 (1987年6月)

主張 「組合とは何か」……………人見昭一  
 人事闘争を考える……………  
 連載(30) とても私的でその上身勝手な解釈による  
 戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀直義

新採のページ 教師一年目を振り返って……………五十嵐 千恵子

仏像版画を彫る子どもたち(下)……………今野 和則

体も心もしなやかに一六年生と学ぶ喜び……………沢屋敷 一子

くらしを見つめる子ら(82)……………菅野 論

思い出す「こぶし」の子どもたち……………春日 辰夫

―その三、ヤスシのこと―……………浦山 徳子

教室日記……………皆川 秀雄

「元氣になつて外でいっしょに遊ぼうね」……………菊池 鮮

ちがうのではないか―教育文化255号……………大村 榮

「状況に耐える実践が欲しい」について……………渡辺・千葉(信)

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(20)……………千葉 建夫

表紙のことは……………

表紙写真……………

第 260 号 (1987年7月)

デントコングり……………岩 浅 忍

主張 「行政研修」にメスを！……………高橋 浩太郎

連載(31) とても私的でその上身勝手な解釈による……………芳賀 直義

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………岸 政雄

父母のページ 娘が目をキラキラする時……………

子どもとともに高まり育つていく授業をめざして……………菊地 徳雄

斎藤良先生の教室日記(一九八七年三月号)……………菊池 鮮

「先生トイレ」を読んで……………

思い出す「こぶし」の子どもたち……………

―その四、カオリのこと―……………春日 辰夫

中学校風景 私は中学校養護教諭一年生……………近江 千智子

くらしを見つめる子ら(83)生活綴方にひかれて……………遊佐 直行

障害児教育の現場から(13) 伸びる子―その二……………

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(21)……………佐々木 映子

表紙のことは……………菊池 鮮

―その五、トモユキのこと―……………大村 榮

表紙写真……………

表紙のことば……………

編集ノート……………

表紙写真……………

―その四、カオリのこと―……………

中学校風景 小人数のプラスバンドの顧問として……………

矢本きゆうり作り(上)……………

―地域にねざした学習をもとめて―……………

教室日記 待つこと……………

思い出す「こぶし」の子どもたち……………

―その五、トモユキのこと―……………

くらしを見つめる子ら(84)……………

障害児教育の現場から(14) 伸びる子……………

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(22)……………

表紙のことは……………

表紙のことば……………

表紙のことば……………

第 261 号 (1987年8月)

ばあちゃんの手……………岩 浅 真由美

主張 八月十五日におもう……………武 山 節子

連載(82) とても私的でその上身勝手な解釈による……………

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義

中学校風景 小人数のプラスバンドの顧問として……………

矢本きゆうり作り(上)……………鈴木 星史

―地域にねざした学習をもとめて―……………

教室日記 待つこと……………

思い出す「こぶし」の子どもたち……………

―その五、トモユキのこと―……………

くらしを見つめる子ら(84)……………

障害児教育の現場から(14) 伸びる子……………

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(22)……………

表紙のことは……………

編集ノート……………文屋・前野  
表紙写真……………千葉 建夫

第 262 号 (1987年9月)

うまくかけた……………岩 浅 忍  
主張 今、問われるもの……………

―豊かな教育実践はどこから……………大槻 かつ子  
ふるさと教育を考える―その実態と問題点……………佐藤 弘友  
矢本きゆうり作り……………

―地域にねざした学習をもとめて―(下)……………斎藤 俊子  
思い出す「こぶし」の子どもたち……………

―その六、ヒデオ・ヨウコ・ユキコのこと……………春日 辰夫  
I君へ 暑中お見舞い申し上げます……………大出 俊浩  
新採のページ 昔は物を思はざりけり……………佐藤 孝子

中学校風景 大規模校に来て……………原 史江  
くらしを見つめる子ら(85)……………遊 佐直行  
障害児教育の現場から(15)……………

三人とも作文が好きになってきています……………上西 敏夫  
小説 鋏の柄をかついだ少年たち(23)……………菊池 鮮  
表紙のことば……………大村 榮  
編集ノート……………千(信)・千(建)  
表紙写真……………松本 千登美

第 263 号 (1987年10月)

全の手……………三瓶 恵

主張 過去の仕事と今の仕事……………千葉 建夫  
連載(3) とても私的でその上身勝手な解釈による……………

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義  
第36 全国教育 生活指導・学校行事・クラブ活動レポート……………  
今、考えると、すごいことしたんだなあ……………

―夏の合宿・学年集団へのとりくみ……………佐藤 千恵子  
中学校風景……………

充実した教員最後の学校生活をめぐして……………富岡 富子  
子ども・そしてコトバ1 ほくはあたまがわるいので……………栗原 昇  
ほくのあたまをいくしてくだい……………遊 佐直行

くらしを見つめる子ら(86)……………遊 佐直行  
教室日記 教室にもつと笑いを……………佐藤 周二  
障害児教育の現場から(16) 作文を読んで……………上西 敏夫

小説 鋏の柄をかついだ少年たち(24)……………菊池 鮮  
表紙のことば……………大村 榮  
編集ノート……………(秋沢)

第 264 号 (1987年11月)

主張 拝啓岸本教育長殿……………菅原 傳  
絵をていねいに描くことが心情まで読む(上)……………高橋 洋子  
―「かさこじぞう」の授業から―……………

子ども・そしてコトバ2……………栗原 昇  
ほくうちのうしはきょうわらいました……………遠藤 豊吉  
講演記録 親から・子から・教師から(上)……………佐藤 裕  
くらしを見つめる子ら(87)……………

親と先生における・序説「共感理解」のふれあい

障害児教育の現場から(17) 作文を読んで

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(25)

表紙のことは

編集ノート

表紙写真

阿部六郎  
上西敏夫  
菊池 鮮  
大村 榮  
前野・渡辺  
松本千登美

第 265号 (1987年12月)

風がつよかった

主張 それを学ばば

食生活のすべてに応用のまき榮養学

絵をいねいに描くことが心情までを読む(下)

―「かさこじぞう」の授業から―

教室日記 お母さんの一言

子ども・そしてコトバ3

あかちゃんの「あ」だからネ、ちいちゃいの

講演記録 親から・子から・教師から(下)

くらしを見つめる子ら(88)

「二段階の文章題」(小三・算数)の指導について

―第一二五回授業の会報告―

障害児教育の現場から(18)

いつしよにあそぼー、ねー

帰国して半年の今

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(26)

表紙のことは

鈴木大輔

人見昭一

高橋洋子

伊藤ゆう

栗原昇

遠藤豊吉

佐藤 裕

皆川秀雄

大友幸子

倉茂札子

菊池 鮮

大村 榮

編集ノート  
表紙写真  
(中野)  
千葉建夫

第 266号 (1988年1月)

いつもほくのせいにする

主張 行政は現場から学べ

講演記録 親も先生も知らない子どもの痛み

版画カレンダ―の指導

くらしを見つめる子ら(89)

子ども・そしてコトバ4

もういちど くりはら先生にもんだい

理科実験① はしりもの かわりだね

障害児教育の現場から(19)

いつしよにあそぼー、ねー

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(27)

表紙のことは

編集ノート

表紙写真

高橋康介

高橋浩太郎

藤田恭平

杉田 繁

遊佐直行

栗原 昇

小石川 秀一

大友 幸子

菊池 鮮

大村 榮

(千・信(大槻))

千葉建夫

斎藤大雪

武山 節子

父

主張 語りかけよう父母達に

連載(33) とても私的でその上身勝手な解釈による

戦後教育(中)の断片的なあれこれ

芳賀直義

第 267号 (1988年2月)

新探のページ 丁ちゃんのこと……………佐藤 由利子  
講演記録

子ども 親も先生も知らない子どもの痛み(下)……………藤田 恭平  
子ども・そしてコトバ5

父母のページ P.T.A雑感……………栗原 昇  
くらしを見つめる子ら(90)

理科実験② 重さの学習……………石川 喜生子  
遊佐 直行  
障害児教育の現場から(20)……………小石川 秀一

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(28)……………大友 幸子  
表紙のことは……………菊池 鮮

編集ノート……………大村 榮  
(前野)

第 268 号 (1988年3月)

うしのこやだし……………たかはしあかね  
主張 今問われるもの……………大槻 かつ子

第37次教研講演記録  
〈研修の条件〉語れる授業の創造こそ……………小宮山 量平

中学校風景 太くひと筆でおおざっぱに(上)……………皆川 秀雄  
父母のページ ぶつてもいいです……………中野 郁子

中学校風景 卒業の前に―進路指導雑感―……………菅野 俊雄  
子ども・そしてコトバ6

とりになただのですからおもしろかったです……………栗原 昇  
理科実験③ 昆虫の解剖……………小石川 秀一

障害児教育の現場から(21)……………早坂 保文  
情緒障害学級の子どもたち……………佐々木 浩

くらしを見つめる子ら(91)……………菊池 鮮  
小説 鉄の柄をかついだ少年たち(28)

表紙のことは……………大村 榮  
編集ノート……………千葉 建夫

また同じ先生……………岩 浅 真由美  
主張 おもしろいと思わない教材で……………千葉 建夫

授業をしてはいけないのではないか……………千葉 建夫  
第37次教研講演記録

太くひと筆でおおざっぱに(下)……………小宮山 量平  
「表紙のことは」に添えて……………大村 榮

子どもの作文を……………安部 みゆき  
「表紙のことは」……………大村 榮

生活綴り方にひかれて……………遊 佐 直行  
理科実験④ 太陽と季節―暦を教えては……………小石川 秀一

教材研究・中学英語(第一回)人称……………菅野 富士雄  
小説 鉄の柄をかついだ少年たち(29)

表紙のことは……………菊池 鮮  
編集ノート……………太田 弘

表紙写真……………古山 前野  
……………中山 野

……………中山 野

……………中山 野

……………中山 野

……………中山 野

第 270 号 (1988年5月)

かじじゆんじよ わかる ..... きたうらゆずる  
 主張 主なき流れ ..... 菅原 傳  
 第37次全国教研レポート(国語分科会)

絵ばなしからつづり方へ ..... 佐藤 裕子

読者のひろば

教室日記 一年生の子らとともに ..... 香野 えみ子  
 教材研究・中学英語(第二回)時制 ..... 菅野 富士雄  
 理科実験⑤ でんぶんはなんのために ..... 小石川 秀一  
 子育ての記 心のふれあう学校給食は夢? ..... 葛谷 晃子  
 くらしを見つめる子ら(93) ..... 遊 佐直行  
 「生きてゐる上」の

授業を通して自然保護を考える ..... 大子田 玉穂

障害児教育の現場から(82) 体育の指導 ..... 早坂 保文

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(30) ..... 菊池 鮮

表紙のことは ..... 太田 弘

編集ノート ..... 渡辺・千建・中

表紙写真 ..... 北川 溪

第 271 号 (1988年6月)

ばあちゃんの足 ..... 中鉢 真美  
 主張 建物と人間 ..... 人見 昭一

連載(34) とても私的でその上身勝手な解釈による

戦後教育(史)の断片的なあれこれ ..... 芳賀 直義

安部みゆきさん(259号)

佐藤裕子さん(270号)の実践に学ぶ ..... 太田 貞子

第37次全国教研参加レポート 授業から「ひみつきち作り」へ

そして劇「笹谷の鉱山物語り」への挑戦 ..... 島田 尚徳

子育ての日記 ブツツンママの子育て日誌 ..... 峰岸 順子

教材研究・中学英語(第三回)相(すがた)その一

新採のページ 素晴らしき教職員集団 ..... 菅野 富士雄

くらしを見つめる子ら(94) ..... 遊 佐直行

理科実験⑥ 二つの実験で「流水の働き」を ..... 小石川 秀一

障害児教育の現場から(23) ことばの指導 ..... 早坂 保文

小説 鉄の柄をかついだ少年たち(31) ..... 菊池 鮮

表紙のことは ..... 太田 弘

編集ノート ..... 千 葉 建 夫

表紙写真 ..... 千 葉 建 夫

第 272 号 (1988年7月)

ばくだん ..... 佐藤 有美  
 主張 主権者を育てる教育を ..... 高橋 浩太郎

連載(35) とても私的でその上身勝手な解釈による

戦後教育(史)の断片的なあれこれ ..... 芳賀 直義

つたしげる著 新編「谷風のちゃんわん」について

読者のひろば ..... 大村 榮

第37次全国教研レポートより

どの子にも豊かな絵の表現をさせるために(上)

くらしを見つめる子ら<sup>(95)</sup>……………加藤修二  
 遊佐直行  
 教材研究・中学英語(第四回)相(すがた)その二

理科実験⑦「月と太陽」……………菅野富士雄  
 小石川秀一

々ことば々その軌跡……………大槻かつ子  
 障害児教育の現場から<sup>(24)</sup>「情緒障害」再考……………大浪栄一  
 小説(後編)鍬の柄をかついだ少年たち<sup>(32)</sup>……………菊池 鮮

表紙のことば……………太田 弘  
 編集ノート……………(村山)

表紙写真……………松本 千登美

第 273 号 (1988年8月)

お母さん……………岩 浅 真由美  
 今問われるもの 反動行政の受け皿はどこに……………大槻 かつ子

連載<sup>(35)</sup> とても私的でその上身勝手な解釈による  
 戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義  
 新採のページ 今思ふこと……………出羽 善秀

第37次全国教研レポートより  
 どの子にも豊かな絵の表現をさせるために(下)……………加藤修二  
 教室日記⑧「きぐつつあん」……………菊池 修市

理科実験⑧「低学年理科」を考える……………小石川 秀一  
 給食のこと・先生のこと……………菅原 あつ子

くらしを見つめる子ら<sup>(96)</sup>……………遊佐 直行  
 教材研究・中学英語(第五回)相(すがた)その三

菅野 富士雄子育ての記 子供に教えられて 布施 光子

読者のひろば……………大浪 栄一  
 障害児教育の現場から<sup>(25)</sup>……………菊池 鮮

「情緒障害学級」での指導……………太田 弘  
 小説(後編)鍬の柄をかついだ少年たち<sup>(33)</sup>……………(安部)

表紙のことば……………千葉 建夫  
 編集ノート……………

表紙写真……………

第 274 号 (1988年10月)

一年生がはじめてかいた文・せんせいあのね……………梢・俊介・彩子  
 主張 歴史の絆を共に担って……………出浦 由美子

連載<sup>(36)</sup> とても私的でその上身勝手な解釈による  
 戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義  
 第八回古川夏の学校の記録 斎藤茂吉……………

「赤光」より短歌「死にたまふ母」の授業……………勝 又 治子  
 くらしを見つめる子ら<sup>(97)</sup>……………菅野 諭

教材研究(第六回)文のくみため 文(その一)……………菅野 富士雄

教科研 宮城の会……………杉浦 英樹  
 理科実験⑨ かがみと反射・レンズ……………小石川 秀一

障害児教育の現場から<sup>(26)</sup>……………大浪 栄一  
 「自閉児の自立への道」……………

小説(後編)鍬の柄をかついだ少年たち<sup>(34)</sup>……………菊池 鮮  
 表紙のことば……………太田 弘

編集ノート……………(菅野)

表紙写真……………(中野)

第 275 号 (1988年11月)

ねじりばな、ちようちよう	ともみたかひろ
主張 なぜ、いま授業なのか	千葉 建 夫
連載(37) とても私的でその上身勝手な解釈による	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳 賀 直 義
くらしを見つめる子ら(98) 児童詩の世界	菅 野 直 義
座談会 障害児教育の現場から	編集委員会
読者のひろば	
教材研究(第七回)文のくみたて 文(その二)	菅 野 富 士 雄
理科実験(10)最終回	
温度をはかる—二態変化で—	小石川 秀 一
小説(後編)鉄の柄をかついだ少年たち(35)	菊 池 鮮
表紙のことは	太 田 弘
編集ノート	(中野)
表紙写真	(千葉)

第 276 号 (1988年12月)

あめ あめのひ	あやこ・しゅんすけ
主張「緑の山河 雲晴れて」	菅 原 傳
連載(38) とても私的でその上身勝手な解釈による	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳 賀 直 義
子育ての記 食育も教育の柱に	三 浦 幸 子
特集◎婦人教師 その一家事と仕事と	高 橋 秀 子
	斎 藤 俊 子

子育ての途中で想うこと  
第37次全国教研レポート  
音の学習「ゴー音スプーン」と「画鉄サウンドボックス」

くらしを見つめる子ら(99) 児童詩の世界	佐 藤 のり子
教材研究・中学英語(第八回)文のくみたて	菅 野 直 義
国語の授業(第一回)	菅 野 富 士 雄
「読み」のこと「言語のこと」	門 真 隆
小説(後編)鉄の柄をかついだ少年たち(36)	菊 池 鮮
表紙のことは	太 田 弘
編集ノート	千 葉 建 夫
表紙写真	(千葉)

第 277 号 (1989年1月)

たんぼぼ	中 山 まどか
主張 一九八九年度のスタートにあたって	高 橋 浩太郎
連載(39) とても私的でその上身勝手な解釈による	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳 賀 直 義
初任研試行をめぐって	瀬 戸 栄 典
特集◎婦人教師 その二	原 史 絵
育つ・育てる	楊 妻 和子
くらしを見つめる子ら(100) 児童詩の世界	玉 手 美 佐子
国語の授業(第二回)文学作品を読ませるために	菅 野 直 義
「教師の学力」のことなど	芳 賀 雅 子

菅野富士雄さんの授業検討会で考えたこと……春日辰夫  
教材研究・中学英語(第九回)

a very good place to live か a very good place to live in か

菅野 富士雄  
菊池 鮮

小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(37)

菅野 富士雄  
太田 弘

表紙のことは

秋沢  
菅野 富士雄  
太田 弘

編集ノート

表紙写真

(中野)

第 278 号 (1989年2月)

おつきみ

このの ゆい

主張 子ども側の立つ

千葉 保夫

―児童会役員選挙が考えるシンボジウムから学ぶ

佐藤 由紀子

くらしを見つめる子ら(10)

菅野 論

児童詩の世界・一年生

菅野 論

国語の授業(第三回) イメージづくり

門 真 隆

小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(38)

菊池 鮮

教材研究・中学英語(第十回)

文のくみだて単語(その一)

表紙写真……………林 和人

第 279 号 (1989年3月)

ちようちよう/かまきり……………たかひろ・しゅんすけ

主張 こわされた「心のドア」を癒す学校に……………秋沢孝昇

低学年社会科を考える パン工場で働く人々……………平山正之

「新学遊昆蟲學要領案」を読む……………浅見定雄

教材研究・中学英語(第十一回)

文のくみだて 単語(その二)……………菅野 富士雄

小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(39)……………菊池 鮮

くらしを見つめる子ら(11)

菅野 論

国語の授業(第四回) 作品を読ませる前に……………芳賀雅子

校長・教頭へ組合の影響力をもつと……………常盤 実

連載(4) とても私的でその上身勝手な解釈による

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀直義

表紙のことは……………太田 弘

編集ノート……………(みゆき) 松本 千登美

表紙写真……………

第 280・281号 (1989年5・6月)

主張 問い続けること……………千葉 建夫

巻頭論文 天皇をめぐる空間と時間……………

―国民の歴史的意識確立のために―……………安孫子 麟

表紙のことば……………

戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………

表紙のことば……………

編集ノート……………

回想のなかの天皇	大村 榮
私と戦争Ⅱ天皇	川井 長子
天皇についての断片的覚えがき	みやざきのりお
おれの天皇論	菊池 鮮
無視された民草のおもい	大友りよ
回答にならない回答	伊藤 清一
いじめ・体罰・差別と天皇	白木沢 英一
あの日、わたしは	奥山 道子・貝塚 順子
今こそ主権在民の旗を高く掲げて進もう	奥山 恵子・左野かほる
あの日、わたしは	佐藤 知行
開会宣言のない入学式	杉山文子・氏家博美
天皇制と教育	菅野 富士雄
昭和天皇と私	浅見 定雄
私のなかの天皇―あとがきにかえて―	佐藤 弘友
表紙のことは	春日 辰夫
編集ノート	太田 弘
	(なか)

第 282 号 (1989年7月)

しもばしら	たかはしともみ
主張 教科書展示会と自分	村山 令記
第38次全国教研「理科(分科会) 参加レポート	
「草むらの虫」の授業へ小2「草むらの虫」	加藤 幸男
「かたちとくらし」	
国語の授業(第五回)	
イメージづくりと単語文、文脈	門 真 隆

第 283 号 (1989年8月)

教育実習Yさんの授業に学ぶ	小熊 信治
私の本棚「暗い時代に咲いた一輪のバラ」を	中村 真知子
あなたに胸に	
くらしを見つめる子ら(10)	菅野 諭
児童詩の世界―一年生	菅野 諭
教材研究・中学英語(第十二回)	
文のくみかたて 単語(その三)	菅野 富士雄
小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(40)	菊池 鮮
読者のひろげば	桜田節子・大友りよ
連載(2) とても私的でその上勝負手な解釈による	
戦後教育(史)の断片的なあれこれ	芳賀 直義
表紙のことは	中森 孜郎
編集ノート	千葉 保夫
表紙写真	松本 千登美

春がきた	たかはしともみ
主張 子どもの権利に関する条約(草案)の系譜	芳賀 直義
第38次全国教研「美術」	
分科会レポート 三つの絵	福島 和明
国語の授業(第六回) かさこじぞうの読みとり	芳賀 雅子
私の本棚 「あふりかのたいこ」	金子 きくえ
くらしを見つめる子ら(10)	
児童詩の世界―一年生	菅野 諭

教材研究…中学英語(第十二回)

N君のこと……………文のくみたて 単語(その四)……………菅野 富士雄  
 読者のひろば……………天野 美代子

連載(43) とても私的でその上身勝手な解釈による  
 戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀直義

今、学校では……………説田俊子  
 小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(41)……………菊池 鮮

表紙のことは……………中森 孜  
 編集ノート……………川井 長子

表紙写真……………(千葉)

第284号 (1989年9月)

おかあさんのおてつだい……………きくちりえ  
 主張 九〇年代のスタートにこそ……………千葉 保夫

鳴子夏の学校の記録……………遊 佐直行  
 第九回鳴子夏の学校実践報告……………太田 弘

「自我から他者への使者」としての教育……………相澤 松子  
 先輩からの手紙 左手に児童、右手に闘争旗……………堀内 均

やっぱり学級担任……………菅野 論  
 くらしを見つめる子ら(108)……………菅野 富士雄

教材研究…中学英語(第十四回) 文のくみたて……………菅野 論  
 主語と述語(その一)……………菅野 富士雄

児童詩の世界—二年生……………菅野 論  
 菅野 富士雄

菅野 論  
 菅野 富士雄

小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(42)……………菅池 鮮  
 私の本棚 そして息子への本棚……………倉茂 礼子

連載(44) とても私的でその上身勝手な解釈による  
 戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀直義

表紙のことは……………中森 孜  
 ちいさないのち……………岩佐 慶治

編集ノート……………(中野)  
 表紙写真……………松本 千登美

第285号 (1989年11月)

おかあさんのおてつだい……………きくちりえ  
 主張 ある教師の仕事……………千葉 建夫

特集・小林真一先生の実践 第一部……………小林 真一  
 実践記録 給食室で働く人々……………

第二部 座談会……………編集委員会  
 「給食室で働く人々」からうけつぐもの……………齋藤 重美

自分で歩く力がつくまで……………千坂 光雄  
 自由への道を支えてくれた組合……………駒 枝典義

先輩からの手紙 組合とわたし……………太田 澄江  
 「はい」の訴え……………菅野 論

生活を見つめる子ら(108)……………菅野 論  
 国語の授業(第七回)……………門 真隆

文脈の中で単語の意味を考えさせる……………門 真隆  
 小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(43)……………菅池 鮮

表紙のことは……………中森 孜  
 ちいさないのち……………岩佐 慶治

菅野 論  
 菅野 富士雄

菅野 論  
 菅野 富士雄

編集ノート……………千葉保夫  
表紙写真……………白川小で撮影

第286号 (1989年12月)

ちほちゃんげぼをはいた……………今野 結  
主張 上手な仕事よりもいい仕事を……………川名直子  
第八回教師の力量を高めるための自主編成講座  
「社会科レポート」一つ一つの事実を  
とらえながらわかることを通して学ぶ……………斎藤 俊子  
養護教諭の仕事 専門性にこだわって……………伊藤 由子  
先輩からの手紙 郡上の立百姓……………大泉 忠明  
日本の教育の行く末を憂える……………志子田 哲男  
生活を見つめる子ら<sup>(11)</sup>  
児童詩の世界——二年生……………菅野 諭  
塾講師からみた中学生……………佐藤 勝男  
子どもを通して見る学校……………柳 沼芳美  
地区活動の報告(1)「親子自然タンケン教室」……………島田 尚徳  
教材研究・中学英語(第十五回)  
文のくみため 主語と述語(その二)……………菅野 富士雄  
私の本棚……………春日 辰夫  
連載<sup>(45)</sup> とても私的でその上身勝手な解釈による  
戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義  
小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち<sup>(44)</sup>……………菊池 直鮮  
表紙のことは……………中森 孜郎  
ちいさないのち(フデリンドウ)……………岩佐 慶治  
編集ノート……………村山 令記

表紙写真……………松本 千登美

第287号 (1990年1月)

かたたき……………小島 理恵子  
主張 時期はすれですが卒業式……………村山 令記  
全国教研参加レポート  
中学校統合阻止のとりくみ……………斎藤 治  
養護教諭の仕事 カウンセリング流行……………佐々木 悦子  
読者のひろば  
連載<sup>(46)</sup> とても私的でその上身勝手な解釈による  
戦後教育(史)の断片的なあれこれ……………芳賀 直義  
生活を見つめる子ら<sup>(11)</sup>  
児童詩の世界——二年生……………菅野 諭  
教材研究・中学英語(第十六回)  
文のくみため 主語・述語(その三)……………菅野 富士雄  
私の本棚……………菅井 仁  
親業雑感……………貝塚 順子  
国語の授業(第八回)「書いてないけど、書いてある」……………門 真隆  
——「気持ち」あるいは「心情」の読み……………菊池 直鮮  
小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち<sup>(45)</sup>……………中森 孜郎  
表紙のことは……………岩佐 慶治  
ちいさないのち ハハコグサ……………戸村 隆  
編集ノート……………松本 千登美  
表紙写真……………

第 288 号 (1990年3月)

にわとりごやから出られないへび ..... 小林 幸子  
 主張 「私は海に出る時」 ..... 皆川 秀雄  
 教育実践 授業「エビと日本人」 ..... 春日 辰夫  
 読者のひろば ..... 長谷いくこ・佐藤広実  
 文庫の子どもたち(1)

おもしろい本と楽しいところ ..... 川端 英子  
 連載(47) とても私的でその上身勝手な解釈による

私の本棚 ..... 戸村 隆  
 戦後教育(史)の断片的なあれこれ ..... 芳賀 直義  
 生活を見つめる子ら(43) 児童詩の世界 二年生 ..... 菅野 論  
 国語の授業(第九回)「気持ち」「心情」の読み ..... 門 真 隆  
 —低学年のばあい—

教材研究・中学英語(第十七回)  
 文のくみだて主語と述語(その四) ..... 菅野 富士雄  
 小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(40) ..... 菊池 鮮  
 表紙のことは ..... 中森 孜 郎  
 ちいさないのち ..... 岩 佐 慶 治  
 編集ノート ..... 芳賀 直 義  
 表紙写真 ..... 松本 千登美

第 289 号 (1990年5月)

お母さんのおい ..... たかはまやすゆき  
 主張 朝目智 ..... 菅野 富士雄

第39次全国教研参加レポート(能力・発達・学習と評価)  
 六年生が夢中になる姿を求めて ..... 佐藤 正夫  
 連載(3) とても私的でその上身勝手な解釈による

戦後教育(史)の断片的なあれこれ ..... 芳賀 直義  
 芳賀先生すみませんでした ..... 前野 忠夫  
 文庫の子どもたち(2) 遊びとお仕事 ..... 五十嵐 明子  
 教材研究・中学英語(第十八回)

私の本棚 ..... 菅野 富士雄  
 くらしを見つめる子ら(11) 児童詩の世界 ..... 中野 郁子  
 国語の授業(第十回)「気持ち」「心情の読み」(2) ..... 菅野 論  
 言語を手がかりに—多く高学年の場合—

小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(47) ..... 門 真 隆  
 表紙のことは ..... 菊池 鮮  
 ちいさないのち ..... 中森 孜 郎  
 編集ノート ..... 岩 佐 慶 治  
 表紙写真 ..... 千 葉 保 夫  
 ..... 松本 千登美

第 290 号 (1990年7月)

お父さんがいってしまった ..... 宇野 歩  
 主張 ..... 宇野 歩

今、声を大きくしなければならぬことは何か ..... 芳賀 直義  
 第39次教育研究全国集会参加レポート  
 この子らとともに喜びあふれる音楽を ..... 佐久間 徹  
 連載(2)「松山中」の遺したもの ..... 鈴木市郎・皆川秀雄  
 生活を見つめる子ら(最終回) ..... 菅野 論

文庫の子どもたち(3) 変身できる空間

―「時間の中での子どもと私」…… 扇元久栄  
教材研究・中学英語(最終回) テーマとレーマ

菅野富士雄先生の教材研究に学んで…… 菅野富士雄  
国語の授業(第十一回)「心情」「気持ち」の読み 平間節子

小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(48) 門真隆  
表紙のことは…… 菊池鮮

ちいさないのち…… 中森孜郎  
編集ノート…… 岩佐慶治

表紙写真…… 千葉保夫  
松本千登美

### 第291・292合併号(1990年8・9月)

●特集生三活科を考える

主張 「自立の基礎を養う」の自立を問う…… 千葉保夫  
生活科の土壌を検討する…… 鈴木清龍

「はしりもの・かわりだね」―子どもに自然とつきあう方法を  
―三年生の自然観察だより「しろつめくさ」…… 小石川秀一

「草むらの虫」の授業(小二)・コメント  
―草むらの虫のかたちとくらしー…… 加藤幸男

「音」の授業(小二)・コメント  
―楽器づくりをとおして音に興味をー…… 戸村隆

「地域探険・自然探険」の授業(小二)・コメント  
―生活マップは住宅地図を使ってー…… 平塚のお子

「いし」の授業(小二)・コメント―手足目・全身を使って  
科学的に行動できる子どもに育てようー…… 福山晶子

「砂鉄」の授業(小二)・コメント  
―磁石でせまる地質学ー…… 伊藤裕一

### 第293号(1990年10月)

いもとうと…… さくらい まお  
主張 見ようとしなければ見えてこない…… 千葉建夫

教研参加レポート  
新学習指導要領V5言語の順次性…… 岡野定重紀  
ことは・子ども・いのち ―かがやくとき(1)―

連載(2)「松山中」の遺したもの…… 斎藤敬一  
私の本棚…… 鈴木市郎・皆川秀雄

文庫の子どもたち(4)…… 富樫昌良  
おもちゃ図書館と子どもたち…… 平沢きょう

国語の授業(最終回) 分析して主題にせまる  
「磁石でせまる地質学」の授業について…… 門真隆

読者のひろば  
小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(49)…… 本間明信

表紙のことは…… 菊池鮮  
ちいさないのち(テンポナシ)…… 中森孜郎

編集ノート…… 岩佐慶治  
表紙写真…… (秀)

千葉あつ子

第 294 号 (1990年11月)

もしも	かとうたかゆき・やまもとさき
主張 学校日誌	村山 令 記
実践報告(1) 教室に入れない中学生	鹿野 みどり
読者のひろば	文屋俊英・高橋由紀子
連載(3)「松山中」の遺したものの	鈴木市郎・皆川秀雄
ことは・子ども・いのちかがやくとき(2)	斎藤 敬一
文庫の子どもたち(5) 今がとてみたいとおしい	金子 きくえ
実践報告(2) 父母ととりくむ合唱曲	米谷 かつ子
「どうれつしやがやってきた」	
教育相談におとずれる子ども	宮城 明 男
中学デビュー生からの一言	菊池 鮮
小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(50)	中森 孜 郎
表紙のことは	岩 佐 慶 治
ちいさないのち(クチナシ)	(建)
編集ノート	笹 晴 美
表紙写真	
へんなおじさんはおとうさん	ひの さちこ
主張 あべこべな話	皆川 秀 雄
教育実践1 愛といのちの家庭科	大山 あけみ
連載(3)「松山中」の遺したもの	鈴木市郎・皆川秀雄
ことは・子ども・いのち かがやくとき(3)	斎藤 敬一

第 295 号 (1990年12月)

宮城県の史跡を訪ねて(1) 仙台市の近郊(その1)	佐藤 弘 友
教育実践2	
ちどりぐみ(4、5才児)の仲間づくり	松川 芳 子
小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(51)	菊池 鮮
表紙のことは	川端 英 子
ちいさないのち(冬の芽)	岩 佐 慶 治
編集ノート	(中野)
表紙写真	千葉 あつ子
第 296 号 (1991年1月)	
おじいちゃんが生んだ	すずき そう
主張 課題だらけの高校受験制度	千葉 保 夫
「生活科」の誕生と新学習指導要領	春日 辰 夫
実践 光る石(小2)	佐々木 清
「光る石」レポートに寄せて	永田 英 治
連載(4)「松山中」の遺したもの	鈴木市郎・皆川秀雄
ことは・子ども・いのち かがやくとき(4)	斎藤 敬一
宮城県の史跡を訪ねて(2) 仙台市の近郊(その2)	佐藤 弘 友
文庫の子どもたち(6) 毎日が「大ちゃん文庫」の日	佐々木 博 美
小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(52)	菊池 鮮
表紙のことは	川端 純四郎
ちいさないのち「ウラジロウウラク」	岩 佐 慶 治
編集ノート	(川井)

表紙写真

笹 晴美

第 297号 (1991年2月)

キーパー

ながしまえいじ

主張 子じもとと一緒に仕事をみなおそう

芳賀直義

座談会「通信表」について考える

編集委員会

連載(6)「松山中」の遺したもの

鈴木市郎・皆川秀雄

ことは・ことも・いのち かがやくとき(5)

斎藤敬一

宮城県史跡を訪ねて(3) 仙台市の近郊(その3)

佐藤弘友

私の教育実践 「分数のわり算」(上)

鈴木睦彦

——どうしてひっくり返してかけるのか——

菊池英子

小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(53)

川端純四郎

表紙のことは

岩佐慶治

ちいさないのち「ホテルブクロ」

(中野)

編集ノート

福山晶子

表紙写真

第 299号 (1991年4月)

甲詞

柳川 亨

月下美人

高橋 浩太郎

思い出す2つのこと

春日辰夫

追悼文の書けなかつたこと

伊藤清一

戦争体験をのり越えて

横谷君子

横谷さんと私

佐藤知行

ことは・ことも・いのち かがやくとき(6)

斎藤敬一

私の教育実践「分数のわり算」(下)

鈴木睦彦

——どうしてひっくり返してかけるのか——

鈴木市郎・皆川秀雄

連載(7)「松山中」の遺したもの

菊池英子

小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(54)

川端純四郎

表紙のことは

岩佐慶治

ちいさないのち(55)「フッキソウ」

(中野)

編集ノート

(なか)

表紙写真

第 298号 (1991年3月)

ゆめであったかみさま

たけざわかなえ

主張 故横谷善雄氏に学び悼む

千葉保夫

特集 横谷善雄先生の死を悼む

横谷善雄

百号発刊にあたって

横谷善雄

(1971年「教育文化」主張より)

へんなおとしもの ..... おちあいまさたか

主張 わずか、5、6秒の瞬間を生みだすもの

千葉建夫

高校増設運動とその教育的意義について

富樫昌良

教育実践 「1つの花」——コスモスにこめたお父さんの願いを

今野喜代子

どう読みとらせるか

渡部 由美子

文庫の子ともたち(7)「ねっこほっこ」の子ともたち

鈴木市郎・皆川秀雄

連載(8)「松山中」の遺したもの

鈴木市郎・皆川秀雄

ことば・子ども・いのち かがやくとき(7) 斎藤 敬一  
 宮城県の史跡を訪ねて(4) 仙台市の近郊(その4)

小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(55) 佐藤 弘友  
 表紙のことは 菊池 鮮  
 編集ノート 岩佐 慶治  
 (はな)

表紙写真 黒木 保

第300・301号(1991年5・6月)

とじよう 野口 恵理

主張 創造と自主の旗を高く掲げて 高橋 浩太郎

教育実践 縄文式土器をつくる 島村 幸子

連載(第九回) 松山中の遺したもの 鈴木市郎・皆川秀雄

文庫の子どもたち(8) 十二坪の自由空間 横須賀 和江

宮城県の史跡を訪ねて(五) 石巻市の近郊 佐藤 弘友

小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(56) 菊池 鮮

ことば・子ども・いのちかがやくとき(8) 斎藤 敬一

表紙のことはハ 川端 純四郎

教育文化バックナンバー総目次(200~299)

ちいさなのち(切)ルリタテハの幼虫 岩佐 慶治

編集ノート (千保) 千葉 あつ子

表紙写真 千葉 あつ子

第302・303号(1991年7月)

特集 子どもからそして 子どもへ

—宮城・親と子の教育相談室から—

主張 その教師にとって何気ないことでも 芳賀 直義

第1部 自立をめざす子どもたち

登校拒否の子と歩んだ母との記録 谷津 芳江

マンツーマンの授業M君との4年間 芳賀 雅子

Y夫との出会いと私の反省記録 大久保 良子

いま登校拒否の相談が多い 佐々木 八郎

ある相談事例を考える 石川 ヨシ

ある学級担任教師と生徒との触れ合い

阿部六郎/中学校教師

来談者中心の相談 鷲尾 昭

第2部 学校再生の「かぎ」は何か 鈴木市郎

学校が登校を拒否されたのだ 花鳥 政三郎

「体罰」報道と学生の「体罰」観

第3部 先生1聞いて

時計 M子

一時不良の俺だけど A男

1990・6・6の日記から N・A

荒れる中学校 Y・T

これがぼくたちのクラスです N・S

第4部 学び始めた子どもたち

カツマサのこと 千葉 建夫

お花畑 八巻 沙恵子

6年生になったら 白木 千香子

私のクラス 戸ヶ瀬 絵美

私のクラス 安斉 梨絵

大みそか 小島 一寿

よかつたね、じいさま。ばあさまもやさしいね。

新任Mさんのクラスの子の日記から……………中村 真知子  
第5部 あとがきに代えて……………M学級の子ども

資料  
編集ノート／カット……………大野田小 千葉学級の子どもたち  
教育相談室の案内

### 第304・305号 (1991年9・10月)

特集「生活科」―何をどう教えるか II  
「生活科」をつくりかえるために

宮城県歴史教育者協議会「生活科」検討委員会編  
主張 社会科解体と日本の民主主義……………千葉 保夫  
はじめに……………千葉 保夫

I、文部省「生活科」の特徴的性格  
―「生活科」をつくりかえるわれわれの立場―

一 「指導書」にみられる文部省「生活科」の特徴的性格……………佐藤 弘友  
二 いくつかの授業例に見られる特徴……………佐藤 昭彦  
II、われわれの「生活科」年間授業計画案……………熊谷 鉄治

一 年間授業計画案……………熊谷 鉄治  
二 われわれの自主編成の視点……………佐藤 弘友  
III、われわれの実践例……………熊谷 鉄治

一 学校で働く人「技能員のおじさんの仕事」(小1)……………熊谷 鉄治  
二 一年生の空間認識の学習をどう教えたか(小1)……………熊谷 鉄治

三 田やはたけではたらく人たち(小2)……………熊谷 鉄治

―米づくり―……………寺川 紀子  
四 パン工場ではたらく人々(小2)……………寺川 紀子

―地域に根ざし、科学的な社会認識を育てる教育―……………平山 正之

五 矢本きゅうり作り(小3)……………平山 正之  
―地域に根ざした学習をもとめて―……………斎藤 俊子

編集ノート／参考文献／カット……………東向陽台小学校・杉田学級

### 第306号 (1991年11月)

青空……………佐々木 佑太  
主張 まことの現代史を……………皆川 秀雄

教育実践 縄文式土器をつくる(下)……………鳥村 幸子  
連載(第十回) 松山中の遺したもの……………鈴木市郎・皆川秀雄

高橋金三郎先生の死を悼む……………鈴木市郎・皆川秀雄  
会いに行こうと思つてたのに高橋金三郎さんは亡くなった……………鈴木市郎・皆川秀雄

君のは資料であつてレポートにはなつてないよ……………菊池 鮮

遊ぶ(第一回) よくみてるんだよ、お父さんの遊び方……………小石川 秀一

ことは・こども・いのちかがやくとき(9)……………斎藤 正弘

宮城県の中跡を訪ねて(六)……………斎藤 敬一  
小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち(57)……………佐藤 弘友

表紙のことは……………川端 英子  
……………川端 英子

ちいさないのち(18)メタセコイヤ……………岩佐慶治  
 編集ノート……………川井  
 表紙写真……………松本千登美

第 307号 (1991年12月)

ピアノ……………柏木礼子  
 主張 1人の子どもの欠席……………千葉保夫  
 「教育文化」と私……………高橋浩太郎  
 連載(第十一回)「松山中」の遺したもの……………鈴木市郎・皆川秀雄  
 教育実践 あわせ文……………清水善章  
 南米報告(一)リオデジャネイロのカニニバル……………那須静  
 ことは・こども・いのち かがやくとき(10)……………斎藤敬一  
 遊ぶ(第二回)「あたりまえの1日」……………齋正弘  
 遊び雑感……………小熊信治  
 宮城県の史跡を訪ねて(第七回)……………佐藤弘友  
 小説(後編) 鍬の柄をかついだ少年たち(8)……………菊池鮮  
 表紙のことは……………川端純四郎  
 ちいさないのち(19)シユンラン……………岩佐慶治  
 編集ノート……………〈なか〉  
 表紙写真……………中野

第 308号 (1992年2月)

クツ……………渡邊惟  
 主張 「学級会」の教育はもういらぬのか……………高橋達郎

教育実践「マット運動」力を抜いた後ろ回り……………斉田久典  
 斉田久典さんの「マット運動」の実践について……………中森孜郎  
 ハガキけんこう……………矢崎春彦  
 連載(第十二回)「松山中」の遺したもの……………鈴木市郎・皆川秀雄  
 菊池鮮はなぜ千貫小学校の授業参観をこわられたか……………後藤忠良

「教育文化」306号「金三郎先生の死を悼む」の

菊池鮮の文章に対する質問に答えて……………菊池鮮  
 南米報告(二)リオデジャネイロのカニニバル……………那須静  
 ことは・こども・いのち かがやくとき(11)……………斎藤敬一  
 遊ぶ(第三回)「あたりまえの木の、僕との関係」……………齋正弘  
 宮城県の史跡を訪ねて(第八回)……………佐藤弘友  
 小説(後編) 鍬の柄をかついだ少年たち(59)……………菊池鮮  
 表紙のことは……………川端英子  
 ちいさないのち(20)カラスノエンドウ……………岩佐慶治  
 編集ノート……………〈はな〉  
 表紙写真……………(た た)

第 309・310号 (1992年7月)

特集 「いま、学力と授業を問いなおす」第十七回教育講座より  
 主張 「聞」と「門」では、どちらを先に教えるか……………千葉建夫  
 講演 教育とは何か、学力とは何か……………大田堯  
 講演 教育とは何か、学力とは何か……………大田堯  
 講演を聞いて……………私(の)学力観……………大田堯

変わるかもしれないばかりの明日……………坪沼小学校 加藤 修二

いつも新鮮でありたいから……………八木山南小学校 中野 典子

前向きに不完全さを持ち続けて……………吉岡小学校 江島 隆一

「センス・オブ・ワンダー」の心を忘れずに……………大平小学校 井上 ミネ

子どもの好奇心により添う教育……………住吉台中学校 高木 克純

生徒のためになる仕事をした……………多賀城第二中学校 和泉和歌子

基調報告 古くて新しい「学力」問題……………中 森 孜 郎

資料 「日本の教育と学力問題略年表」……………高 橋 達 郎

編集ノート……………千 葉 ( 建 )

写真……………岩 佐 慶 治

カット……………

### 第 3 1 1 号 ( 1 9 9 2 年 8 月 )

こねこ・風……………本 郷 祥 子

主張 学校を聞く鍵は、個人情報の開示から……………芳 賀 直 義

教育実践 「障害児教育」自作教具を使った算数の指導……………佐 々 木 秀 也

障害児教育における教材・教具……………

——佐々木実践にかかわって——……………清 水 貞 夫

連載(第十三回)「松山中」の遺したもの……………鈴木市郎・皆川秀雄

ああ、三島先生！……………安 藤 正 一

「新しい思想の人」三島宇澄雄先生……………中 村 敏 弘

ことは、こども・いのちがややくとき(2)……………斎 藤 敬 一

遊ぶ(第四回)「あたりまえのかつこよさの見つけ方」……………

親に学び、子に学びながら——中学「回覧ノート」より……………齋 正 弘

南米報告(三)リオデジャネイロのカニニバル……………遠 藤 利 美

小説(後編)「鉄の柄をかついだ少年たち(60)」……………那 須 静 子

表紙のことは……………川 端 純 四 郎

ちいさないのち(2)トキノウ……………岩 佐 慶 治

編集ノート……………( な か )

表紙写真……………( た ・ た )

### 第 3 1 2 号 ( 1 9 9 2 年 9 月 )

のほら……………山 口 一

主張 中学校問題の本質とそれを解くカギは……………遠 藤 利 美

教育実践「社会科」江戸時代の身分制度と……………杉 田 繁

農業の発展を学ぶ……………

杉田実践にかかわって……………田 中 武 雄

子どもの追究心を育てる地域学習……………読 者

はがきげんこう(その1)……………読 者

「センス・オブ・ワンダー」を読んで……………佐 久 間 泰 子

広がる世界・呼び覚まされる感性……………

学校教育ここが疑問(1)……………

子どもの心が見えない教師・学校……………浅 野 恵 子

連載(第十四回)「松山中」の遺したもの……………鈴木市郎・皆川秀雄

はがきげんこう(その2)……………読 者

小説(後編)「鉄の柄をかついだ少年たち(61)」……………菊 池 鮮

ことは、こども・いのちがややくとき(3)のほら……………

遊ぶ(第五回)「お父さんは、楽しんで何もしない」  
齋藤 敬一

表紙のことは  
齋 正弘

子どもの想いと表現(1)くりひろい  
宮川 健郎

編集ノート  
杉田 繁

第 313 号 (1992年10月)

表紙写真  
(高達)

水たまり・木  
阿部 奈津美

主張 子どもの想いを聴きとる感性を  
川井 長子

教育実践「理科」夜空を見あげる子どもたち  
曾根原 朗

曾根原実践に寄せて  
子どもたちに贈る財産「星を眺める楽しみ」  
田幡 憲一

教科書を読む(1) 仮面をすてる勇氣  
宮崎 典男

はがきげんこう(その1)  
読者

学校教育ここが疑問(2)  
佐藤 貞子

かがえのない子どもにしてやれること  
阿部 誠喜

教科書ここが問題(1) 教科書に見られる  
「線り下がりのひき算」の問題点  
阿部 誠喜

南米報告(第2部) チリ・砂漠地帯の町  
那須 静

連載(第十五回) 松山中の遺したもの  
鈴木市郎、皆川秀雄

「けん玉通信」  
佐藤 周二

小説(後編) 鍬の柄をかついだ少年たち(62)  
菊池 鮮

ことは、こども、いのちかがやくとき(14)  
斎藤 敬一

水たまり・木  
斎藤 敬一

はがきげんこう(その2)  
読者

表紙のことは  
宮川 健郎

子どもの想いと表現(2) 稲刈り  
杉田 繁

編集ノート  
(達)

表紙写真  
(達)

水・青いうみ  
早坂 洗哉

主張 教師自身の意識改革を  
千葉 保夫

特集 ■子どもと教育をとらえなおす本  
①あなたなしにはやっていけないわー存在価値の承認  
遠藤 理香子

②児童文学にみる思想性―灰谷健次郎について  
川井 長子

③そんな本どこにあるのかな  
菊池 鮮

④教育実践記録を書き、それをみんなで批評、検討すること  
久保 健

⑤子どもと教育を問いなおす本  
古賀 正義

⑥他人のために読む本はあまり知らないなあ  
齋 正弘

⑦ 人権を視座から教育の復権をもとめて  
白木沢 英一

⑧子どもの権利条約が求める学力観  
高橋 達郎

⑨理科の面白さを思い出す  
田幡 憲一

⑩子どもの権利は尊重されなければならぬ  
―コルチャック先生のうったえ  
田中 武雄

⑪教育を現実の社会のなかで描く  
千葉 建夫

⑫「最近読んだ本」「ずっと読んでいる本」  
中野 郁子

⑬ 発想を転換することで見えてくる世界

— 社会が見えたと子どもも見える

(14) ひとりを味わう時

〔南米報告〕(第2部) チリ・砂漠地帯の町

学校教育(こ)が疑問(3)「管理って?」

連載(第十六回) 松山中の遺したものの

けん玉通信(2) 学校でもっとけん玉を!

小説(後編) 鋏の柄をかついだ少年たち(63)

ことは・こども・いのちがやくととき(65)

水・青いうみ

寄稿 第313号の教育実践「夜空を見上げる

子どもたち」を読んで思ったこと

表紙のことは

子どもの想いと表現(3) おおきなかぶ

編集ノート

表紙写真

芳賀直義

横田敬子

那須静

関田清美

鈴木市郎・皆川秀雄

佐藤周二

菊池鮮

齋藤敬一

佐藤広美

宮川健郎

杉田繁

(達)

(達)

第315・316号(1993年1月)

特集 「子どもの権利条約」

主張 子どもに参加で創りあげる教育の実現へ

子どもの権利に関する条約を考える

私の好きな権利条約

権利条約が私たちを勇気づけてくれました

お日さま条例制定運動を振り返って

お日さま条例制定運動を振り返って

お日さま条例制定運動を振り返って

お日さま条例制定運動を振り返って

家庭から見る子どもの権利条約

わたしの子どもを束ねないで

国連子どもの権利に関する条約の意義

子どもの権利に関する条約の完全批准を求める宮城県連合会

連載(第一七回)「松山中」の遺したもの

けん玉通信(3) 上達させるコツ

学校教育(こ)が疑問(4)

「エッ!学校がうちの子を人質に?」

小説(後編) 鋏の柄をかついだ少年たち(64)

表紙のことは

資料 「子どもの権利条約」に関する本

編集ノート

表紙写真(文中写真も)

岸田順子

西川香代子

宮城県連合会

鈴木市郎・皆川秀雄

佐藤周二

佐藤千賀子

菊池鮮

宮川健郎

川井長子

ユニセフより

第317号(1993年2月)

字

主張 利用される教育

『もともと』を考える」の連載にあたって

自然と人間について考える社会科の授業

「もともと」を考える① — 水の授業 上 —

誰もが満足のできる人生を

— 義父母のために看護欠勤(4ヶ月)をとって —

二関和枝

二関和枝

二関和枝

二関和枝

山田恵里

村山令記

編集部

春日辰夫

第 319 号 (1993年4月)

はがきけんこう 貴重な親の立場からの意見……………佐々木 浩  
 〈南米報告〉(第2部) チリ・砂漠地帯の町……………那須 静  
 けん玉通信(4) 上達させるコツ……………佐藤 周二  
 連載(第一八回) 松山中の遺したもの……………鈴木市郎・皆川秀雄  
 ことば・子ども・いのちかがやくとき(16) 字……………斎藤 敬一  
 小説〈後編〉 鉄の柄をかついだ少年たち(65)……………菊池 鮮  
 〈私の一冊〉 「もう一度憲法を読む」ことば……………  
 教育の営みを問い直すバネに……………芳賀 直義  
 学校教育(5) 中学生生活は驚きの連続……………左野 かほる  
 表紙のことば……………宮川 健郎  
 子どもの想いと表現(4) 水たまり……………杉田 繁  
 編集ノート……………(中)  
 表紙写真……………(達)

第 318 号 (1993年3月)

主張 文部省「新学力観」の非教育性……………高橋 達郎  
 講演 いま、なぜ「新学力観」なのか……………  
 いま、なぜ「業者テスト・偏差値」追放なのか……………  
 —わたしたちの教育実践の課題を考えるために—……………中森 孜郎  
 「みやぎ教育文化研究センター」設立趣旨……………  
 規定……………  
 予想される研究課題……………  
 文献紹介……………  
 編集ノート……………佐久間 徹  
 表紙写真……………た・た

第 320 号 (1993年5月)

ビー玉……………笠井 惟央  
 主張 子どもと目……………皆川 秀雄  
 教育実践・体育「こんにちわ、パウエル君」……………制野 俊弘  
 制野実践に寄せて……………  
 「パウエルさん、それは少し違うと思います」……………  
 —学びに誇りと自信をとりもどそう—……………田中 新治郎  
 学校教育(5) が疑問(6) 音楽発表会の練習……………須藤 道子  
 自然と人間について考える社会科の授業……………  
 もともとのことを考える② 水の授業 下……………春日 辰夫  
 ことば・子ども・いのちかがやくとき(17)……………  
 ビー玉……………斎藤 敬一  
 連載(第一九回) 松山中の遺したもの……………鈴木市郎・皆川秀雄  
 けん玉通信(5) ヨクマナビ・ヨクアソビ……………佐藤 周二  
 〈私の一冊〉 子どもたちの目に未来をみた……………矢崎 春彦  
 表紙のことば……………宮川 健郎  
 子どもの想いと表現(5) 長なわとび……………杉田 繁  
 編集ノート……………村山 令記  
 表紙写真……………たつろ

せみ……………鳥 湯 雅 大  
 主張 夢を抱く教師……………富 樫 昌 良

自然と人間について考える社会科の授業

「もともとのことを考える」③—「土」の授業 上—

先生、オレにもタイコおしえろ……………春日辰夫  
浅野敏夫  
〈保青園日記〉— 入れる、預ける……………村山令記

国語の課題学習について考える……………斎藤章夫  
連載(第二〇回) 松山中の遺したものの……………鈴木市郎・皆川秀雄

ことば・ことども・いのちかがやくとき(18)せみ……………斎藤敬一  
小説(後編) 鉄の柄をかついだ少年たち—最終回—

表紙のことば……………菊池 鮮  
教師と子どもの絵のあいだ(1)……………宮川健郎

編集ノート……………加藤修二  
表紙写真……………(達)

### 第321・322号 (1993年7月)

主張 子どもの不登校と学校文化……………芳賀直義

第1部 思春期の飛躍の節に……………秋葉英則  
いま、大人の有りようが問われている  
いま、立ちどまって考えるとき

「めつと・はやく・人より」は、なじまない  
子どもの居場所がない

事実を事実として受けとめる  
子どもの側に立つて考える

「ミリットル」の授業  
番長が立ちなおった

思春期、人生の節

ホンモノにはれる子ども  
抱いて、抱いて、抱きまくれ

子どもを信頼し、理想を語る  
子どもたちに深い愛と信頼を

第2部  
—登校拒否と子どもの発達・自立—……………高垣忠一郎  
子どもの問題は大人の問題  
—登校拒否と子どもの発達・自立—……………高垣忠一郎

高速道路を走らされている子どもたち  
企業戦士と受験戦士

日本で生きている人間の共通の問題  
登校拒否の子どもをどうみるか

登校拒否を「克服」するとは  
子どもとの関わり方

子どもの自「回復力を発揮させるために  
大人の生活を問う鏡

子どもに贈る最大の贈り物  
人生の浮き袋をふくらませるために

自分を信頼する心を育てるために  
怒りをこめて共に立ち向かう

編集ノート……………高橋達郎

### 第323号 (1993年8月)

なかまのしごとから①

主張 憩室……………賀屋義郎  
教育実践(美術) 心に残ったこと—小5版画—  
……………石田裕子

連載(第二十一回) 松山中の遺したもの……鈴木市郎・皆川秀雄  
自然と人間について考える④ 土の授業 下

寄り道、野の花 七ツ森①……………春日辰夫  
学校教育ここが疑問(7)「先生への手紙」……………伊藤裕一  
なかまの仕事から① したくなつたから……………大竹加津子  
宮城県の史跡を訪ねて(第九回)……………芳賀直義

名取市、岩沼市、村田町、亘理町……………佐藤弘友  
〈保育園日記2〉聞く、話す……………村山令記

はがきげんこう……………皆川・佐藤・左野  
表紙のことは……………宮川健郎

教師と子どもの絵のあいだ(2)……………加藤修二  
編集ノート……………(なか)

表紙写真……………(た・た)

### 第324・325号 (1994年4月)

宮城教育文化センター設立記念講演

これからの子育て・教育に問われていること

——子どもの人権と地球時代の教育に関わって——

……………大田 堯

二〇世紀という時代

長谷川マチ子さんの死が意味するもの

二一世紀への私たちの課題

身近な生活での人と人との関わり合いの知恵

「ラブよりマネー」の価値観による支配

衰退しつつある人間の本質的能力  
目先のめあてによる支配  
祖母の生き方に思う  
中国人遺族が発した言葉の重み

人間性の衰弱に加担している今の子育て・教育  
「権利」のもともとの意味

「子どもの権利条約」の「最善の利益」をめぐる  
人類は「その気」になって、直立二足歩行となった

言葉の獲得も「その気」  
子育て・教育の本質

「その気」になるのを待つ  
痴呆性老人の介護に学ぶこと

いま親・教師に求められる教養  
人間の自然体であることの大切さ

二一世紀に向けての研究センターの課題  
編集ノート……………中森 孜郎

### 第326号 (1994年5月)

なかまのしごとから②

主張 自然に対するうしろめたさ……………千葉 建夫

特集 「学級通信はどうして発行するの」……………遠藤 惟也

学級だより第1号……………佐藤・齋藤・千葉

……………阿部・佐々木・高橋  
……………皆川・瀬成田・大山・中村

自然と人間について考える社会科の授業  
もともとのことを考える⑤ 森林の授業 上

寄り道 野の花 セツ森②……………春日辰夫  
 「娘が学校へ行く日」……………伊藤裕一  
 なかまの仕事から②……………黒澤千織

そのことを思いだしながら……………芳賀直義  
 連載(第二十二回) 松山中の遺したもの……………鈴木市郎・皆川秀雄  
 〈保育園日記〉でできるだけ長い時間で……………村山令記  
 表紙のことは……………加藤修二  
 教師と子どもの絵のあいだ③……………丑田美代子  
 編集ノート……………高橋達郎  
 表紙写真……………高橋達郎

第327・328号 (1994年7月)

『生と性の授業』を創ろうー現状と実践……………そして今後の課題ー  
 【主張】子どものからだとの対話……………千葉保夫  
 【巻頭作文】初潮を経験して……………赤木めぐみ

【実態】医療現場から見た思春期の性……………

今、求められている性教育とは……………

性教育とエイズの教育をめぐる問題と検討課題……………村口喜代  
 数見隆生……………数見隆生

【実践記録】

〈小学校から〉……………  
 ・心とからだをみつめあう子どもたち……………  
 —養護教諭とともに「心とからだの授業」に取り組んで—

・低学年での性の授業 私の試み……………佐々木祐一  
 〈中学校から〉……………加藤修二  
 ・教師集団とともに考え歩む性……………板橋ふみへ  
 ・実践実践例「性情報への対処について」……………斎藤重男  
 〈高校から〉……………

私の考える教材としての「エイズ」……………山口 稔  
 〈保健室から〉……………  
 ・ジョナサン君と子どもたち……………高橋ゆき  
 ・ほげんだよりで試みたエイズの学習……………数見敬子  
 ・保健室で生と性を考える……………北村志津江  
 ・中学生と性……………千葉保夫  
 編集ノート……………高橋迪子  
 表紙写真……………

カッター……………鶴巻小・千葉学級の子どもたち  
 表紙写真……………

第329号 (1994年8月)

なかまのしごとから③……………

主張 無意識の差別に気づいた日……………川井長子  
 教育実践 俳句の授業……………鶴岡孝則  
 鶴岡さんの俳句の授業について……………鈴木市郎  
 自然と人間について考える社会科の授業……………  
 「もともとのこと」を考える⑤ 森林の授業(上)……………

今、せつない思いのお母さんへ①……………春日辰夫  
 〈保育園日記4〉学校……………鈴木貞子  
 村山令記……………

宮城県の史跡を訪ねて(第10回)

角田市・七ヶ宿・丸森町

寄り道、野の花 七ツ森(その3)  
なかまの仕事から③ ノートは、家に帰ってから

佐藤 弘友  
伊藤 裕一

連載(第二十三回) 松山中の遺したものの  
ハガキげんこう

芳賀 直義  
鈴木市郎・皆川秀雄  
富樫 和子

表紙のことば⑩

平間 節子  
皆川 秀雄

教師と子どもの絵のあいだ(4)  
編集ノート  
表紙写真

宮川 健郎  
加藤 修二  
皆川 秀雄  
高橋 達郎

第330・331号(1994年10月)

宮城・親と子と教職員の教育相談室から

—子どもから として 子どもへ パート2—

【主張】子どもがとつても困っているときお母さんとお父さん、  
そして先生とも一所になって、じっくりと考えてみたい

こと 芳賀 直義

【第一部】教育相談室の窓から

〈対話〉学校が拒否されているのです  
—登校拒否について中学校の先生と語る—

鈴木市郎  
花鳥 政二郎  
ハンディキャップへの理解を求めて  
息子はこうなってしまうんだろう

—学校にいけない子と歩んだ母の軌跡—

無明の闇を越えて —家族とともに—

谷津 芳江

アキラとケン —巨視的にみる—  
関わり合いの難しさ

芳賀 雅子  
門 真 隆

オアシスだから来るんです  
子育てと愛

石川 ヨシ  
佐々木 八郎

【第一部】子どもに学ぶということ  
市民のための教育講座 五月の学習から

阿部 六郎  
大久保 良子

ある楽(学)級の思い出  
ちよつと悲しい別れのよかん  
四十六日目の教室から

須藤 道子  
今野 智恵子  
岸田 純子

先生、ほくたちにも人生があるんです  
もう一つの卒業式

川井 長子

ク扉ひとつくぐりぬけるF男の苦闘々記録  
教室は子どもをどううけとめているか  
ユウミちゃんとの出会い  
孫が学校に行けなくなつたク娘と私、  
そして出会い

鈴木 静夫  
芳賀 雅子  
増田 由紀子

高校生フェスティバル 94  
討論「Good By 灰スクール」からのメッセージ  
—本質が見極められれば学校は楽しくなる?—

谷津 芳江

編集ノート

川井 長子  
はな

第 332 号 (1994年11月)

なかまのしごとから④

主張 国際家族年に部活のあり方を問う……………遠藤利美

教育実践 自然と人間について考える社会科の授業

「もともとのしごと」を考える⑦ 海の授業……………春日辰夫

小説 ひびきあう門出(上)……………原史江

〈保育園日記5〉交流する……………村山令記

寄り道 野の花 セツ森(その4)……………伊藤裕一

リレー連載 ―自然と文化を語る① 森と茸……………佐藤石太郎

なかまの仕事から④……………芳賀直義

連載(第二十四・最終回)松山中の遺したもの……………鈴木市郎・皆川秀雄

表紙のことは……………宮川健郎

教師と子どもの絵のあいだ⑤……………加藤修二

編集ノート……………(丑)高橋達郎

表紙写真……………高橋達郎

第 333 号 (1994年12月)

なかまのしごとから⑤

主張 徹夜で「並ぶ」親たちの願い……………渡辺孝之

教育実践 自然と人間について考える社会科の授業

「もともとのしごと」を考える⑧ ―人間の授業……………春日辰夫

春日辰夫

教材としての地名(第一回)……………鈴木市郎

〈保育園日記6〉長たるもの……………村山令記

寄り道 野の花 セツ森(その5)……………伊藤裕一

小説 ひびきあう門出(下)……………原史江

「ひびきあう門出」を読んで……………菊池史江

原史江さんへ―ひびきあう門出を読んで……………沢重人

なかまの仕事から⑤……………芳賀直義

学びあうから 子どもは育つ……………佐藤石太郎

リレー連載 ―自然と文化を語る②……………炭焼50年

表紙のことは……………宮川健郎

想いを表わす(1)……………村山盛一

編集ノート……………(美)高橋達郎

表紙写真……………高橋達郎

第 334 号 (1995年1月)

主張 推薦入学制の拡大……………森達

子どもたちを救うことはできない……………森達

講演記録 「火の玉」の謎を追って……………大槻義彦

―私の受けた教育とオカルト批判……………大槻義彦

「ひかりもの」と教えてくださーい……………大槻義彦

子どもどきに見た「ひかりもの」……………大槻義彦

自分で見たものしか信じない……………大槻義彦

「火の玉」は自然現象……………大槻義彦

中村大彦先生との出会い……………大槻義彦

科学と民主主義は車の両輪……………大槻義彦

鍋森山「火の玉観測所」

朝水振一郎先生を訪ねて

「火の玉」写真撮影に成功

「火の玉」学会で語る

オカルトブームとの対決

宜保愛子の「霊能力」の正体

オカルトは反科学主義、反民主主義

中村先生のように

〈質問に答えて〉

表紙のことは

想いを表わす(2)

編集ノート

表紙写真

「娘の涙を見た日」

投稿 教師冥利につきたこと二つ

なかまの仕事から⑥

ひとりひとりの心がみんなにうつる6年2組のこと

連載(第一回)灯しつづけて17年

「サークル」授業の会」の軌跡

特集 はがきげんこう

井上、新川、戸津川、菊地

佐久間、佐藤、小泉、佐々木(浩)、高澤、佐々木(悦)

表紙のことは

想いを表わす(3)

編集ノート

表紙写真

吉田弘美

後藤広美

芳賀直義

皆川秀雄

井上、新川、戸津川、菊地

佐久間、佐藤、小泉、佐々木(浩)、高澤、佐々木(悦)

宮崎典男

村山盛一

第 335 号 (1995年2月)

なかまのし⑥

主張 「中学生ってすてきなんだよ」

実践記録 「がんばれ中学生」

―和太鼓にとりくんだ生徒たち・その後―

教材としての地名(第二回)

〈保育園日記7〉中学生と保育

寄り道 野の花 七ツ森(その6)

リレー連載 ―自然と文化を語る―③

ペルーで見た日食

学校教育ここが疑問(その8)

小澤 かつ

浅野 敏夫

鈴木 市郎

村山 令記

伊藤 裕一

遠藤 茂

遠藤 茂

第 336 号 (1995年3月)

なかまのし⑦

主張 非教育「10段階評定」

実践記録 「式場に歓声の音がこだまします」

―始業式・終業式を問い直して―

「もともとこのことを考える」を検討する

(1)くらしのなかかわり抜きの社会科はない

(2)春日さんの授業について(上)

―サークル「授業会」の軌跡―

はがきげんこう

教材としての地名(第二回)

高橋 達郎

小野寺 浩之

佐藤 知行

永沢 直人

佐々木 清

鈴木 市郎

鈴木 市郎

寄り道 野の花 セツ森(その7) .....  
リレー連載 ―自然と文化を語る―④

星にとりつかれて

学校教育(こ)が疑問 (その9)

「本当のゆとりとは...」

投稿 「いじめ報道」からみえる

最近の学校教育について

連載(第二回) 灯しつづけて17年

表紙のことは

想いを表わす(4)

編集ノート

表紙写真

伊藤裕一

遠藤 茂

吉田 弘美

戸田 慎一

皆川 秀雄

宮崎 典男

村山 盛一

高橋 達郎

(達)

### 第 337 号 (1995年4月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 学校らしさを感じたとき

教育実践 命をつなぐしくみを学ぶ

「動物と人のたんじょう」の学習

教材としての地名(第四回)

「もともとのことを考える」を検討する

(1)自然の中の子どもだったら

(2)授業記録を読んで

はがきげんこう

〈保育園日記8〉子ども権利条約

寄り道 野の花 セツ森(その8)

リレー連載 ―自然と文化を語る―⑤

富 樫 昌 良

加 藤 幸 男

鈴 木 市 郎

曾 根 原 孜 朗

中 森 慎 一

戸 山 令 記

村 田 裕 一

伊 藤 裕 一

宮城の植物相を読む(1)

はがきげんこう

子ども・こころ・ひょうげん(1)

書かされるう!

連載(第三回) 灯しつづけて17年

サークル「授業の会」の軌跡

表紙のことは

想いを表わす(5)

編集ノート

表紙写真

上野雄規

佐藤知行

春日辰夫

皆川秀雄

宮崎典男

村山盛一

(丑)

渡辺孝之

### 第 338 号 (1995年5月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 「入れる高校」から「入りたい高校」へ

教育実践 命をつなぐしくみを学ぶ

「動物と人のたんじょう」の学習(中)

はがきげんこう

教材としての地名(第五回)

「もともとのことを考える」を検討する(3)

(1)「もともとのことを考える授業について

(2)春日さんの「土」の授業について

はがきげんこう

リレー連載 ―自然と文化を語る―⑥

宮城の植物相を読む(2)

子ども・こころ・ひょうげん(2)

佐々木 光一

加藤 幸男

佐々木 浩

鈴木 市郎

田中 武雄

永沢 義人

矢崎 春彦

上野 雄規

弟のはりきりは終わった……………春日辰夫  
連載(第四回) 灯しつづけて17年……………

―サークル「授業の会」の軌跡……………皆川秀雄  
表紙のことは……………みやざきのりお  
想いを表わす(6)……………志野俊寿

編集ノート……………(五)  
表紙写真……………松本千登美  
題字……………高橋錦吉

### 第 339 号 (1995年6月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 教え子を再び戦場に送るな……………村山令記  
教育実践 命をつなぐしくみを学ぶ……………加藤幸男

「動物と人のたんじょう」の学習(下)……………戸田慎一  
はがきげんこう……………鈴木市郎

教材としての地名(第六回)……………  
「もともとのことを考える」を検討する(4)……………

再び「もともとのこと」などについて……………春日辰夫  
はがきげんこう……………みやざきのりお

〈保育園日記9〉保父さん……………村山令記  
寄り道 野の花 セツ森(その9)……………伊藤裕一

リレー連載 ―自然と文化を語る―⑦……………  
「岩出山の自然通信」より……………阿部敏一

子ども・こころ・ひょうげん③……………春日辰夫  
連載(第五回) 灯しつづけて17年……………

―サークル「授業の会」の軌跡―……………皆川秀雄

表紙のことは……………宮崎典男  
想いを表わす(7)……………志野俊寿

編集ノート……………(光)  
表紙写真……………居坂なほみ

### 第 340 号 (1995年7月)

宮城教育文化研究センターブックレット 2……………花鳥政三郎  
スウェーデンにおける教育と福祉を考える……………

福祉の先進国スウェーデン……………  
文化・芸術政策も進んでいる……………

森と湖の国……………  
北緯五九度でも寒くない……………

質素なサマーハウス……………  
二人目・三人目の子どもが持てる家族政策……………

最低五週間の年次休暇……………  
恵まれた社会教育……………

ユニークな大学入学者選抜……………  
義務教育の教科・オリエンテーリング……………

ノーマライゼーションは小学校一年生から……………  
五人に一人が特別指導……………

三人に一人は移民の子ども……………  
少年保護施設点描……………

高齢者サービスハウス……………  
高齢者政策の対比……………

編集ノート……………中森孜郎

第 341 号 (1995年8月)

子ども・こころ・ひょうげん	主張 戦後教育の初心は何か	芳賀直義
	戦後50年―そのとき教師はなぜ教えずに	
	戦場に送ったのか―	高橋浩太郎
はがきげんこう	寄り道 野の花 七ツ森(その10)	鈴木廼雄
	教材としての地名(第七回)	伊藤裕一
学校教育ここが疑問⑩	学校教育ここが疑問⑩	鈴木市郎
リレー連載	学童保育と親の悩み	大沼万由美
	―自然と文化を語る―⑧	
はがきげんこう	「岩出山の自然通信」より	阿部敏一
	菅井仁・阿部敏一	
子ども・こころ・ひょうげん④	斎藤俊子	春日辰夫
連載(第六回)	灯しつづけて17年	
	―サークル「授業の会」の軌跡―	皆川秀雄
表紙のことは	想いを表わす(8)	宮崎典男
編集ノート	(美)	志野俊寿
表紙写真	堀籠拓	

第 342 号 (1995年9月)

子ども・こころ・ひょうげん

子ども・こころ・ひょうげん	主張 教育の責任	皆川秀雄
	教育実践 劇「わかっちゃいるけど」	三浦光文
	小里小の劇によせて	鈴木市郎
	スウェーデン・ノルウェーの福祉教育を訪ねて(1)	我妻耕一

はがきげんこう	寄り道 野の花 七ツ森(その11)	清水裕一
	教材としての地名(第八回)	伊藤裕一
学校教育ここが疑問⑪	学校教育ここが疑問⑪	鈴木市郎
子ども・こころ・ひょうげん⑤	子ども・こころ・ひょうげん⑤	若浜祐子
リレー連載	―戦後50年を語る―	春日辰夫
	私の戦後教育50年	佐藤弘友
はがきげんこう	ものがつくりの追求①	高橋阿部
	原始の火でいもに会をやろう(上)	高橋達郎
連載(第七回)	灯しつづけて17年	
	―サークル「授業の会」の軌跡―	皆川秀雄
表紙のことは	想いを表わす(9)	宮崎典男
編集ノート	(美)	志野俊寿
表紙写真	高橋達郎	

第 343 号 (1995年10月)

子ども・こころ・ひょうげん	主張 ちがうことはいいことだ	千葉建夫
	スウェーデン・ノルウェーの福祉教育を訪ねて(2)	

はがきげんこう……………我妻耕一  
リレー連載 ―戦後50年を語る―……………平間節子

戦争がのこしたもの……………佐久間謙一郎  
寄り道 野の花 七ツ森(その12)……………伊藤裕一

教材としての地名(第九回)……………鈴木市郎  
子ども・こころ・ひょうげん⑥……………春日辰夫  
ものづくりの追求②……………

原始の火でいもに会をやる(中)……………高橋達郎  
連載(第八回) 灯しつづけて17年……………

―サークル「授業の会」の軌跡―……………皆川秀雄  
教育実践 教師の読みと英問英答による授業……………桑原孝  
表紙のことは……………宮崎典男  
想いを表わす(10)……………志野俊寿

編集ノート……………(美)堀籠拓  
表紙写真……………

### 第 344号 (1995年11月)

子ども・こころ・ひょうげん……………千葉保夫  
主張 一匹の生きたハゼ……………

スウェーデン・ノルウェーの福祉教育を訪ねて(3)……………我妻耕一

寄り道 野の花 七ツ森(その13)……………伊藤裕一

教材としての地名(最終回)……………鈴木市郎  
リレー連載 ―戦後50年を語る―……………

私が歩んできた道……………武山節子

はがきげんこう……………井上博之  
子ども・こころ・ひょうげん⑦……………春日辰夫  
ものづくりの追求③……………

原始の火でいもに会をやる(下)……………高橋達郎  
連載(第九回) 灯しつづけて17年……………

―サークル「授業の会」の軌跡―……………皆川秀雄  
教育実践……………西沢晴代

教師の読みと英問英答による授業(中)……………桑原孝  
表紙のことは……………宮崎典男  
想いを表わす(11)……………志野俊寿

編集ノート……………(美)渡辺誠也  
表紙写真……………

### 第 345号 (1995年12月)

子ども・こころ・ひょうげん……………高橋智文  
主張 教育に臨時はない……………

リレー連載 ―戦後50年を語る―……………  
落ちこぼれ教師の生き方……………佐藤義一

寄り道 野の花 七ツ森(その14)……………伊藤裕一  
ものづくりの追求④……………

教材として火起こし器をクラス全員に作らせる(上)……………高橋達郎

子ども・こころ・ひょうげん⑧……………春日辰夫  
教育実践 「教師の読みと……………

英問英答による授業」を読んで……………星野憲

連載(最終回) 灯しつづけて17年

——サークル「授業の会」の軌跡—— 皆川 秀雄

教育実践 教師の読みと英問英答による授業(下) 桑原 孝

表紙のことは 宮崎 典男

想いを表わす(12) 志野 俊寿

編集ノート 表紙写真 (光) (拓)

第346号 (1996年1月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 歴史の題材として 酒井 孝夫

教育実践 復元パウティスト号の見直しを! 浅野 敏夫

——和太鼓にとりくんだ生徒たち・パート3——

リレー連載 戦後50年を語る 大田 貞子

「綴り方」とであえてよかった 阿部 誠喜

はがきげんこう 学校教育ここが疑問(12) 中野 郁子

寄り道 野の花 セツ森(その15) 伊藤 裕一

スウェーデンノルウェーの福祉教育を訪ねて(4) 我妻 耕一

子ども・こころ・ひょうげん(9) 春日 辰夫

ものづくりの追求(5) 教材として火起こし器をクラス全員に作らせる(下)

中国侵略のツメあと

表紙のことは 高橋 達郎

想いを表わす(13) 宮崎 典男

編集ノート 志野 俊寿

表紙写真 渡辺 孝之 (美)

第347号 (1996年2月)

子ども・こころ・ひょうげん 主張 或る死刑囚の述懐 芳賀 直義

教育実践 社会科につながる「生活科」 小野寺 勝徳

——アイをカモにコメー—— 佐藤 知行

小野寺実践に対する感想 伊藤 裕一

寄り道 野の花 セツ森(その16) 我妻 耕一

スウェーデンノルウェーの福祉教育を訪ねて(最終回) 春日 辰夫

子ども・こころ・ひょうげん(10) 酒井 孝夫

はがきげんこう サン・ファン・パウティスト号と政宗の夢 板橋 ふみえ

ものづくりの追求(6) 冬の室内遊び紙テープごま 高橋 達郎

青年部教研ルポ 表紙のことは 高橋 智文

想いを表わす(14) 志野 俊寿

編集ノート 表紙写真 高橋 達郎 (美)

みやぎ教育文化研究センター ブックレット3号  
ドイツの教育 私に見たまま・体験したまま

—学校ってなに？個性ってなに？……大内 洵子  
はじめに

ドイツの学制

五、六年生はオリエンテーション段階  
校舎の中で異なる学年が仲良くいる

「不親切」は「長い目でみて親切」  
教師も生徒もカラフルな服装

えっ、これが入学式

日本の生徒たちとの会話から

〇〇先生という呼び名がない

ドイツ語の授業の実際（日本でいう国語）

能動的な学習

学校長は授業をする

学校は行きたいところ

クラス旅行の約束はただ一つ「他人に迷惑をかけない」こ  
と

レポートの評価は

男女のありかたも学ぶクラス旅行

ドイツの冬 雪の日は外に飛び出して

湾岸戦争で学校は・生徒たちは

ドイツは今

大きな目を開いてください

編集ノート

清岡

修

子ども・ころろ・ひょうげん

主張 人間失格

教育実践 心を結ぶ学級通信

終わらない授業

初めての転勤

環境教育 — 中学3年英語・教科書教材の学習を通して—

「えーパソコン？」「パソコンなんて。」

坂本光男から若い教師へのめっせーじ

子ども・ころろ・ひょうげん①

忘れられない一日

タイムマシンがあつたらいいな

生活科の楽しさが見えた？

さつまいもの料理づくり

子育てと私

寄り道 野の花 セツ森（その17）

表紙のことは

中学生の自画像(1)

編集ノート

表紙写真

堀 龍 拓

制 野 俊 弘

清 岡 修

波 谷 信 賢

佐 藤 由 里

藤 原 聡

坂 本 光 男

春 日 辰 夫

齋 藤 智 加 枝

小 澤 登

澤 井 文 彦

高 橋 玉 恵

伊 藤 裕 一

宮 崎 典 男

岡 崎 正 治

(智文)

(拓)

第 350 号 (1996年5月)

子ども・ころろ・ひょうげん

主張 教員採用試験に思う

教育実践 「あなたたちはどうしたいの？」

1年間の学校行事の取り組みより

教育散歩 子どもの心について

寄り道 野の花 セツ森(その18)

子ども・ころろ・ひょうげん⑩

ケヤキを助けて

ものづくりの追求⑦

子どもを持ちあげる強力磁石(下)

はがきげんこう

小説 青い山(第1回)

表紙のことば

中学生の自画像(2)

編集ノート

表紙写真

遠藤 利美

小野寺 浩之

太田 直道

伊藤 裕一

春日 辰夫

太田 成一

高橋 達郎

尾形 友道

大久保 盛男

菊池 鮮

大田 堯

岡崎 正治

(美)

(拓)

居坂 なほみ

小野寺 浩之

主 張 母の愛と母親大会

教育実践 「あなたたちはどうしたいの？」(2)

1年間の学校行事の取り組みより

子ども・ころろ・ひょうげん

主張 母の愛と母親大会

教育実践 「あなたたちはどうしたいの？」(2)

1年間の学校行事の取り組みより

小野寺 浩之

第 351 号 (1996年6月)

教育散歩 子どもの論理

子ども・ころろ・ひょうげん⑬

寄り道 野の花 セツ森(その19)

中学校の現場から教育改革を考える(1)

はがきげんこう

ものづくりの追求⑧

子どもを持ちあげる強力磁石(中)

小説 青い山(第2回)

表紙のことば

中学生の自画像(3)

編集ノート

表紙写真

太田 直道

永澤 一浩

伊藤 裕一

大木 一彦

皆川 秀雄

高橋 達郎

菊池 鮮

大田 堯

岡崎 正治

(美)

(達郎)

第 352 号 (1996年7月)

子ども・ころろ・ひょうげん

主張 「私」訳日本国憲法前文づくりを

教育実践

小数点の移動の規則を発見させる授業

教育散歩 小数のかけ算とわり算を関連させて

教育散歩(3) 変貌する子どもたち

はがきげんこう

寄り道 野の花 セツ森(その20)

中学校の現場から教育改革を考える(2)

子ども・ころろ・ひょうげん⑭

ものづくりの追求⑨

芳賀 直義

高橋 達郎

太田 直道

清水 一仁

伊藤 裕一

大木 一彦

永澤 一浩

高橋 達郎

子どもを持ちあげる強力磁石(下)

高橋 達郎

高橋 達郎

はがきけんこう・読者からの声	大久保 他
小説 青い山(第3回)	菊池 鮮
表紙のことは	大田 堯
中学生の自画像(4)	岡崎、正治
編集ノート	(佐々木)
表紙写真 授業の中の子どもたち(斉藤敏一学級)	千葉 建夫

第 353 号 (1996年8月)

みやぎ教育文化研究センター ブックレット4号  
 子どもは何を求めているか

— 今日の子育て、教育の基本について —

田中 孝彦

- 一、子どもの声を聴く
1. 学生たちの姿から
  2. 現代社会の問題
  3. 聴きとられる喜び
  4. 子育てで苦勞する親たちの経験
  5. 子どもへの愛の深化、子どもの権利の自覚
- 二、子どもたちとともに考える
1. 「拒食症」を見つめる学生
  2. 地域と家族の歴史をたどる学生
  3. 最近の若者たちの新しい動き
- 三、学習指導の転換を

清岡 修

第 354 号 (1996年9月)

子ども・こころ・ひょうげん	子ども・こころ・ひょうげん	太田 直道
主張 「極超氷河期」の教員採用	教育実践 テーマのある文化祭に取り組んで	石垣 就子
寄り道 野の花 セツ森(その21)	教育散歩道(4) 性格と能力	伊藤 裕一
中学校の現場から教育改革を考える(3)	「おてんとさん影絵」を復活講演して	太田 直道
はがきけんこう	子ども・こころ・ひょうげん⑬	鈴木 柊吉
小説 青い山(第4回)	中学生の自画像(5)	廣澤直子・速藤利美
表紙のことは	編集ノート	岡崎 正治
表紙写真 あやとり		(み)
		千葉 建夫

第 355 号 (1996年10月)

子ども・こころ・ひょうげん	子ども・こころ・ひょうげん	千葉 建夫
主張 授業研究というもの	教育散歩道(5) 子どもたちの疲勞する心	太田 直道
発掘との出会い	中学校の現場から教育改革を考える(4)	川村 秋子
寄り道 野の花 セツ森(その22)	私の考える学校改革	大木 一彦
		伊藤 裕一

子ども・こころ・ひょうげん⑩……………永澤一浩  
小説 青い山(第5回)……………菊池 鮮  
はがきげんこころ……………小泉 喜作

教育実践 一次方程式の指導……………岩澤 一郎  
——体系的な指導とどうあればよいか——……………大田 堯

表紙のことば……………岡崎 正治  
中学生の自画像(6)……………(み) 千葉 建夫

編集ノート……………(み) 千葉 建夫  
表紙写真……………千葉 建夫

第 356号 (1996年11月)

子ども・こころ・ひょうげん……………千葉 保夫  
主張 子どもと遊びの世界に「Sケン」を……………制野 俊弘

教育実践 リレーのなぞを探る……………太田 直道  
——スピード曲線をもとに仕組むリレー——……………永澤 一浩

教育散歩道(6) 道徳教育について……………伊藤 裕一  
子ども・こころ・ひょうげん⑦……………永澤 一浩

寄り道 野の花 セツ森(その23)……………伊藤 裕一  
中学校の現場から教育改革を考える(5)……………大木 一彦

——私の考える学校改革——……………春日 辰夫  
本の紹介……………高橋 達郎

ものづくりの追求⑩ 彦一風を作る(上)……………菊池 達郎  
小説 青い山(第6回)……………大田 堯

表紙のことば……………岡崎 正治  
中学生の自画像(7)……………(み) 岡崎 正治

編集ノート……………(み) 岡崎 正治

表紙写真(わりばしてっぼうで)……………千葉 建夫

第 357号 (1996年12月)

子ども・こころ・ひょうげん……………高橋 智文  
主張 ハロースウィートの子どもたち……………高橋 智文

教育実践 野蒜の菊作り……………高橋 智文  
——地域に学ぶ教材作りの取り組み——……………渡辺 孝之

教育散歩道(7) 道徳教育について……………太田 直道  
子ども・こころ・ひょうげん⑧……………永澤 一浩

本の紹介……………春日 辰夫  
寄り道 野の花 セツ森(その24)……………伊藤 裕一

ものづくりの追求⑩ 彦一風を作る(中)……………高橋 達郎  
はがきげんこころ……………清水 仁・勝然たみ子

小説 青い山(第7回)……………菊池 鮮  
表紙のことば……………大田 堯

中学生の自画像(8)……………岡崎 正治  
編集ノート……………(佐々木) 渡辺 孝之

表紙写真……………(佐々木) 渡辺 孝之

第 358号 (1997年1月)

子ども・こころ・ひょうげん……………遠藤 利美  
主張 命令なき時間外労働……………遠藤 利美

教育実践 五年新教材……………遠藤 利美  
「紅鯉」(丘修三)の授業……………佐藤 澄子

「紅鯉」(丘修三)の授業……………佐藤 澄子

寄り道 野の花	セツ森 (その25)	伊藤 裕一
教育散步道 (8)	いじめ考	太田 直道
本の紹介		春日 辰夫
子ども・こころ・ひょうげん (10)		永澤 一浩
ものづくりの追求 (12)	彦一風を作る (下)	高橋 達郎
小説 青い山 (第8回)		菊池 鮮
表紙のことば		大田 堯
中学生の自画像 (9)		岡崎 正治
編集ノート		(光)
表紙写真		渡辺 孝之

第 359 号 (1997年2月)

子ども・こころ・ひょうげん		高橋 達郎
主張 子ども「めあて」		佐々木 祐一
教育実践 「俳句」の学習に取り組んで		太田 直道
教育散歩道 (9)	いじめ対応について	
「中学校の現場から教育改革を考える」	を讀んで	遠藤利美・小林誠一
子ども・こころ・ひょうげん (10)		永澤 一浩
寄り道 野の花	セツ森 (その26)	伊藤 裕一
本の紹介		春日 辰夫
はがき原稿		茄子川 清里子・祥野 幸
ものづくりの追求 (13)		連風でクラスの団結を
小説 青い山 (第9回)		高橋 達郎
表紙のことば		菊池 鮮
		大田 堯

中学生の自画像 (10)		岡崎 正治
編集ノート		(美)
表紙写真		高橋 達郎

第 360 号 (1997年3月)

子ども・こころ・ひょうげん		佐々木 光一
主張 学校づくりに向けて		
教育実践 子どもと夢中になつて過こした	図工の時間	庄司 二美恵

「中学校の現場から教育改革を考える」を讀んで		中野 郁子
はがき原稿		佐々木 清
寄り道 野の花	セツ森 (その27)	伊藤 裕一
教育散歩道 (10)	中学生と心の琴線	太田 直道
本の紹介		春日 辰夫
子ども・こころ・ひょうげん (21)		永澤 一浩
ものづくりの追求 (14)	楽しく食べる料理大会	高橋 達郎
小説 青い山 (第10回)		菊池 鮮
表紙のことば (10)		大田 堯
中学生の自画像 (終)		岡崎 正治
編集ノート		(美)
表紙写真		(拓)

第 361 号 (1997年4月)

主張 憲法の番人と(憲法の)番人の番人		芳賀 直義
---------------------	--	-------

講演記録

希望をはぐくむ学校へ……………三上 満

「悔い、時々喜び」の人生

教育とは、革新的な仕事

理想を掲げてる校歌

不完全であることを恐れずに

悔いることを描き続けた映画

教師としての出発

不完全さの共有を力に

子ども・人間を丸ごととらえる

個性・個性の苗床を育てる

歌で綴った教師の思い

教師として子どもを愛するとは

愛のらせん階段

教育・それは希望を育むこと

希望の三つの源泉

表紙のことは……………みかみ みつる

切り絵の探求(1)……………小出 理恵子

編集ノート……………(美) (遊郎)

表紙写真……………

第 362号 (1997年5月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 何を「嫌悪」するのが問われている……………富樫 昌良

教育実践 植物採集から始めた生活科

―四季の自然と触れ合う子どもたちへ―……………千葉 由香里

寄り道 野の花 七ツ森(その28)

教育散歩道(1) 個性ある学校……………伊藤 裕一

本の紹介……………太田 直道

子ども・こころ・ひょうげん(22)……………春日 辰夫

中学生と共に生きて……………永澤 一浩

心さわぐ青春の歌……………浅野 敏夫

忘れられない中学生たち……………今野 充

児童館にて……………鈴木 美代子

『15年戦争と教育』……………

―教員に戦争責任をもちたしたもの―……………佐藤 知行

小説 青い山(第11回)……………菊池 鮮

ハガキ原稿……………佐々木・佐藤・後藤

表紙のことは……………みかみ みつる

切り絵の探求(2)……………小出 理恵子

編集ノート……………(光) (なほみ)

表紙写真……………

第 363号 (1997年6月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 戦後教育の原点に立ち主権者として

育てる教育実践の創造を……………千葉 保夫

教育実践 空間認識を広げる地図指導

―地図指導は社会科の「九九」―……………尾形 友道

教育散歩道(2) ほめる……………太田 直道

教育実践へのコメント……………戸村 隆・岩佐慶治

子ども・こころ・ひょうげん(23)……………永澤 一浩

本の紹介	春日辰夫
寄り道 野の花 七ツ森(その29)	伊藤裕一
教育時評(6月)	芳賀直義
学校教育(3)が疑問	
――生きる力を育む学校に――	石井美恵子
保健室から	菅井京子
ものづくりの追求⑮	
スーパードンぼづくり入門(1)	高橋達郎
小説 青い山(第12回)	菊池 鮮
表紙のことは	三上 満
切り絵の探求(3)	小出 理恵子
編集ノート	(美)
表紙写真	渡辺 孝之

第 364号 (1997年7月)

子ども・こころ・ひょうげん	千葉 建夫
主張 「こうあるべき」というおしつけ	戸村 隆
教育実践 とけるもの・とかすもの(小5)	太田直道
教育散歩道(13) 思考力について	春日辰夫
本の紹介 子どもと子どもの本のために	伊藤裕一
寄り道 野の花 七ツ森(その30)	芳賀直義
教育時評(7月)	永澤一浩
子ども・こころ・ひょうげん(24)	
ものづくりの追求⑮	
スーパードンぼづくり入門(2)	高橋達郎
寄稿 「老いの一言」	松田解子

小説 青い山(第13回)	菊池 鮮
表紙のことは④	みかみ みつる
切り絵の探求(4)	小出 理恵子
編集ノート	(美)
表紙写真	渡辺 孝之

第 365号 (1997年8月)

みやぎ教育文化研究センター・ブックレット第6号	堀尾 輝久
人権としての教育の豊かな発展を	
――憲法・教育基本法施行五十周年――	
過去を心に刻む	
改憲の動き	
第九条問題	
一 国平和か国際平和か	
憲法のリアリティ	
憲法のアクチュアリティ	
憲法の未来性	
国際的に評価される憲法	
反省から生まれた憲法	
反省しない政治家たち	
精神を根づかせる	
義務教育を問い直す	
改革をもとに考えよう	
編集ノート	
	清岡 修

第 366 号 (1997年9月)

子ども・こころ・ひょうげん	高橋 智文
主張 日本人であるということ	
教育実践 戦争の事実にせまり日本国憲法へ	
——15年戦争学習をどう実践したか——	手代木 彰雄
教育散歩道(14) 判断力について	太田 直道
本の紹介 いのちの小さい声を聴け	春日 辰夫
寄り道 野の花 セツ森(その31)	伊藤 裕一
教育実践へのコメント	田中 武雄
子ども・こころ・ひょうげん(25)	永澤 一浩
ものづくりの追求⑩	
スーパー竹とんぼづくり入門(3)	高橋 達郎
小説 青い山(第14回)	菊池 達郎
表紙のことば	三上 満
切り絵の探求(5)	小出 理恵子
編集ノート	(美)
表紙写真	渡辺 孝之

第 367 号 (1997年10月)

子ども・こころ・ひょうげん	遠藤 利美
主張 「人間尊重」のバロメーター	
教育実践 かまぼこを作ってみよう	
——6年教材「調理のくふうをしよう」のなかで——	
	佐々原 和子

教育散歩道(15) 表現力について

本の紹介 「教育改革」	太田 直道
寄り道 野の花 セツ森(その32)	春日 辰夫
教育時評 教科書裁判から見えてきたもの	伊藤 裕一
子ども・こころ・ひょうげん(26)	芳賀 直義
はがきげんこう	永澤 一浩
ものづくりの追求⑪	高橋 幸子
スーパー竹とんぼづくり入門(4)	高橋 達郎
小説 青い山(第15回)	菊池 達郎
表紙のことば	三上 満
切り絵の探求(6)	小出 理恵子
編集ノート	(光)
表紙写真	(達郎)

第 368 号 (1997年11月)

子ども・こころ・ひょうげん	高橋 達郎
主張 学校現場が求める教育改革	
教育実践	
「どうれつしゃがやってきた」に取り組んで	佐藤 香奈子
教育散歩道(16) 国際的センスについて	太田 直道
本の紹介 「四万十川—あつよしの夏—」	春日 辰夫
寄り道 野の花 セツ森(その33)	伊藤 裕一
子ども・こころ・ひょうげん(27)	永澤 一浩
ものづくりの追求⑫	
スーパー竹とんぼづくり入門(5)	高橋 達郎
小説 青い山(第16回)	菊池 達郎

表紙のことば……………三上 満  
 切り絵の探求(7)……………小出 理恵子  
 編集ノート……………(佐々木 達郎)  
 表紙写真……………(達郎)

第 369 号 (1997年12月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 「ゆとり」が実現できる教課審「答申」を  
 教育実践  
 はくのうちのきんじよ 空間認識を高める学習  
 佐々木 光一  
 佐々木 映子  
 太田 直道  
 春日 辰夫  
 伊藤 裕一  
 芳賀 直義  
 富樫 和子  
 永澤 一浩  
 高橋 達郎  
 菊池 鮮  
 三上 満  
 小出 理恵子  
 (美) 渡辺 孝之  
 切り絵の探求(8)  
 編集ノート……………  
 表紙写真……………

第 370 号 (1998年1月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 長いものさしで ものを見る  
 教育実践 いねいねいね  
 千葉 建夫  
 小野寺 勝徳  
 永澤 一浩  
 子ども・こころ・ひょうげん(29)  
 本の紹介 「詩の中にめざめる日本」  
 「詩中の風景」……………春日 辰夫  
 伊藤 裕一  
 太田 直道  
 須藤洋子・引地せつ子  
 寄り道 野の花 セツ森(その35)  
 教育散歩道(8) 受験教育に思う  
 はがきげんこう  
 ものづくりの追求 21  
 須藤洋子・引地せつ子  
 スーパー竹とんぼづくり入門(7)  
 高橋 達郎  
 菊池 鮮  
 三上 満  
 小出 理恵子  
 切り絵の探求(9)  
 編集ノート……………(光) 渡辺 孝之  
 表紙写真……………

第 371 号 (1998年2月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 長い中学生の生命をかけた抗議に応え  
 歴史に残る教育「改革」を  
 千葉 保夫  
 林 和人  
 教育実践 比例の授業と子どもたち……………

寄り道 野の花 セツ森(その36) ..... 伊藤裕一  
教育散歩道(9) アニメを考える

本の紹介 「須藤祥子さんへの手紙」 ..... 太田直道  
「つづり方指導の段階」 ..... 春日辰夫  
子ども・こころ・ひょうげん(30) ..... 永澤一浩

はがきげんこう ..... ラウアー幸・皆川秀雄  
ものづくりの追求22

スーパードンぼづくり入門(8) ..... 高橋達郎  
小説 青い山(第19回) ..... 菊池 鮮

表紙のことは ..... 三上 満

切り絵の探求(10) ..... 小出 理恵子

編集ノート ..... (光)

表紙写真 ..... (丑田)

### 第 372 号 (1998年3月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 30人学級の早期実現で豊かな教育を ..... 高橋智文

教育実践 生活版画制作の意義

生活を認識し表現することで生きる力々を

子ども・こころ・ひょうげん(31) ..... 徳水博志

教育散歩道(20) 対抗文化としての教育 ..... 永澤一浩

本の紹介 「漂流」 ..... 太田直道

寄り道 野の花 セツ森(その37) ..... 春日辰夫

はがきげんこう ..... 伊藤裕一

小説 青い山(第20回) ..... 佐藤道子・佐々木浩

菊池 鮮

表紙のことは ..... 三上 満  
切り絵の探求(11) ..... 小出 理恵子

編集ノート ..... (美)  
表紙写真 ..... 渡辺 孝之

### 第 373 号 (1998年4月)

主張 克服したい二つの法律違反 ..... 芳賀直義

記念講演 「命からの問いかけに答えて」 ..... 大田 堯

表紙のことは ..... 三上 満

版画紙しばい(1) ..... 杉田 繁

編集ノート ..... (美)

表紙写真 ..... 渡辺 孝之

### 第 374 号 (1998年5月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 子ども不在・教育無視の教育行政 ..... 富樫 昌良

教育実践 人間らしい関わりを求めて

「おたづもっこ」たちの1年を通して ..... 齋藤智加枝

「育ち合う子ども・教師」の連載にあたって ..... 編 集

1年生の教室から ぼくの1年生日記 ..... 浅野 光

2年生の教室から

よもぎだんご作りで「すばらしさ」再発見

3年生の教室から ..... 渡辺 ひとみ

みんな！また一緒になったね	鈴木裕一
4年生の教室から	鹿股明子
5年生の教室から	
たのしい出会い・たのしい授業	島津久敏
6年生の教室から	
子どもの「笑顔」がボクの栄養	鈴木吉雄
中1の教室から	
合い言葉は「We Can!」	鈴木裕太
中2の教室から	
「がびようのはなし」で新たな出発	制野俊弘
中3の教室から	松島正弥子
子ども・こころ・ひょうげん(1)	小澤登
ものづくりの追求 23	高橋達郎
小説「青い山」(第21回)	菊池鮮
はがき原稿	渡部進・狩野康子
表紙のことは	三上満
版画紙しばい(2)	杉田繁
編集ノート	(美)
表紙写真	渡辺孝之

第375号 (1998年6月)

子ども・こころ・ひょうげん	平石壽子
主張 官城の教育をさらに荒廃させる学区拡大	徳水博志
教育実践 物語版画の意義	
「育ち合う子ども・教師②」	

1年生の教室から	浅野光
2年生の教室から	渡辺ひとみ
3年生の教室から	鈴木裕一
4年生の教室から	鹿股明子
5年生の教室から	島津久敏
6年生の教室から	佐野香奈子
はがき原稿	清水仁・皆川秀雄
「育ち合う子ども・教師②」	
中1の教室から	鈴木裕太
中2の教室から	制野俊弘
中3の教室から	大山あけみ
子ども・こころ・ひょうげん(2)	小澤登
ものづくりの追求 24	高橋達郎
スーパードンぱんはづくり入門(最終回)	菊池鮮
小説「青い山」(第22回)	三上満
表紙のことは	杉田繁
版画紙しばい(3)	(美)
編集ノート	
表紙写真	渡辺孝之

第376号 (1998年7月)

子ども・こころ・ひょうげん	菅井仁
主張 「道徳教育」「心の教育」の	
キャンペーンの渦の中で考えること	菅井仁
「育ち合う子ども・教師③」	
1年生の教室から	浅野光

2年生の教室から	渡辺ひとみ
3年生の教室から	鈴木裕一
4年生の教室から	鹿股明子
5年生の教室から	島津久敏
6年生の教室から	鈴木吉雄
草木と語る①「雄しべ先熟」	渡辺正美
教育の散歩道(1)	石田一彦
「育ち合う子ども・教師③」	
中1の教室から	鈴木裕太
中2の教室から	制野俊弘
中3の教室から	松島正弥子
子ども・こころ・ひょうげん(3)	小澤登
父母のページ	
愛を病む	蜂谷美子
繋がりゆく命	佐藤美保子
書評「野菜畑のインディアン」	芳賀雅子
はがき原稿	高橋智文・佐藤周二
ものづくりの追求(2)	高橋達郎
はがき原稿	高橋達郎
小説「青い山」(第23回)	菊池鮮
表紙のことは	三上満
版画紙しばい(4)	杉田繁
編集ノート	(美)
表紙写真	渡辺孝之

子ども・こころ・ひょうげん	菅川聡
主張 語り合おう 教育のこと	未来のこと
「育ち合う子ども・教師④」	
1年生の教室から	浅野ひとみ
2年生の教室から	渡辺ひとみ
3年生の教室から	鈴木裕一
4年生の教室から	鹿股明子
5年生の教室から	島津久敏
6年生の教室から	佐野香奈子
草木と語る②「くずの葉は光センサー」	渡辺正美
教育の散歩道(2)	石田一彦
「育ち合う子ども・教師④」	
中1の教室から	鈴木裕太
中2の教室から	制野俊弘
中3の教室から	大山あけみ
子ども・こころ・ひょうげん(4)	小澤登
《読者から》ポーランド・チェコ平和の旅	今野喜代子
書評「潜水服は蝶の夢を見る」	芳賀雅子
ものづくりの追求(2)	芳賀雅子
驚異の「スカイヤンマ」(下)	高橋達郎
小説「青い山」(第24回)	菊池鮮
表紙のことは	三上満
版画紙しばい(5)	杉田繁
編集ノート	(美)
表紙写真	渡辺孝之

第 378 号 (1998年9月)

子ども・こころ・ひょうげん	主張 この子らに学びの保障を	佐々木 光一
「育ち合う子ども・教師⑤」	1年生の教室から	浅野 光
	2年生の教室から	渡辺 ひとみ
	3年生の教室から	鈴木裕一
	4年生の教室から	鹿股 明子
	5年生の教室から	島津久敏
	6年生の教室から	鈴木吉雄
草木と語る③「どんぐり コロコロ」	渡辺 正美	
教育の散歩道(3)	フィレンツェに想う	石田 一彦
「育ち合う子ども・教師④」	中1の教室から	鈴木裕太
	中2の教室から	制野俊弘
	中3の教室から	松島正弥子
子ども・こころ・ひょうげん(5)	小澤 登	
《保健室から》生徒の言葉に「ハッ」として	近江千賀子	
はがき原稿	鹿股 明子	
私の本棚「遠い朝の本たち」	芳賀 雅子	
《読者から》東北民教研に参加して	太齋 登	
おんちゃん、おぼちゃんの魅力に触れたくて	山崎 早苗	
ものづくりの追求(27)	これは簡単！スーパードンぼ	高橋 達郎
小説 「青い山」(第25回)	菊池 鮮	

表紙のことば	三上 満
版画紙しばい(6)	杉田 繁
編集ノート	(美)
表紙写真	千葉 建夫

第 379 号 (1998年10月)

子ども・こころ・ひょうげん	主張 「自分の言葉」をとりもどす時	佐藤 由紀子
「育ち合う子ども・教師⑥」	1年生の教室から	浅野 光
	2年生の教室から	渡辺 ひとみ
	3年生の教室から	鈴木裕一
	4年生の教室から	鹿股 明子
	5年生の教室から	島津久敏
	6年生の教室から	佐野香奈子
草木と語る④「群落」	渡辺 正美	
教育の散歩道(4)	ルネサンス期の教育	石田 一彦
「育ち合う子ども・教師⑥」	中1の教室から	鈴木裕太
	中2の教室から	制野俊弘
	中3の教室から	大山 あけみ
子ども・こころ・ひょうげん(6)	小澤 登	
《投稿》誕生「伝説の大大鼓」	高橋 智文	
私の本棚「お茶をどうぞ」	芳賀 雅子	
《学校行事と教育》	藤田 基成	

学校とバーソナルコンピュータ  
ものづくりの追求<sup>(28)</sup>

記念すべき姫路大会  
小説 「青い山」(第26回) ..... 高橋達郎  
表紙のことは ..... 菊池 鮮  
版画紙しばい(7) ..... 三上 満  
編集ノート ..... 杉田 繁  
表紙写真 ..... 渡辺 孝之

第 380号 (1998年11月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 「クラブ活動」とは、何だったのか ..... 高橋達郎  
「育ち合う子ども・教師」⑦

1年生の教室から ..... 浅野 光  
2年生の教室から ..... 渡辺 ひとみ  
3年生の教室から ..... 鈴木裕一  
4年生の教室から ..... 鹿股 明子  
5年生の教室から ..... 島津久敏  
6年生の教室から ..... 鈴木吉雄  
草木と語る⑥「タネから飛ぶ」  
教育の散歩道(5) ..... 渡辺 正美

「育ち合う子ども・教師」①「星の王子さま」還る ..... 石田 一彦  
中1の教室から ..... 鈴木裕太  
中2の教室から ..... 制野 俊弘  
中3の教室から ..... 松島 正弥子

子ども・こころ・ひょうげん(7) ..... 小澤 登  
《投稿》(1)「国連・子どもの権利に関する ..... 本郷弘一

私の本棚「ピラウド(愛される者)」 ..... 芳賀雅子  
《投稿》(2)館長日記から「反省」 ..... 岩佐慶治  
はがき原稿 ..... 高橋幸子・佐々木浩  
ものづくりの追求<sup>(29)</sup>

織機を作って織り物をプレゼントしよう(上) ..... 高橋達郎  
小説 「青い山」(第27回) ..... 菊池 鮮  
表紙のことは ..... 一戸 富士雄  
版画紙しばい(8) ..... 杉田 繁  
編集ノート ..... 藤野 準

第 381号 (1998年12月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 「21世紀の子どもたちのために ..... 高橋智文  
今こそ声をあげていこう  
「育ち合う子ども・教師」⑧

1年生の教室から ..... 浅野 光  
2年生の教室から ..... 渡辺 ひとみ  
3年生の教室から ..... 鈴木裕一  
4年生の教室から ..... 鹿股 明子  
5年生の教室から ..... 島津久敏  
6年生の教室から ..... 佐野 香奈子  
草木と語る⑥「葉柄の役割」 ..... 渡辺 正美

教育の散歩道(6)

「星の王子さま」の意図するもの……………石田一彦  
 「育ち合う子ども・教師⑧」……………鈴木裕太

中1の教室から……………制野俊弘  
 中2の教室から……………大山あけみ

子ども・こころ・ひょうげん(8)……………小澤登  
 《投稿》(1)「国連・子どもの権利に関する」……………本郷弘一

委員会の最終所見」について(その2)……………芳賀雅子  
 私の本棚「弥勒(みろく)」……………谷津芳江

《投稿》(2) 相談室の窓から……………高橋達郎  
 ものづくりの追求(8)……………菊池鮮

織機を作つて織り物をプレゼントしよう(中)……………一戸富士雄  
 小説「青い山」(第28回)……………杉田繁

表紙のことは……………(美)  
 版画紙しばい(9)……………松本千登美

編集ノート……………  
 表紙写真……………

第382号 (1999年1月)

子ども・こころ・ひょうげん……………千葉建夫  
 主張 学校は美しく詩的である……………

「育ち合う子ども・教師⑨」……………浅野光  
 1年生の教室から……………渡辺ひとみ

2年生の教室から……………鈴木裕一  
 3年生の教室から……………

4年生の教室から……………鹿股明子  
 5年生の教室から……………島津久敏  
 6年生の教室から……………鈴木吉雄

草木と語る⑦ 白いマフラー……………渡辺正美  
 教育の散歩道(7)……………

科挙とカンニング……………石田一彦  
 「育ち合う子ども・教師⑩」……………鈴木裕太

中1の教室から……………制野俊弘  
 中2の教室から……………松島正弥子

中3の教室から……………小澤登  
 子ども・こころ・ひょうげん(9)……………

《投稿》「国連・子どもの権利に関する」……………本郷弘一  
 委員会の最終所見」について(その3)……………芳賀雅子

私の本棚「風、凩んで、また吹いて」……………高橋達郎  
 ものづくりの追求(9)……………菊池鮮

織機を作つて織り物をプレゼントしよう(下)……………一戸富士雄  
 小説「青い山」(第29回)……………杉田繁

表紙のことは……………(美)  
 版画紙しばい(10)……………高橋達郎

編集ノート……………  
 表紙写真……………

第383号 (1999年2月)

子ども・こころ・ひょうげん……………千葉保夫  
 主張 一人ひとりの「学びのリズム」……………

……………

「育ち合う子ども・教師⑩」

1年生の教室から	浅野 光
2年生の教室から	渡辺 ひとみ
3年生の教室から	鈴木裕一
4年生の教室から	鹿股 明子
5年生の教室から	島津久敏
6年生の教室から	佐野 香奈子
草木と語る⑧	土の中で
教育の散歩道⑧	渡辺 正美

科挙と試験勉強

「育ち合う子ども・教師⑩」

中1の教室から	鈴木裕太
中2の教室から	制野俊弘
中3の教室から	大山 あけみ
子ども・こころ・ひょうげん⑩	小澤 登
《投稿》「国連・子どもの権利に関する 委員会の最終所見」について(その4)	本郷 弘一
私の本棚「ゴールドラッシュ」	芳賀 雅子
ものづくりの追求⑬	高橋 達郎
織機を作って織り物をプレゼントしよう(続)	掛川恵一・栗原まつ子
はがきげんこう	山田さとし

小説 「青い山」(第30回)	菊池 鮮
表紙のことは	一戸 富士雄
版画紙しばい⑪	杉田 繁
編集ノート	(美)
表紙写真	高橋 達郎

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 教育における「インフォームド・コンセント」  
―納得そして自己決定―これこそが教育の基本・基本―  
芳賀直義

「育ち合う子ども・教師⑩」

1年生の教室から	浅野 光
2年生の教室から	渡辺 ひとみ
3年生の教室から	鈴木裕一
4年生の教室から	鹿股 明子
5年生の教室から	島津久敏
6年生の教室から	鈴木吉雄
草木と語る⑨	ほころぶ
教育の散歩道⑨	ばか騒ぎの効用
「育ち合う子ども・教師⑩」	石田 一彦
中1の教室から	鈴木裕太
中2の教室から	制野俊弘
中3の教室から	松島正弥子・大山あけみ
子ども・こころ・ひょうげん⑪	小澤 登
《投稿》教えることは旧くない	遠藤 惟也
「あたりまえのことをあたりまえに」	芳賀 雅子
私の本棚「銀の水」	高橋 達郎
ものづくりの追求(最終回)	子どもたちにたくさんのものづくりを
はがきげんこう	佐藤 淑子

中1の教室から	鈴木裕太
中2の教室から	制野俊弘
中3の教室から	松島正弥子・大山あけみ
子ども・こころ・ひょうげん⑪	小澤 登
《投稿》教えることは旧くない	遠藤 惟也
「あたりまえのことをあたりまえに」	芳賀 雅子
私の本棚「銀の水」	高橋 達郎
ものづくりの追求(最終回)	子どもたちにたくさんのものづくりを
はがきげんこう	佐藤 淑子

No.382号の表紙のことはを目にして

小説 「青い山」(第31回)…………… 菊池 鮮  
 表紙のことば…………… 一戸 富士雄  
 版面紙しばい(12)…………… 杉田 繁  
 編集ノードト…………… (美)  
 表紙写真…………… 高橋 達郎

第 385 号 (1999年4月)

主張 国旗・国家問題の議論は  
 「日の丸・君が代」を前提にしないで…………… 富樫 昌良  
 記念講演 子どもの権利条約から4年  
 国連・子どもの権利委員会では日本は何を問われたのか…………… 三宅 良子  
 表紙のことば…………… 一戸 富士雄  
 表紙写真…………… 高橋 達郎

第 386 号 (1999年5月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 学校を離れて見えてきたもの…………… 高橋 智文  
 「育ち合う子ども・教師パートII」の  
 スタートにあたって…………… 編 集 部  
 「育ち合う子ども・教師パートII」①  
 算数…1当たりの数の単位は  
 どう書けばいい?…………… 高橋 建  
 国語…1年生のこくご?4月……………

どうやってんの?…………… 加藤 修二  
 体育:子どもと創る体育の授業…………… 江島 隆二  
 学級だより(小)①…………… 太田 裕子  
 今年は「ベガサスのぼうげん」……………  
 学級だより(中)①…………… 制野 俊弘

「学級通信」を心のかけ橋に…………… 近江 千賀子  
 保健室から:健康診断を生徒自身のものに…………… 小澤 登  
 子ども・こころ・ひょうげん(12)…………… 石田 一彦  
 教育の散歩道(10) 桜の季節に寄せて…………… 渡辺 正美  
 草木と語る(10) 性転換…………… 春日 辰夫  
 詩を読む楽しさを(1)…………… 芳賀 雅子  
 私の本棚「永遠の仔」…………… 木村 和彦  
 楽しい楽器づくり(1) 笛を作る(1)…………… 菊池 鮮  
 小説 「青い山」(第32回)…………… 一戸 富士雄  
 表紙のことば…………… 関 令子  
 人・もの・自然・くらしを見つめて:①…………… (美)  
 編集ノードト…………… 高橋 達郎  
 表紙写真……………

第 387 号 (1999年6月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 子どもたちの学びを創るために…………… 佐々木 光一  
 「育ち合う子ども・教師パートII」②  
 算数:ほんどうの「3」はこれなんだ!…………… 佐久間 泰子  
 国語:低学年だつて「読み取り」も  
 できるんじゃないかな?…………… 加藤 修二

体育：運動会への取り組み

学級だより (小) ②

学級だより (中) ②

保健室から……

子ども・こころ・ひょうげん ③

教育の散歩道 ① セクハラ訴訟考

草木と語る (最終回) 草木と遊ぶ

詩を読む楽しさを ②

私の本棚「チグリスとユーフラテス」

「育ち合う子ども」教師パートⅡ」を執筆して

楽しい楽器づくり ② 笛を作る ②

はがき原稿

小説「青い山」(第33回)

表紙のことば

人・もの・自然：くらしを見つめて……②

編集ノート

表紙写真

子ども・こころ・ひょうげん

主張 教科書を選ぶ眼力をつけるために

「育ち合う子ども」教師パートⅡ ③

「国語」ことばをたいせつにして読むって

「体育」できる感動とできない感動を！

江島隆二

太田裕子

制野俊弘

鈴木由美

小澤登

石田一彦

渡辺正美

春日辰夫

芳賀雅子

鈴木吉雄

鈴木裕一

木村和彦

本川良・近藤節朗

菊池 鮮

一戸 富士雄

関 令子

(美)

藤野 準

学級だより (小) ③

学級だより (中) ③

〈算数〉体積の大きさは何で決まるの？

保健室から……

教育の散歩道 ② 「日の丸・君が代」考

私の本棚「草原の椅子」

子ども・こころ・ひょうげん ④

詩を読む楽しさを ③

はがき原稿

楽しい楽器づくり ③ 笛を作る ③

小説「青い山」(第34回)

表紙のことば

人・もの・自然：くらしを見つめて……③

編集ノート

表紙写真

子ども・こころ・ひょうげん

主張 「心の教育」というけれど

「育ち合う子ども」教師パートⅡ ④

〈算数〉このわり算の答え九九でだせなよ

〈国語〉始業式が終わったら

漢字カルタをプレゼントしよう

「体育」ドル平の威力

学級だより (小) ④

太田裕子

制野俊弘

佐藤正夫

手島せい子

石田一彦

芳賀雅子

小澤登

春日辰夫

零石とも子

ケイナ ①

木村和彦

菊池 鮮

一戸 富士雄

関 令子

(美)

渡辺 孝之

第 388 号 (1999年7月)

第 389 号 (1999年8月)

学級だより(中) ④  
 保健室から……  
 子ども・こころ・ひょうげん(15)  
 教育の散歩道(13)

「日の丸・君が代」と民主主義  
 一学期の学びから  
 石田 一彦

「明日の授業のための教育講座」  
 婦人部学習会に参加して  
 堀籠 智加枝

詩を読む楽しさを(4)  
 春日 辰夫

私の本棚「ベルリンの秋(プラハの春)」  
 楽しい楽器づくり(4) ケーナ②  
 木村 和彦

はがき原稿  
 本郷 弘一

小説 「青い山」(第35回)  
 表紙のことは  
 菊池 弘一

人・もの・自然・くらしを見つめて……④  
 関 令子

編集ノート  
 千葉 建夫

表紙写真  
 (美)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 「子どもと教師を切り離す」  
 初任研断じて許させない」  
 笹川 聡

「育ち合う子ども・教師パートII」⑤  
 「算数」ずるい！(一人あたりの量の導入)  
 高橋 修建

〈国語〉実際のな国語をやるにしても……  
 加藤 隆二

〈体育〉「ドル平の威力」パート2  
 江島 隆二

学級だより(小) ⑤  
 学級だより(中) ⑤  
 保健室から……  
 子ども・こころ・ひょうげん(16)  
 教育の散歩道(14)

「日の丸・君が代」、ついに法制化  
 特別寄稿 Ⅱ佐久間可次さんのことⅡ  
 「たろうちゃんものがたり」と  
 「たろうちゃん先生」参ったクものがたり」  
 石田 一彦

身近な生きものと私(1)  
 さとう ゆき子

詩を読む楽しさを(5)  
 春日 辰夫

私の本棚「鳥が教えてくれた空」  
 楽しい楽器づくり(5) 笛さまさま  
 芳賀 雅子

小説 「青い山」(第36回)  
 表紙のことは  
 木村 和彦

人・もの・自然・くらしを見つめて……⑤  
 関 令子

編集ノート  
 高橋 達郎

表紙写真  
 (美)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 「21世紀まであと1年数か月」  
 回心また回心とは後戻りのことなのか？それとも……  
 芳賀 直義

第390号 (1999年9月)

第391号 (1999年10月)

第390号 (1999年9月)

第391号 (1999年10月)

「育ち合う子ども・教師パートII ⑥」  
 〈算数〉むずかしい?3年生のわり算  
 〈国語〉おしゃべりと話し合い

(読み取るべき内容って?)

〈体育〉もうやる気はなく...「焦りは禁物です」  
 学級だより(小) ⑥  
 学級だより(中) ⑥  
 保健室から...

子ども・こころ・ひょうげん ①  
 教育の散歩道 ⑤ 「無言館」仙台展に寄せて  
 詩を読む楽しさを ⑥  
 私の本棚「王妃の離婚」  
 楽しい楽器づくり ⑥ パーカッションを作る(1)  
 身近な生きものと私(2) このころの身のまわりで

小説 「青い山」(第37回)  
 表紙のことは  
 人・もの・自然・くらしを見つめて... ⑥  
 編集ノート  
 表紙写真

林 和人

加藤 修二

江島 隆二

太田 裕子

制野 俊弘

近江 千賀子

小澤 登

石田 一彦

春日 辰夫

芳賀 雅子

木村 和彦

岩佐 慶治

菊池 鮮

一戸 富士雄

関 令子

(美)

藤野 準

第 392 号 (1999年11月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 「総合的な学習の時間」は  
 教科学習の基本・基礎を豊かに学ぶ場に  
 「育ち合う子ども・教師パートII ⑦」 千葉 保夫

〈算数〉2.11dと2.110dは同じ?  
 〈国語〉ねむくならない国語にしないと その1

〈体育〉気合いはいつたぜ

「ぶち合わせ太鼓」その1  
 学級だより(小) ⑦  
 学級だより(中) ⑦  
 保健室から...

子ども・こころ・ひょうげん ⑧  
 教育の散歩道 ⑥ 「赤狩り」とアカデミー賞  
 詩を読む楽しさを ⑦  
 私の本棚「風の行方」  
 楽しい楽器づくり ⑦ パーカッションを作る(2)  
 身近な生きものと私(3) 魚に魅せられて

小説 「青い山」(第38回)  
 表紙のことは  
 人・もの・自然・くらしを見つめて... ⑦  
 編集ノート  
 表紙写真

高橋 建

加藤 修二

江島 隆二

太田 裕子

制野 俊弘

鈴木 由美

小澤 登

石田 一彦

春日 辰夫

芳賀 雅子

木村 和彦

遠藤 利美

菊池 鮮

一戸 富士雄

関 令子

(美)

千葉 建夫

第 393 号 (1999年12月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 「県立高校将来構想検討素案」を撤回させ、  
 今こそ三十人以下学級の実現で一人ひとり  
 大切に教育を  
 「育ち合う子ども・教師パートII ⑧」 石 壽子

〈算数〉重さの授業から……………高橋 建  
 〈国語〉ねむくならない国語にしないと その2

はがきげんこう……………鹿野 芳江

保健室から……………谷津 芳江

〈体育〉気合はいったぜ……………加藤 修二

「ぶち合わせ太鼓」その2……………江島 隆二

学級だより(小) ⑧……………太田 裕子

学級だより(中) ⑧……………制野 俊弘

教育の散歩道(17) 「赤狩り」と盗聴法……………石田 一彦

詩を読む楽しさを(8)……………春日 辰夫

子ども・こころ・ひょうげん(19)……………小澤 登

身近な生きものと私(4) モリアオガエル……………佐藤 芳樹

私の本棚「壁面修復師」……………芳賀 雅子

楽しい楽器づくり(8) パーカッションを作る(3)……………木村 和彦

小説 「青い山」(第39回)……………菊池 鮮

はがきげんこう……………吉見 静代

表紙のことは……………一戸 富士雄

人・もの・自然・くらしを見つめて…⑧……………関 令子

編集ノート……………(美) 高橋 達郎

表紙写真……………

第 394 号 (2000年1月)

子ども・こころ・ひょうげん……………佐藤 由紀子

主張 〃問い〃を引き出すもの……………

「育ち合う子ども・教師パートII」⑨……………

〈算数〉計算手順は省略しないで……………阿部 誠喜

〈国語〉読み取りの授業 その1……………加藤 修二

〈体育〉全斑60%達成！ シュート合戦……………江島 隆二

学級だより(小) ⑨……………太田 裕子

学級だより(中) ⑨……………制野 俊弘

保健室から……………小泉 あさひ

私の本棚「30年の物語」「42年の物語」……………芳賀 雅子

教育の散歩道(18) 2000年を迎えて……………石田 一彦

詩を読む楽しさを(9)……………春日 辰夫

子ども・こころ・ひょうげん(20)……………小澤 登

わたしの「カルタ実践」……………高橋 達郎

楽しい楽器づくり(9) チャランゴを作る(1)……………木村 和彦

小説 「青い山」(第40回)……………菊池 鮮

はがきげんこう……………伊藤 裕一

表紙のことは……………一戸 富士雄

人・もの・自然・くらしを見つめて…⑨……………関 令子

編集ノート……………(美) 千葉 建夫

表紙写真……………

第 395 号 (2000年2月)

子ども・こころ・ひょうげん……………菅 井 仁

主張 「震える弱いアンテナ」を探し……………菅 井 仁

「育ち合う子ども・教師パートII」⑩……………

〈算数〉半端の量は小さいマスで……………阿部 誠喜

〈国語〉読み取りの授業 その2……………加藤 修二

〈体育〉チームで強くなるう！……………江島 隆二

保健室から……	工藤由美子
学級だより(小) ⑩	太田裕子
学級だより(中) ⑩	制野俊弘
私の本棚「白夜行」	芳賀雅子
子ども・こころ・ひょうげん(21)	小澤登
教育の散歩道(19) ウラ校則と中学生	石田一彦
詩を読む楽しさを(10)	春日辰夫
身近な生きものと私(5)	岩佐慶治
楽しい楽器づくり(10) チャランゴを作る(2)	木村和彦
表紙のことは	菊池鮮
人・もの・自然・くらしを見つめて……⑩	一戸富士雄
編集ノート	関令子
表紙写真	藤野準

第 396 号 (2000年3月)

子ども・こころ・ひょうげん	高橋達郎
主張 呼び捨ては止めよう	
「育ち合う子ども・教師パートⅡ」⑩	阿部誠喜
〈算数〉バラ計算がいい	加藤修二
〈国語〉読み取りの授業 その3	近江千賀子
保健室から……	江島裕二
(体育)バスケットボールの授業で学んだこと	太田裕子
学級だより(小) ⑩	制野俊弘
学級だより(中) ⑩	芳賀雅子
私の本棚「ブナガヤと山善オジ」	

子ども・こころ・ひょうげん(2)	小澤登
詩を読む楽しさを(1)	春日辰夫
教育の散歩道(20) ウラ校則と「先輩・後輩」	石田一彦
卒業生へのメッセージ	高橋達郎
楽しい楽器づくり(11) チャランゴを作る(3)	木村和彦
小説「青い山」(第42回)	菊池鮮
表紙のことは	一戸富士雄
人・もの・自然・くらしを見つめて……⑩	関令子
編集ノート	千葉建夫
表紙写真	

第 397 号 (2000年4月)

主張 すべての駒を生かしてこそ	
盤面には無限の可能性が広がる	富樫昌良
記念講演 21世紀への希望と子ども	暉峻淑子
表紙のことは	一戸富士雄
表紙写真	高橋達郎

第 398 号 (2000年5月)

子ども・こころ・ひょうげん	今野喜代子
主張 指導要領の試案化へ	
豊かな授業をめざして……	
教育実践 美的認識と表現力を育てる美術教育	
――学級崩壊寸前から出発した	

3年生の図工科1年間の歩み

保健室から おかあさんの保健室登校

子ども・こころ・ひょうげん(1)

教育の散歩道(2) 千葉すず選手落選の波紋

詩を読む楽しさを(12)

私の本棚「花のかあさん 私のかあさん」

楽しい楽器づくり(12) チャランゴを作る(4)

はがきげんこう

小説 「青い山」(第43回)

表紙のことは

人物を見つめて……(2)

編集ノート

表紙写真

徳水博志

松谷美喜子

堀籠一彦

春日辰夫

芳賀雅子

木村和彦

西川晴代

菊池鮮

河相一成

徳水博志

(美)

藤野準

楽しい楽器づくり(13) チャランゴを作る(5)

小説 「青い山」(最終回)

表紙のことは

人物を見つめて……(3)

編集ノート

表紙写真

木村和彦

菊池鮮

河相一成

徳水博志

(美)

藤野準

### 第400号 (2000年7月)

主張 本音を書く、垢をつけない

400号に寄せて「教育文化」とわたし

発刊のいきさつ

創刊号の表紙・もくじ

「教育文化」の表紙デザイナーのきまらまで

教育文化・400号記念座談会

学校の今を語る

400号に寄せて「教育文化」の不思議な魅力

虹色の「教育文化」

400号発刊に寄せて

不登校・女子中学生

400号に寄せて 山登りと教育

ますますの前進を

教師でない人の考えを

教育実践 熱心に耳傾けた学童たち

400号に寄せて「やぶにらみ教育論」について

高橋智文

富樫昌良

創刊号より

創刊号より

編 集 部

高橋浩太郎

安藤正一

高橋忠良

菊池鮮

千坂光雄

佐久間正

佐々木浩

笠原令一

関田照代

### 第399号 (2000年6月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 子どもと地域をまもる共同を

教育実践 クラス全員1000m泳いじやったあ!

ドル平で何を教えるか追求

保健室から

障害児教室の窓

教育の散歩道(2) 「神の国」発言と国のかたち

詩を読む楽しさを(13)

子ども・こころ・ひょうげん(2)

私の本棚 懐情の原形

ナラン(日本)への置き手紙

徳水博志

松谷美喜子

堀籠一彦

春日辰夫

芳賀雅子

木村和彦

西川晴代

菊池鮮

河相一成

徳水博志

(美)

藤野準

「文化」にこだわる

「教育文化」から生まれた単行本

表紙のことは

表紙のことは一覽

編集ノート

表紙写真

裏表紙

三浦 恭夫

春日 辰夫

さとう ゆきこ

(美)

千葉 建夫

(丑)

人物を見つめて④

編集ノート

表紙写真

徳水 博志

(美)

今野 喜代子

### 第 402号

(2000年9月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 教育は理想に向かう仕事ではなかったのか

教育実践 動物のちたちとくらしを学ぶ

保健室から……

障害児教室の窓……

教育の散歩道②

詩を読む楽しさを(最終回)

子ども・こころ・ひょうげん④

私の本棚 族の家

相談活動あれこれ

楽しい楽器づくり(最終回)

小説「杏子」(第二回)

表紙のことば

人物を見つめて⑤

編集ノート

表紙写真

千葉 建夫

加藤 幸男

数見 敬子

菅原 裕子

石田 一彦

春日 辰夫

堀籠 雅子

芳賀 雅子

渡辺 繁

皆川秀雄・莊司武彦

相澤瑞男・廣澤直子

木村 和彦

原 史江

河相 一成

徳水 博志

(美)

高橋 達郎

### 第 401号

(2000年8月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 民主的な教員採用制度を求めて

教育実践 地域から学ぶ開発単元学習(社会科)

保健室から……

障害児教室の窓……

教育の散歩道③ 少子化と虐待死とそこ

詩を読む楽しさを④

子ども・こころ・ひょうげん③

私の本棚 アメリカ・インディアンの口承詩

夏休み割り算教室

読者からのメッセージ

はがきげんこう

楽しい楽器づくり④

小説「杏子」(第二回)

表紙のことば

笹川 聡

木村 英之

五十嵐 たか子

藤村 みどり

石田 一彦

春日 辰夫

堀籠 拓

芳賀 雅子

高橋 達郎

新居 信正

皆川秀雄・佐々木浩

木村 和彦

原 史江

河相 一成



子ども・こころ・ひょうげん(7)  
 教育の散歩道(27) 21世紀へのみやげ  
 私の考古学手帳③ 爺さんの顔 縄文人の顔

堀籠 拓  
 石田 一彦

好きな歌・好きな曲(3)

楠本 政助  
 莊司 武彦

相談活動 あれこれ

渡辺 繁

とんぼの話 第一回

いとうゆういち

小説 「杏子」(第五回)

原 史江

表紙のことば

河相 一成

人物を見つめて⑦

徳水 博志

編集ノート

(智) 藤野 準

子ども・こころ・ひょうげん

佐藤 由紀子

主張 子どもと横並びに現実を見つめて行かねば

澤井 文彦

教育実践 想像しながら読み進める国語の授業

高橋 芳一郎

障害児学級の窓

安藤 正一

保健室から

堀籠 政助

405号 教育実践を読んで

浅野 敏夫

子ども・こころ・ひょうげん(8)

いとうゆういち

## 第406号 (2001年1月)

教育の散歩道(28) 21世紀の幕開けにあたって

石田 一彦

好きな歌・好きな曲(4)

莊司 武彦

小説 「杏子」(第六回)

原 史江

表紙のことば

河相 一成

人物を見つめて⑨

徳水 博志

編集ノート

(美) 今野 喜代子

表紙写真

伊藤 裕一

子ども・こころ・ひょうげん

菅原 秀弘

主張 IT革命をご存知ですか?

堀籠 裕拓

教育実践 心をはぐくむ教育活動推進校での俺流「心の教育」

菅原 裕一

障害児学級の窓

高橋 秀弘

子ども・こころ・ひょうげん(9)

菅原 裕一

教育の散歩道(29) 高校の同期会に出席して

石田 一彦

私の本棚 エンデの遺言

斎藤 敬一

投稿 「坊ちゃん」からみた教師像

山家 正峰

私の考古学手帳⑤ 縄文の匠

楠本 政助

心の教室からのたより(2)

浅野 敏夫

とんぼの話 第三回

いとうゆういち

好きな歌・好きな曲(5)

莊司 武彦

小説 「杏子」(第七回)

原 史江

表紙のことば

河相 一成

人物を見つめて⑩

徳水 博志

編集ノート

今野 喜代子

## 第407号 (2001年2月)

編集ノート……………(美)  
表紙写真……………今野喜代子

### 第 408号 (2001年3月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 「2002年に向けた学校改革」……………高橋達郎  
教育実践 太鼓で結び合う、  
子ども・教師・父母たち……………高橋孝知  
障害児学級の窓……………高橋誠  
子ども・こころ・ひょうげん(10)……………堀籠拓  
教育の散歩道(30) 愛天との別れに想う……………石田一彦  
私の考古学手帳(6) 堅穴登二次元的空間論……………楠本政助  
心の教室からのたより(3)……………浅野敏夫  
好きな歌・好きな曲(6)……………莊司武彦  
とんぼの話 第四回……………いとうゆういち  
ハガキげんこう……………佐々木浩・K・K  
須田幸子・小野琢磨  
小説 「杏子」(第八回)……………原史江  
表紙のことば……………河相一成  
人物を見つめて(11)……………徳水博志  
編集ノート……………(智)  
表紙写真……………高橋孝知

### 第 409号 (2001年4月)

主張 父母と教職員は子育てなかま  
いま求められているのは互いの支え合い……………富樫昌良  
対談 映画「学校」が問いかけること……………山田洋次・中森孜郎  
対談を終えて……………中森孜郎  
表紙のことば……………河相一成  
生活を見つめて！……………徳水博志  
編集ノート……………(美)  
表紙写真……………高橋達郎

### 第 410号 (2001年5月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 体育代替実現……………今野喜代子  
「人間として誇りをもつて生きたい」……………今野喜代子  
教育実践 「創る」って素晴らしい！……………今野喜代子  
——オリジナル曲がつかないだみんなの輪——和……………今野喜代子  
子ども・こころ・ひょうげん(1)……………千坂朋広  
教育の散歩道(31) 日和山公園の桜……………小野寺浩之  
私の教育基本法(1)……………石田一彦  
教科書づくり体験記(1)……………高橋浩太郎  
——教科書のあり方を考えるために——……………春日辰夫  
好きな歌・好きな曲(7)……………莊司武彦  
心の教室からのたより(4)……………浅野敏夫  
とんぼの話 第五回……………いとうゆういち  
小説 「杏子」(第九回)……………原史江

表紙のことば……………鈴木輝男  
 人物を見つめて⑫……………徳水博志  
 編集ノート……………(智) 藤野 準  
 表紙写真……………

第 411号 (2001年6月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 なぜ今、「構造改革」の大合唱か……………佐々木 永一  
 教育実践 心を結ぶ歌……………日 食 正昭  
 教育の散歩道⑩……………石 田 一彦  
 私の教育基本法考②……………高 橋 浩太郎  
 教科書づくり体験記②……………  
 —教科書のあり方を考えるために—……………春日 辰夫  
 心の教室からのたより⑤……………浅野 敏夫  
 子ども・こころ・ひょうげん……………小野寺 浩之  
 好きな歌・好きな曲⑧……………荘 司 武彦  
 トンボの話 第六回……………いとうゆういち  
 小説 「杏子」(第十回)……………原 史 江  
 表紙のことば……………鈴木輝男  
 人物を見つめて⑬……………徳水博志  
 編集ノート……………(美) 高橋 達郎  
 表紙写真……………

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 教育三法をはなかえす……………高橋 智文  
 学校づくりを展開しよう……………  
 教育実践……………  
 「リレーはやっぱりセパレートコース!」……………藤原 聡  
 教育の散歩道⑩……………石 田 一彦  
 私の教育基本法考③……………高 橋 浩太郎  
 教科書づくり体験記③……………

第 413号 (2001年8月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 子どもと心を通じ合わせる仕事をめざして……………  
 教育実践 食と農業とわたしたち……………笹川 聡  
 教育の散歩道⑩……………石 田 純一  
 私の教育基本法考④……………高 橋 浩太郎  
 子ども・こころ・ひょうげん……………春日 辰夫  
 心の教室からのたより⑥……………浅野 敏夫  
 子ども・こころ・ひょうげん……………小野寺 浩之  
 好きな歌・好きな曲⑨……………荘 司 武彦  
 とんぼの話 第七回……………いとうゆういち  
 小説 「杏子」(第十一回)……………原 史 江  
 表紙のことば……………鈴木輝男  
 人物を見つめて⑭……………徳水博志  
 編集ノート……………(美) 千葉 建夫  
 表紙写真……………

第 412号 (2001年7月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 子どもと心を通じ合わせる仕事をめざして……………  
 教育実践 食と農業とわたしたち……………笹川 聡  
 教育の散歩道⑩……………石 田 純一  
 私の教育基本法考④……………高 橋 浩太郎

教科書づくり体験記(4)

—教科書のあり方を考えるために—

心の教室からのたより(7)

子ども・こころ・ひょうげん

好きな歌・好きな曲(10)

とんぼの話 第8回

小説 「杏子」(第12回)

表紙のことは

人物を見つめて⑮

編集ノート

表紙写真

春日辰夫

浅野敏夫

小野寺浩之

莊司武彦

いとうゆういち

原史江

鈴木輝男

徳水博志

渡辺孝之

第 414号 (2001年9月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 ひとはたぐさんのなかまの中で育てられ

成長させてもらうもの

教育実践 一つの教材で授業することの意味(1)

教育の散歩道(35)

教科書づくり体験記(5)

—教科書のあり方を考えるために—

心の教室からのたより(最終回)

子ども・こころ・ひょうげん

相談活動あれこれ

好きな歌・好きな曲(11)

とんぼの話 (第9回)

富樫昌良

千葉建夫

石田一彦

春日辰夫

浅野敏夫

小野寺浩之

渡辺孝之

莊司武彦

いとうゆういち

小説 「杏子」(第13回)

表紙のことは

人物を見つめて⑯

編集ノート

表紙写真

第 415号 (2001年10月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 教育への誘いは大人の生き方の多様性を

「わたし」のものとすることから

教育実践 一つの教材で授業することの意味(2)

教育の散歩道(36)

子ども・こころ・ひょうげん

教科書づくり体験記(6)

—教科書のあり方を考えるために—

新しい教科書を読んで

好きな歌・好きな曲(12)

とんぼの話 (第10回)

小説 「杏子」(第14回)

表紙のことは

人物を見つめて⑰

編集ノート

表紙写真

原史江

鈴木輝男

徳水博志

早川正志

(美)

芳賀直義

千葉建夫

小野寺浩之

石田一彦

春日辰夫

伊藤裕一

莊司武彦

いとうゆういち

原史江

鈴木輝男

徳水博志

(智)

渡辺孝之

第 416 号 (2001年11月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 戦争の追体験を歴史認識の基礎に……………千葉保夫

教育実践 中学校の描画指導について

— 思考の過程としての素描学習について —……………小野寺修子

教育の散歩道(37)……………石田一彦

教科書づくり体験記(7)

— 教科書のあり方を考えるために —……………春日辰夫

総合学習 私のおこなっている

総合的な学習の時間……………平山正之

私のやりたい「総合的な学習の時間」……………千坂朋広

私の考える総合学習……………高橋恵美子

好きな歌・好きな曲(13)……………荘司武彦

子ども・こころ・ひょうげん……………小野寺浩之

とんぼの話 (第11回)……………いとうゆういち

はがき原稿……………富樫和子・阿部敏一

小説「杏子」(第15回)……………原史江

表紙のことば……………鈴木輝男

人物を見つめて(18)……………徳水博志

編集ノート……………(美)

表紙写真……………松本千登美

第 417 号 (2001年12月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 豊かな数学の授業づくりをめざして……………佐々木光一

教育実践 中学校の描画指導について

— 思考の過程としての素描学習を通して —……………小野寺修子

教育の散歩道(38)……………石田一彦

教科書づくり体験記(8)

— 教科書のあり方を考えるために —……………春日辰夫

総合学習 少しでも多忙化を防ぎながら

意味ある総合学習を創るために……………高橋達郎

「めざせ 国際人」……………高木克純

好きな歌・好きな曲(14)……………荘司武彦

子ども・こころ・ひょうげん……………小野寺浩之

とんぼの話 (第12回)……………いとうゆういち

はがき原稿……………柴田民雄・他

小説「杏子」(第16回)……………原史江

表紙のことば……………鈴木輝男

人物を見つめて(19)……………徳水博志

編集ノート……………(智)

表紙写真……………松本千登美

第 418 号 (2002年1月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 「書きことば」を学ぶことは……………千葉建夫

教育実践 環境を考える活動「ゴミを考える」

— 「社会科」学習の延長・発展として「総合的な学習の時間」で —……………手代木彰雄

教育の散歩道(39)……………石田一彦

教科書づくり体験記(9)

教科書のあり方を考えるために

寄稿 吉野作造と与謝野晶子

好きな歌・好きな曲(16)

総合学習 総合的な学習のゆくえ

地域の方や保護者と取り組んだ総合的な学習

子ども・こころ・ひょうげん

とんぼの話 (第13回)

小説 「杏子」(第17回)

表紙のことは

人物を見つめて②

編集ノート

表紙写真

春日辰夫

高見 豪

庄司 武彦

佐々原 芳夫

佐藤 仁

小野寺 浩之

いとうゆういち

原 史江

鈴木 輝男

徳水 博志

(美) 松本 千登美

第 419号 (2002年2月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 「生活科十年一昔」

教育実践 環境を考える活動「ミミを考える」(2)

「社会科」学習の延長・発展として「総合的な学習の時間」で

教育の散歩道(40)

とんぼの話 (第14回)

子ども・こころ・ひょうげん

教科書づくり体験記(10)

教科書のあり方を考えるために

好きな歌・好きな曲(16)

伊藤 裕一

手代木 彰雄

石田 一彦

いとうゆういち

小野寺 浩之

春日辰夫

庄司 武彦

はがきげんこう

投稿 「二学期制問題」から考える

小説 「杏子」(第18回)

表紙のことは

人物を見つめて 21

編集ノート

表紙写真

千葉一雄・佐々木悦子

須藤 道江

原 史江

鈴木 輝男

徳水 博志

(智) 松本 千登美

第 420号 (2002年3月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 「学校をつくらう」

教育実践 日本の天気の特徴をつかむ気象学習の一試み

「台風と天気の変化(小5)」の授業実践

退任にあたって

子どもたちとともに歩みたい

これまでも、そしてこれからも

教育の散歩道(41)

教科書づくり体験記(11)

教科書のあり方を考えるために

子ども・こころ・ひょうげん

好きな歌・好きな曲(17)

とんぼの話 (第15回)

小説 「杏子」(第19回)

表紙のことは

人物を見つめて 22

加藤 幸男

高橋 智文

富樫 昌良

石田 一彦

春日辰夫

小野寺 浩之

庄司 武彦

いとうゆういち

原 史江

鈴木 輝男

徳水 博志

編集ノート……………(美)  
表紙写真……………松本 千登美

第 421号 (2002年4月)

主張 エリート教育にふみこむ文科省の軌跡  
講演 「平和・共生」の時代の  
表紙のことは 教育と学力を問う  
自分を見つめて①  
編集ノート……………小野寺 修子  
表紙写真……………松本 千登美

第 422号 (2002年5月)

子ども・ころろ・ひょうげん  
主張 「地下に根を張って」  
教育実践の連載にあたって  
教育実践 人間の「からだの学習」  
授業づくりのこれまでとこれから  
子ども・ころろ・ひょうげん  
教育の散歩道(42)  
支え合い・育み合い(その1)  
教科書づくり体験記

仲間を増やす竹のごとくに……………森 保夫  
千葉 保夫  
数見 隆生  
小野寺 浩之  
石田 一彦  
二関 和枝

「寄稿」……………春日 辰夫  
教科書のあり方を考えるために……………飯田 清子  
子どもによりそう実践を学んだ教育講座……………富樫 昌良  
私と宮教組(その1)……………いとうゆういち  
恐竜ことはじめ 一の巻……………菅野 俊雄  
「寄稿」岩沼中間管理職訴訟を終えて……………原 史江  
小説 「杏子」(第20回)……………鈴木 輝男  
表紙のことは……………小野寺 修子  
自分を見つめて②……………小野寺 修子  
編集ノート……………松本 千登美  
表紙写真……………松本 千登美

第 423号 (2002年6月)

子ども・ころろ・ひょうげん  
主張 学校の仕事・教師の仕事……………芳賀 直義  
教育実践 鼻のアナってすごいな(三年生)……………吉田 茂  
教育の散歩道(43)……………石田 一彦  
私と宮教組(その2)……………富樫 昌良  
支え合い・育み合い(その2)……………二関 和枝  
恐竜ことはじめ 二の巻……………いとうゆういち  
好きな歌・好きな曲(18)……………荘司 武彦  
教科書づくり体験記(13)……………春日 辰夫  
教科書のあり方を考えるために……………小野寺 浩之  
子ども・ころろ・ひょうげん……………鈴木 健司  
ハガキ原稿……………原 史江  
小説 「杏子」(第21回)……………原 史江

表紙のことは  
自分を見つめて③  
編集ノート  
表紙写真

鈴木輝男  
小野寺修子  
（蓮）  
松本千登美

第 424 号 (2002年7月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 「盲人用郵便無料条項」  
教育実践 削除に見る日本の姿  
教育の散歩道(44) 「おへそつてなあに」(上)  
私と宮教組(その3)  
支え合い・育み合いへその3へ  
恐竜ことはじめ 三の巻  
好きな歌・好きな曲(19)  
教科書づくり体験記(14)  
——教科書のあり方を考えるために——  
子ども・こころ・ひょうげん  
声・声・声  
小説 「杏子」(第22回)  
表紙のことは  
自分を見つめて④  
編集ノート  
表紙写真

渡辺孝之  
佐藤洋子  
石田一彦  
富樫昌良  
二関和枝  
いとうゆういち  
莊司武彦  
春日辰夫  
小野寺浩之  
佐々木祐一  
原史江  
鈴木輝男  
小野寺修子  
（美）  
横山頼義

第 425 号 (2002年8月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 事実を記録することから始める  
教育実践 「おへそつてなあに」(下)  
教育の散歩道(45)  
私と宮教組(その4)  
支え合い・育み合いへその4へ  
恐竜ことはじめ 四の巻  
好きな歌・好きな曲(20)  
教科書づくり体験記(15)  
——教科書のあり方を考えるために——  
子ども・こころ・ひょうげん  
声・声・声  
小説 「杏子」(第23回)  
表紙のことは  
自分を見つめて⑤  
編集ノート  
表紙写真

千葉建夫  
佐藤洋子  
石田一彦  
富樫昌良  
二関和枝  
いとうゆういち  
莊司武彦  
春日辰夫  
小野寺浩之  
佐藤洋子  
原史江  
鈴木輝男  
小野寺修子  
（蓮）  
藤野準

第 426 号 (2002年9月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 自分を変えることから始めよう  
教育実践 「人間のからだつてすいいな？」  
教育の散歩道(46)

佐々木光一  
久保健  
石田一彦

私と宮教組(その5)……………富樫昌良  
 支え合い・育み合いへその5)……………二関和枝  
 恐竜ことはじめ 五の巻……………いとうゆういち  
 好きな歌・好きな曲(21)……………莊司武彦  
 教科書づくり体験記(16)……………  
 —教科書のあり方を考えるために—  
 子ども・こころ・ひょうげん……………春日辰夫  
 声・声・声……………小野寺浩之  
 小説「杏子」(第24回)……………菅原香代  
 表紙のことば……………原史江  
 自分を見つめて⑥……………鈴木輝男  
 編集ノート……………小野寺修子  
 表紙写真……………(美)  
 高橋達郎

第 427号 (2002年10月)

子ども・こころ・ひょうげん……………佐藤澄子  
 主張 子どもに寄り添うということ……………須藤りか  
 教育実践 「睡眠と健康」……………小野寺浩之  
 子ども・こころ・ひょうげん……………石田一彦  
 教育の散歩道(47)……………富樫昌良  
 私と宮教組(その6)……………二関和枝  
 支え合い・育み合いへその6)……………  
 教科書づくり体験記(17)……………  
 —教科書のあり方を考えるために—  
 恐竜ことはじめ 六の巻……………春日辰夫  
 好きな歌・好きな曲(23)……………いとうゆういち  
 莊司武彦

第 428号 (2002年11月)

声・声・声……………安藤正一  
 小説「杏子」(第25回)……………原史江  
 表紙のことば……………小笠原美徳  
 自分を見つめて⑧……………小野寺修子  
 編集ノート……………(達)  
 表紙写真……………松本千登美  
 子ども・こころ・ひょうげん……………横山頼義  
 主張 「親バカ」でいいのだ……………鎌田雅子  
 教育実践 「からだのあな」の授業(小1)(上)……………石田一彦  
 教育の散歩道(48)……………富樫昌良  
 私と宮教組(その7)……………二関和枝  
 支え合い・育み合いへその7)……………  
 教科書づくり体験記(18)……………  
 —教科書のあり方を考えるために—  
 子ども・こころ・ひょうげん……………春日辰夫  
 恐竜ことはじめ 七の巻……………小野寺浩之  
 好きな歌・好きな曲(23)……………いとうゆういち  
 声・声・声……………莊司武彦  
 声・声・声……………佐々木浩・大山あけみ  
 小説「杏子」(第26回)……………原史江  
 表紙のことば……………小笠原美徳  
 自分を見つめて⑧……………小野寺修子  
 編集ノート……………(美)  
 表紙写真……………松本千登美

第 4 2 9 号 (2002年12月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張「学校全面禁煙」の通知で  
解決しない「タバコ」問題……

教育実践「からだのあな」の授業(小1)(下)  
千葉 保夫

教育の散歩道(49)  
録田 雅子

私と宮教組(その8)  
石田 一彦

支え合い・育み合いへ(その8)  
富樫 昌良

教科書づくり体験記(19)  
二関 和枝

——教科書のあり方を考えるために——  
春日 辰夫

子ども・こころ・ひょうげん  
小野寺 浩之

恐竜ことはじめ 八の巻  
いとうゆういち

好きな歌・好きな曲(24)  
荘 司 武彦

声・声・声  
佐々木 浩・皆川 秀雄

小説「杏子」(第27回)  
原 史江

表紙のことば  
小笠原 美徳

自分を見つめて⑨  
小野寺 修子

編集ノート  
(蓬)

表紙写真  
早川 正志

第 4 3 0 号 (2003年1月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張

自然と大いに遊ぶ、小さな博士を育てよう……伊藤 裕一  
教育実践

「体を守る白血球ってすごい！」(上)……遊 佐 淳子  
教育の散歩道(50)

私と宮教組(その9)……石田 一彦  
支え合い・育み合いへ(その9)

教科書づくり体験記(20)  
二関 和枝

——教科書のあり方を考えるために——  
春日 辰夫

恐竜ことはじめ 九の巻  
いとうゆういち

好きな歌・好きな曲(25)  
荘 司 武彦

声・声・声  
浅野 敏夫

子ども・こころ・ひょうげん  
小野寺 浩之

小説「杏子」(第28回)  
原 史江

表紙のことば  
小笠原 美徳

自分を見つめて⑩  
小野寺 修子

編集ノート  
(美)

表紙写真  
松本 千登美

第 4 3 1 号 (2003年2月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 今こそ、しっかりした  
読解指導を子どもたちに……千葉 政典

教育実践  
「体を守る白血球ってすごい！」(下)……遊 佐 淳子  
教育の散歩道(51)

私と宮教組(その10)……石田 一彦  
富樫 昌良

支え合い・育み合いへその10)……………二 関 和 枝  
教科書づくり体験記(2)

—教科書のあり方を考えるために— 春日辰夫

子ども・こころ・ひょうげん……………小野寺 浩之

恐竜ことはじめ……………いとうゆういち

好きな歌・好きな曲(38)……………莊 司 武 彦

声・声……………安原公子・栗石壽子

小説「杏子」(第29回)……………原 史 江

表紙のことは……………小笠原 美 徳

自分を見つめて……………小野寺 修 子

編集ノート……………(達)

表紙写真……………松 本 千 登 美

### 第 4 3 2 号 (2003年3月)

子ども・こころ・ひょうげん……………高 橋 智 文

主張 全ての子どもたちに学習権の保障を……………野 口 祥 子

教育実践……………石 田 一 彦

『からだほぐし・育て』の授業(小五)……………富 樫 昌 良

教育の散歩道(52)……………二 関 和 枝

私と宮教組(その11)……………

支え合い・育み合いへその11)……………

教科書づくり体験記(22)……………

—教科書のあり方を考えるために— 春日辰夫

子ども・こころ・ひょうげん……………小野寺 浩之

恐竜ことはじめ……………いとうゆういち

好きな歌・好きな曲(27)……………莊 司 武 彦

声・声……………菊田泰丸・島津幸子

小説「杏子」(第30回)……………原 史 江

表紙のことは……………小笠原 美 徳

自分を見つめて⑫……………小野寺 修 子

編集ノート……………(美)

表紙写真……………千 葉 建 夫

### 第 4 3 3 号 (2003年4月)

主張 教育基本法を生かした……………佐々木 永一

子ども参加 父母地域共同の学校を……………野 田 正 彰

講演 「心のノート」と「心の教育」の危うさ……………

1. はじめに —進む君が代の強制……………

2. 管理強化の中で抑圧される教師たち……………

3. 自閉化していく子どもたち……………

4. 意味不明の言葉が氾濫する教育現場……………

5. 「心のノート」の問題点……………

(1)心理主義的な手法で子どもの心を誘導する……………

(2)「自分探し」から「愛国心」へ……………

(3)河合グループの職領域を拡大するための……………

スクールカウンセラー派遣事業……………

6. 社会への関心を瘦せらせるカウンセリング……………

7. おわりに—市民との対話を深めて……………

カット……………田 中 元

表紙のことは……………小笠原 美 徳

編集ノート……………(達)

表紙写真

千葉 建夫

第 434号 (2003年5月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 心がぎゅつとつつまれたのは はじめて

教育実践 ゲボってどうして出るの？

千葉 建夫

教育の散歩道(63)

加藤 修二

私と宮教組(その12)

石田 一彦

授業づくり① 生活を見つめ直す算数

富樫 昌良

真理ちゃんとともに(1)

高橋 昌建

中学校点描①

庄司 ゆき

教科書のここがおかしい(1)

佐々原 芳夫

好きな歌・好きな曲(28)

高橋 達郎

子ども・こころ・ひょうげん

荘司 武彦

小説 「杏子」(第31回)

山崎 早苗

表紙のことは

原 史江

想像を広げて①

小笠原 美徳

編集ノート

多田 久美子

表紙写真

(美) 高橋 達郎

第 435号 (2003年6月)

子ども・こころ・ひょうげん  
主張 ゆとりと温もりを再び

佐藤 澄子

教育実践 ゲボってどうして出るの？(下)

加藤 修二

教育の散歩道(54)

石田 一彦

私と宮教組(その13)

富樫 昌良

授業づくり② 角の大きさは長さを表せる？

高橋 昌建

真理ちゃんとともに(2)

庄司 ゆき

中学校点描②

近江 千賀子

教科書のここがおかしい(2)

菅井 仁

好きな歌・好きな曲(29)

荘司 武彦

子ども・こころ・ひょうげん

山崎 早苗

小説 「杏子」(第32回)

原 史江

表紙のことは

小笠原 美徳

想像を広げて②

多田 久美子

編集ノート

(達) 高橋 達郎

表紙写真

第 436号 (2003年7月)

子ども・こころ・ひょうげん

小野寺 由美子

主張 「うち」を考える

渡邊 あすか

教育実践 梅十し作りから生まれた『梅物語』

いとう ゆういち

嘉太神分校のある風景(1)

富樫 昌良

私と宮教組(その14)

高橋 昌建

授業づくり③ 筆算の導入を楽しく

庄司 ゆき

真理ちゃんとともに(3)

小野寺 修子

中学校点描③

平山 正之

教科書のここがおかしい(3)

庄司 武彦

好きな歌・好きな曲(30)

高橋 達郎

はがき原稿	佐々木 喜代子
子ども・こころ・ひょうげん	山崎 早苗
小説 「杏子」(第33回)	原 史江
表紙のことは	小笠原 美徳
想像を広げて③	多田 久美子
編集ノート	(美)
表紙写真	高橋 達郎

第 437 号 (2003年8月)

子ども・こころ・ひょうげん	横山 頼義
主張 戦時を生き抜いた人々の	高橋 三代
心の闇を伝えること	石田 一彦
教育実践 『からだってふしぎ』「小2」(上)	富 樫 昌良
教育の散歩道⑤	高 橋 達郎
私と盲教組(その15)	高 橋 達郎
授業づくり④ 繰り上がり・繰り下がり	高 橋 達郎
意識した2位数の指導を	高 橋 達郎
真理ちゃんとともに④	高 橋 達郎
中学校点描④	高 橋 達郎
教科書のここがおかしい④	高 橋 達郎
好きな歌・好きな曲③	高 橋 達郎
子ども・こころ・ひょうげん	高 橋 達郎
小説 「杏子」(第34回)	高 橋 達郎
表紙のことは	高 橋 達郎
想像を広げて④	高 橋 達郎
編集ノート	(達)

表紙写真

高橋 達郎

第 438 号 (2003年9月)

子ども・こころ・ひょうげん	高橋 智文
主張 学校の中の文書について思う	高橋 智文
教育実践 『からだってふしぎ』「小2」(下)	高橋 智文
教育の散歩道⑥	高橋 智文
私と盲教組(その16)	高橋 智文
授業づくり⑤ 具体的な操作をしながら	高橋 智文
かけ算の理解を	高橋 智文
真理ちゃんとともに⑤	高橋 智文
中学校点描⑤	高橋 智文
教科書のここがおかしい⑤	高橋 智文
好きな歌・好きな曲③	高橋 智文
子ども・こころ・ひょうげん	高橋 智文
小説 「杏子」(第35回)	高橋 智文
表紙のことは	高橋 智文
動きをもとめて①	高橋 智文
編集ノート	(美)
表紙写真	高橋 達郎

第 439 号 (2003年10月)

子ども・こころ・ひょうげん	高橋 智文
主張 学校づくり・教職員の合意から第一歩を	高橋 智文
渡辺 孝之	高橋 智文

教育実践

荒れる心と折り合いをつける生活指導

制野俊弘

教育の散歩道(57)

石田一彦

私と宮教組(その17)

富樫昌良

授業づくり⑥ チチンパイパイ

高橋建

くりあがりのまじないよとけよ

庄司ゆき

真理ちゃんとともに(6)

遠藤理香子

中学校点描⑥

いとうゆういち

嘉太神分校のある風景(二)

庄司武彦

好きな歌・好きな曲(33)

山崎早苗

子ども・こころ・ひょうげん

原史江

小説「杏子」(第36回)

小笠原美徳

表紙のことは

多田久美子

動きをもとめて②

多田久美子

編集ノート

軽部康彦

第440号 (2003年11月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張『教育改革』の流れに負けない実践を

教育実践「生と性の教育」(小4・5・6)と

教科書のここがおかしい(6)

私と宮教組(その18)

授業づくり⑦

実験しながら比例の授業をしよう

高橋建

真理ちゃんとともに(7)

庄司ゆき

中学校点描⑦

高橋浩史

好きな歌・好きな曲(34)

庄司武彦

はがき原稿

いわさけいじ・須藤道子

子ども・こころ・ひょうげん

齋藤俊子・佐々木浩

小説「杏子」(第37回)

山崎早苗

表紙のことは

原史江

動きをもとめて④

小笠原美徳

編集ノート

多田久美子

表紙写真

多田久美子

第441号 (2003年12月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 こんな教室を創り合いませんか

教育実践「人間のからだだつてすごいね!」

少年たち少女たちへ 性・からだ・命のメッセージ(中)

教育の散歩道(53)

芳賀直義

私と宮教組(その19)

佐藤洋子

授業づくり⑧ ジャンボてんびんを使って

石田一彦

真理ちゃんとともに(8)

富樫昌良

中学校点描⑧

高橋建

寄稿 教え子の結婚式

吉田ゆき

好きな歌・好きな曲(35)

浅野敏徹

子ども・こころ・ひょうげん

山崎早苗

小説 「杏子」(第38回)……………原 史江  
 表紙のことは……………小笠原 美徳  
 動きをもとめて④……………多田 久美子  
 編集ノート……………(達)  
 表紙写真……………高橋 達郎

第 4 4 2 号 (2004年1月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 共同よ、広かれ……………森 達  
 教育実践 「人間のからだだつてすごいね!」  
 少年たち少女たちへ 性・からだ・命のメッセージ(下)  
 嘉太神分校のある風景……………佐藤 洋子  
 私と宮教組(その20)……………いとうゆういち  
 授業づくり⑨ π(円周率)の歴史を……………富樫 昌良  
 真理ちゃんとともに⑨……………高橋 建  
 中学校点描⑨……………庄司 ゆき  
 ものづくりの追求・その後……………軽部 康彦  
 見えた!竹とんぼ高度50m越え……………高橋 達郎  
 好きな歌・好きな曲(36)……………庄司 武彦  
 子ども・こころ・ひょうげん……………山崎 早苗  
 小説 「杏子」(第39回)……………小笠原 史江  
 表紙のことは……………小笠原 美徳  
 ものを見つめる……………多田 久美子  
 編集ノート……………(美)  
 表紙写真……………軽部 康彦

第 4 4 3 号 (2004年2月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 「特別支援教育」は……………子ども達の発達を保障するか……………佐々木 光一  
 教育実践 どう生きるのか考えよう……………高木 克純  
 教育の散歩道(59)……………石田 一彦  
 私と宮教組(その21)……………富樫 昌良  
 授業づくり⑩ 創造力をたかめるキューブ遊び……………高橋 建  
 真理ちゃんとともに⑩……………庄司 ゆき  
 中学校点描⑩……………清野 智子  
 教科書のことがおかしい(7)……………佐藤 昭彦  
 好きな歌・好きな曲(37)……………庄司 武彦  
 子ども・こころ・ひょうげん……………山崎 早苗  
 小説 「杏子」(第40回)……………原 史江  
 表紙のことは……………小笠原 美徳  
 ものを見つめる②……………多田 久美子  
 編集ノート……………(達)  
 表紙写真……………軽部 康彦

第 4 4 4 号 (2004年3月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 自然の中で生き生きと……………伊藤 裕一  
 教育実践 「からだのあな」IIの授業(小I)……………

—鼻のあなの働きとしくみ—

教育の散歩道 (60/最終回)

私と宮教組 (その22/最終回)

授業づくり (最終回)

真理ちゃんとともに (最終回)

中学校点描①

教科書のここがおかしい(8)

好きな歌・好きな曲 (最終回)

子ども・こころ・ひょうげん

小説 「杏子」 (最終回)

表紙のことは

ものを見つめる③

編集ノート

表紙写真

鎌田 雅子

石田 一彦

富樫 昌良

高橋 建良

庄司 ゆき

早川 正志

日食 正昭

莊司 武彦

山崎 早苗

原 史江

小笠原 美徳

多田 久美子

(美)

軽部 康彦

### 第 445号 (2004年4月)

- 主張 希望の息吹を絶やさない教室を……………佐々木 永一
- 講演 発見のある学習を追求する授業……………今泉 博
1. 右傾化する東京の教育行政……………
  2. K君はどう成長していくか……………
  3. 不登校Uさんとの出会い……………
  4. 基礎的なことを豊かに学ぶ……………
  5. 「学力問題」とかかわって……………
  6. 子どもたちの目が輝くとき……………
  7. 授業でだいじにしたいこと……………
  8. 困難な時代を教師としてどう生きるか……………

表紙のことは

自己をみつめて

編集ノート

表紙写真

中森 孜郎

清野 智子

森 達

岡崎 正治

高橋 秀弘

いとうゆういち

安藤 正一

三浦 和華子

庄司 ゆき

本川 良

齋藤 俊子

多田 博茂

小野寺 勝徳

高木 克純

鈴木 吉雄

中森 孜郎

清野 智子

小関 理

### 第 446号 (2004年5月)

- 主張 感動は権威を拒否する……………岡崎 正治
- 教育実践 「うんこの学習」(小3・4年)(上)……………高橋 秀弘
- うんこを食を考へる ————……………いとうゆういち
- 嘉大神分校のある風景 (最終回)……………安藤 正一
- 嘉大神分校のある風景に寄せて……………三浦 和華子
- 中学校点描②……………庄司 ゆき
- 真理ちゃんとともにを終えて……………本川 良
- 子ども・こころ・ひょうげん……………齋藤 俊子
- 青い目の人形①……………多田 博茂
- 学級だより 学級だよりを続けるために……………小野寺 勝徳
- 「どうしてかなあ」から 量から質へ……………高木 克純
- 三つの「間」……………鈴木 吉雄
- 全国教研レポート紹介……………中森 孜郎
- 表紙のことは……………清野 智子
- 自己をみつめて……………小関 理
- 編集ノート……………
- 表紙写真……………

第 447号 (2004年6月)

主張 憲法・教育基本法と「私」の生き方……………芳賀直義  
教育実践 「うんこの学習」(小3・4年)(下)

——うんこと食を考える——……………高橋秀弘  
とんぼの話(第16回)……………いとうゆういち  
中学校点描⑬……………佐藤慶太

「英語教育の導入がもたらしているもの」……………

補足・追記……………

はがき原稿……………鈴木吉雄  
投稿 退職して10年目に入つて……………鈴木宏之  
子ども・ころろ・ひょうげん……………八巻シウ

人形のもの語り②……………本川良  
学級だより 学級だよりを続けるために(その2)……………齋藤俊子

「どうしてかなあ」②……………多田博茂  
教育基本法を繰り返し語つて……………小野寺勝徳

授業と子ども①……………高木克純  
表紙のことは……………千葉建夫

自己をみつめて③……………中森孜郎  
お知らせ黒板……………清野智子

表紙写真……………高橋智文

第 448号 (2004年7月)

主張 少人数学級の実現で、子どもも教師も……………

笑顔いっぱい!の学校に!……………佐藤郁子  
教育実践 「生と性の教育」(小4年)(上)  
——みんなを命をいとおしむ気持ち共感したいなあ——……………橋本由美子

とんぼの話(第17回)……………いとうゆういち  
投稿 許してはならない日の丸……………渡辺孝之

君が代強制と教育基本法改悪……………本川良  
子ども・ころろ・ひょうげん……………齋藤俊子

人形のもの語り③……………高木克純  
学級だより 特殊学級の通信……………小野寺勝徳

「どうしてかなあ」③……………多田博茂  
学級だよりを続けるために(その3)……………

購読料振込ありがとうございます……………

授業と子ども②……………千葉建夫  
表紙のことは……………中森孜郎

自己をみつめて④……………清野智子  
編集ノート……………佐藤郁子

表紙写真……………

第 449号 (2004年8月)

主張 「習熟度別学習指導」で、……………佐々木光一  
子どもたちは豊かに育ち合えるのか……………

教育実践 「生と性の教育」(小4年)(中)  
——みんなを命をいとおしむ気持ちを共感したいなあ——……………橋本由美子

とんぼの話(第18回)……………いとうゆういち

「みやぎ教育相談センター」あれこれ①	渡辺 繁
寄稿 ある「まつり」の中で感じたこと	小森 純
子ども・こころ・ひょうげん	本川 良
はがき原稿	高橋二代・皆川秀雄
人形のもの語り④	齋藤 俊子
学級だより	
子どもに生きる希望と自信を！(上)	高橋 達郎
授業と子ども③	千葉 建夫
表紙のことは	中森 孜郎
描画・水彩の指導①	佐藤 正夫
編集ノート	
表紙写真	松本 千登美

### 第 450号 (2004年9月)

子ども・こころ・ひょうげん	
主張 「職場の同僚性」とは？	
「子どもを中心においた学校づくり」とは？	藤原 聡
教育実践 「生と性の教育」(小4年)(下)	
—みんなで命をいとおしむ気持ちを共感したいなあ—	橋本 由美子
とんぼの話(第19回)	いとうゆういち
吉野作造のアウトライン(1)	横山 寛勝
中学校点描⑭	佐藤 まり子
寄稿 館矢間小「海と太陽と子どもたち」	
上映会について	坂本 謙
子ども・こころ・ひょうげん	本川 良

### 第 451号 (2004年10月)

人形のもの語り⑤	齋藤 俊子
学級だより	
子どもに生きる希望と自信を！(下)	高橋 達郎
授業と子ども④	千葉 建夫
表紙のことは	中森 孜郎
描画・水彩の指導②	佐藤 正夫
編集ノート	
表紙写真	横山 頼義
子ども・こころ・ひょうげん	
主張 率直な意見表明が民主主義を育てる	富樫 昌良
教育実践 「からだのふしぎを知りたいな」(小2年)(上)	
—はね・ち・かさぶた—	山内公子・菅原由美子
吉野作造のアウトライン(2)	横山 寛勝
中学校点描⑮	齋藤 俊子
人形のもの語り⑥	
学級だより	
学級便りとの出会いと子育て時代の一枚文集①	今野 喜代子
日常のドラマ いきいきと！①	堀籠 拓
寄稿 達郎先生の「学級だより」「心のノート」	西澤 晴代
授業と子ども⑤	千葉 建夫
子ども・こころ・ひょうげん	本川 良
戦争って何なんだろう(1)	
「父の手紙」をめぐって考える	春日 辰夫

表紙のことは……………中森孜郎  
描画・水彩の指導③……………佐藤正夫  
編集ノート……………

表紙写真……………森達

### 第 452号 (2004年11月)

主張 教職員一人ひとりの胸に  
教育基本法改悪反対の火を……………渡辺孝之  
教育実践 「からだのふしぎを知りたいな」(小2年)(下)  
―はね・ち・かさぶた―……………山内公子・菅原由美子  
吉野作造の世界を見る視座(1)……………横山寛勝  
中学校点描⑩……………大槻幸子  
人形のもの語り⑦……………齋藤俊子  
学級だより……………

学校は友だちがいて先生がいるところ  
……………

毎日の生活が物語……………今野喜代子  
日常のドラマいきいきと!②……………堀籠拓  
「みやぎ教育相談センター」あれこれ②……………渡辺繁  
子ども・こころ・ひょうげん……………本川良  
授業と子ども⑥……………千葉建夫  
戦争って何なんだろう(2)……………

「父の手紙」をめぐって考える……………春日辰夫  
……………中森孜郎  
描画・水彩の指導④……………佐藤正夫  
編集ノート……………

表紙写真……………阿部恵一

### 第 453号 (2004年12月)

子ども・こころ・ひょうげん……………森達  
主張 大会新記録をめざす……………

教育実践 「生命・胎児の成長」(小2年)(上)  
―「生命の誕生」の授業と教具づくり―……………佐藤靖子  
吉野作造の世界を見る視座(2)……………伊藤修一  
中学校点描⑪……………瀬成田実  
人形のもの語り⑧……………齋藤俊子  
学級だより……………

子ども・親・教師がつながる学校便り③……………今野喜代子  
日常のドラマいきいきと!③……………堀籠拓  
教育エッセイ集「教育の散歩道」……………丑田美代子  
子ども・こころ・ひょうげん……………本川良  
はがき原稿……………猪又聡・皆川秀雄

……………茄子川満里子・安藤正一  
……………平田洋子・細見正人

授業と子ども⑦……………千葉建夫  
戦争って何なんだろう(3)……………

「父の手紙」をめぐって考える……………春日辰夫  
……………中森孜郎  
表紙のことは……………佐藤正夫  
木工の指導①……………

編集ノート……………

表紙写真……………阿部恵一

第 454号 (2005年1月)

主張 「最善の利益」の思想をひろく活かそう

教育実践 「生命・胎児の成長」(小2年)(下)

「生命の誕生」の授業と教具づくり

吉野作造・吉野信次兄弟について

中学校点描⑩

人形のもの語り⑨

学級だより

家にながら授業参観

子どもと親へのメッセージ①

「みやぎ教育相談センター」あれこれ③

子ども・こころ・ひょうげん

はがき原稿

授業と子ども ひらがなの授業(1)

戦争って何なんだろう(4)

表紙のことは 「父の手紙」をめぐって考える

木工の指導②

編集ノート

表紙写真

石田 一彦

佐藤 靖子

小野寺 弘

及川 武行

齋藤 俊子

森 直

大山 あけみ

渡辺 繁

本川 良

佐久間文子・須藤道子

佐々木浩

千葉 建夫

春日 辰夫

中森 孜郎

佐藤 正夫

阿部 恵一

第 455号 (2005年2月)

主張 「読解力の低下」に思う

教育実践 「いのち・体温」(小3年)(上)

「いのちとしての体温を考える」

吉野作造の教育を見る眼

中学校点描⑩

人形のもの語り⑩

学級だより

家にながら授業参観②

子どもと親へのメッセージ②

授業と子ども ひらがなの授業(2)

子ども・こころ・ひょうげん

戦争って何なんだろう(5)

表紙のことは 「父の手紙」をめぐって考える

木版画の指導①

編集ノート

表紙写真

千葉 政典

吉田 茂

菅井 京子

齋藤 俊子

森 直

大山 あけみ

千葉 建夫

本川 良

春日 辰夫

中森 孜郎

佐藤 正夫

阿部 恵一

小野寺 由美子

吉田 茂

氏家 仁

山田 きえ子

中学校点描⑩

人形のもの語り⑩

齋藤 俊子

主張 すばらしい出合いを

教育実践 「いのち・体温」(小3年)(下)

「いのちとしての体温を考える」

吉野作造の教育を見る眼(2)

中学校点描⑩

人形のもの語り⑩

学級だより

第 456号 (2005年3月)

家にいながら授業参観③……………森直

子どもと親へのメッセージ③……………大山あけみ

子ども・こころ・ひょうげん……………本川良

「みやぎ教育相談センター」あれこれ④……………渡辺繁

はがき原稿……………千葉一雄・安藤正一

……………佐々木浩・皆川秀雄

……………小泉喜作

授業と子ども ひらがなの授業(3)……………千葉建夫

戦争って何なんだろう(6)……………春日辰夫

「父の手紙」をめぐって考える……………中森孜郎

表紙のことは……………佐藤正夫

木版画の指導②……………阿部恵一

編集ノート……………阿部恵一

表紙写真……………阿部恵一

第 457号 (2005年4月)

主張 憲法の理想を実現する教育を……………佐々木水一

講演特集「私の歩んできた道、そして今伝えたいこと」……………渡辺えり子

……………中森孜郎

表紙のことは……………佐々木千鶴子

版画(物語)の指導①……………(岡)

編集ノート……………阿部恵一

お知らせ黒板……………阿部恵一

表紙写真……………阿部恵一

第 458号 (2005年5月)

子ども・こころ・ひょうげん……………岡崎正治

主張 「教育基本法を守り生かせ」の声を大きく……………岡崎正治

……………岡崎正治

教育実践 全国教研英語報告……………

——中学3年言語の授業「あわせ文」(上)——……………

……………桑原孝

吉野作造の教育を見る眼(3)……………氏家仁

中学校点描(21)……………日下幸仁

「きいたふりある記」①……………渡部八郎

学級たより……………澤井文彦

学級便りは自分の大切な実践記録①……………小野史子

学年だより「学年」の担任として……………藤坂雄一

子ども・こころ・ひょうげん……………千葉建夫

授業と子ども ひらがなの授業(4)……………

戦争って何なんだろう(7)……………

「父の手紙」をめぐって考える……………春日辰夫

表紙のことは……………中森孜郎

版画(物語)の指導②……………佐々木千鶴子

……………(鈴木)

編集ノート……………今野喜代子

表紙写真……………今野喜代子

第 459号 (2005年6月)

子ども・こころ・ひょうげん……………

主張 教室に自然を取り戻そう  
教育実践 全国教研英語報告

— 中学3年言語の授業「あわせ文」(下) —

伊藤裕一  
桑原 孝

吉野作造の「米騒動」論を読む

中学校点描<sup>(2)</sup>

「きいたふりある記」②

学級たより

学級便りは自分の大切な実践記録②

根っこを育てるために……

子ども・こころ・ひょうげん

「みやぎ教育相談センター」あれこれ⑤

授業と子ども ひらがなの授業(5)

戦争って何なんだろう(8)

「父の手紙」をめぐって考える

表紙のことは

版画(物語)の指導③

編集ノート

表紙写真

春日辰夫  
中森 孜郎  
佐々木 千鶴子  
(岡崎)  
伊藤 稔

### 第 460号 (2005年7月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 戦後そして被爆六十年 平和な未来への扉を開こう

教育実践 全国教研理科報告

大地のつくりと変化・地震(小6) —

佐藤郁子  
加藤 幸男

吉野作造の「反戦・平和」思想(その一)  
保健室ア・ラ・カルト  
「きいたふりある記」③

学級たより

学級便りは自分の大切な実践記録③

根っこを育てるために……

子ども・こころ・ひょうげん

はがき原稿

授業と子ども ひらがなの授業(6)

はがき原稿

戦争って何なんだろう(9)

「父の手紙」をめぐって考える

表紙のことは

版画(物語)の指導④

編集ノート

表紙写真

春日辰夫  
中森 孜郎  
佐々木 千鶴子  
(岡崎)  
今野 喜代子

### 第 461号 (2005年8月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張「学校適正規模」という名の教育切り捨て

教育実践 全国教研音楽報告

子どもに歌う喜びを(小2) —

吉野作造の「反戦・平和」思想(その二)

中学校点描<sup>(2)</sup>

「きいたふりある記」④

佐々木 光一  
日 食 正 昭  
横 山 寛 勝  
千 坂 朋 広  
渡 部 八 郎

横山寛勝  
清原利江  
渡部 八郎

澤井文彦  
松浦英樹  
藤坂雄一  
佐藤明美・佐々木浩

千葉 建夫  
齋藤俊子・皆川秀雄

春日辰夫  
中森 孜郎  
佐々木 千鶴子  
(岡崎)  
今野 喜代子

学級だより

カッパ先生の学級・学年だより(その一)

楽しくサイエンス「理科だより」

子ども・こころ・ひょうげん

授業と子ども ひらがなの授業(7)

戦争って何なんだろう(10)

「父の手紙」をめぐって考える

表紙のことば

版画(物語)の指導⑤

編集ノート

表紙写真

佐藤昭彦

鹿股明子

藤坂雄一

千葉建夫

春日辰夫

中森孜郎

佐々木千鶴子

(岡崎)

今野喜代子

### 第462号 (2005年9月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 戦後60年・被爆地長崎で思ったこと

教育実践 全国教研体育報告

リレーは何をつなぐ教材か

吉野作造の「反戦・平和」思想(その三)

中学校点描(2)

「さいだぶりある記」⑤

学級だより

カッパ先生の学級・学年だより(その二)

楽しくサイエンス「理科だより」(その二)

子ども・こころ・ひょうげん

授業と子ども ひらがなの授業(8)

戦争って何なんだろう(11)

藤原聡

制野俊弘

横山寛勝

森部八郎

波部八郎

佐藤昭彦

鹿股明子

藤坂雄一

千葉建夫

「父の手紙」をめぐって考える

表紙のことば

版画(物語)の指導⑥

編集ノート

表紙写真

子ども・こころ・ひょうげん

主張 今こそ憲法を語り、生かし、広めよう

教育実践 実行委員会教研報告

草も木も生きている①

授業って何だろう

中学校点描(2)

「さいだぶりある記」⑥

学級だより

カッパ先生の学級・学年だより(その三)

楽しくサイエンス「理科だより」(その三)

子ども・こころ・ひょうげん

相談室だより⑥

寄稿

寄稿

読者の声

授業と子ども ひらがなの授業(9)

戦争って何なんだろう(12)

「父の手紙」をめぐって考える

春日辰夫

中森孜郎

佐々木千鶴子

(岡崎)

藤野準

富樫昌良

佐藤正夫

渡辺正美

岡田英子

渡部八郎

佐藤昭彦

鹿股明子

藤坂雄一

波辺英繁

鹿股英生

佐藤光司

田紀男・益野章

成澤明子・谷津芳江

千葉建夫

春日辰夫

表紙のことは……………安孫子 麟  
 版面(物語)の指導⑦……………佐々木 千鶴子  
 編集ノート……………(岡崎)  
 表紙写真……………森 達

第 464 号 (2005年11月)

子ども・ころろ・ひょうげん  
 主張 「習熟度別指導」が……………渡 辺 孝之  
 「少人数学級」を阻んでいる……………  
 教育実践 全国教研報告……………  
 特別なニーズを持つR君を通しての学級集団づくり……………  
 草も木も生きている②……………佐々木 大介  
 中学校点描⑧……………渡 辺 正美  
 「きいだぶりある記」①……………村上 久恵  
 学級だより……………渡 部 八郎  
 学級便りで学級作り子どもと親との心の共有……………高橋 幸子  
 私と学級だより……………鈴木 圭  
 子ども・ころろ・ひょうげん……………藤 坂 雄一  
 授業と子ども ひらがなの授業⑩……………千葉 建夫  
 戦争って何なんだろう⑬……………  
 「父の手紙」をめぐって考える……………春日 辰夫  
 表紙のことは……………安孫子 麟  
 版面(物語)の指導⑧……………佐々木 千鶴子  
 編集ノート……………(岡崎)  
 表紙写真……………森 達

第 465 号 (2005年12月)

子ども・ころろ・ひょうげん  
 主張 若者に人間らしく働ける場の保障を……………森 達  
 教育実践 全国教研報告……………  
 等式変形の意味が分かる二次方程式の授業……………岩澤 一郎  
 草も木も生きている③……………渡 辺 正美  
 中学校点描⑨……………菊 田 綱子  
 「きいだぶりある記」⑧……………渡 部 八郎  
 学級だより……………  
 初めての学級便りのタイトルは……………  
 私と学級だより 2 「学級便り」(二)……………高橋 幸子  
 子ども・ころろ・ひょうげん……………鈴木 圭  
 「みやぎ教育相談センター」あれこれ⑦……………藤 坂 雄一  
 授業と子ども ひらがなの授業⑪……………渡 辺 繁  
 戦争って何なんだろう⑭……………千葉 建夫  
 「父の手紙」をめぐって考える……………春日 辰夫  
 表紙のことは……………安孫子 麟  
 版面(物語)の指導⑨……………佐々木 千鶴子  
 編集ノート……………(鈴木)  
 表紙写真……………渡 辺 孝之

第 466 号 (2006年1月)

子ども・ころろ・ひょうげん

主張 子どもを守るために何をなすべきか……石田一彦  
 教育実践 全国教研報告  
 「うつる病氣と差別」を子どもたちと語り合う

草も木も生きている ④

中学校点描(28)……………渡辺正美  
 「きいたぶりのある記」⑨……………渡部八郎  
 学級だより……………

初めての学級便りのタイトルは……  
 「学級便り」(三)……………高橋幸子  
 私と学級だより 3……………鈴木圭  
 子ども・こころ・ひょうげん……………藤坂雄一  
 投稿……………安藤正一  
 読者の声……………佐々木浩  
 授業と子ども ひらがなの授業(12)……………千葉建夫  
 おばあさんから孫たちへ(1)……………和泉和歌子  
 表紙のことは……………安孫子麟  
 版画(物語)の指導⑩……………佐々木千鶴子  
 編集ノート……………(岡崎)  
 表紙写真……………今野喜代子

子ども・こころ・ひょうげん……………千葉政典  
 主張 「授業力」とは何か……………  
 教育実践 全国教研報告……………  
 主権者意識を育てる指導の試み……………石垣就子

第 467 号 (2006年2月)

草も木も生きている ⑤……………渡辺正美  
 中学校点描(29)……………真壁直人  
 「きいたぶりのある記」⑩……………渡部八郎  
 学級だより……………

毎日の学級便りは……高橋幸子  
 私と学級だより 4……………鈴木圭  
 子ども・こころ・ひょうげん……………渡辺雄一  
 保健室だより ⑧……………渡部八郎  
 教育実践……………伊藤裕一  
 おばあさんから孫たちへ(2)……………和泉和歌子  
 表紙のことは……………安孫子麟  
 版画(物語)の指導⑩……………佐々木千鶴子  
 編集ノート……………(岡崎)  
 表紙写真……………藤野準

子ども・こころ・ひょうげん……………小野寺由美子  
 主張 共に考え、話し合つて……………  
 作り上げていく体験を子どもたちに……………  
 教育実践 全国教研報告……………  
 中学校における絵画・デザインの指導……………小野寺修子  
 草も木も生きている ⑥……………渡辺正美  
 中学校点描(30)……………三浦三季子  
 「きいたぶりのある記」⑪……………渡部八郎  
 学級だより……………  
 毎日の学級便りは……高橋幸子

第 468 号 (2006年3月)

子ども・こころ・ひょうげん……………小野寺由美子  
 主張 共に考え、話し合つて……………  
 作り上げていく体験を子どもたちに……………  
 教育実践 全国教研報告……………  
 中学校における絵画・デザインの指導……………小野寺修子  
 草も木も生きている ⑥……………渡辺正美  
 中学校点描(30)……………三浦三季子  
 「きいたぶりのある記」⑪……………渡部八郎  
 学級だより……………  
 毎日の学級便りは……高橋幸子

私と学級だより 5 ..... 鈴木 圭  
 子ども・こころ・ひょうげん ..... 藤 坂 雄 一  
 読者の声 ..... 齋藤俊子・柴田民雄  
 ..... 皆川秀雄

ボクが初めて「特別支援学級担任」をしてみて

おばあさんから孫たちへ(3) ..... 鈴木 吉雄  
 ..... 和 泉 和歌子

表紙のことは ..... 安孫子 麟  
 版画(物語)の指導⑩ ..... 佐々木 千鶴子

編集ノート ..... (岡崎)  
 表紙写真 ..... 今 野 喜代子

第 469号 (2006年4月)

主張 教育基本法を生かし社会的平等を実現する学校を

講演特集「フィンランドの教育に学ぶ」 ..... 佐々木 永 一  
 はじめに ..... 中 島 博

I OECDのPISA2000年、2003年の調査結果から

II PISA成功の背景

III 家庭・学校・社会の要因

IV 生涯学習の伝統

V わが国への示唆  
 表紙のことは ..... 安孫子 麟  
 子ども作品① ..... 小 関 理

編集ノート ..... (高橋)  
 表紙写真 ..... 今 野 喜代子

第 470号 (2006年5月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 日本国憲法と ..... 高橋 遼 郎  
 今の教育基本法こそ21世紀の宝

緊急特集・教育基本法を守り生かすために ..... 芳 賀 直 義  
 教育基本法とわたし ..... 急いで手を組もう、未来に禍根を残さないために

教育実践 全国教研報告 ..... 春 日 辰 夫  
 一本植えの米作りから、エネルギー、  
 環境を考える

草も木も生きている⑦ ..... 小野寺 勝 徳  
 中学校点描⑬ ..... 渡 辺 正 美

「きいたおぼりある記」⑫ ..... 小 川 律 子  
 学級だより ..... 渡 部 八 郎

子ども・親・担任の絆を深めるために ..... 橋 本 由 美 子  
 学年だより特別編

「心をつにすれば」シリーズ(1) ..... 清 水 仁

子ども・こころ・ひょうげん① ..... 鈴 木 護

「みやぎ教育相談センター」あれこれ⑨ ..... 渡 辺 繁

授業と子ども① ..... 千 葉 建 夫  
 「あいさつ」ってなんだろう(上) ..... 和 泉 和 歌 子  
 おばあさんから孫たちへ(4) .....

表紙のことば……………安孫子  
 子どもの作品②……………小関 理 麟  
 編集ノート……………(高橋) 森 達  
 表紙写真……………

第 471号 (2006年6月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張「教育という営み」が今問われている……………三浦 恭 夫  
 緊急特集・教育基本法を守り生かすために……………中 森 孜 郎  
 「愛国心」教育はし怖いものはない……………西 澤 晴 代  
 古くて新しい教育基本法と子どもの権利条約……………堀 籠 智 加 枝  
 教育実践 全国教研報告……………勝 又 治 子  
 「友情人形」の脚本作りに取り組んで……………波 部 八 郎  
 草も木も生きている⑧……………橋 本 由 美 子  
 中学校点描⑫……………波 部 八 郎  
 「さいだぶりある記」⑬……………橋 本 由 美 子  
 学級だより……………橋 本 由 美 子  
 子ども・親・担任の絆を深めるために(2)……………橋 本 由 美 子  
 学年だより特別編……………橋 本 由 美 子  
 「心を一つにすれば」シリーズ(2)……………清 水 仁  
 子ども・こころ・ひょうげん②……………鈴 木 護  
 読者の声……………中 嶋 博・皆 川 秀 雄  
 授業と子どもももとのことを考える②……………安 藤 正 一  
 「あいさつ」ってなんだろう(下)……………千 葉 建 夫

おばあさんから孫たちへ(5)……………和 泉 和 歌 子  
 表紙のことば……………安孫子 理 麟  
 子どもの作品③……………小関 理  
 編集ノート……………(高橋) 今 野 喜 代 子  
 表紙写真……………

第 472号 (2006年7月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張「小さなハンス」のうれしい話……………戸 津 川 晴 美  
 緊急特集・教育基本法を守り生かすために……………高 橋 浩 太 郎  
 悔恨を繰り返さぬように……………高 橋 義 郎  
 「勉強しなさい」って、どういうことなの？……………高 橋 義 郎  
 教育実践 教研報告……………高 橋 研 一  
 歌と朗読 平和の鐘を鳴らそう(ヒロシマ、ナガサキのある国で)……………高 橋 研 一  
 草も木も生きている⑨……………高 橋 研 一  
 中学校点描⑬……………高 橋 研 一  
 「さいだぶりある記」⑭……………高 橋 研 一  
 学級だより……………高 橋 研 一  
 子ども・親・担任の絆を深めるために(3)……………高 橋 研 一  
 学年だより特別編……………高 橋 研 一  
 「心を一つにすれば」シリーズ(3)……………高 橋 研 一  
 子ども・こころ・ひょうげん(3)……………高 橋 研 一  
 みやぎ教育相談センターあれこれ⑩……………高 橋 研 一  
 授業と子どもももとのことを考える③……………高 橋 研 一  
 ふまれて生きる不思議な草花……………高 橋 研 一  
 オオバコのひみつ(上)……………千 葉 建 夫

おばあさんから孫たちへ(6)	和泉 和歌子
表紙のことは	安孫子 麟
子どもの作品④	小関 理
編集ノート	(高遠)
表紙写真	藤野 準

第 473号 (2006年8月)

子ども・こころ・ひょうげん	竹内 一馬
主張 夏休みの校舎で思ったこと	
緊急特集・教育基本法を守り生かすために	
校内研究が楽しい	高橋 孝知
ひらがなを学ぶのはテストのため?	清岡 修
教育実践 全国教研報告	
音楽は生きる力	太齋 登
子ども・こころ・ひょうげん(4)	鈴木 正美
草も木も生きている⑩	渡辺 正美
中学校点描(3)	森部 八郎
「さいだぶりある記」⑮	渡部 八郎
学級たより	
子ども・親・担任の絆を深めるために(4)	橋本 由美子
投稿 全県一学区制を考える	大木 一彦
授業と子ども—もともとのことを考える—④	
ふまれて生きる不思議な草花	
オオバコのひみつ(下)	千葉 建夫
おばあさんから孫たちへ(7)	和泉 和歌子
表紙のことは	安孫子 麟

第 474号 (2006年9月)

子どもの作品⑤	小関 理
編集ノート	(高遠)
表紙写真	高橋 加津信
子ども・こころ・ひょうげん	
主張 体育・スポーツを通して何を学ぶのか	藤原 聡
緊急特集・教育基本法を守り生かすために	
益がなく、害しか見えない改正案	石井 慎也
今、この時に、黙っているわけにはいかない	須藤 道子
教育実践 全国教研報告	
はしりもの・かわりだね	戸村 正隆
草も木も生きている⑪	渡辺 正美
中学校点描(3)	阿部 浩子
「さいだぶりある記」⑯	渡部 八郎
学級たより	
子ども・親・担任の絆を深めるために(5)	橋本 由美子
子ども・こころ・ひょうげん(5)	鈴木 正美
「みやぎ教育相談センター」あれこれ⑪	渡辺 繁
授業と子ども—もともとのことを考える—⑤	
「動きまわる生きもの」って、どんな生きもの	
おばあさんから孫たちへ(8)	千葉 建夫
表紙のことは	和泉 和歌子
子どもの作品⑥	安孫子 麟
編集ノート	小関 理

第 4 7 5 号 (2006年10月)

子ども・ころろ・ひょうげん

主張 日本国憲法と教育基本法の

精神が活かされた瞬間.....

緊急特集・教育基本法を守り生かすために

学びを通して参加する.....

だまされない自己.....

教育実践 全国教研報告

中学3年選択英語 読み取りの授業.....

草も木も生きている (最終回).....

中学校点描<sup>(3)</sup>

「きいだぶりある記」<sup>(17)</sup>.....

学級だより

子ども・親・担任の絆を深めるために(6).....

投稿.....

子ども・ころろ・ひょうげん(6).....

授業と子どももともとのことを考える⑥.....

「生ごみ」が黒い土に変わった(上).....

おばあさんから孫たちへ(9).....

表紙のことは.....

子どもの作品⑦.....

編集ノート.....

表紙写真.....

富樫 昌良

斎藤 敬一

吉田 茂

桑原 典子

渡辺 正美

高木 克純

渡部 八郎

橋本 由美子

鈴木 護

小野寺勝徳

皆川秀雄・安藤正一

千葉 建夫

和泉 和歌子

春日 辰夫

春 関 理

小 関 理

高橋 達郎

高橋 達郎

高橋 達郎

高橋 達郎

第 4 7 6 号 (2006年11月)

子ども・ころろ・ひょうげん

主張 教育基本法「改正」案は廃案にし、

現行教育基本法を誠実に実践すべき.....

緊急特集・教育基本法を守り生かすために

まっすぐさの中にある緻密さのある仕事.....

「教育勅語」で多くの教師が.....

教壇を追われた歴史に学んで.....

教育実践 全国教研報告

小学1年体育「モンスタークン」あらわる！

地球からのおくり物(1).....

「きいだぶりある記」<sup>(18)</sup>.....

学級だより 「楽人(がくと)」創刊.....

子ども・ころろ・ひょうげん(7).....

中学校点描<sup>(3)</sup>

授業と子どももともとのことを考える⑦.....

「生ごみ」が黒い土に変わった(下).....

「みやぎ教育相談センター」あれこれ<sup>(12)</sup>.....

おばあさんから孫たちへ(10).....

表紙のことは.....

子どもの作品⑧.....

編集ノート.....

表紙写真.....

高橋 智文

菅井 仁

渡辺 孝之

江島 隆二

阿子島 充

渡部 八郎

佐々木 俊幸

鈴木 護

岡崎 正治

千葉 建夫

渡辺 繁

和泉 和歌子

春日 辰夫

春 関 理

小 関 理

高橋 達郎

第 477 号 (2006年12月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 改悪教育基本法の実質化を許さず、

子ども主体の教育のさらなる推進を……

緊急特集・教育基本法を守り生かすために

私はなぜ基本法「改正」に抗うのか……

子ども・こころ・ひょうげん(8)……

教育実践 全国教研報告

想いを表すことと対象を見つめること(小学3年)

地球からのおくり物(2)……

「きいだぶりある記」(19)……

学級だより 「楽人」を楽しみにしている母です

授業と子ども—もともとのことを考える—(8)

土のひみつと生きもののつながり(上)

おばあさんから孫たちへ(11)

表紙のことは

子どもの作品(9)

編集ノート

表紙写真

石田 一彦

中森 孜郎

鈴木 護

鈴木 護

佐々木 祐一

阿子島 充

渡部 八郎

佐々木 俊幸

千葉 建夫

和泉 和歌子

春日 辰夫

小関 理

高橋 達郎

高橋 達郎

高橋 達郎

高橋 達郎

高橋 達郎

高橋 達郎

第 478 号 (2007年1月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 郷土を愛するということ……

緊急特集・教育基本法改正後 私たちはどうあるべきか……

教育実践 全国教研報告

地域における教育改革とPTA……

地球からのおくり物(3)……

秋麗(1)……

「きいだぶりある記」(20)……

学級だより

様々な反響を呼び起こした「作文」の紹介……

子ども・こころ・ひょうげん(9)……

「みやぎ教育相談センター」あれこれ(13)……

授業と子ども—もともとのことを考える—(9)

土のひみつと生きもののつながり(下)……

おばあさんから孫たちへ(12)……

表紙のことは

子どもの作品(10)

編集ノート

表紙写真

伊藤 裕一

石井 慎也

芳賀 直

阿子島 充

森 達

渡部 八郎

渡部 八郎

渡部 八郎

鈴木 護

鈴木 護

渡部 八郎

第 479 号 (2007年2月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 子どもたちを決して犠牲者にはしない……小野寺 由美子

緊急特集・教育基本法改正後私たちはどうあるべきか(2)

平和と平等・共同を子どもたちに!……高橋 達郎

教育実践 全国教研報告

植物の呼吸の指導(小6).....	鹿股明子
子ども・こころ・ひょうげん(10).....	鈴木護
地球からのおくり物(4).....	阿子島充
秋麗(2).....	森達
「さいだぶりある記」21.....	渡部八郎
中学校点描(38).....	木下晴子
授業と子ども―もともとのことを考える―⑩.....	千葉建夫
水と生きもののつながり(上).....	和泉和歌子
おばあさんから孫たちへ(13).....	春日辰夫
表紙のことは.....	春日辰夫
子どもの作品⑪.....	小関理
編集ノート.....	(き)
表紙写真.....	佐藤郁子
子ども・こころ・ひょうげん.....	佐々木光一
主張 私たちに、そこまで通学しろというの?.....	佐々木光一
緊急特集・教育基本法改正後私たちはどうあるべきか③.....	中森孜郎
教育基本法は「改正」されたけど.....	中森孜郎
教師の一分.....	佐藤正夫
おみやげは何にしようかな.....	佐藤正夫
心の言葉を何としても.....	永澤一浩
「子どもを守る歌」を心に.....	大沼宗彦
豊かな創造の芽を.....	芳賀郁雄
小さな希望をたくさん持ちながら.....	佐々木祐一

第 480号 (2007年3月)

失敗だらけだからこそ.....	齊藤重美
「やってみたい何か」があつて.....	加藤修二
「口を知ってくれる人が」.....	三浦康子
地球からのおくり物(5).....	阿子島充
秋麗(3).....	森達
「さいだぶりある記」(最終回).....	渡部八郎
子ども・こころ・ひょうげん⑪.....	鈴木八郎
教育相談センターあれこれ⑭.....	渡辺繁
授業と子ども―もともとのことを考える―⑪.....	渡辺繁
水と生きもののつながり(下).....	千葉建夫
読者の声.....	佐々木浩・安藤止一
おばあさんから孫たちへ(最終回).....	佐々木喜代子
表紙のことは.....	和泉和歌子
子どもの作品⑫.....	春日辰夫
編集ノート.....	小関理
表紙写真.....	(高麗)
.....	藤野準
主張 07年教育基本法を胸に憲法に基づく教育の推進を.....	佐々木永一
先生つてすばらしい―私の作品への思いと仙舟―.....	あまん きみこ
「旧満州生まれ」と書くこと.....	あまん きみこ
人生のドア.....	あまん きみこ
童話作家との出会い.....	あまん きみこ

第 481号 (2007年4月)

はじめての本「車のいろは空のいろ」のこと

『名前を見てみようだ』と仙台

向山の童話の碑のこと

『ちいちゃんのかげおくり』のこと

海野先生のこと

先生の仕事のすばらしさ

表紙のことは

子どもの作品① 版画(物語)の指導

編集ノート

表紙写真

春日辰夫

横山 頼義

(高達・き)

高橋 達郎

第 482号 (2007年5月)

子ども・こころ・ひょうげん

主張 少女あまんが生きられる学校に

子ども発見・教育発見①

全国教研報告 子ども生き生き学校づくり

地球からのおくり物⑥

秋麗④

反抗せざるROCKなし①

「4・5月の学級づくりどう進めるか」I

子ども・こころ・ひょうげん(1)

教育相談センターあれこれ⑭

授業と子ども—もともとのことを考える—⑫

空気と生きもののつながり(上)

子どもと楽しもう

表紙のことは

高橋 達郎

澤井 文彦

佐々原 芳夫

阿子島 充

森 達

苔米地 サトコ

日食 正昭

高橋 三代

渡辺 繁

千葉 建夫

さとう ゆきこ

春日 辰夫

子どもの作品② 一版多色刷り「家族」

編集ノート

表紙写真

子ども・こころ・ひょうげん

主張 「美しい国」を喜ぶ

「人材」育成には加担したくない

子ども発見・教育発見②

全国教研報告 Aが変わればクラスは変わる

地球からのおくり物⑦

秋麗⑤

反抗せざるROCKなし②

「4・5月の学級づくりどう進めるか」II

子ども・こころ・ひょうげん(2)

読者の声

授業と子ども—もともとのことを考える—⑬

空気と生きもののつながり(中)

子どもと楽しもう②

表紙のことは

子どもの作品③ 一版多色刷り「家族」

編集ノート

表紙写真

子どもと楽しもう

表紙のことは

横山 頼義

(き)

高橋 達郎

第 483号 (2007年6月)

岡崎 正治

高橋 幸子

渋谷 信賢

阿子島 充

森 達

苔米地 サトコ

日食 正昭

高橋 三代

谷津芳江・皆川秀雄

高橋清子

千葉 建夫

いとうゆづいち

春日 辰夫

横山 頼義

(高達)

高橋 達郎

高橋 達郎

第 484 号 (2007年7月)

子ども・こころ・ひょうげん	戸津川 晴美
主張 「欠点だらけの人間として」	芳賀 雅尋
子ども発見・教育発見③	遠藤 理香子
全国教研報告 「平和の伝達者」として	阿子島 充
地球からのおくり物⑧	森 達
秋麗⑥	苔米地 サト口
反抗せざる R O C K なし③	日食 正昭
保護者とのかわりこそ大切に	高橋 三代
子ども・こころ・ひょうげん(3)	渡辺 繁
教育相談センターあれこれ⑬	千葉 建夫
授業と子どもももとのことを考える⑭	さとう ゆきこ
空気と生きもののつながり(下)	春日 辰夫
子どもと楽しもう③	横山 頼義
表紙のことは	高橋 達郎
子どもの作品④ 一版多色刷り「家族」	
編集ノート	
表紙写真	

第 485 号 (2007年8月)

子ども・こころ・ひょうげん	藤原 聡
主張 子どもたちに本の楽しさを伝えたい	鹿股 明子
子ども発見・教育発見④	小野寺 浩之
全国教研報告 「秋葉隊結成」	

地球からのおくり物⑨	阿子島 充
秋麗⑦	
反抗せざる R O C K なし④	苔米地 サト口
音楽・教室・子ども④	日食 正昭
子ども・こころ・ひょうげん(4)	高橋 三代
読者の声	久我守義・齋藤俊子
私の教育実践	
子どもたちと読みを楽しんだ「あしたは天気だ」①	今野 喜代子

第 486 号 (2007年9月)

具象から抽象への軌跡①	佐々木 光一
子どもと楽しもう④	いとうゆういち
教育におけるゆとりをどう考える	中森 孜郎
表紙のことは	春日 辰夫
子どもの作品⑤ 一版多色刷り「家族」	横山 頼義
編集ノート	高橋 達郎
表紙写真	

子ども・こころ・ひょうげん	千葉 政典
主張 「標準学力検査」に思う	佐藤 満子
子ども発見・教育発見⑤	石井 宜
全国教研報告 全国各地で奮闘する社会科教師	阿子島 充
地球からのおくり物⑩	森 達
秋麗⑧	苔米地 サト口
反抗せざる R O C K なし⑤	

音楽・教室・子ども⑤……………日食正昭  
 子ども・こころ・ひょうげん(5)……………高橋三代  
 相談センターあれこれ⑩……………渡辺 繁  
 私の教育実践  
 子どもたちと読みを楽しんだ「あしたは天気だ」②

具象から抽象への軌跡②……………今野 喜代子  
 子どもと楽しもう⑤……………佐々木 光一  
 教育におけるゆとりをどうかんがえる(2)……………さとう ゆきこ  
 表紙のことは……………中森 孜郎  
 子どもの作品⑥ 一版多色刷り「家族」……………春日辰夫  
 編集ノート……………横山 頼義  
 表紙写真……………(き) 高橋 達郎

第 487号 (2007年10月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 マルシャークの子ども讃歌……………千葉 建夫  
 子ども発見・教育発見⑥……………田 中 元  
 全国教研報告 民族芸能を通して  
 子どもたちの思いはどう耕されたか……………高橋 孝知  
 地球からのおくり物⑪……………阿子島 充  
 秋麗⑨……………森 達  
 反抗せざるROCKなし⑥……………苔米地 サトロ  
 音楽・教室・子ども⑥……………日食正昭  
 子ども・こころ・ひょうげん(6)……………高橋 三代  
 私の教育実践

子どもたちと読みを楽しんだ「あしたは天気だ」③  
 具象から抽象への軌跡③……………今野 喜代子  
 子どもと楽しもう⑥……………佐々木 光一  
 教育におけるゆとりをどうかんがえる(3)……………いとうゆういち  
 表紙のことは……………中森 孜郎  
 子どもの作品⑦ 一版多色刷り「家族」……………春日辰夫  
 編集ノート……………横山 頼義  
 表紙写真……………(高遠) 高橋 達郎

第 488号 (2007年11月)

子ども・こころ・ひょうげん  
 主張 学校の適正規模とは……………高橋 智文  
 子ども発見・教育発見⑦……………山口正富  
 全国教研報告 音楽分科会  
 喜びに触れる音楽を……………沢屋敷 一子  
 地球からのおくり物(最終回)……………阿子島 充  
 秋麗⑩……………森 達  
 反抗せざるROCKなし⑦……………苔米地 サトロ  
 音楽・教室・子ども⑦……………日食正昭  
 子ども・こころ・ひょうげん(7)……………高橋 三代  
 センターあれこれ⑬……………渡辺 繁  
 私の教育実践  
 子どもたちと読みを楽しんだ「あしたは天気だ」最終回  
 具象から抽象への軌跡④……………今野 喜代子  
 佐々木 光一

子どもと楽しむもう⑦……………さとう ゆきこ  
 教育におけるゆとりをどうかんがえる(4)……………中森 孜郎  
 表紙のことは……………春日辰夫  
 子どもの作品⑧ 一版多色刷り「家族」……………横山 頼義  
 編集ノート……………(き)  
 表紙写真……………高橋 達郎

第 489号 (2007年12月)

子ども・こころ・ひょうげん……………千葉 保夫  
 主張 「いのち・からだ」子どもと学ぶ……………佐々木 俊幸  
 子ども発見・教育発見⑦……………佐々木 俊幸  
 全国教研報告 外国語分科会「文字と発音」の授業……………桑原 孝  
 秋麗①……………森 達  
 反抗せざるROCKなし⑧……………苫米地 サトロ  
 音楽・教室・子ども⑧……………日食 正昭  
 子ども・こころ・ひょうげん(8)……………高橋 三代  
 健康教育世界大会に参加して(上)……………千葉 保夫  
 私の教育実践 具象から抽象への軌跡⑤……………佐々木 光一  
 子どもと楽しむもう⑧……………いとうゆういち  
 教育におけるゆとりをどうかんがえる(5)……………中森 孜郎  
 表紙のことは……………春日辰夫  
 子どもの作品⑨ 一版多色刷り「家族」……………横山 頼義  
 編集ノート……………(高達)  
 表紙写真……………森 達

第 490号 (2008年1月)

子ども・こころ・ひょうげん……………石田 一彦  
 主張 「教育文化」に蓄積された財産の灯を高く掲げよう……………森田 涼子

子ども発見・教育発見⑧……………加藤 修二  
 全国教研報告 美術分科会……………森 達  
 秋麗②(最終回)……………苫米地 サトロ  
 反抗せざるROCKなし⑨……………日食 正昭  
 音楽・教室・子ども⑨……………高橋 三代  
 子ども・こころ・ひょうげん(9)……………渡辺 繁  
 相談センターあれこれ⑩……………千葉 保夫  
 健康教育世界大会に参加して(中)……………佐々木 光一  
 私の教育実践 具象から抽象への軌跡⑥……………掛川恵一・高橋清子  
 読者の声……………石川富美恵  
 子どもと楽しむもう⑨……………さとう ゆきこ  
 表紙のことは……………春日辰夫  
 子ども発見⑩ 一版多色刷り「家族」……………横山 頼義  
 編集ノート……………(き)  
 表紙写真……………高橋 達郎

第 491号 (2008年2月)

子ども・こころ・ひょうげん……………森 達  
 主張 繋がるといふこと……………森 達

全国教研報告 国語分科会……………柴田 民雄

反抗せざるROCKなし⑩……………苔米地 サトロ

音楽・教室・子ども⑩……………日食 正昭

子ども・こころ・ひょうげん⑩……………高橋 三代

読者の声……………皆川秀雄・浅野敏夫

健康教育世界大会に参加して(下)……………小野寺修子

子どもと楽しもう⑩……………千葉 保夫

私の教育実践 具象から抽象への軌跡⑦……………いとうゆういち

私と教育文化……………佐々木 光一

……………平石 壽子

……………富樫 昌良

……………斎藤 敬一

……………春日 辰夫

……………横山 頼義

……………藤野 準

第 492号 (2008年3月)

表紙のことば……………藤野 準

子どもの作品⑪ 一版多色刷り「家族」……………(高遠)

編集ノート……………藤野 準

表紙写真……………藤野 準

子ども・こころ・ひょうげん……………佐々木 永一

主張 創刊の意志を引き継いで……………中 森 孜郎

発達と学びの主体である子どもを原点に、……………高橋 浩太郎

私と教育文化……………高橋 浩太郎

……………菊池 鮮

……………小野寺 勝徳

全国教研報告 「しょく」の過程をていねいに……………小野寺 勝徳

反抗せざるROCKなし⑪……………苔米地 サトロ

音楽・教室・子ども⑪……………日食 正昭

子ども・こころ・ひょうげん⑪……………高橋 三代

相談センターあれこれ(21)……………渡辺 繁

子どもと楽しもう⑪……………さとう ゆきこ

私の教育実践 具象から抽象への軌跡⑧……………佐々木 光一

読者の声……………佐々木嘉代子・安藤正一

……………渡部八郎・岡村朋子

……………佐々木浩・澤井文彦

……………齋藤由美子・齋藤俊子

……………齋藤 真・林 和人

……………谷津芳江・佐藤博子

……………菅原清志・豊澤高子

……………春日 辰夫

……………横山 頼義

……………(高遠)

……………森 達

……………藤野 準

## 『教育文化』総目次集を編集して

編集作業のために、『教育文化』のバックナンバーを手にとる。読みたくなる実践報告、論文がたくさんある。そして、つい読んでしまう……。編集作業をして思うことは、この『教育文化』には、教育や授業、教師の仕事について、本気で考え、論議し、教育実践の創造を喜びとする教師たちがいる、ということだ。

『教育文化』の精神とは何か。

休刊となる3月号で、創刊編集者の菊池鮮さんは「真正直に言いたいことを言う」といい、創刊当時から宮教組の専従だった高橋光太郎さんは「現場の実践、悩み、苦しみを本音で語る」と書いている。『教育文化』の精神とは、言いたいことを言うこと、つまり、教師の言論の自由、教育の自由を実現することだったのだ、とあらためて考えた。

そして、私は思う。『教育文化』休刊になった最大の理由は、教育現場＝職員室から、言論の自由が奪われたこと、教育授業の創造の自由が奪われたこと。教師たちから考え、議論する時間、本を読む時間が奪われたこと。上からの「教育改革」が進む現在、数値目標による教職員評価・学校評価・学力テスト体制がつけられ、教師の創造的

実践は急速に追い込まれている。

『教育文化』の復刊Ⅱ第2次『教育文化』の創刊のみの第一歩は、職員室で、授業、子ども、教育について語り、考える時間を取り戻すこと。まず目の前の子どもたちのことを、自分の頭で考えておかしいと思うことを、おだやかに、やわらかく、同僚や父母を信頼して発言していくことではないか。

教職員が子どもたちの声に耳を傾け、目の前の子どもの実現について話し合い、教育課題を明らかにし、保護者、地域の協力を求めながらその課題に取り組むとき、学校はよみがえってくるだろう。すべての子どもたちの学びを保障する授業づくり・学校づくり、即ち、「参加と共同の授業づくり・学校づくり」こそ、上からの理不尽な「改革」から、学校と教育を守る道ではないか。

「参加と共同の授業づくり・学校づくり」は、もう宮城のあちこちで始まっている。この取り組みが交流され、広がるとき、宮城における21世紀の新しい『教育文化』は創造されていくだろう。私の残り9年間の教員生活のテーマである。宮城の仲間たちよ、がんばっていきましょう。私は、子どもに人の道を説く教師として、恥ずかしくなく生きていきたい。子どもたちの担任になれる幸せをいつまでも感じていたい。

(高橋 達郎)

## 『教育文化』総目次集

1962年4月創刊号～2008年3月492号

編集発行人 佐々木 永 一  
発行日 2008年3月20日  
発行 宮城県教職員組合  
〒981-8545 仙台市青葉区柏木1-2-45  
TEL 022-234-0141・4161  
FAX 022-274-2130  
印刷所 大東印刷有限会社  
〒981-0932 仙台市青葉区木町1-19

## 『教育文化』から生まれた単行本

「人生についての親展」	篠崎 五六 著	1964年 理論社刊
「垢」	菊池 鮮 著	1965年 理論社刊
「一つの教師論」	斎藤 喜博 著	1965年 国土社刊
「生活科学入門」	岩本 正次 著	1968年 国土社刊
「親馬鹿教育論」	ささきみちお 著	1972年 評論社刊
「教育実践検討サークル」	中村 敏弘 著	1975年 国土社刊
「自伝的教育論 教師そこまでの道」	宮崎 典男 著	1984年 あゆみ出版刊
「揺れる子どもの心」	太田 直道 著	1999年 三学出版刊
「教育の散歩道」	石田 一彦 著	2004年 本の森刊
「戦争って何なんだろう」	春日 辰夫 著	2006年 教育文化研究 センター
「生きているってどんなこと？」	数見 隆生・吉田 茂 鎌田 雅子・佐藤 洋子 橋本 由美子 著	2007年 農文協刊
「いま 子育て・教育の問い直しを」	中森 孜郎 著	2007年 教育文化研究 センター

## 『教育文化』の原稿が一部収められた本

「学校のしごと 教師のしごと」	高橋金三郎 著	1973年 評論社刊
「林竹二著作集B 運命としての学校」	林 竹二 著	1983年 筑摩書房刊
「言葉の行為」	木村 次郎 著	1984年 群馬評論社刊
「土・水・森林・海そして人間の授業」	春日 辰夫 著	1997年 えみーる書房刊
「歩きながら考える 生命・人間・子育て」	大田 堯 著	2000年 一ツ橋書房刊